

新井の頭通り(都道放射第23号線)  
についての住民アンケート調査  
結果詳細報告書

平成28年3月  
明大前駅周辺地区街づくり協議会

## ◆ 新井の頭通り(都道放射第23号線)についての住民アンケート調査結果(詳細)

## 目次

本報告書の著作権と引用など二次利用について	4	ア 問1 認知度 詳細×住所別	12
はじめに	4	イ 問1 認知度 詳細×地域別	12
1 詳細報告書について	4	ウ 問1 認知度 詳細×居住年数別	13
2 アンケートの構成	4	エ 問1 認知度 詳細×回答者年代別	13
3 本報告書の構成	4	オ 問1 認知度 詳細×家族数別	14
4 第1 調査概要の記述内容	4	カ 問1 認知度 詳細×性別	14
5 第2 回答者の属性の記述内容	4	キ 問1 認知度 詳細×完成後便利度別	15
6 第3 アンケート調査の記述内容	4	ク 問1 認知度 詳細×三案中一位選択別	15
(1) “各設問ごとの取り纏め” の記述内容	4	2 問2 関心度	16
ア どのように思うか (How)の回答	4	(1) 問2 全体	16
(ア) 全体	4	(2) 問2 属性別関心度 一覧	16
(イ) 一覧	5	ア 関心がある	16
(ウ) 詳細	5	イ 関心がない	16
イ 理由 (Why)の回答	5	(3) 問2 属性別関心度 詳細	17
ウ 自由意見の回答	5	ア 問2 関心度 詳細×住所別	17
(2) クロス集計について	5	イ 問2 関心度 詳細×地域別	17
(3) 選択肢回答のコメントについて	5	ウ 問2 関心度 詳細×居住年数別	18
(4) “設問相互の関係と一覧” の記述内容	5	エ 問2 関心度 詳細×回答者年代別	18
7 参考資料について	5	オ 問2 関心度 詳細×家族数別	19
8 本報告書の表記について	5	カ 問2 関心度 詳細×性別	19
第1 調査概要	7	キ 問2 関心度 詳細×完成後便利度別	20
1 調査の目的	7	ク 問2 関心度 詳細×三案中一位選択別	20
2 地域	7	3 問1～問2 認知度と関心度の関係	21
3 対象	7	4 問3 環境への影響度	23
4 実施期間	7	(1) 問3 環境への影響度 全体	23
5 調査方法	7	(2) 問3 環境への影響度 一覧	23
6 調査項目	7	ア 住所別	23
7 回収状況	7	(ア) 気になる	23
(1) 住所別郵便布回収状況	7	(イ) 気にならない	23
(2) 地域別郵便布回収状況	8	イ 地域別	24
8 調査企画	8	(ア) 気になる	24
9 調査にあたり受けた助成	8	(イ) 気にならない	24
第2 回答者の属性 (アンケート問 16 の調査結果)	9	(3) 問3 項目別環境への影響度 詳細	25
1 住所	9	ア 問3 1) 騒音振動 詳細	25
2 地域	9	(ア) 問3 1) 騒音振動 全体	25
3 住居形式	9	(イ) 問3 1) 騒音振動×住所別	25
4 土地の所有	9	(ウ) 問3 1) 騒音振動×地域別	26
5 建物の所有	9	イ 問3 2) 交通増量 詳細	26
6 居住年数	9	(ア) 問3 2) 交通増量 全体	26
7 回答者性別	10	(イ) 問3 2) 交通増量×住所別	27
8 回答者年代	10	(ウ) 問3 2) 交通増量×地域別	27
9 回答者家族数	10	ウ 問3 3) 大気汚染 詳細	28
10 使用乗り物	10	(ア) 問3 3) 大気汚染 全体	28
(1) 使用乗り物	10	(イ) 問3 3) 大気汚染×住所別	28
(2) 最も多く使った乗り物	10	(ウ) 問3 3) 大気汚染×地域別	29
第3 アンケート調査の結果	11	エ 問3 4) 交通事故 詳細	29
1 問1 認知度	11	(ア) 問3 4) 交通事故 全体	29
(1) 問1 全体	11	(イ) 問3 4) 交通事故×住所別	30
(2) 問1 属性別認知度 一覧	11	(ウ) 問3 4) 交通事故×地域別	30
ア 知っている	11	オ 問3 5) 景観変化 詳細	31
イ 知らなかった	11	(ア) 問3 5) 景観変化 全体	31
(3) 問1 属性別認知度 詳細	12	(イ) 問3 5) 景観変化×住所別	31
		(ウ) 問3 5) 景観変化×地域別	32
		5 問4 住民各層への影響度	33
		(1) 問4 住民各層への影響度 全体	33
		(2) 問4 住民各層への影響度 一覧	33

ア 住所別.....	33	ア 便利になる.....	53
(7) 影響がある.....	33	イ 不便になる.....	53
(4) 影響がない.....	33	(3) 問6 属性別完成した後の便利度 詳細.....	54
イ 地域別.....	34	ア 問6 完成した後の便利度 詳細×住所別.....	54
(7) 影響がある.....	34	イ 問6 完成した後の便利度 詳細×地域別.....	54
(4) 影響がない.....	34	ウ 問6 完成した後の便利度 詳細×居住年数別.....	55
(3) 問4 項目別住民各層への影響度 詳細.....	35	エ 問6 完成した後の便利度 詳細×回答者年代別.....	55
ア 問4 1) 乳幼児には 詳細.....	35	オ 問6 完成した後の便利度 詳細×家族数別.....	56
(7) 問4 1) 乳幼児には 全体.....	35	カ 問6 完成した後の便利度 詳細×性別.....	56
(4) 問4 1) 乳幼児には×住所別.....	35	キ 問6 完成した後の便利度 詳細×三案中一位選択別.....	57
(7) 問4 1) 乳幼児には×地域別.....	36	8 問7 →16、17項にて記述.....	57
イ 問4 2) 子供(中学生まで)には 詳細.....	36	9 問8 1)東京都計画案の評価.....	58
(7) 問4 2) 子供(中学生まで)には 全体.....	36	(1) 問8 1)東京都計画案の評価 全体.....	58
(4) 問4 2) 子供(中学生まで)には×住所別.....	37	(2) 問8 1)属性別東京都計画案の評価 一覧.....	58
(7) 問4 2) 子供(中学生まで)には×地域別.....	37	ア 評価する.....	58
ウ 問4 3) 成人には 詳細.....	38	イ 評価しない.....	58
(7) 問4 3) 成人には 全体.....	38	(3) 問8 属性別1)東京都案の評価 詳細.....	59
(4) 問4 3) 成人には×住所別.....	38	ア 問8 1)東京都案 評価詳細×住所別.....	59
(7) 問4 3) 成人には×地域別.....	39	イ 問8 1)東京都案 評価詳細×地域別.....	59
エ 問4 4) お年寄りには 詳細.....	39	ウ 問8 1)東京都案 評価詳細×居住年数別.....	60
(7) 問4 4) お年寄りには 全体.....	39	エ 問8 1)東京都案 評価詳細×回答者年代別.....	60
(4) 問4 4) お年寄りには×住所別.....	40	オ 問8 1)東京都案 評価詳細×家族数別.....	61
(7) 問4 4) お年寄りには×地域別.....	40	カ 問8 1)東京都案 評価詳細×性別.....	61
オ 問4 5) 障がい者には 詳細.....	41	キ 問8 1)東京都案 評価詳細×完成後便利度別.....	62
(7) 問4 5) 障がい者には 全体.....	41	ク 問8 1)東京都案 評価詳細×三案中一位選択別.....	62
(4) 問4 5) 障がい者には×住所別.....	41	10 問9 2)地下トンネル化案の評価.....	63
(7) 問4 5) 障がい者には×地域別.....	42	(1) 問9 2)地下トンネル化案の評価 全体.....	63
6 問5 道路の構造仕様の必要度.....	43	(2) 問9 2)属性別地下トンネル化案の評価 一覧.....	63
(1) 問5 道路の構造仕様の必要度 全体.....	43	ア 評価する.....	63
(2) 問5 道路の構造仕様の必要度 一覧.....	43	イ 評価しない.....	63
ア 住所別.....	43	(3) 問9 属性別2)地下トンネル化案の評価 詳細.....	64
(7) 必要と思う.....	43	ア 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×住所別.....	64
(4) 必要と思わない.....	43	イ 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×地域別.....	64
イ 地域別.....	44	ウ 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×居住年数別.....	65
(7) 必要と思う.....	44	エ 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×回答者年代別.....	65
(4) 必要と思わない.....	44	オ 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×家族数別.....	66
(3) 問5 項目別道路の構造仕様の必要度 詳細.....	45	カ 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×性別.....	66
ア 問5 1) 歩道の十分な広さ 詳細.....	45	キ 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×完成後便利度別.....	67
(7) 問5 1) 歩道の十分な広さ 全体.....	45	ク 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×三案中一位選 別.....	67
(4) 問5 1) 歩道の十分な広さ×住所別.....	45	11 問10 3)円形状周回道路案の評価.....	68
(7) 問5 1) 歩道の十分な広さ×地域別.....	46	(1) 問10 3)円形状周回道路案の評価 全体.....	68
イ 問5 2) 自転車道の十分な広さ 詳細.....	46	(2) 問10 3)属性別円形状周回道路案の評価 一覧.....	68
(7) 問5 2) 自転車道の十分な広さ 全体.....	46	ア 評価する.....	68
(4) 問5 2) 自転車道の十分な広さ×住所別.....	47	イ 評価しない.....	68
(7) 問5 2) 自転車道の十分な広さ×地域別.....	47	(3) 問10 属性別3)円形状周回道路案の評価 一覧.....	69
ウ 問5 3) 道路周辺の緑化 詳細.....	48	ア 問10 3)円形状周回道路案 評価詳細×住所別.....	69
(7) 問5 3) 道路周辺の緑化 全体.....	48	イ 問10 3)円形状周回道路案 評価詳細×地域別.....	69
(4) 問5 3) 道路周辺の緑化×住所別.....	48	ウ 問10 3)円形状周回道路案 評価詳細×居住年数別.....	70
(7) 問5 3) 道路周辺の緑化×地域別.....	49	エ 問10 3)円形状周回道路案 評価詳細×回答者年代別.....	70
エ 問5 4) 道路標識、案内板の充実 詳細.....	49	オ 問10 3)円形状周回道路案 評価詳細×家族数別.....	71
(7) 問5 4) 道路標識、案内板の充実 全体.....	49	カ 問10 3)円形状周回道路案 評価詳細×性別.....	71
(4) 問5 4) 道路標識、案内板の充実×住所別.....	50	キ 問10 3)円形状周回道路案 評価詳細×完成後便利度 別.....	72
(7) 問5 4) 道路標識、案内板の充実×地域別.....	50	ク 問10 3)円形状周回道路案 評価詳細×三案中一位選 択別.....	72
オ 問5 5) 電柱の地下化等の整備 詳細.....	51	12 問8～問10 各案の評価一覧.....	73
(7) 問5 5) 電柱の地下化等の整備 全体.....	51	(1) 問8～問10 各案の評価一覧 全体.....	73
(4) 問5 5) 電柱の地下化等の整備×住所別.....	51	(2) 問8～問10 属性別 各案の評価 一覧.....	73
(7) 問5 5) 電柱の地下化等の整備×地域別.....	52	ア 問8～問10 住所別 各案の評価一覧.....	73
7 問6 完成した後の便利度.....	53		
(1) 問6 完成した後の便利度 全体.....	53		
(2) 問6 完成した後の便利度 一覧.....	53		

イ 問8～問10 地域別 各案の評価一覧.....	73	15 問12 三案中一位選択の理由.....	86
ウ 問8～問10 居住年数別 各案の評価一覧.....	74	(1) 問12 三案中一位選択の理由.....	86
エ 問8～問10 回答者年代別 各案の評価一覧.....	74	ア 東京都案.....	86
オ 問8～問10 家族数別 各案の評価一覧.....	74	イ 地下案.....	86
カ 問8～問10 性別 各案の評価一覧.....	75	ウ 周回案.....	86
キ 問8～問10 完成後便利用別 各案の評価一覧.....	75	(2) 問12 三案中一位選択の理由.....	87
ク 問8～問10 三案中一位選択別 各案の評価一覧.....	75	ア 問12 三案中一位選択の理由「はい」のグラフ.....	87
13 問1～問10 住所別及び地域別 回答内容一覧.....	76	イ 問12 三案中一位選択の理由「いいえ」のグラフ.....	87
(1) 問1～問10 住所別質問別 回答「はい」の比率 一覧76		(3) 問12 一位を選択した理由「はい」「いいえ」の表.....	88
ア 23号線との関係から見た住所の特性.....	76	16 問7及び問12～問15自由意見の明細.....	90
イ 住所別質問別 回答「はい」の比率 一覧.....	76	(1) 問7 道路の改修に伴う不安.....	90
ウ 住所別質問別 回答「いいえ」の比率 一覧.....	77	(2) 問12 三案中一位選択の理由.....	94
(2) 問1～問10 地域別質問別 回答「はい」の比率 一覧79		(3) 問13 土地の用途地域変更について.....	98
ア 23号線との関係から見た地域の特性.....	79	(4) 問14 東京都や区に対する意見.....	100
イ 地域別質問別 回答「はい」の比率 一覧.....	79	(5) 問15 街づくりのあり方をめぐる意見.....	105
ウ 地域別質問別 回答「いいえ」の比率 一覧.....	80	17 問7及び問13～問15自由意見の分類と集計.....	110
14 問11 三案中一位選択の結果.....	82	(1) 問7 道路の改修に伴う不安.....	110
(1) 問11 三案中一位選択の結果 全体.....	82	(2) 問13 土地の用途地域変更について.....	111
(2) 問11 三案中一位選択の結果 属性別一覧.....	82	(3) 問14 東京都や区に対する意見.....	111
(3) 問11 属性別 三案中一位選択の結果 詳細.....	83	(4) 問15 街づくりのあり方をめぐる意見.....	111
ア 問11 三案中一位選択の結果 詳細×住所別.....	83	参考資料.....	113
イ 問11 三案中一位選択の結果 詳細×地域別.....	83	1 アンケート参考資料.....	113
ウ 問11 三案中一位選択の結果 詳細×居住年数別.....	83	2 アンケート調査票.....	115
エ 問11 三案中一位選択の結果 詳細×回答者年代別.....	84		
オ 問11 三案中一位選択の結果 詳細×家族数別.....	84		
カ 問11 三案中一位選択の結果 詳細×性別.....	84		
キ 問11 三案中一位選択の結果 詳細×完成後便利用別.....	85		

## 本報告書の著作権と引用など二次利用について

1. 本報告書の著作権は明大前駅周辺地区まちづくり協議会にあります。引用等二次利用する場合は著作権法が定める著作権制限規定に従ってください。引用する場合も引用ルールに従って引用してください。
2. 特定の主張に本報告書内容を利用する場合は、「資料を引用した主張については引用者の主張であり、協議会の見解を示すものではない」ことが分かるようにしてください。以上のルールに則って利用する場合は本協議会の利用許諾は不要です。

## はじめに

### 1 詳細報告書について

本報告書は下記調査概要に記した内容で実施した「新井の頭通（都道放射第23号線）についてのアンケート」結果の詳細報告である。記述に際しては個人情報保護に抵触しないようにした。

回答結果の「解釈」は解釈する立場によって異なるので行わず、「結果の事実」を記している。

### 2 アンケートの構成

アンケートは合計16問あり、以下の構成になっている。（参考資料2 アンケート調査表参照）

#### (1) 選択肢から回答する質問11問

あらかじめ用意した選択肢を選択する「選択肢法」を用いた質問は問1～問6及び問8～問12の合計11問あり、さらに次の2種類に分かれる。

- ・「どのように思うか（How）」を回答する問1～問6及び問8～問11（合計10問）
- ・「理由（Why）」を回答する問12（合計1問）

#### (2) 自由回答をする質問4問

回答者の生の声を自由に記述してもらう「自由回答法」を用いた質問は問7及び問13～問15の合計4問ある

#### (3) 回答者属性の質問1問

回答者の属性を回答してもらう質問は問16の合計1問である。今回のアンケートは、回答者の属性の回答を得ているため、属性別クロス集計ができるのが大きな特徴である。

### 3 本報告書の構成

本報告書ではアンケートを次の4構成にまとめた。

第1 調査概要、第2 回答者の属性、第3 アンケート調査、参考資料

#### 4 第1 調査概要の記述内容

本アンケートの調査概要を記している。

#### 5 第2 回答者の属性の記述内容

回答者の属性を聞いた問16の結果を最初にまとめた。

#### 6 第3 アンケート調査の記述内容

記述は“各設問ごとの取り纏め”と“設問相互の関係と一覧”から成る

##### (1) “各設問ごとの取り纏め” の記述内容

アンケートの設問ごとの取り纏めは1、2、4～7、9～11、14～17の13項目で以下のとおり記述してある。

##### ア どのように思うか（How）の回答

「どのように思うか（How）」を選択肢から回答する問1～問6及び問8～問11の取り纏めは「全体」、「一覧」、「詳細」の3構成で記述している。

##### (ア) 全体

① 質問に関する回答結果を「回答数と構成比より成る表」「表を視覚化したグラフ」「グラフのコメント」に分けて、「コメント」「グラフ」「表」の順に示した。

② 「問3 環境への影響度」、「問4 住民各層への影響度」、「問5 道路の構造仕様の必要度」は各々5項目に分けて質問しており、全体としての質問はしていない。そこで5項目を一纏めにしたグラフを示して「全体」とした。個々の回答結果の数値は(ウ)「詳細」の「表」に記している。

#### (イ) 一覧

(ウ)「詳細」に記した属性別集計結果を一覧できるようにグラフ化した。  
個々の回答結果の数値は(ウ)「詳細」の「表」に記している。

#### (ウ) 詳細

属性別クロス集計の個々を「回答数と構成比より成るクロス集計表」「表を視覚化したグラフ」に分け、「グラフ」「クロス集計表」の順に示した。コメントは煩雑を避け記述していない。

#### イ 理由 (Why) の回答

「理由 (Why)」を選択肢から回答する問12の取り纏めは「回答数と構成比より成る表」「表を視覚化したグラフ」「グラフのコメント」に分けて、「コメント」「グラフ」「表」の順に示した。

#### ウ 自由意見の回答

「自由回答法」を用いた問7及び問12～問15の取り纏めとして、自由意見の個々を16項、問12以外の自由意見の分類集計を17項に記した。

### (2) クロス集計について

- ・クロス集計は回答者属性（住所別、地域別、居住年数別、回答者年代別、家族数別、性別）及び問6の完成後便利度、問11の三案中一位選択結果の8項目とで行っている。
- ・「問3環境への影響度」、「問4住民各層への影響度」、「問5道路の構造仕様の必要度」は各々5項目に分けて質問している。この5項目すべてに属性別クロス集計を行うと、その数が膨大なので「住所別」と「地域別」に限定してクロス集計を行った。
- ・問8と問8、問11と問11間のクロス集計は意味をなさないので除外した。

### (3) 選択肢回答のコメントについて

- ・問1～問6及び問8～問11の選択肢は「どのように思うか程度を分けて」4段階で聞いている。
- ・さらに「大変思う」と「少し思う」を「思う」で小計、「あまり思わない」と「全く思わない」を「思わない」で小計している。
- ・程度の「大変」と「少し」、「あまり」と「全く」の差異の分析は記述が多くなるので行わず、「思う」「思わない」という2段階の「小計」レベルでコメントを付けている。

### (4) “設問相互の関係と一覧” の記述内容

アンケートの設問相互の関係分析や、設問相互の一覧は以下のとおり記述してある。

#### ア 問1～問2 認知度と関心度の関係

認知度と関心度は相互に関係するが、本アンケートに関してはどういふことが言えるか3項に記す。

#### イ 問8～問10 各案の評価一覧

東京都案、地下トンネル化案、円形状周回道路案の評価を改めて横並びにして12項に示す。

#### ウ 問1～問10 住所別及び地域別 回答内容一覧

住所別及び地域別の回答内容を改めて横並びにして13項に示す。構成比の表も一覧で示す

## 7 参考資料について

東京都案、地下トンネル化案、円形状周回道路案とはどのようなものか、アンケートに添付した説明を「アンケート参考資料」として掲載した。またアンケート調査票も掲載した。

## 8 本報告書の表記について

- (1) 本報告書ではアンケート用紙の「東京都計画案」を「東京都案」、「地下トンネル化案」を「地下案」、「円形状周回道路案」を「周回案」と略記する場合がある。
- (2) 各質問を属性別に集計するなどのクロス集計は、タイトルを「質問×○○」の様に記す場合がある。
- (3) 表の%、数値表記について

ア 表の中のN (number of case) とは、回答者総数（あるいは分類別の回答者数）のことである。

イ 構成比の%算出については、各項目の回答数や小計後の回答数及び総合計の回答数をNで割り、小数点第3位を四捨五入して%表示した。つまり小計や合計の%は個別項目の%を加算して出しているのではない。そのため、小計や合計が個別項目の%の合計とならない場合がある。以下に例を示す。

例：問1 認知度 全体

	知っていた			知らなかった			無回答	合計	
	計	よく	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	80%	22%	57%	20%	16%	4%	0%	100%	%
	210	59	151	53	42	11	1	264	N

上の表で「知っていた」の計は80%だが、「よく知っていた」22%と「ある程度知っていた」57%を足すと79%で見かけ上数値が合わない。しかし、この%部分の計算で個々の回答数÷Nの計算結果を小数第4位を切り捨てて小数第3位まで表示すると下の表のようになる。

小数点第3位を四捨五入すると、「知っていた」の計は80%、「よく知っていた」22%と「ある程度知っていた」57%となることが分かる。また回答数は「知っていた」の計は210、「よく知っていた」59と「ある程度知っていた」151を足した小計に等しく正しいことが分かる。

合計も  $22\% + 57\% + 16\% + 4\% = 99\%$  で100%にならないが同様の理由による。

	知っていた			知らなかった			無回答	合計	
	計	よく	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	0.795	0.223	0.571	0.200	0.159	0.041	0.003	1.000	小数
	210	59	151	53	42	11	1	264	N

ウ 複数回答を許す質問では回答総数は個別回答数の単純合計になる。したがって合計の回答比率は回答総数÷回答者数となり100%を超えることがある。この場合紛らわしくなるので表の合計欄に「回答総数」（左側個別回答数の単純合計）は記さない。

# 第1 調査概要

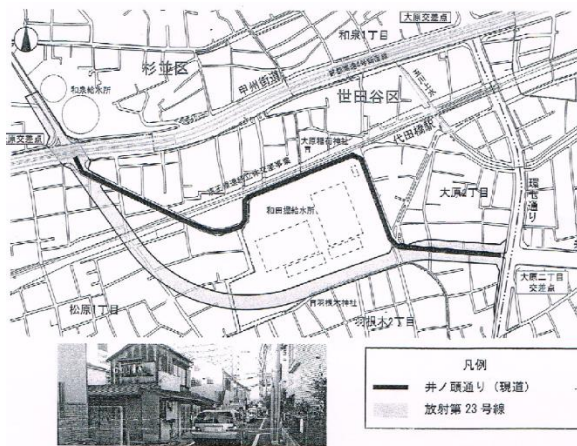
## 1 調査の目的

2014年12月12日、東京都建設局第二建設事務所は、環状七号線交差点から甲州街道までの区間に係る放射線街路第23号線（以下、単に「23号線」という。）について「事業概要及び測量説明会と環境配慮の方策に関する説明会」を開催しました。

本計画は1966年に都市計画決定されましたが、半世紀近い年月が流れ、当時の状況を知る住民も少ないのが現状です。そこで明大前駅周辺地区街づくり協議会は今後の街づくりに生かすべく、本計画に対する現在の住民の意識を把握するためアンケート調査を実施しました。

## 2 地域

都市計画道路都道放射第23号線（通称井の頭通り）世田谷区大原二丁目から杉並区和泉二丁目までのうち、世田谷区内の予定地両側約100m範囲の住民。行政区域としては、世田谷区松原1丁目、羽根木2丁目、大原2丁目に属する範囲。



## 3 対象

今回の調査に当たっては調査地域の一般戸建て住宅（分譲マンションも含む）の一戸一戸の住民（実際に当該住宅に居住している住民）を対象としました。一般のアパート住民は対象としていません。アンケート記入は一户当たり1アンケート回答とし、アンケート記入者は世帯主に限るなどの限定はせず、各戸の判断に任せました。

## 4 実施期間

2015年11月28日・29日（調査票配布）～12月20日（調査票回収）。

\*2016年1月末迄に返信されたものも有効としました。

## 5 調査方法

・自記入式郵送調査。

## 6 調査項目

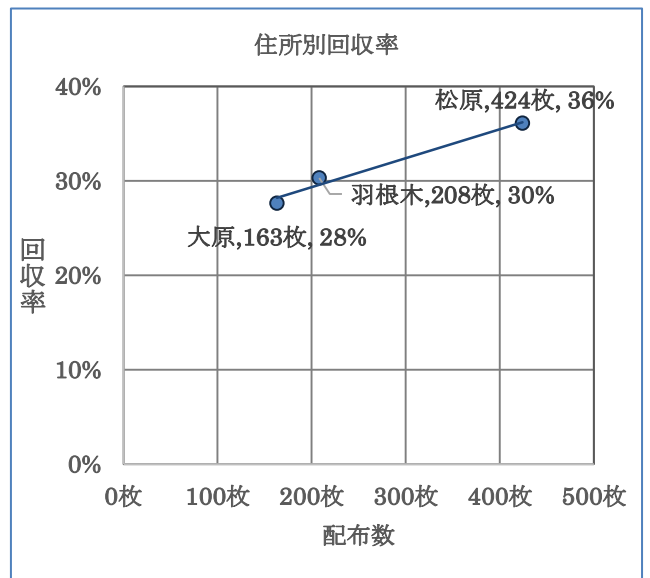
後掲のアンケート調査票を参照

## 7 回収状況

795部配付し、264部回収。（回収率：33.2%）

### (1) 住所別配布回収状況

	配布		回収		
	枚数	構成比	枚数	構成比	回収率
松原	424	53%	153	58%	36%
羽根木	208	26%	63	24%	30%
大原	163	21%	45	17%	28%
小計	795	100%	261	99%	33%
無回答	—	—	3	1%	0%
合計	795	100%	264	100%	33%



※ 住所別配布数と回収率の相関を調べると

$R=0.988384741$ で高い相関が認められる。

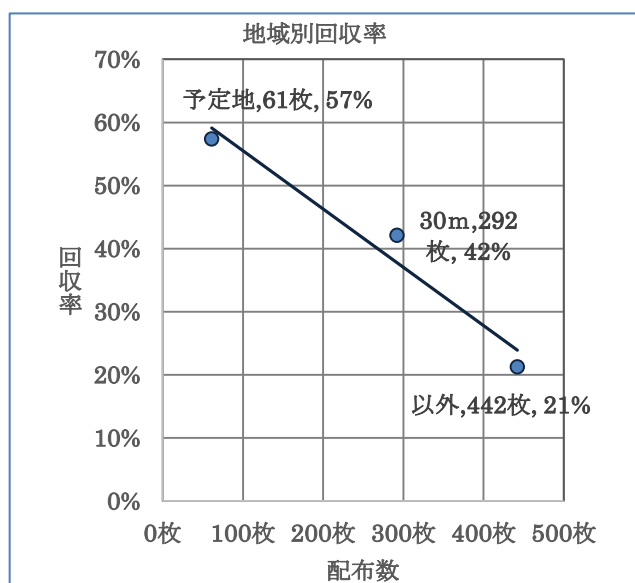
配布枚数は住所別の戸建て住居数にほぼ該当すると思われるので、住居数に比例したアンケート回答が得られていると判断できる。

以上のことからアンケート結果は住居数に比例した住民の声を正しく反映していることが分かる。



## (2) 地域別配布回収状況

	配布		回収		
	枚数	構成比	枚数	構成比	回収率
予定地	61	8%	35	13%	57%
30m	292	37%	123	47%	42%
以外	442	56%	94	36%	21%
小計	795	100%	252	95%	32%
無回答	-	-	12	5%	2%
合計	795	100%	264	100%	33%



※ 地域別配布数と回収率の相関を調べると  $R = -0.977723095$  で高い負の相関が認められる。  
23号線計画で最も影響を受ける「予定地」は配布

枚数（＝住戸数）は少ないがアンケート回答率（＝回収率）は高く、影響が相対的に低い「その他」地域は配布枚数（＝住戸数）は多いがアンケートの回答率は低い。ここから次のことが分かる

①23号線計画で影響の受け方が高い地域は住戸数が少ない、一方影響の受け方が低い地域は住戸数が多い

②23号線計画で影響の受け方が高い地域はアンケートの回答率（＝回収率）が高く、影響の受け方が低い地域はアンケートの回答率が低い

③よって地域別配布数と回収率は負の相関を示す  
以上のように23号線計画で影響を受ける程度に比例したアンケート回収であるので、アンケート結果は23号線計画で影響を受ける程度を正しく反映した住民の声であることが分かる。

## 8 調査企画

明大前駅周辺地区街づくり協議会が企画、設問、配布、回収を実施いたしました。

この調査を行うにあたっては、交通社会学がご専門の千葉大学名誉教授・鈴木春男先生と交通工学がご専門の国士舘大学理工学部教授・寺内義典先生のご指導を仰ぎました。

調査票の配布と回収に国士舘大学理工学部・寺内研究室の学生諸氏にご協力を頂きました。

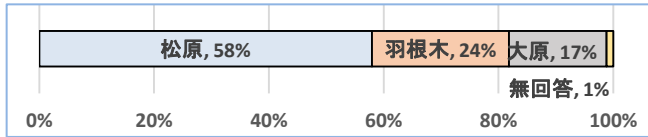
## 9 調査にあたり受けた助成

本活動は「一般財団法人・世田谷トラスト街づくり」による「公益信託世田谷まちづくりファンド」の助成を受けています。

## 第2 回答者の属性（アンケート問 16 の調査結果）

### 1 住所

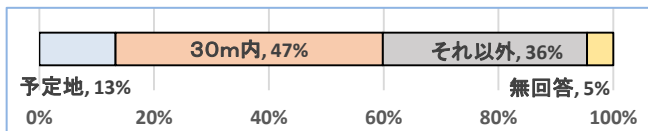
※回答者の住所構成比は松原が58%と最も多く、以下羽根木24%、大原17%と続く



松原	羽根木	大原	無回答	計	
58%	24%	17%	1%	100%	%
153	63	45	3	264	N

### 2 地域

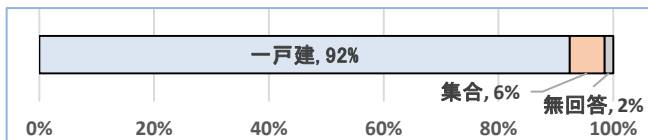
※回答者の23号線との位置関係を問う質問に対して、(予定地ではないが)30m内が最も多く47%、次いで予定地、30m以内のいずれでもないそれ以外が36%、予定地は13%である。



予定地	30m内	それ以外	無回答	計	
13%	47%	36%	5%	100%	%
35	123	94	12	264	N

### 3 住居形式

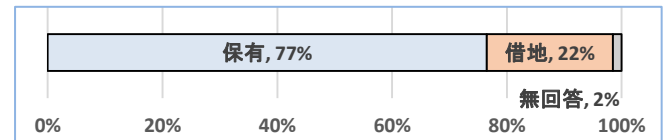
※アンケートの3 対象に「今回の調査に当たっては調査地域の一般戸建て住宅(分譲マンションも含む)の一戸一戸の住民(実際に当該住宅に居住している住民)を対象としました。一般のアパート住民は対象としていません。」とあるので一戸建てが92%多いのは「当然」といえる。



一戸建	集合	無回答	計	
92%	6%	2%	100%	%
244	16	4	264	N

### 4 土地の所有

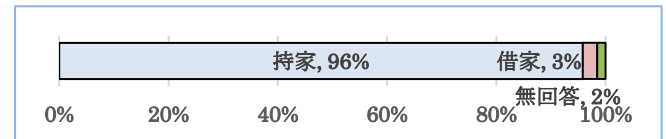
※回答者の土地がどのような状態かを示している。保有が77%、借地が22%である



保有	借地	無回答	計	
77%	22%	2%	100%	%
202	58	4	264	N

### 5 建物の所有

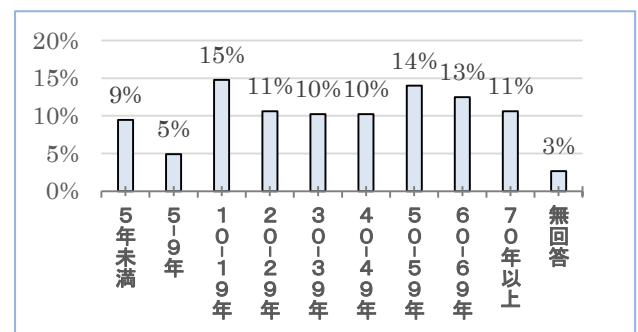
※回答者の建物がどのような状態かを示している。持ち家が96%である。



持家	借家	無回答	計	
96%	3%	2%	100%	%
253	7	4	264	N

### 6 居住年数

※回答者の居住年数は10-19年の15%と50-59年の14%の2つの山がある。ただし10年未満は9%と5%を足した14%なので10年刻みで見ると居住年数の割合はほぼ変わらない。

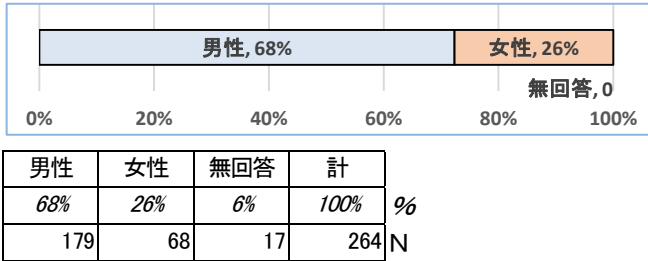


5年未満	5-9年	10-19年	20-29年	30-39年	40-49年
9%	5%	15%	11%	10%	10%
25	13	39	28	27	27

50-59年	60-69年	70年以上	無回答	計	
14%	13%	11%	3%	100%	%
37	33	28	7	264	N

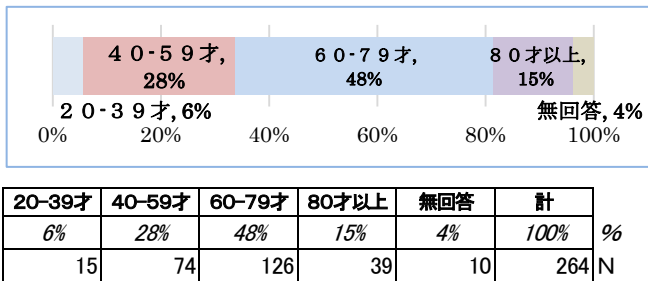
## 7 回答者性別

※回答者の性別は男性が68%、女性が26%である。  
この地域の住民の性別数との比較はしていない。  
しかし、一般に男女がほぼ同数とすると、アンケートの回答者は世帯主など特に限定しなかったが、世帯主は男性が多いと思われ、世帯主の記入が多かったのではないかと推定される。  
以下のクロス集計にて、性別とクロスした結果に性別に有意の差があるかどうかは注意を要する



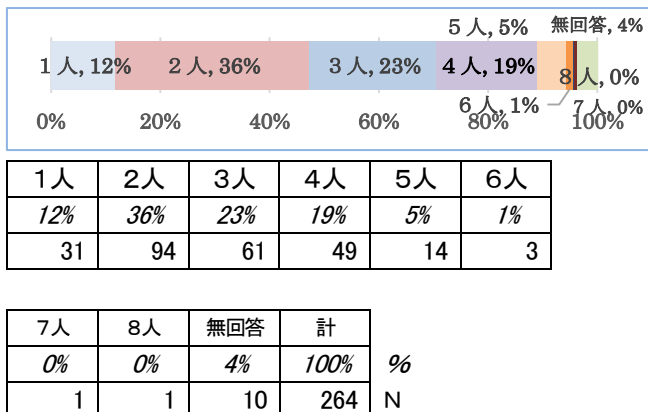
## 8 回答者年代

※回答者の年代は60～79才が48%で一番多く、次いで40～59才が28%、80歳以上が15%である。  
これは7-1項のコメント同様に世帯主が記入した例が多いことによると思われる。  
この地域の住民の年齢構成との比較が必要だが、20～39才の回答比率が6%であることも含めて青年層、壮年層の考えがどうなっているかについては注意が必要



## 9 回答者家族数

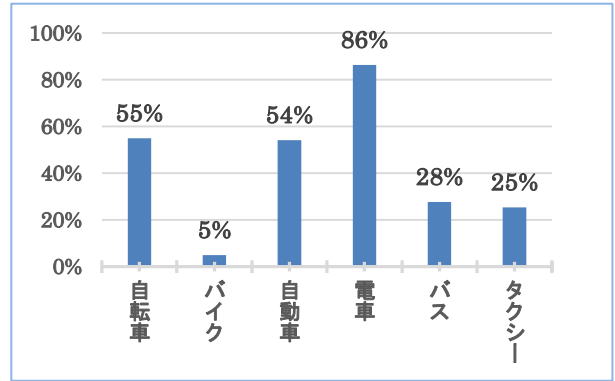
※回答者の家族数は2人が36%と最も多く、次いで3人の23%、4人の19%、1人の12%である



## 10 使用乗り物

### (1) 使用乗り物

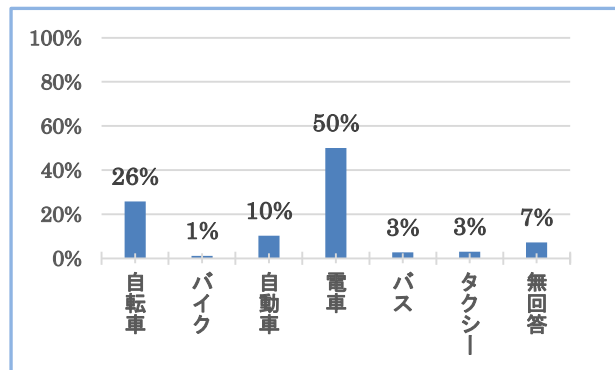
【問：あなたはこの1か月間に以下の乗り物をお使いになりましたか？いくつでもお答えください。】(複数回答)  
※回答者のうち86%が電車を利用し、次いで自転車利用が55%、自動車利用が54%である事が分かる



自転車	バイク	自動車	電車	バス	タクシー	計
55%	5%	54%	86%	28%	25%	253%
145	13	143	228	73	67	N=264

### (2) 最も多く使った乗り物

【問：最も多くお使いになった乗り物を一つだけお選び下さい。】  
※最も多く使った乗り物は50%の回答者が電車、次いで26%の自転車、10%の自動車と続く



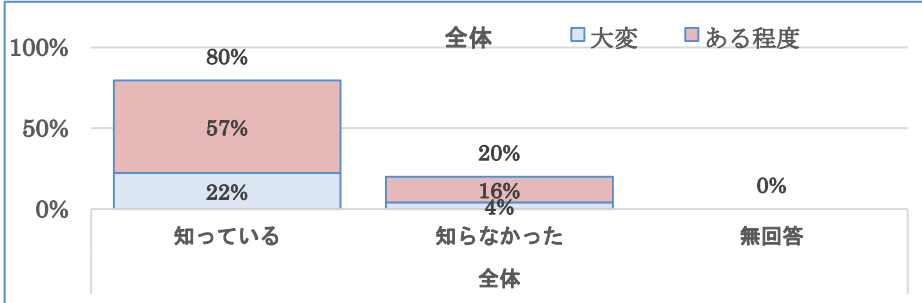
自転車	バイク	自動車	電車	バス	タクシー	無回答	計
26%	1%	10%	50%	3%	3%	7%	100%
68	3	27	132	7	8	19	264

### 第3 アンケート調査の結果

#### 1 問1 認知度

【問：あなたは、都市計画道路「放射第23号線」(井の頭通り)の計画案をご存じでしたか？一番近い回答を選んで、あてはまる番号に○印をつけて下さい。(○は一つだけ)】

##### (1) 問1 全体

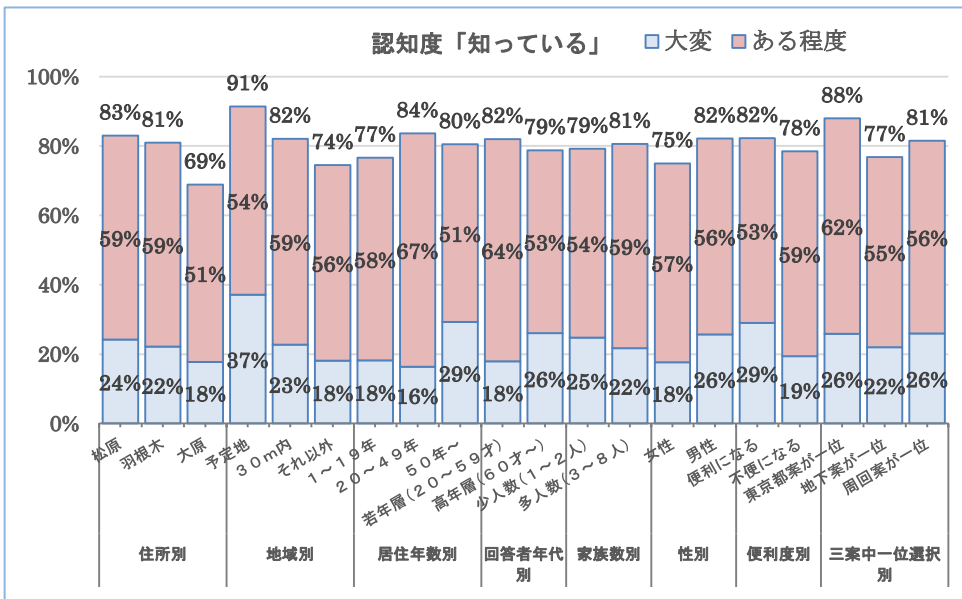


●80%の回答者が「知っている」と回答

	知っていた			知らなかった			無回答	合計
	計	よく	ある程度	計	あまり	まったく		
全体	80%	22%	57%	20%	16%	4%	0%	100%
	210	59	151	53	42	11	1	264 N

##### (2) 問1 属性別認知度 一覧

#### ア 知っている

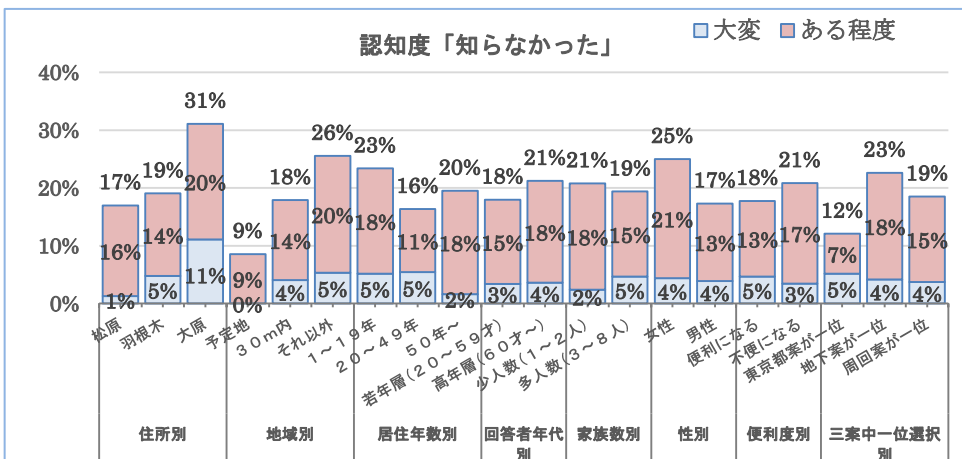


●属性別に認知度を見るとそれほど大きな差はない。その中では、地域で23号線計画予定地の認知度が91%、三案中一位選択別で東京都案が一位層の認知度が88%と高いことが分かる。

●一方住所別で大原の認知度が69%、地域で23号線の周辺30m~100mの「それ以外」が74%と認知度が低い。

●女性の認知度が75%となっているが調査概要で記したように男女で回答数に大きな差があることに注意が必要(以下の項目でも同様なので都度の注記はしない)

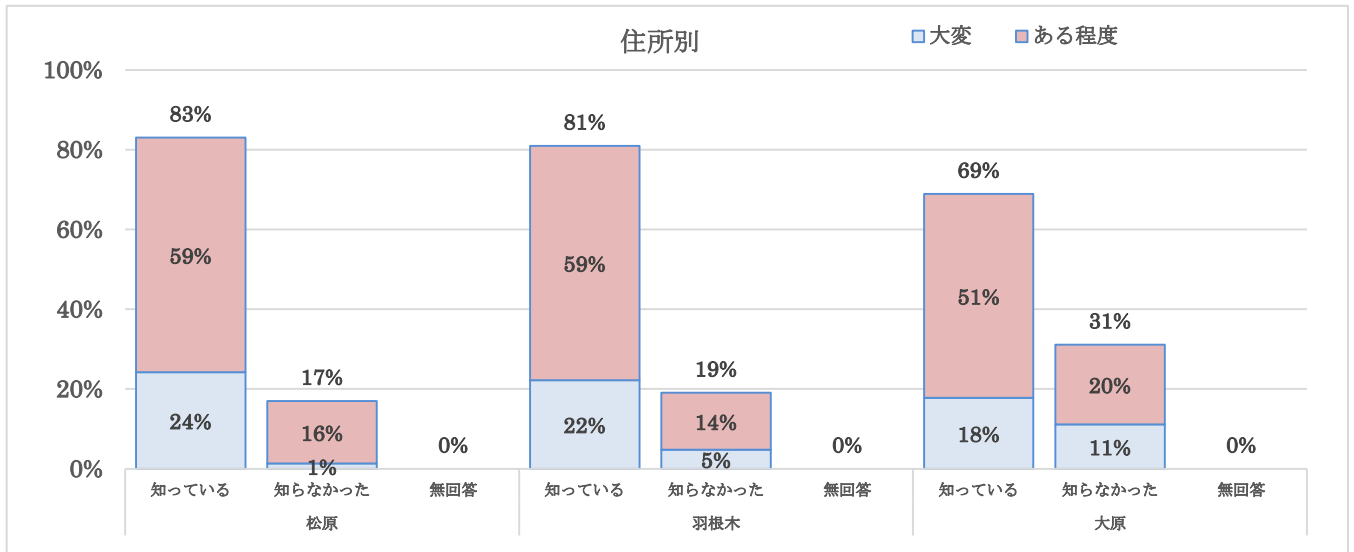
#### イ 知らなかった



●住所で大原の認知度が31%、地域で「それ以外」が26%、居住年数が「1~19年」が23%「女性」が25%、「地下を評価する」が23%と「知らなかった」が多く認知度が低いことが分かる。

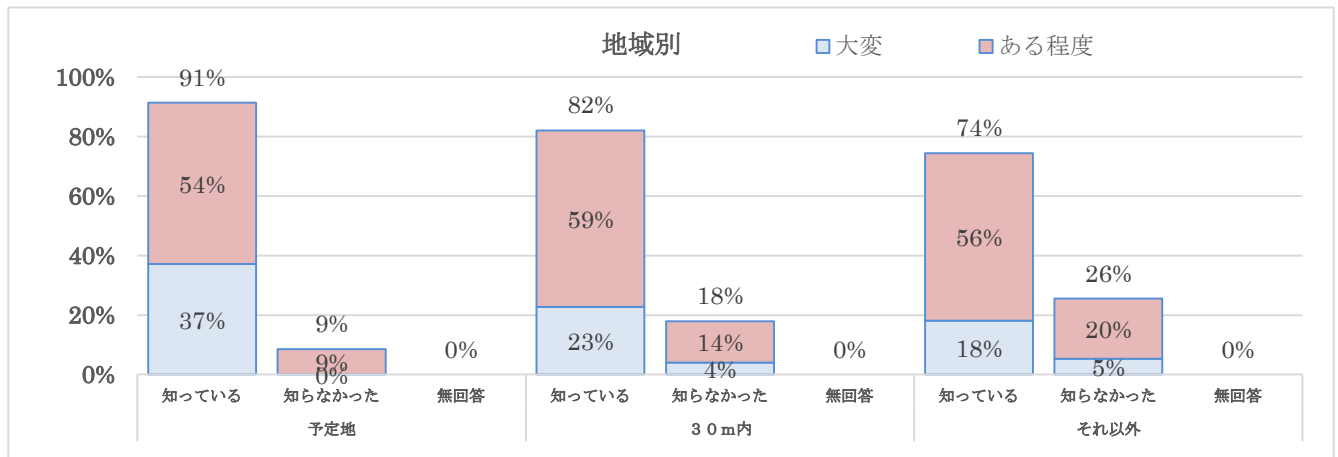
(3) 問1 属性別認知度 詳細

ア 問1 認知度 詳細×住所別



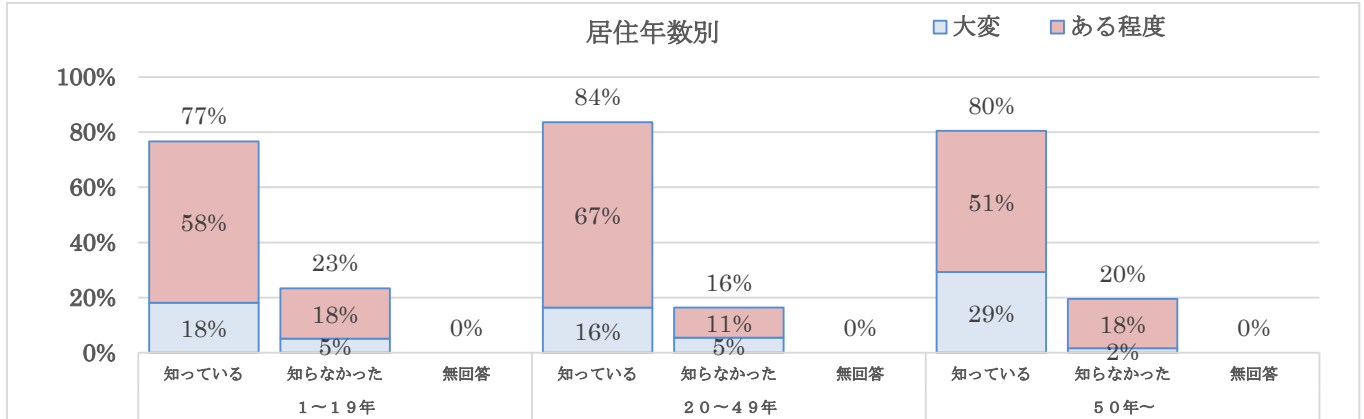
住所別	住所	知っていた			知らなかった			無回答	合計	
		計	よく	ある程度	計	あまり	まったく			
住所別	松原	83%	24%	59%	17%	16%	1%		100%	%
		127	37	90	26	24	2		153	N
	羽根木	81%	22%	59%	19%	14%	5%		100%	%
住所別	羽根木	51	14	37	12	9	3		63	N
		大原	69%	18%	51%	31%	20%	11%		100%
住所別	大原	31	8	23	14	9	5		45	N

イ 問1 認知度 詳細×地域別



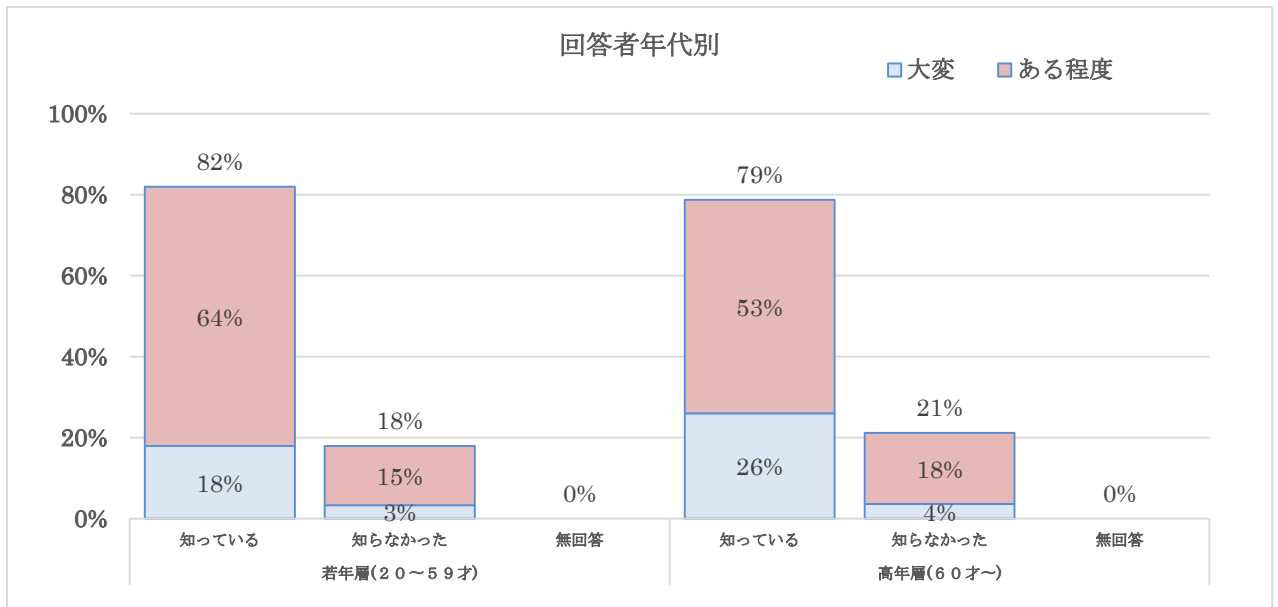
地域別	地域	知っていた			知らなかった			無回答	合計	
		計	よく	ある程度	計	あまり	まったく			
地域別	予定地	91%	37%	54%	9%	9%			100%	%
		32	13	19	3	3			35	N
地域別	30m	82%	23%	59%	18%	14%	4%		100%	%
		101	28	73	22	17	5		123	N
地域別	それ以外	74%	18%	56%	26%	20%	5%		100%	%
		70	17	53	24	19	5		94	N

ウ 問1 認知度 詳細×居住年数別



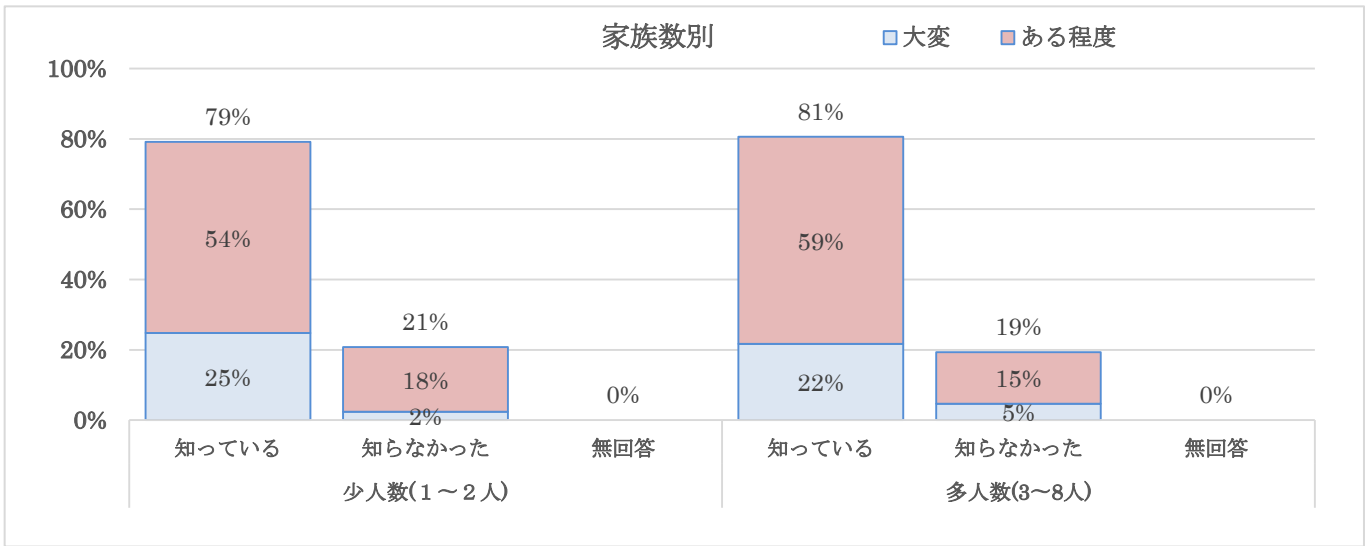
居住年数別	1～19年	知っていた			知らなかった			無回答	合計	
		計	よく	ある程度	計	あまり	まったく			
		77%	18%	58%	23%	18%	5%		100%	%
		59	14	45	18	14	4		77	N
	20～49	84%	16%	67%	16%	11%	5%		100%	%
		46	9	37	9	6	3		55	N
	50年～	80%	29%	51%	20%	18%	2%		100%	%
		99	36	63	24	22	2		123	N

エ 問1 認知度 詳細×回答者年代別



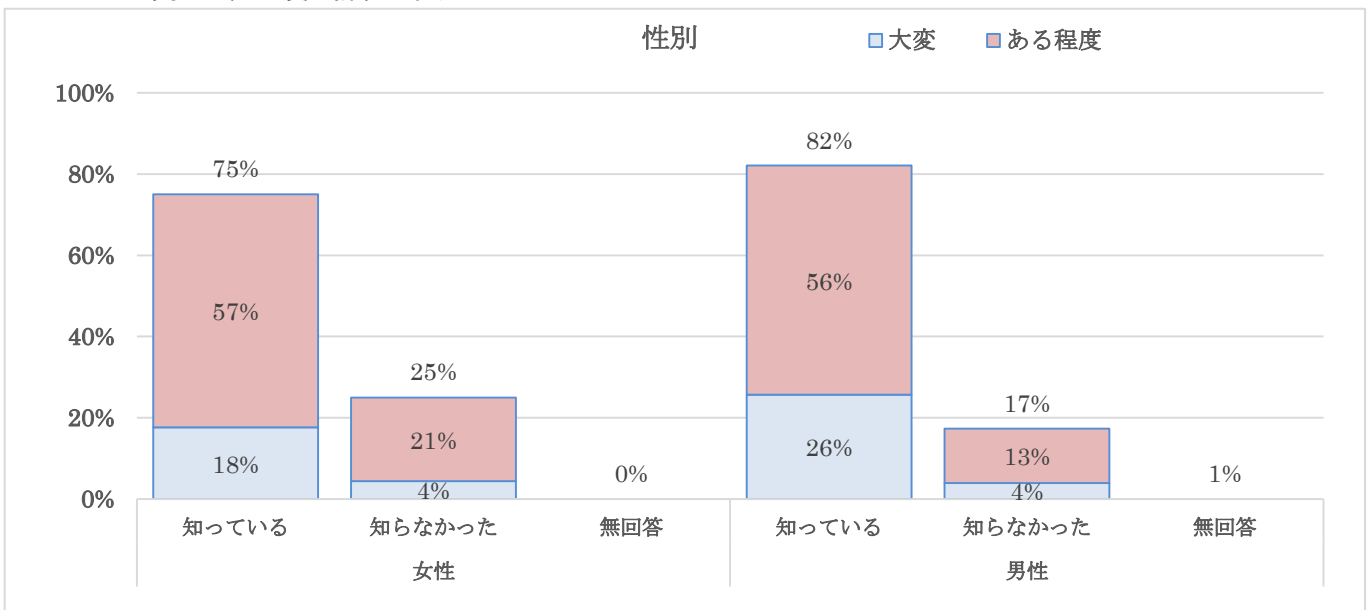
回答者年代別	若年層 (20～59才)	知っていた			知らなかった			無回答	合計	
		計	よく	ある程度	計	あまり	まったく			
		82%	18%	64%	18%	15%	3%		100%	%
		73	16	57	16	13	3		89	N
	高年層 (60才～)	79%	26%	53%	21%	18%	4%		100%	%
		130	43	87	35	29	6		165	N

オ 問1 認知度 詳細×家族数別



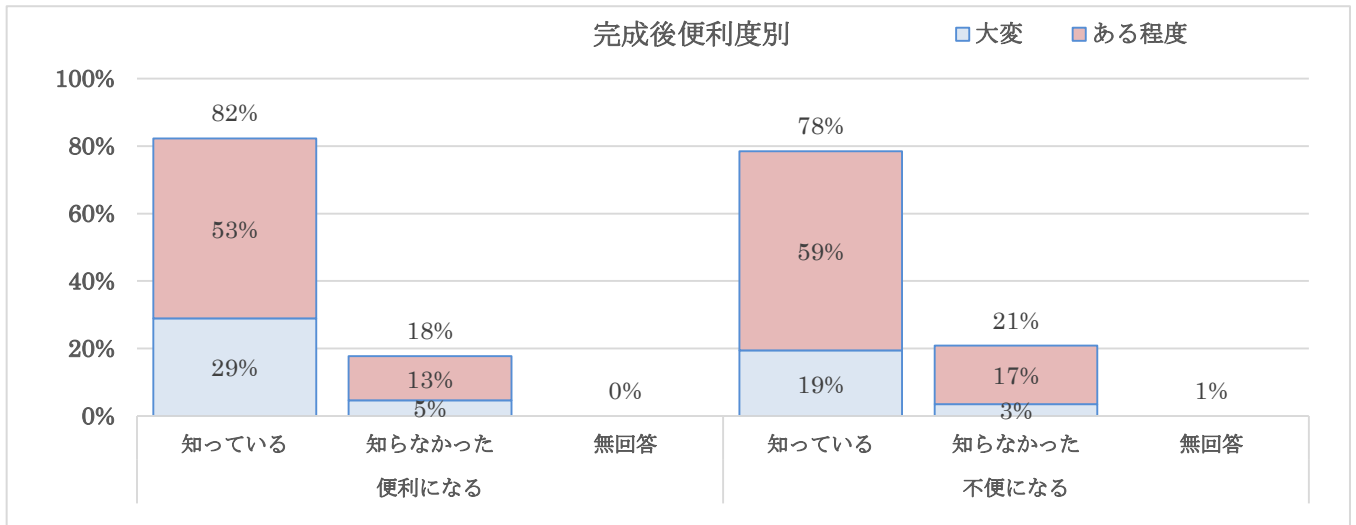
家族数別		知っていた			知らなかった			無回答	合計
		計	よく	ある程度	計	あまり	まったく		
少人数 (1~2人)		79%	25%	54%	21%	18%	2%	0%	100%
		99	31	68	26	23	3		125
多人数 (3~8人)		81%	22%	59%	19%	15%	5%	0%	100%
		104	28	76	25	19	6		129

カ 問1 認知度 詳細×性別



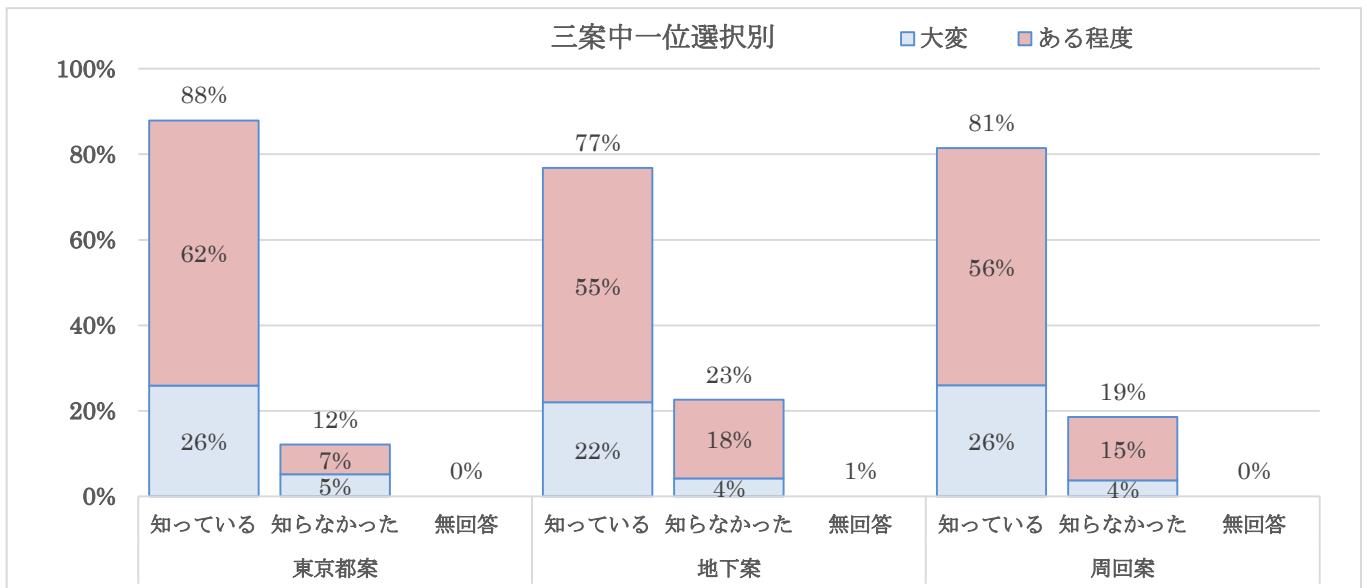
回答者性別		知っていた			知らなかった			無回答	合計
		計	よく	ある程度	計	あまり	まったく		
女性		75%	18%	57%	25%	21%	4%	0%	100%
		51	12	39	17	14	3		68
男性		82%	26%	56%	17%	13%	4%	1%	100%
		147	46	101	31	24	7	1	179

キ 問1 認知度 詳細×完成後便利度別



		知っていた			知らなかった			無回答	合計	
		計	よく	ある程度	計	あまり	まったく			
完成すると	便利になる	82%	29%	53%	18%	13%	5%		100%	%
		88	31	57	19	14	5		107	N
	不便になる	78%	19%	59%	21%	17%	3%	1%	100%	%
		113	28	85	30	25	5	1	144	N

ク 問1 認知度 詳細×三案中一位選択別



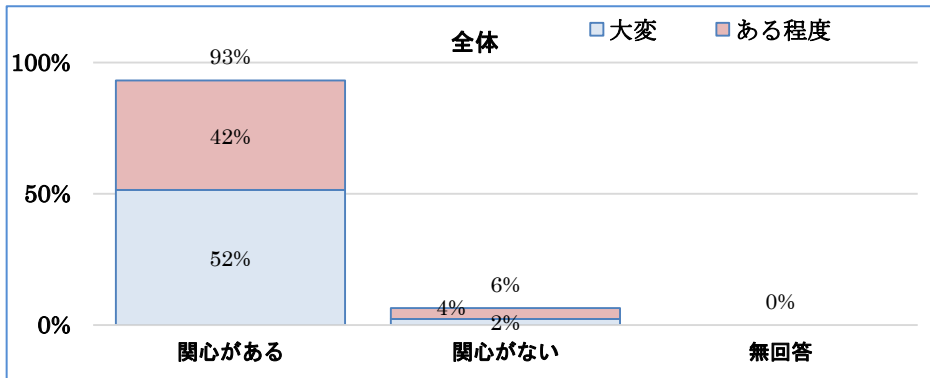
		知っていた			知らなかった			無回答	合計	
		計	よく	ある程度	計	あまり	まったく			
三案比較(一位)	東京都案	88%	26%	62%	12%	7%	5%		100%	%
		51	15	36	7	4	3		58	N
	地下案	77%	22%	55%	23%	18%	4%	1%	100%	%
		129	37	92	38	31	7	1	168	N
	周回案	81%	26%	56%	19%	15%	4%		100%	%
		22	7	15	5	4	1		27	N



## 2 問2 関心度

【問：では、「放射第23号線」の計画案について、どの程度関心がありますか？（○は一つだけ）】

### (1) 問2 全体



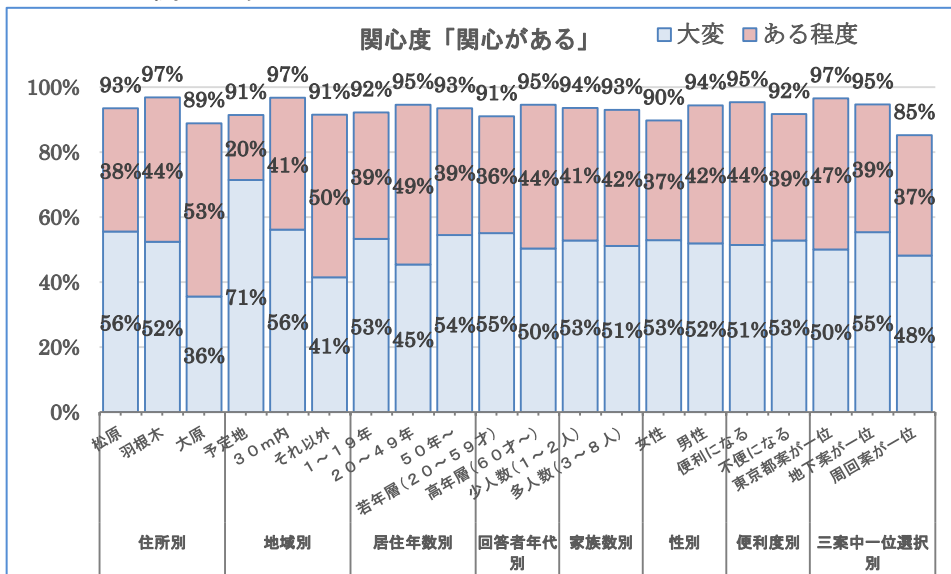
●全体の93%が23号線について関心があると回答。関心がないのは6%にとどまる

	関心がある			関心がない			無回答	合計
	計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく		
全体	93%	52%	42%	6%	4%	2%	0%	100%
	246	136	110	17	11	6	1	264

% 総数

### (2) 問2 属性別関心度 一覧

#### ア 関心がある

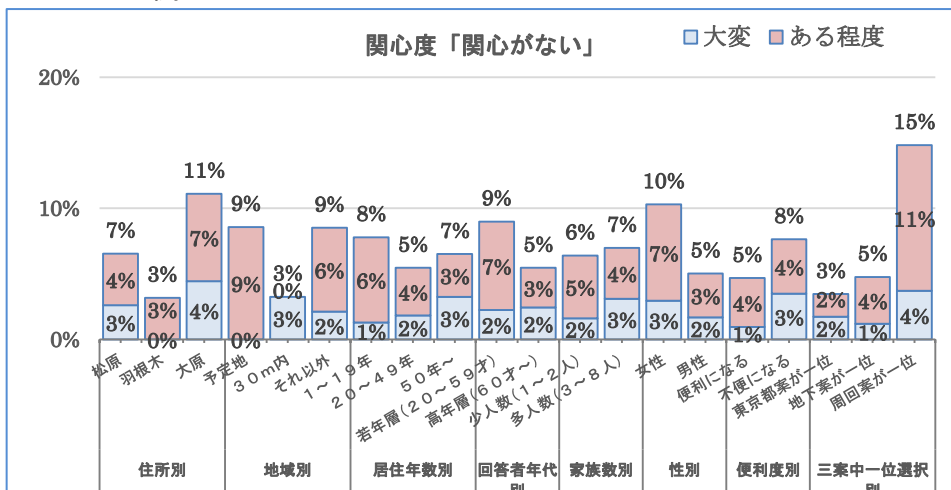


●どの属性も関心度は高い。なかでも高いのは、住所別で羽根木が97%、地域別で「予定地～30m」の「30m」が97%、三案中一位選択別で東京都案が一位層が97%を示している。

●逆に低いのは住所で大原が89%、地域別で「予定地」「それ以外」が91%、回答者年代別で「若年(20～59才)」が91%である。

●性別で女性が90%であるが回答数が少ないことに留意が必要。

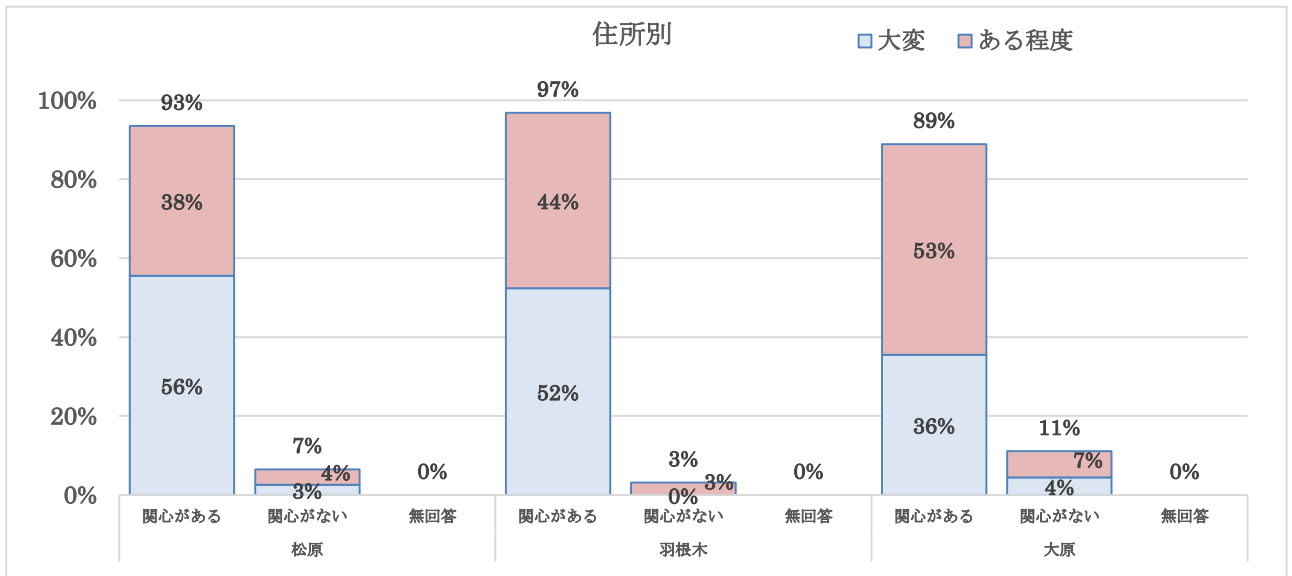
#### イ 関心がない



●「関心がない」は周回案支持層で15%、大原が11%、女性が10%と多い。

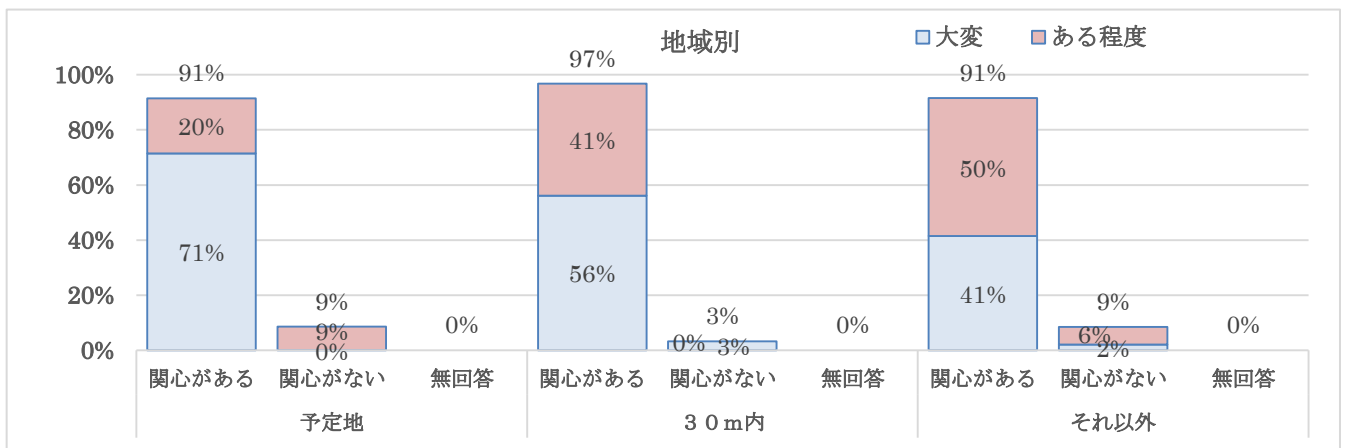
(3) 問2 属性別関心度 詳細

ア 問2 関心度 詳細×住所別



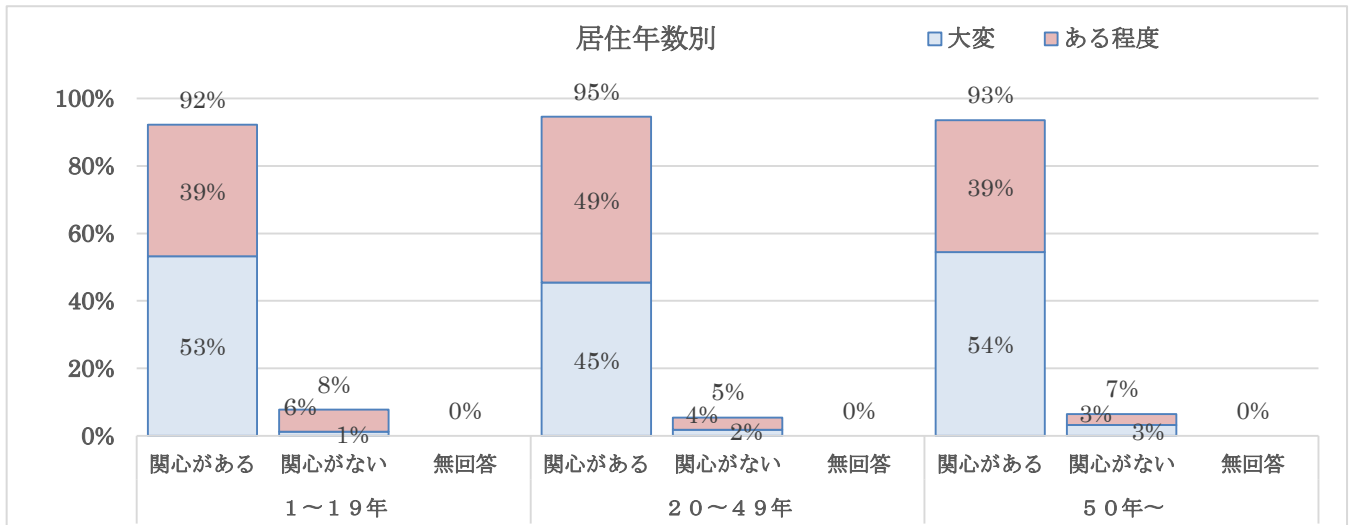
住所別	住所	関心がある			関心がない			無回答	合計	%
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
	松原	93%	56%	38%	7%	4%	3%		100%	%
		143	85	58	10	6	4		153	N
	羽根木	97%	52%	44%	3%	3%			100%	%
	羽根木	61	33	28	2	2			63	N
		大原	89%	36%	53%	11%	7%	4%		100%
	大原	40	16	24	5	3	2		45	N

イ 問2 関心度 詳細×地域別



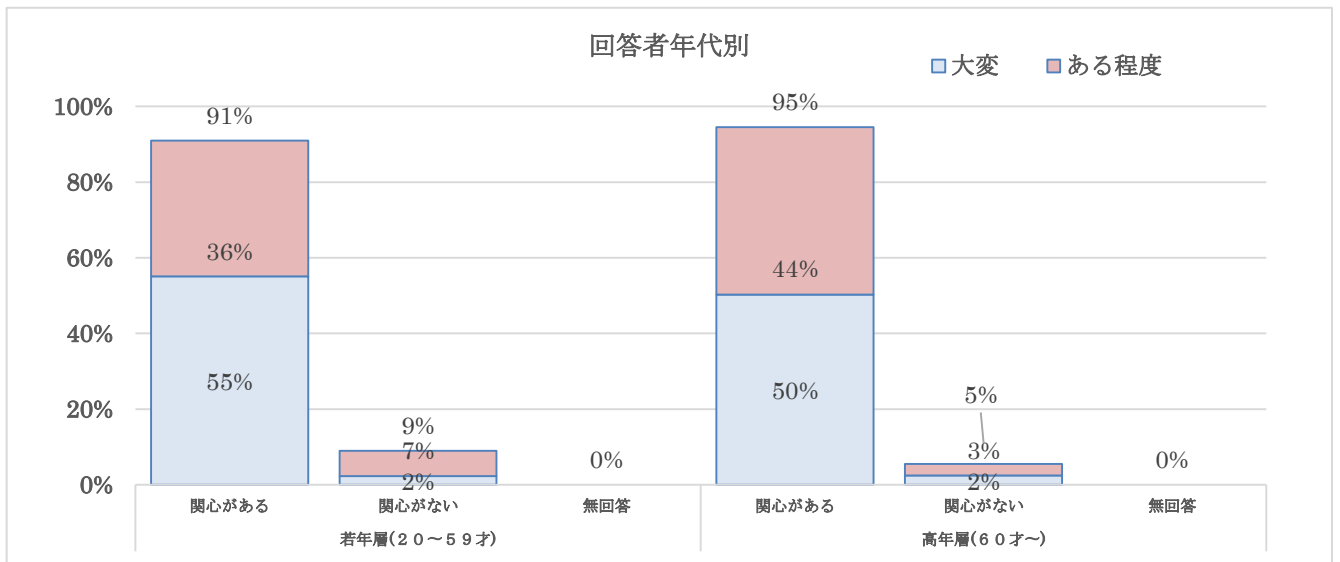
地域別	地域	関心がある			関心がない			無回答	合計	%
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
	予定地	91%	71%	20%	9%	9%			100%	%
		32	25	7	3	3			35	N
	30m内	97%	56%	41%	3%		3%		100%	%
	30m内	119	69	50	4		4		123	N
	それ以外	91%	41%	50%	9%	6%	2%		100%	%
		86	39	47	8	6	2		94	N

ウ 問2 関心度 詳細×居住年数別



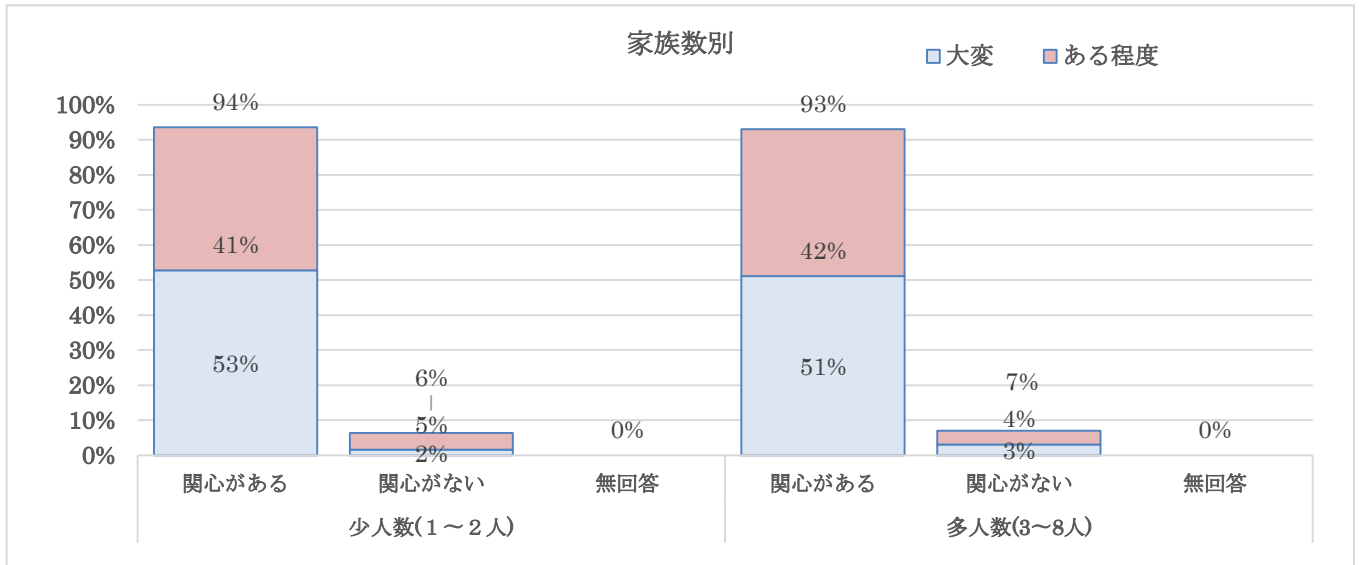
居住年数別	居住年数別	関心がある			関心がない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
1～19年		92%	53%	39%	8%	6%	1%		100%	%
		71	41	30	6	5	1		77	N
	20～49年	95%	45%	49%	5%	4%	2%		100%	%
20～49年		52	25	27	3	2	1		55	N
	50年～	93%	54%	39%	7%	3%	3%		100%	%
			115	67	48	8	4	4		123

エ 問2 関心度 詳細×回答者年代別



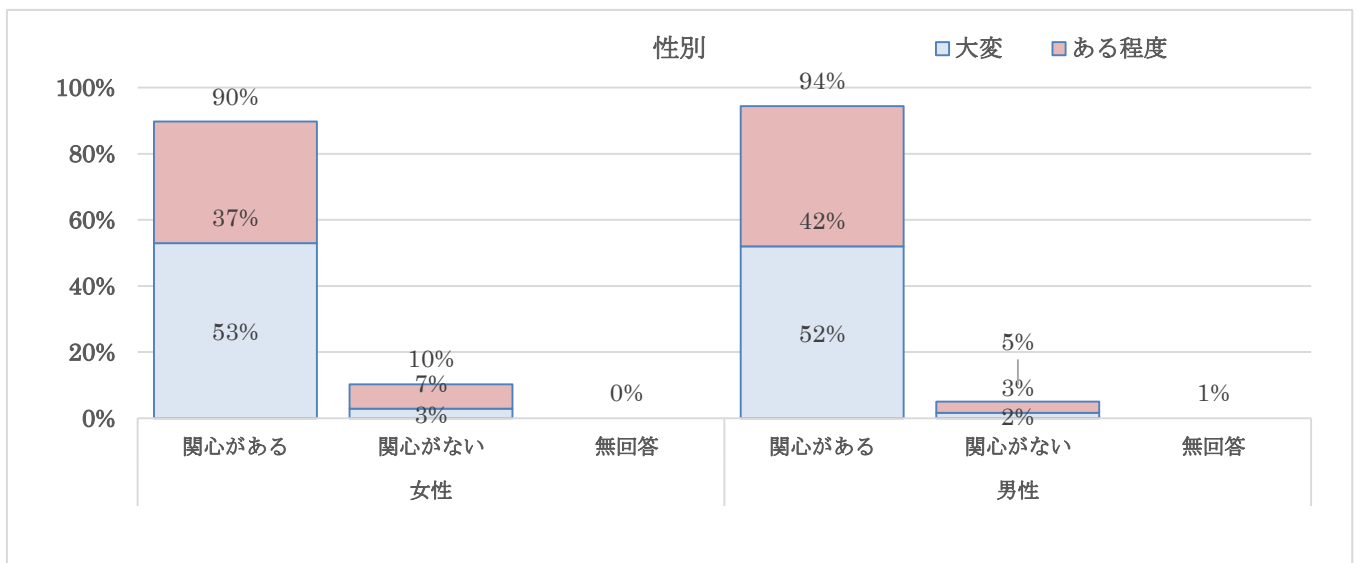
回答者年代別	回答者年代別	関心がある			関心がない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
若年層		91%	55%	36%	9%	7%	2%	0%	100%	%
	(20～59才)	81	49	32	8	6	2		89	N
高年層		95%	50%	44%	5%	3%	2%	0%	100%	%
	(60才～)	156	83	73	9	5	4		165	N

オ 問2 関心度 詳細×家族数別



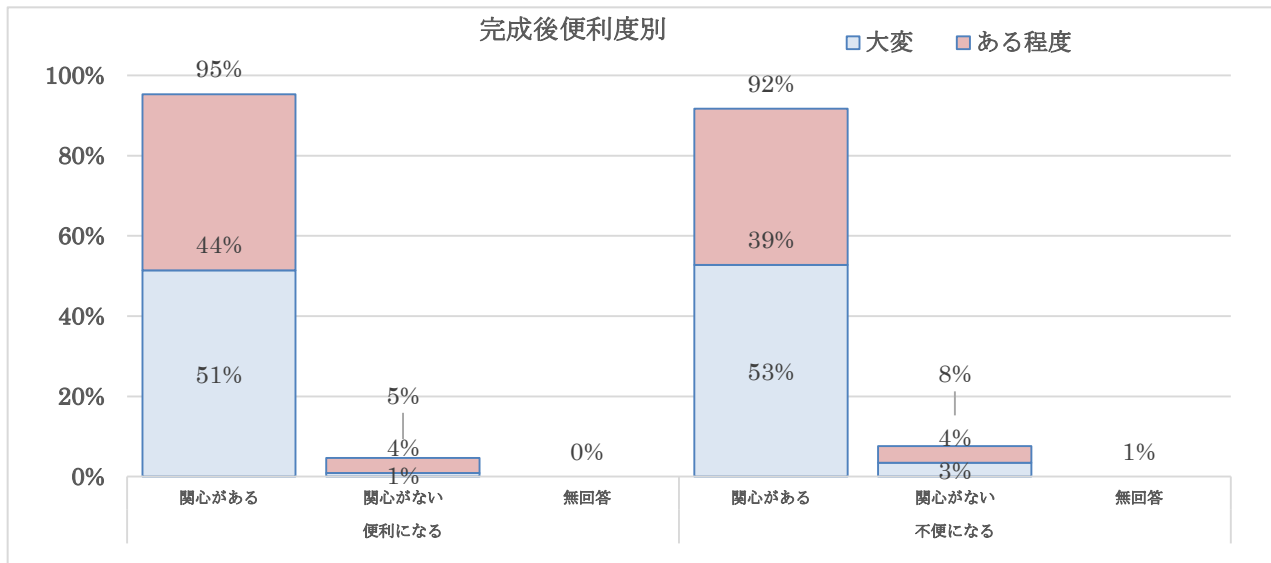
家族数別		関心がある			関心がない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
少人数 (1~2人)		94%	53%	41%	6%	5%	2%	0%	100%	%
		117	66	51	8	6	2		125	N
多人数 (3~8人)		93%	51%	42%	7%	4%	3%	0%	100%	%
		120	66	54	9	5	4		129	N

カ 問2 関心度 詳細×性別



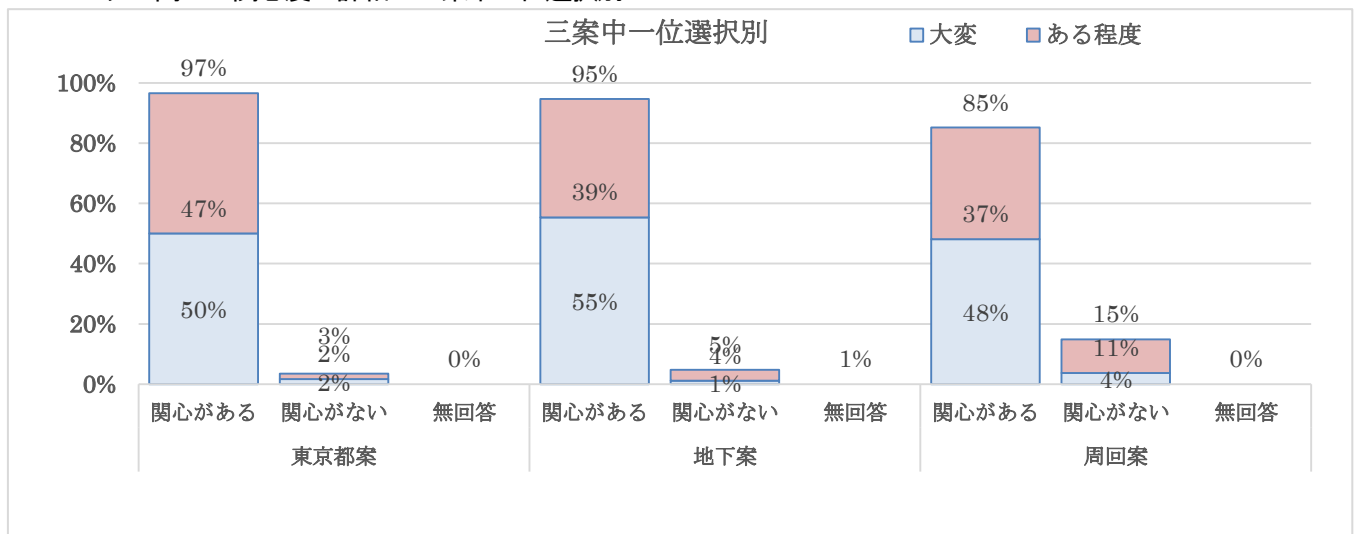
回答者性別		関心がある			関心がない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
女性		90%	53%	37%	10%	7%	3%	0%	100%	%
		61	36	25	7	5	2		68	N
男性		94%	52%	42%	5%	3%	2%	1%	100%	%
		169	93	76	9	6	3	1	179	N

キ 問2 関心度 詳細×完成後便利度別



		関心がある		関心がない			無回答	合計		
		計	非常に	ある程度	計	あまり				まったく
完成すると	便利になる	95%	51%	44%	5%	4%	1%		100%	%
		102	55	47	5	4	1		107	N
不便になる	関心がある	92%	53%	39%	8%	4%	3%	1%	100%	%
		132	76	56	11	6	5	1	144	N

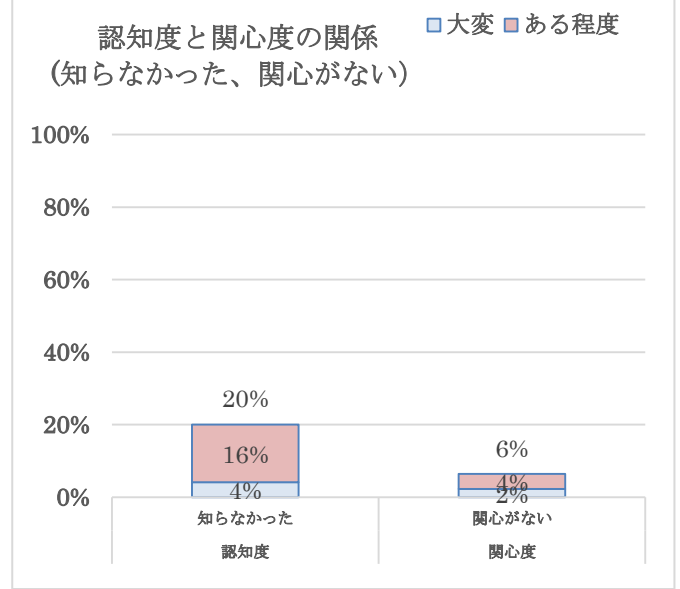
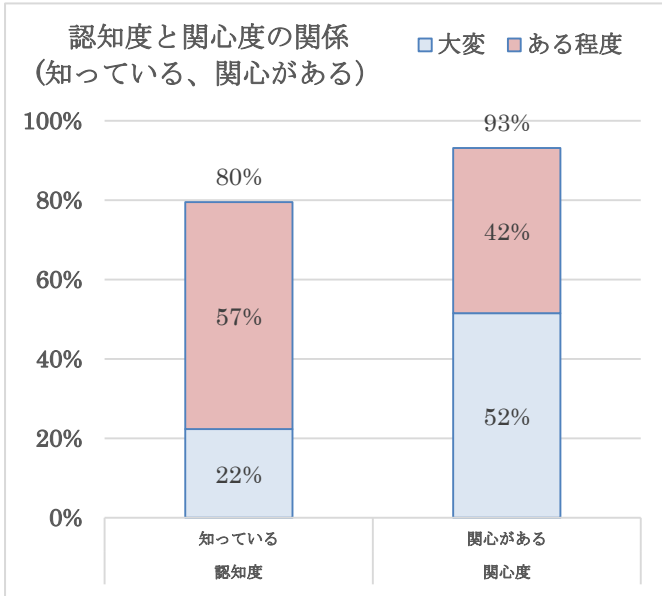
ク 問2 関心度 詳細×三案中一位選択別



		関心がある		関心がない			無回答	合計		
		計	非常に	ある程度	計	あまり				まったく
三案比較	東京都案	97%	50%	47%	3%	2%	2%		100%	%
		56	29	27	2	1	1		58	N
地下案	関心がある	95%	55%	39%	5%	4%	1%	1%	100%	%
		159	93	66	8	6	2	1	168	N
周回案	関心がある	85%	48%	37%	15%	11%	4%		100%	%
		23	13	10	4	3	1		27	N

### 3 問1～問2 認知度と関心度の関係

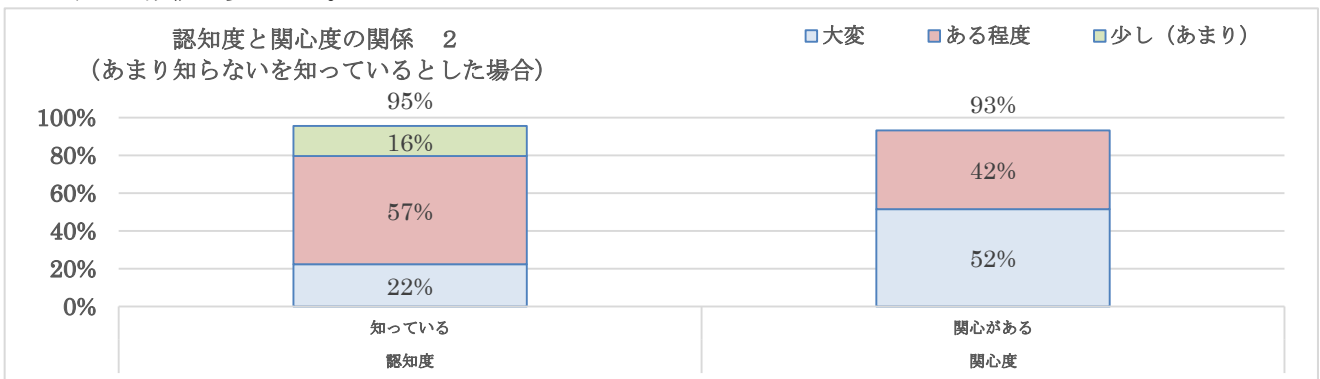
問1 認知度と問2 関心度を合わせて、相互の関係を見ると次のグラフのようになる



認知度	知っていた			知らなかった			無回答	合計
	計	よく	ある程度	計	あまり	まったく		
	80%	22%	57%	20%	16%	4%		
	210	59	151	53	42	11	1	264
関心度	関心がある			関心がない			無回答	合計
	計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく		
	93%	52%	42%	6%	4%	2%		
	246	136	110	17	11	6	1	264

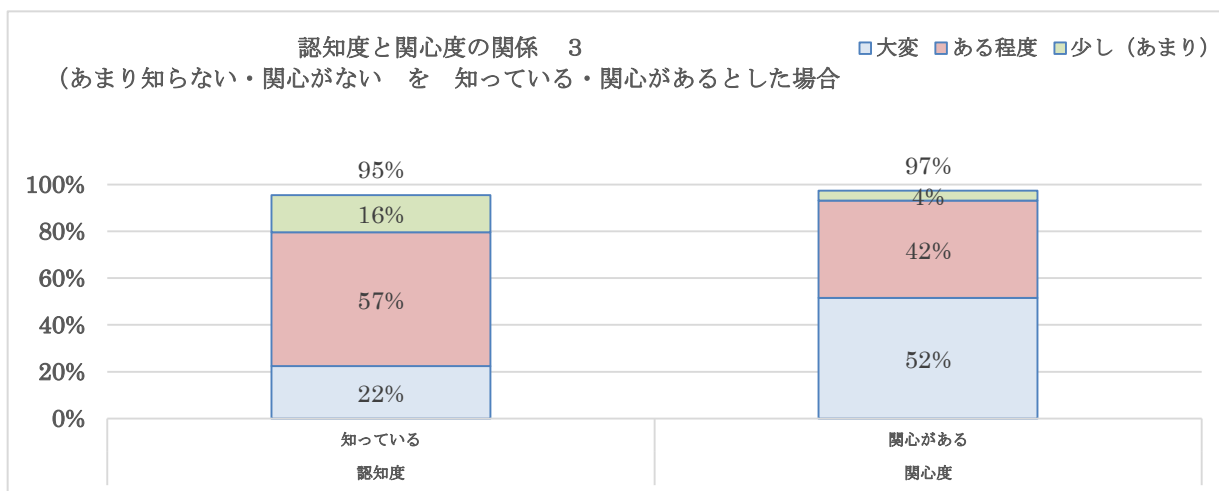
グラフや上記表で示されているとおり、関心度の「関心がある」は93%、246名で、認知度の「知っていた」80%、210名より多い。23号線計画に「関心がある」人は、23号線計画を「知っている」はずと仮定すると、認知度の「知っていた」は、関心度の「関心がある」の93%、246名より多いか、等しくなければならない。

しかし、認知度の「あまり知らなかった」16%、42名は「少し知っている」とも言えるので、それを「知っていた」に組み入れると次のように、関心度の「関心がある」は93%、246名は、認知度の「知っていた」95%、252名より数値が多くなる。



認知度	知っていた				知らなかった	無回答	合計
	計	よく	ある程度	少し(あまり)	まったく		
	95%	22%	57%	16%	4%		
	252	59	151	42	11	1	264

しかし、関心度についても「あまり関心がない」を「少し関心がある」みなすと、次のように関心度が認知度より大きい



関心度	関心がある			関心がない	無回答	合計	
	計	非常に	ある程度	まったく			
	97%	52%	42%	4%	2%	0%	100%
	257	136	110	11	6	1	264

とはいえ、認知度「知っていた」は95%、252名、関心度「関心がある」は97%、257名、97%でその差が僅かに2%であり、かつ回答数合計264名とほぼ同数である。

以上のことから、アンケート配布地域が23号線道路計画から100m以内の沿線地域ということも勘案すると、次のように言える

「23号線計画を知っている人は80%以上とその認知度は高い。」

「23号線計画を知っている人はもちろん、23号線計画を知らなくても、関心は9割以上と非常に高い」

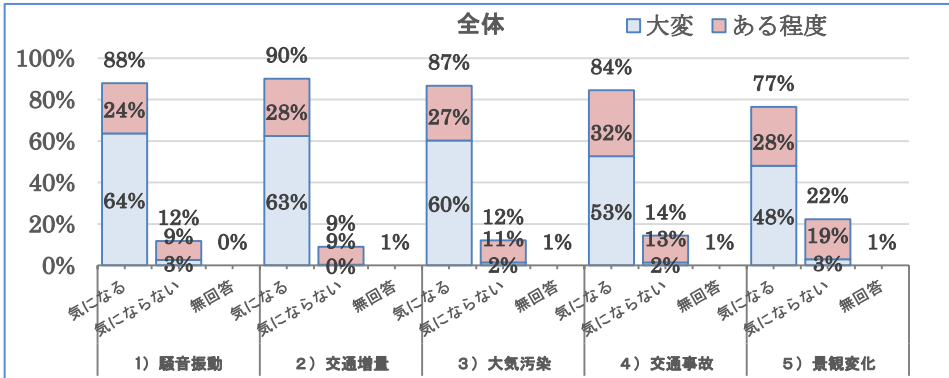
#### 4 問3 環境への影響度

【問：「放射第23号線が完成した場合」、道路周辺の環境に関してどの程度、気になりますか？

(1)～(5)のそれぞれの項目についてお答え下さい。(○は各一つずつ)

- (1) 車の騒音・振動については
- (2) 交通量が増えることについては
- (3) 車による大気汚染については
- (4) 交通事故の不安については
- (5) 景観が変わることについては】

##### (1) 問3 環境への影響度 全体



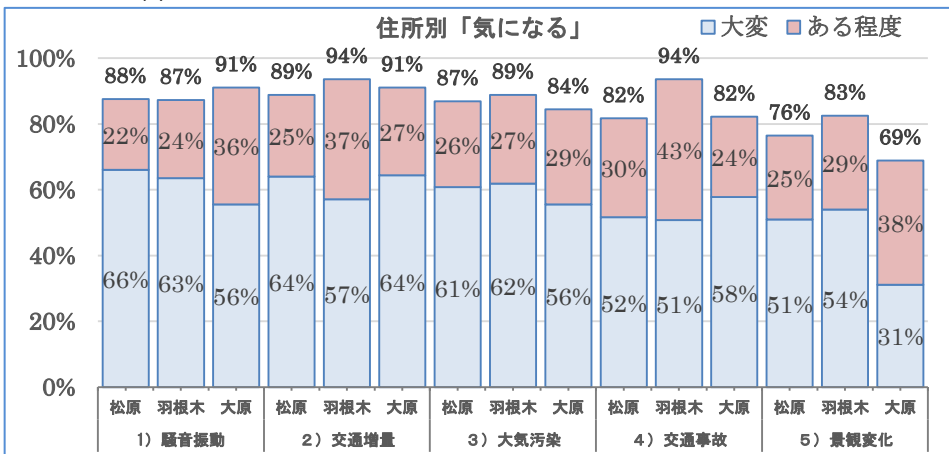
●環境への影響度について1) 騒音振動2) 交通増量3) 大気汚染4) 交通事故5) 景観変化についてアンケートしたが、全体的に関心は高い。

●一番関心が高いのは2) 交通増量で90%、一番低いのは5) 景観変化で77%あった

##### (2) 問3 環境への影響度 一覧

###### ア 住所別

###### (ア) 気になる



●環境への影響度について関心は高いが、騒音振動を除き、大原は羽根木より低い傾向にある。

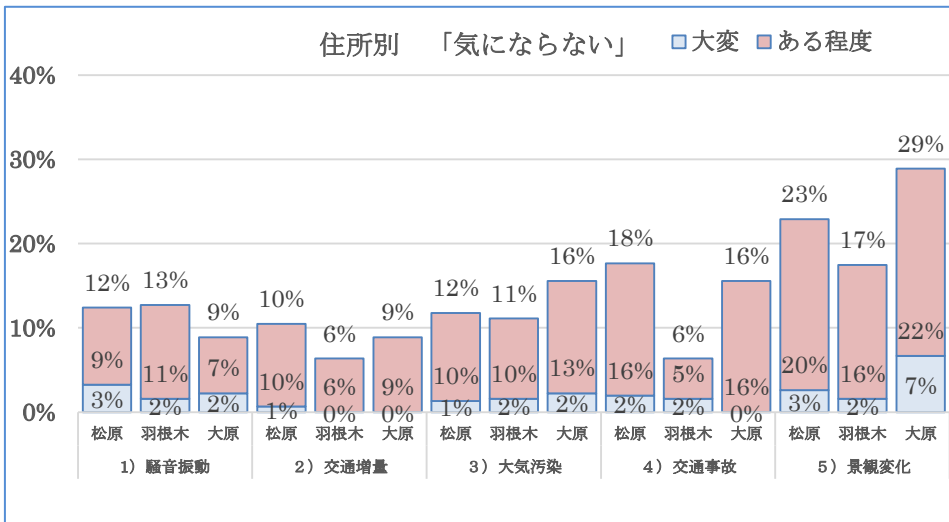
●羽根木は交通事故で松原、大原より10%以上高い。

●大原は車の騒音振動で91%と関心が高い。

●松原は騒音振動、大気汚染、景観変化で羽根木と大原の中間に位置する。

●各住所とも景観変化への関心は他の項目より低い。

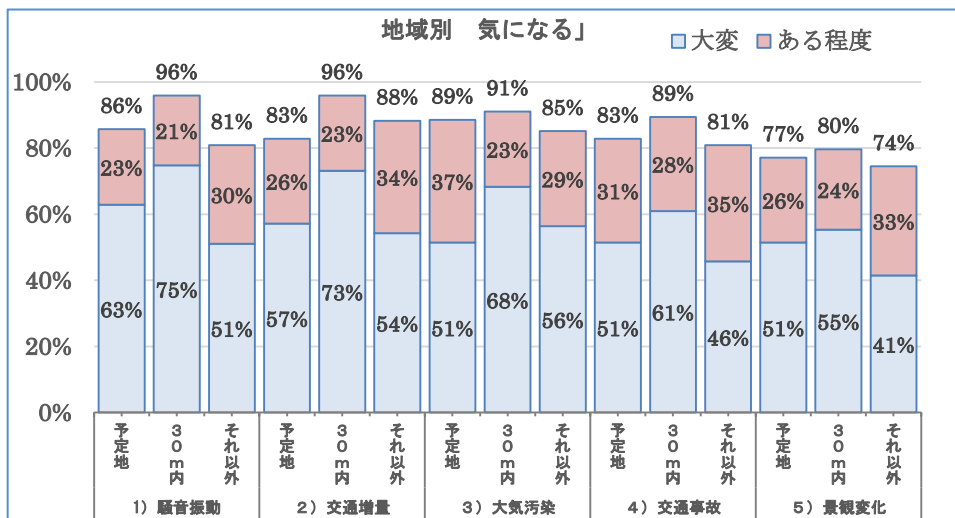
###### (イ) 気にならない



●周回案評価層で大原が29%、松原が23%、羽根木が17%、交通事故で松原が18%と「気にならない」が多い。

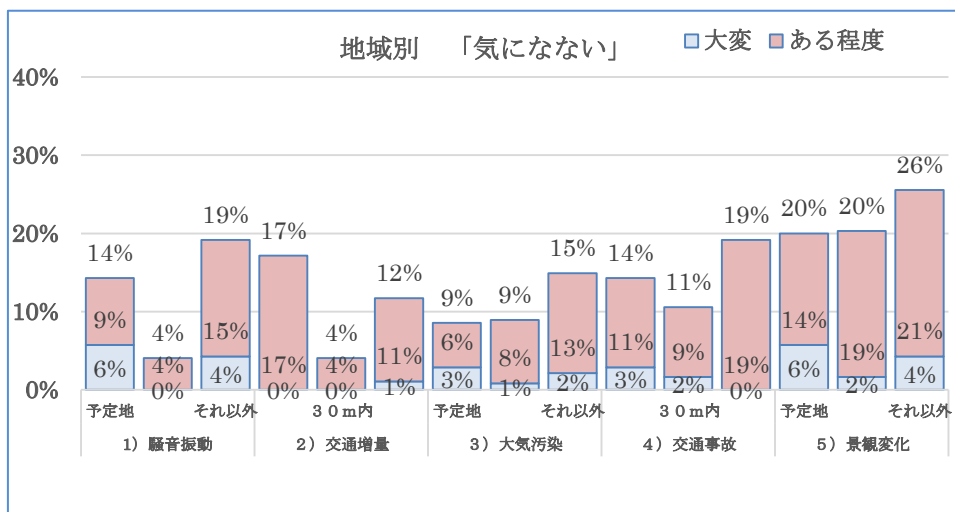


イ 地域別  
(7) 気になる



●概してどの地域も関心は高く、30m内、予定地、それ以外の順であるが、交通増量についてはそれ以外が、予定地より高い

(イ) 気にならない

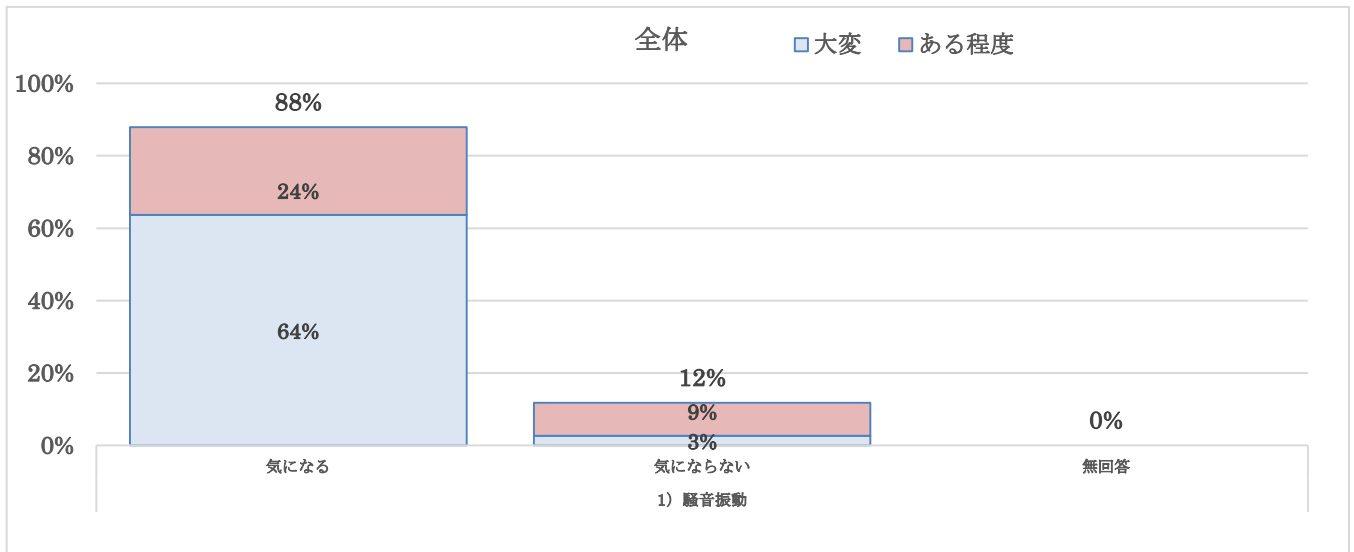


●どの地域も景観変化の気にならないは20%以上と高い。「それ以外」は騒音振動、大気汚染も気にならないが19%と高い

(3) 問3 項目別環境への影響度 詳細

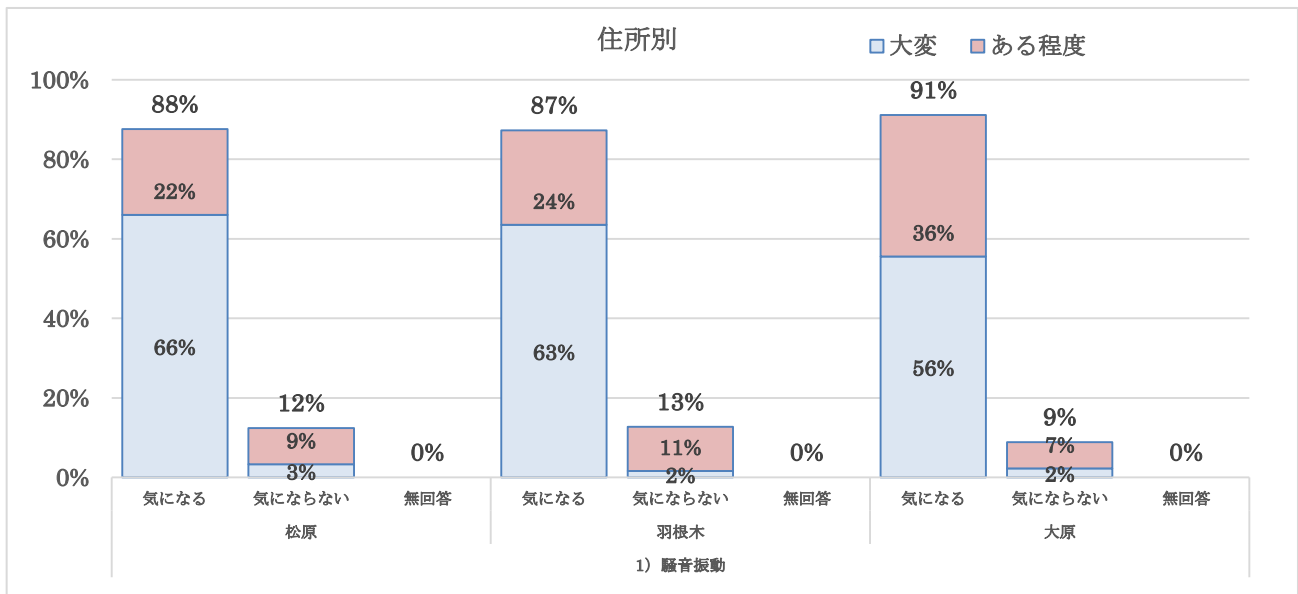
ア 問3 1) 騒音振動 詳細

(7) 問3 1) 騒音振動 全体



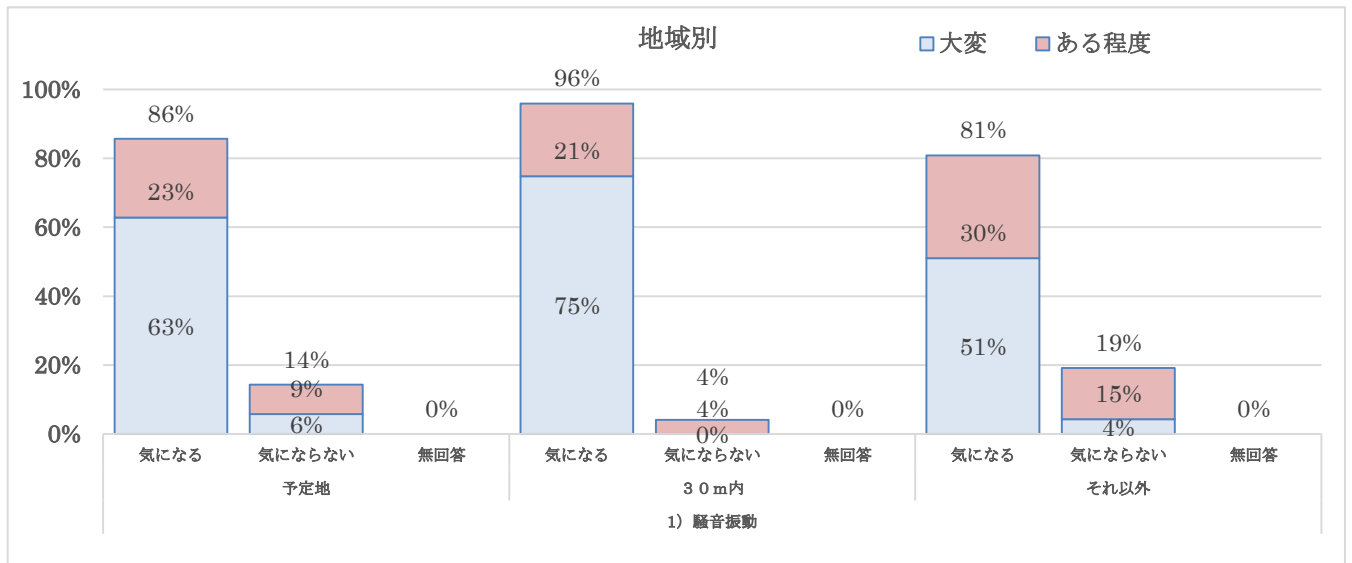
	気になる			気にならない			無回答	合計	%
	計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	88%	64%	24%	12%	9%	3%	0%	100%	
	232	168	64	31	24	7	1	264	総数

(4) 問3 1) 騒音振動×住所別



住所別		気になる			気にならない			無回答	合計	%
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
松原		88%	66%	22%	12%	9%	3%	0%	100%	%
		134	101	33	19	14	5		153	N
羽根木		87%	63%	24%	13%	11%	2%	0%	100%	%
		55	40	15	8	7	1		63	N
大原		91%	56%	36%	9%	7%	2%	0%	100%	%
		41	25	16	4	3	1		45	N

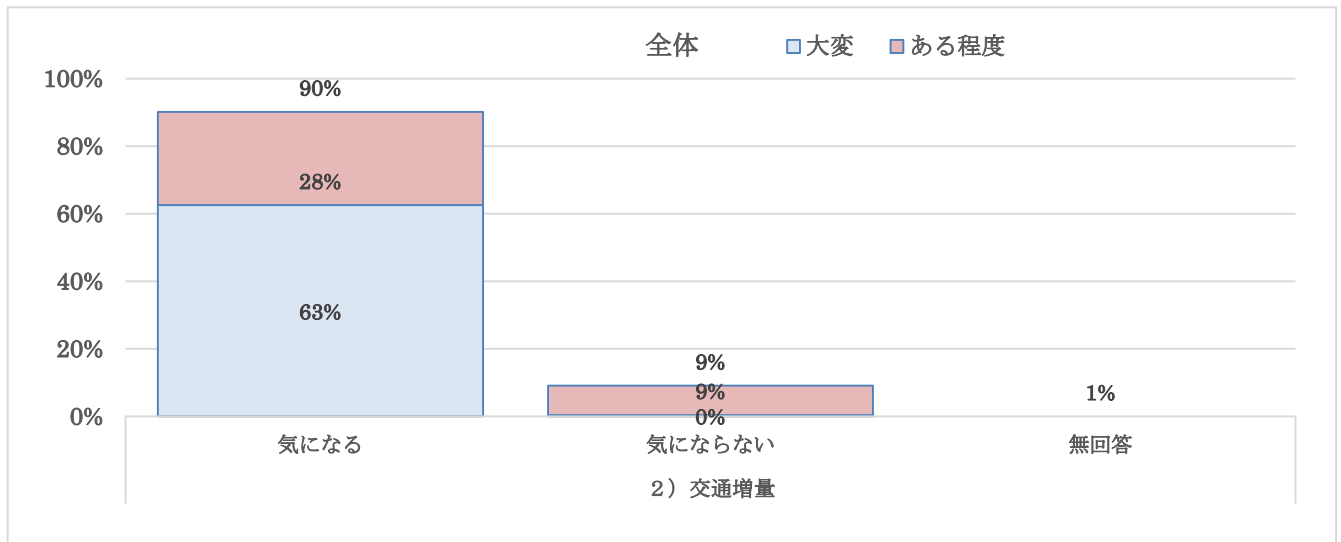
(ウ) 問3 1) 騒音振動×地域別



地域別	予定地	気になる			気にならない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
		86%	63%	23%	14%	9%	6%	0%	100%	%
		30	22	8	5	3	2		35	N
	30m内	96%	75%	21%	4%	4%	0%	0%	100%	%
		118	92	26	5	5			123	N
	それ以外	81%	51%	30%	19%	15%	4%	0%	100%	%
		76	48	28	18	14	4		94	N

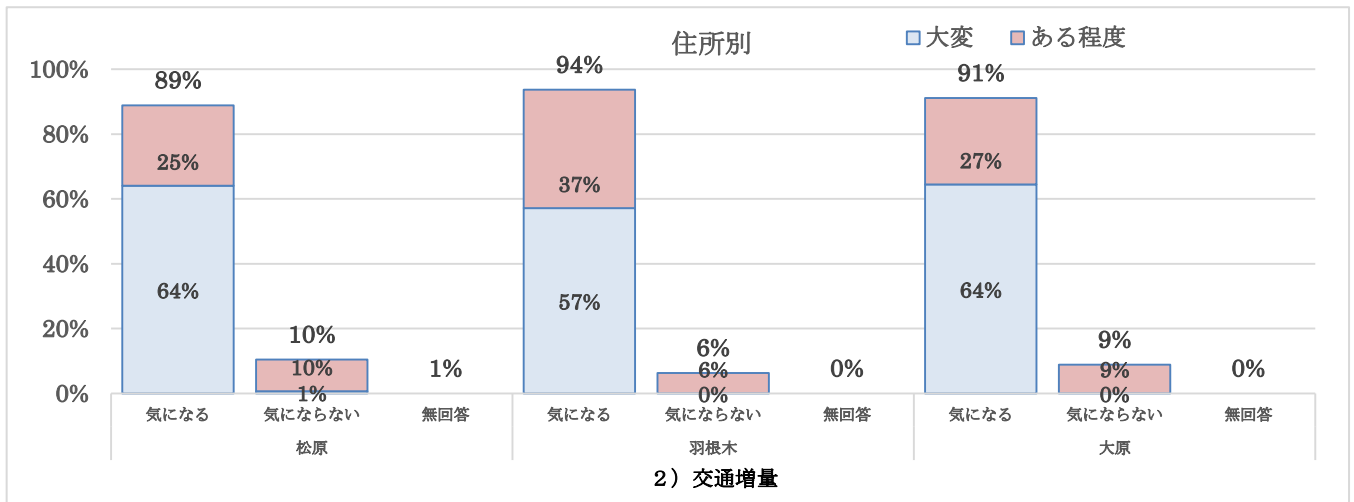
イ 問3 2) 交通増量 詳細

(7) 問3 2) 交通増量 全体



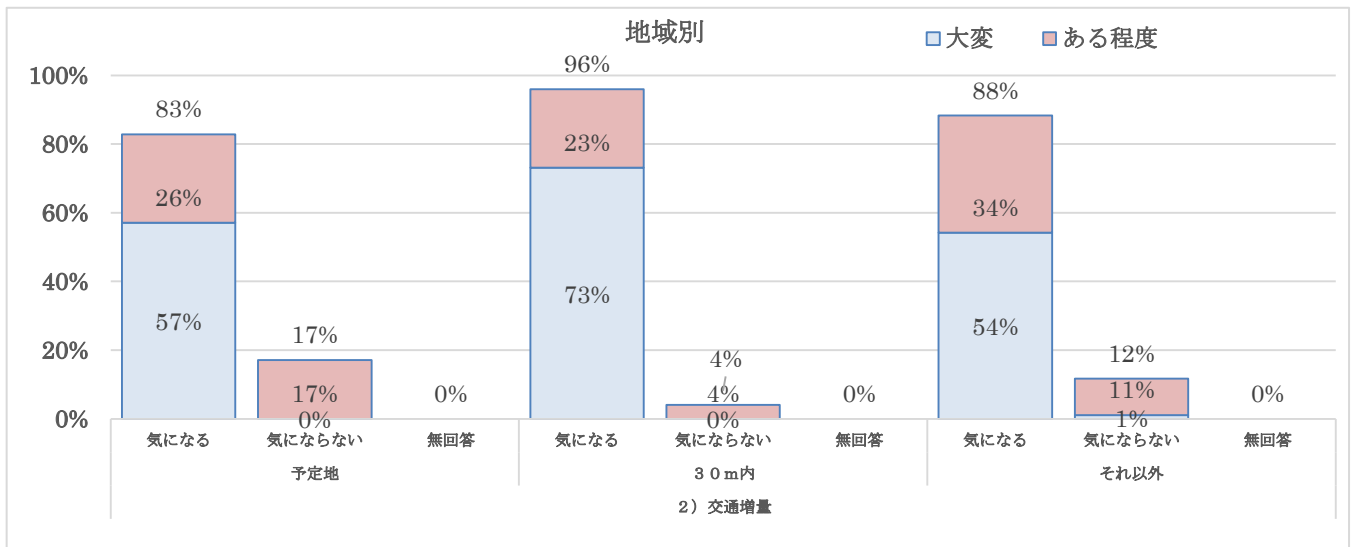
全体	気になる			気にならない			無回答	合計	
	計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
	90%	63%	28%	9%	9%	0%	1%	100%	%
	238	165	73	24	23	1	2	264	総数

(イ) 問3 2) 交通増量×住所別



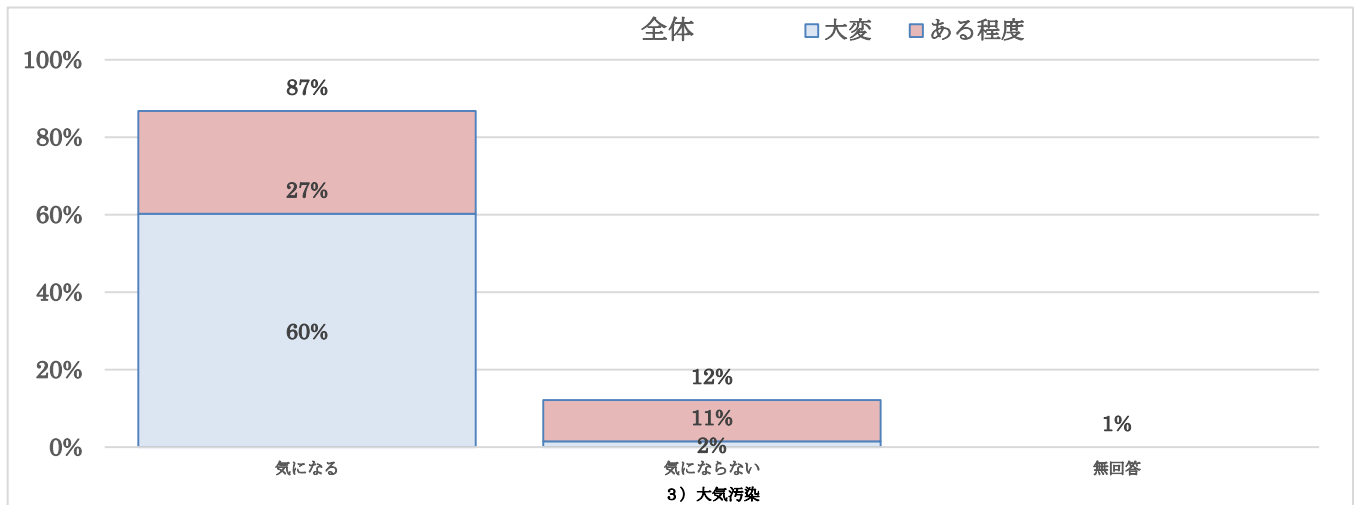
住所別		気になる			気にならない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
住所別	松原	89%	64%	25%	10%	10%	1%	1%	100%	%
		136	98	38	16	15	1	1	153	N
	羽根木	94%	57%	37%	6%	6%			100%	%
		59	36	23	4	4			63	N
住所別	大原	91%	64%	27%	9%	9%			100%	%
		41	29	12	4	4			45	N

(ウ) 問3 2) 交通増量×地域別



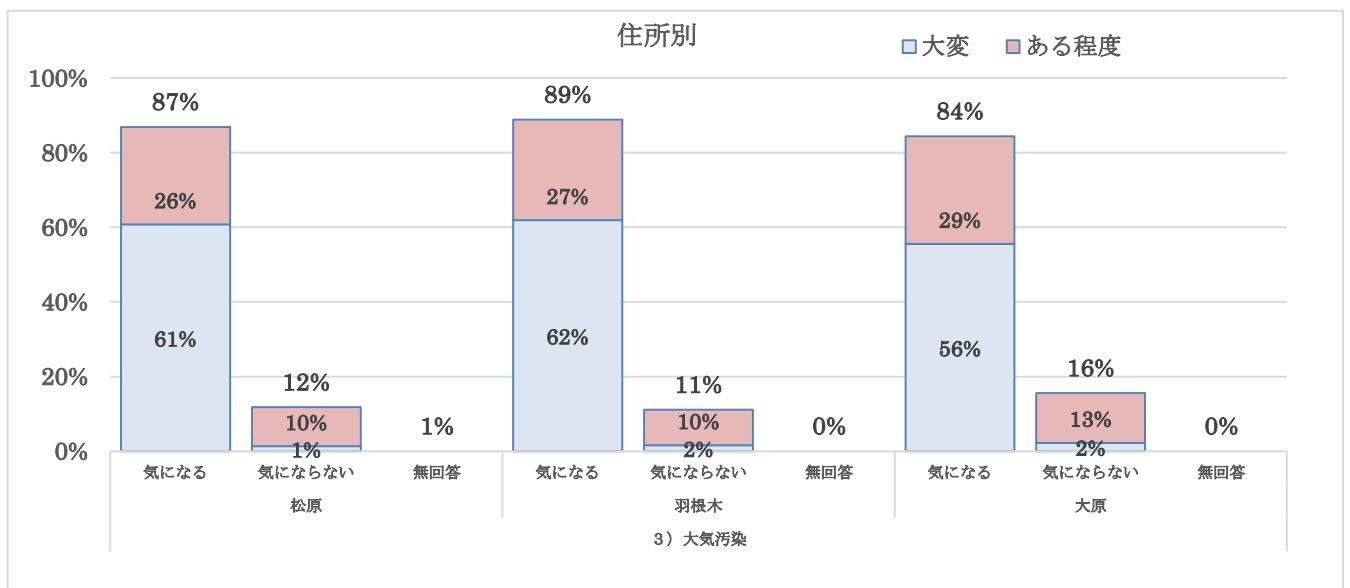
地域別		気になる			気にならない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
地域別	予定地	83%	57%	26%	17%	17%	0%	0%	100%	%
		29	20	9	6	6			35	N
	30m内	96%	73%	23%	4%	4%	0%	0%	100%	%
		118	90	28	5	5			123	N
地域別	それ以外	88%	54%	34%	12%	11%	1%	0%	100%	%
		83	51	32	11	10	1		94	N

ウ 問3 3) 大気汚染 詳細  
(7) 問3 3) 大気汚染 全体



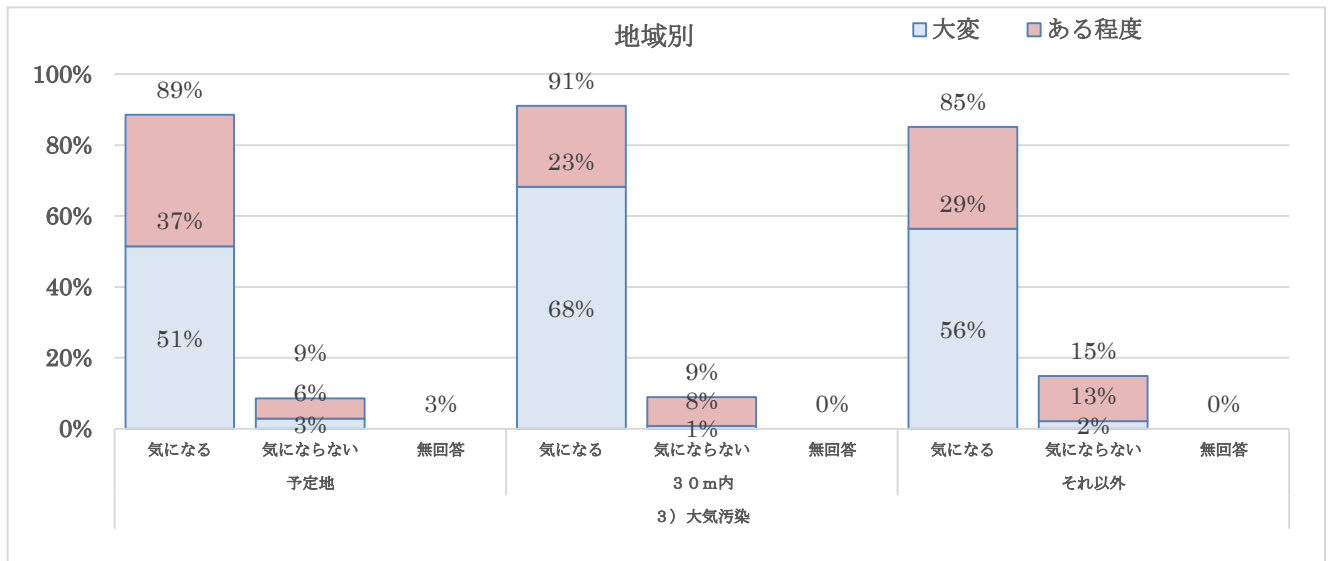
	気になる			気にならない			無回答	合計	%
	計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	87%	60%	27%	12%	11%	2%	1%	100%	%
	229	159	70	32	28	4	3	264	総数

(1) 問3 3) 大気汚染×住所別



住所別		気になる			気にならない			無回答	合計	%
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
住所別	松原	87%	61%	26%	12%	10%	1%	1%	100%	%
		133	93	40	18	16	2	2	153	N
住所別	羽根木	89%	62%	27%	11%	10%	2%		100%	%
		56	39	17	7	6	1		63	N
住所別	大原	84%	56%	29%	16%	13%	2%		100%	%
		38	25	13	7	6	1		45	N

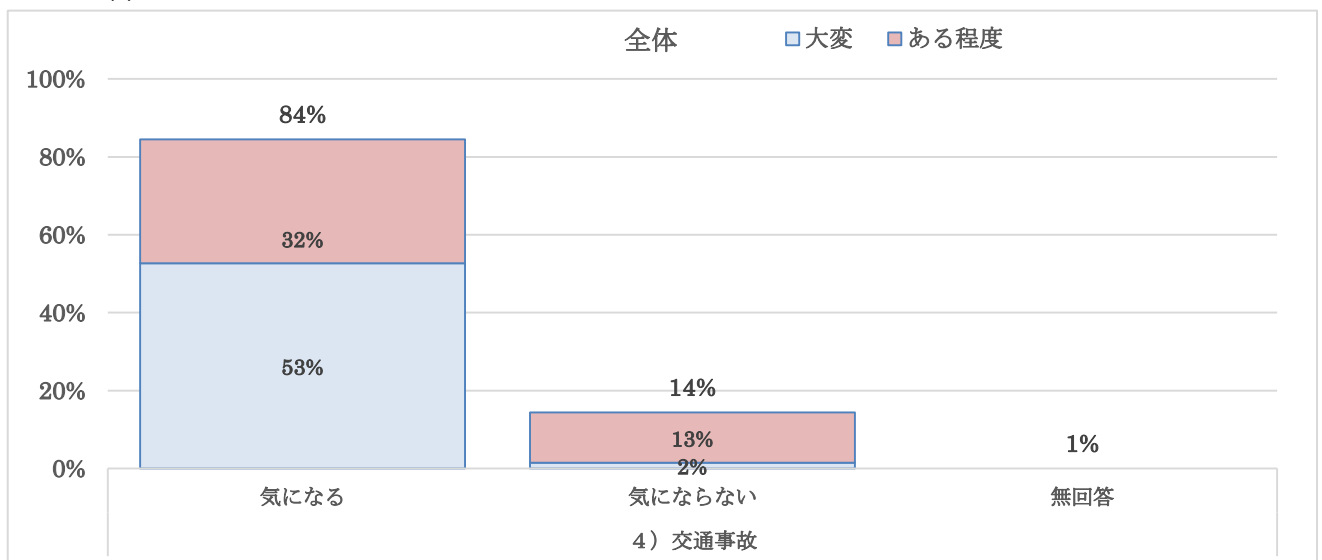
(ウ) 問3 3) 大気汚染×地域別



地域別	予定地	気になる			気にならない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
		89%	51%	37%	9%	6%	3%	3%	100%	%
		31	18	13	3	2	1	1	35	N
	30m内	91%	68%	23%	9%	8%	1%		100%	%
		112	84	28	11	10	1		123	N
	それ以外	85%	56%	29%	15%	13%	2%		100%	%
		80	53	27	14	12	2		94	N

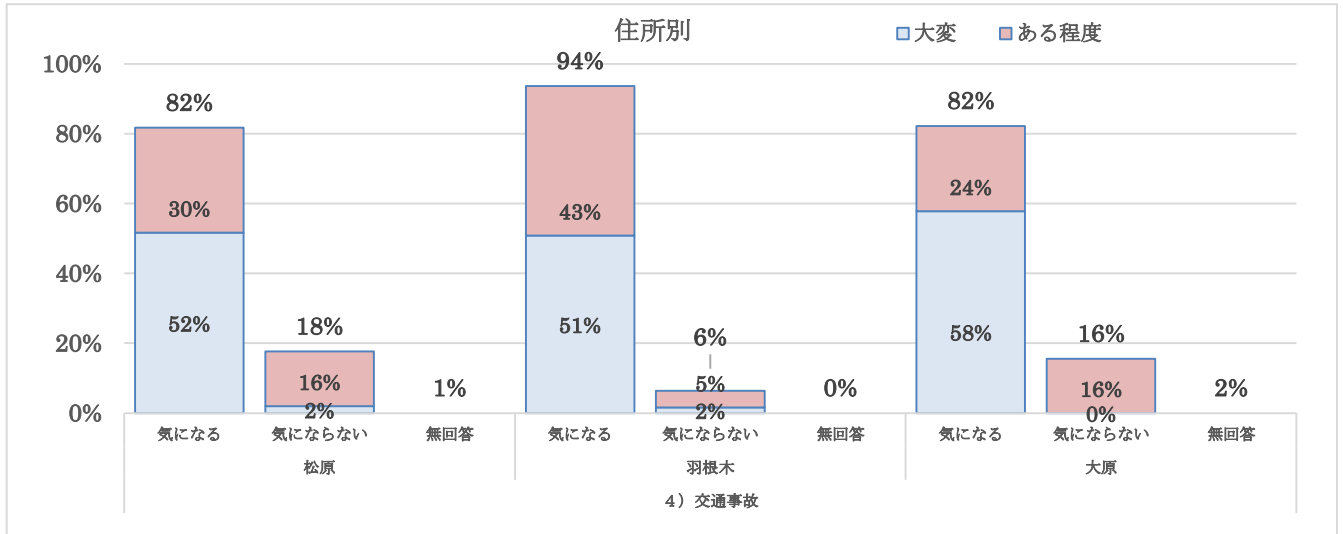
エ 問3 4) 交通事故 詳細

(7) 問3 4) 交通事故 全体



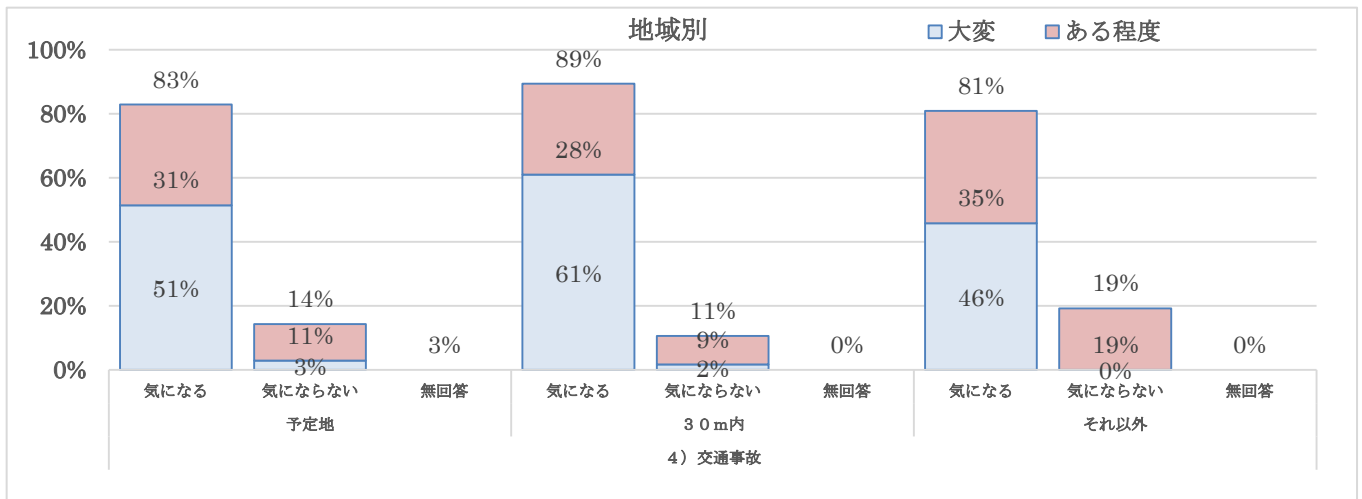
全体	気になる			気にならない			無回答	合計	
	計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
	84%	53%	32%	14%	13%	2%	1%	100%	%
	223	139	84	38	34	4	3	264	総数

(イ) 問3 4) 交通事故×住所別



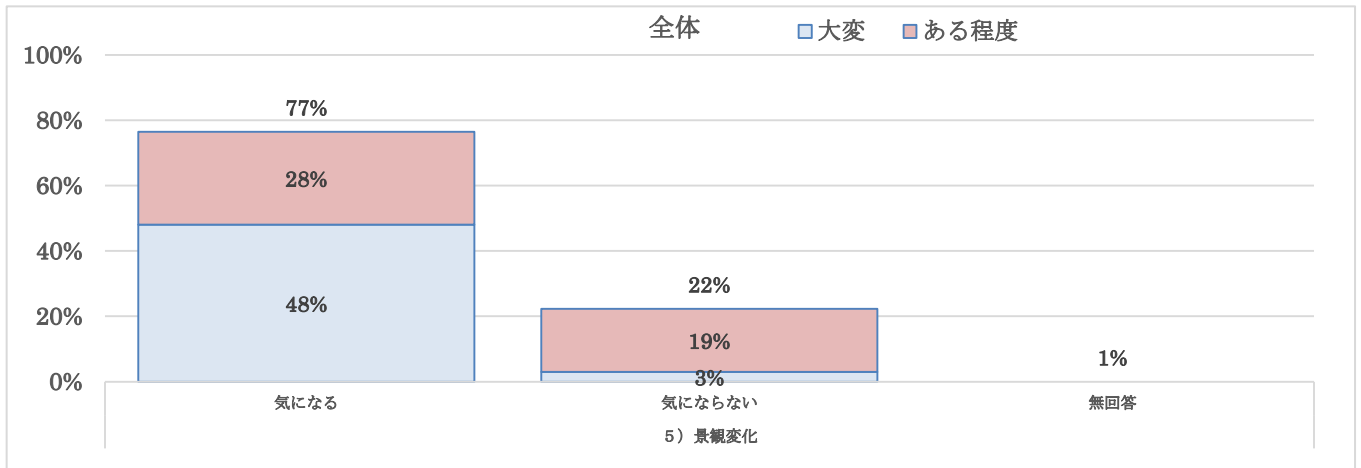
住所別		気になる		気にならない			無回答	合計		
		計	非常に	ある程度	計	あまり				まったく
住所別	松原	82%	52%	30%	18%	16%	2%	1%	100%	%
		125	79	46	27	24	3	1	153	N
	羽根木	94%	51%	43%	6%	5%	2%	0%	100%	%
		59	32	27	4	3	1		63	N
大原	82%	58%	24%	16%	16%	0%	2%	100%	%	
	37	26	11	7	7		1		45	N

(ウ) 問3 4) 交通事故×地域別



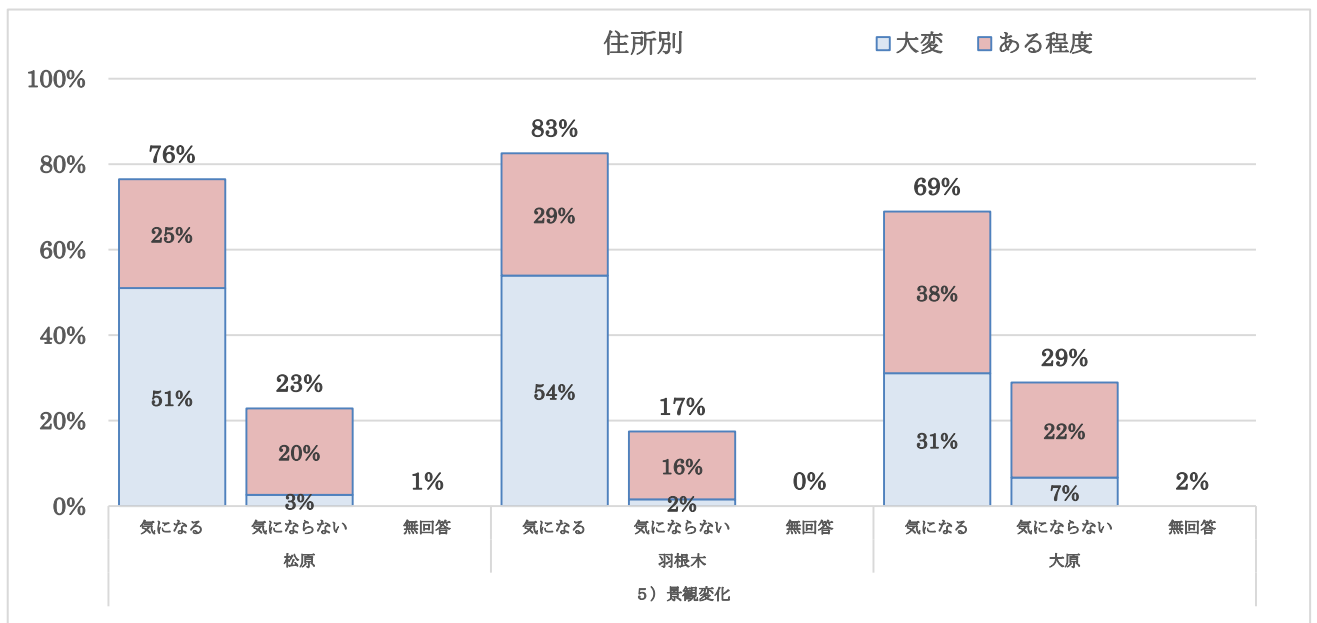
地域別		気になる		気にならない			無回答	合計		
		計	非常に	ある程度	計	あまり				まったく
地域別	予定地	83%	51%	31%	14%	11%	3%	3%	100%	%
		29	18	11	5	4	1	1	35	N
30m内	89%	61%	28%	11%	9%	2%	0%	100%	%	
	110	75	35	13	11	2		123	N	
それ以外	81%	46%	35%	19%	19%	0%	0%	100%	%	
	76	43	33	18	18			94	N	

オ 問3 5) 景観変化 詳細  
 (7) 問3 5) 景観変化 全体



	気になる			気にならない			無回答	合計	%
	計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	77%	48%	28%	22%	19%	3%	1%	100%	%
	202	127	75	59	51	8	3	264	総数

(4) 問3 5) 景観変化×住所別

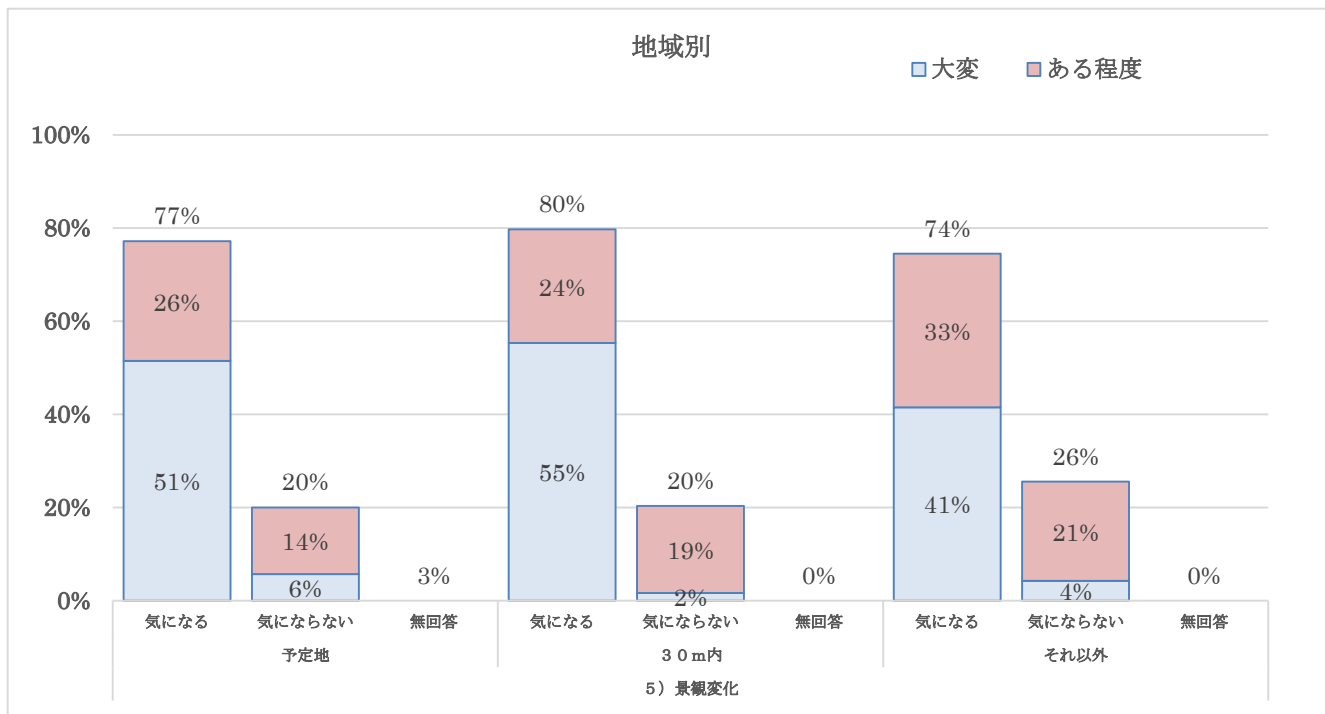


住所別		気になる			気にならない			無回答	合計	%
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
松原	76%	51%	25%	23%	20%	3%	1%	100%	%	
	117	78	39	35	31	4	1	153	N	
羽根木	83%	54%	29%	17%	16%	2%	0%	100%	%	
	52	34	18	11	10	1		63	N	
大原	69%	31%	38%	29%	22%	7%	2%	100%	%	
	31	14	17	13	10	3	1	45	N	



(ウ) 問3 5) 景観変化×地域別

※環境の影響度として地域別に「景観変化」がどの程度気になるかについて、「気になる」は30m内が80%、予定地が77%、それ以外が74%であった「気にならない」はそれ以外が26%、30m内が20%、予定地が20%であった。



地域別		気になる			気にならない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
予定地	77%	51%	26%	20%	14%	6%	3%	100%	%	
	27	18	9	7	5	2	1	35	N	
30m内	80%	55%	24%	20%	19%	2%		100%	%	
	98	68	30	25	23	2		123	N	
それ以外	74%	41%	33%	26%	21%	4%		100%	%	
	70	39	31	24	20	4		94	N	

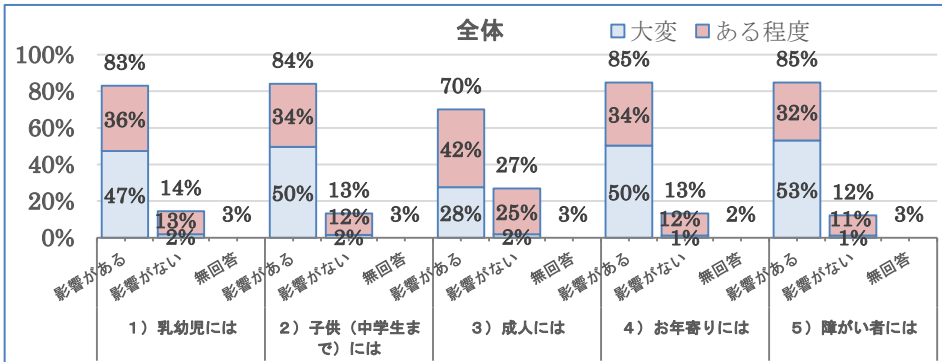
## 5 問4 住民各層への影響度

【問：道路が完成すると住民の各層にどの程度、影響があるとお考えになりますか？】

(1)～(5)のそれぞれの項目についてお答え下さい。(○は各一つずつ)(○は各一つずつ)

- (1) 乳幼児には
- (2) 子供(中学生まで)には
- (3) 成人には
- (4) お年寄りには、
- (5) 障がい者には、】

### (1) 問4 住民各層への影響度 全体

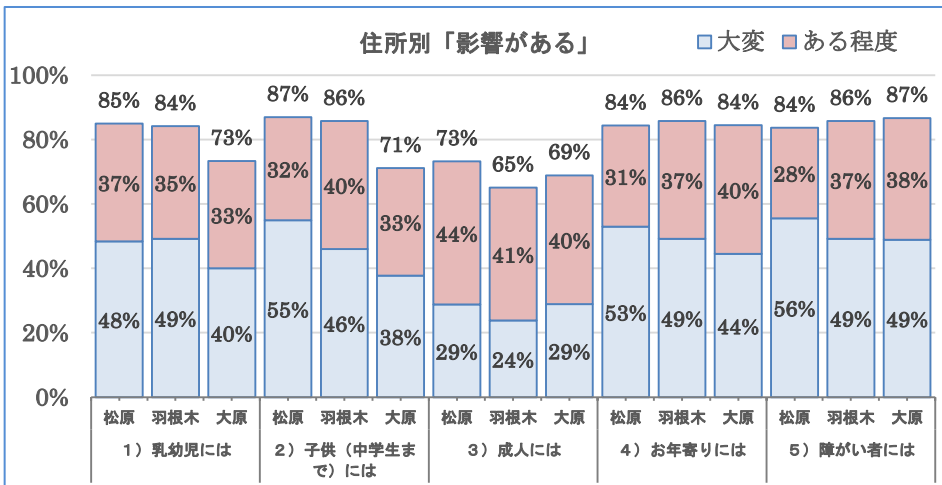


●住民の各層に影響すると考えているが、成人層への影響は70%と若干低い回答になっている。

### (2) 問4 住民各層への影響度 一覧

#### ア 住所別

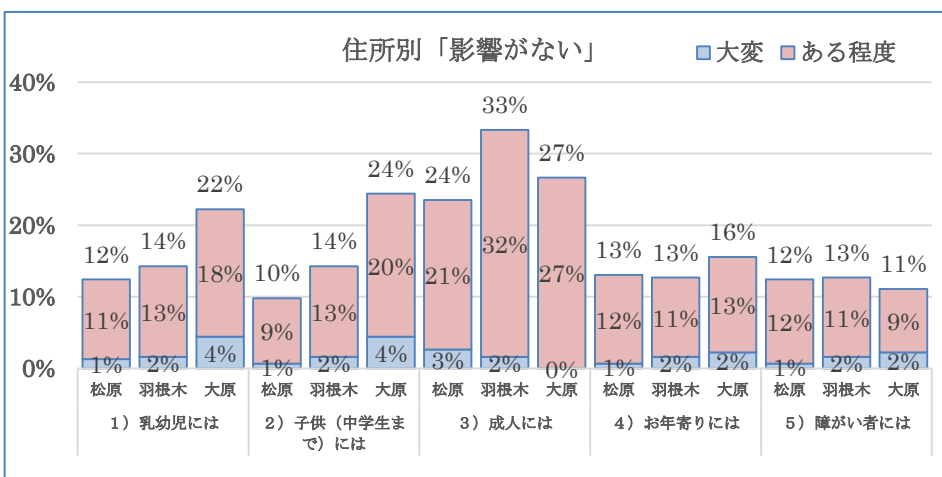
#### (ア) 影響がある



●住所別に各層への影響を見ると成人への影響は各住所で最も低い回答になっている

●大原が乳幼児73%、子供71%の影響があると想定的に低い回答になっている

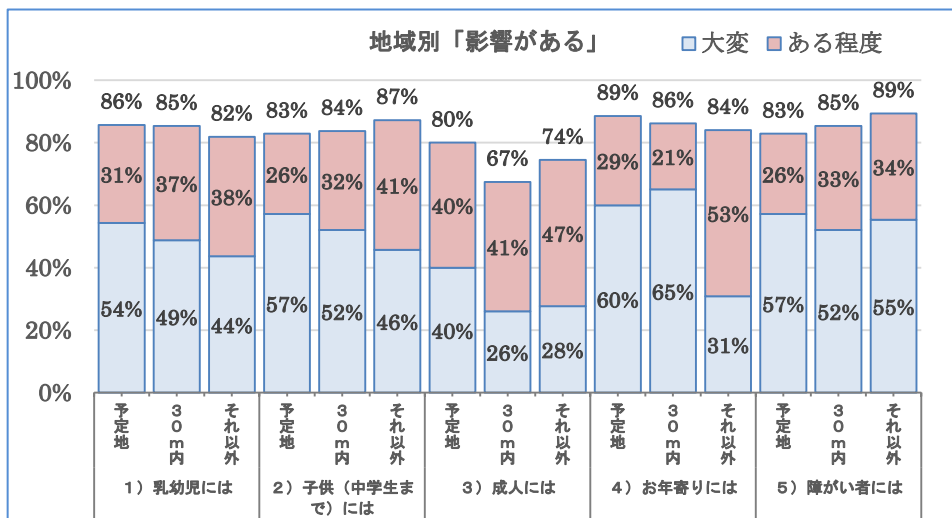
#### (イ) 影響がない



●どの住所も成人には影響がないと考えている人が24%以上と多く、羽根木は33%である。大原は乳幼児にはで22%子供にはで24%と影響がないが多い。

イ 地域別

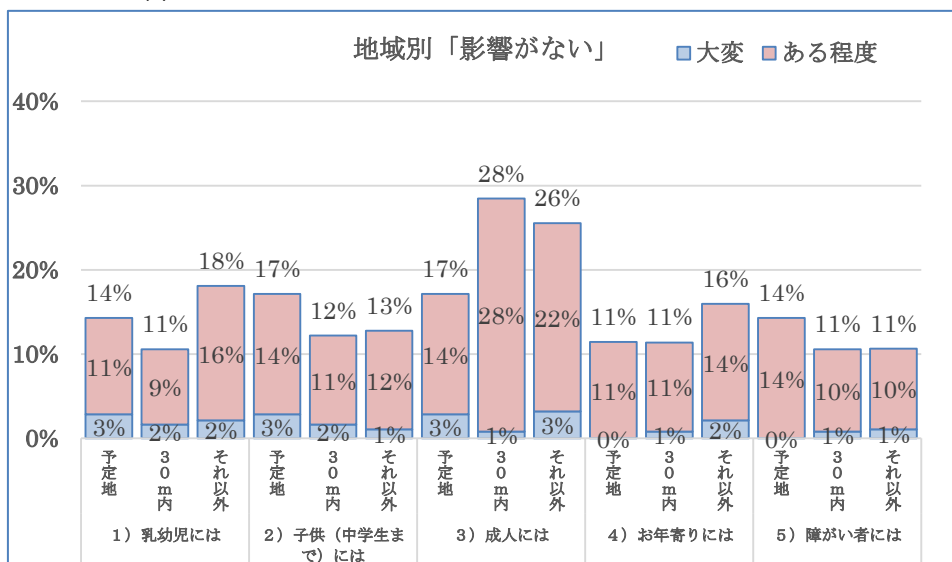
(7) 影響がある



●住民各層への影響度は地域別に大差ない。

●その中では成人層に対する影響は予定地80%、30m67%、それ以外74%と相対的に低い回答となっている。

(イ) 影響がない

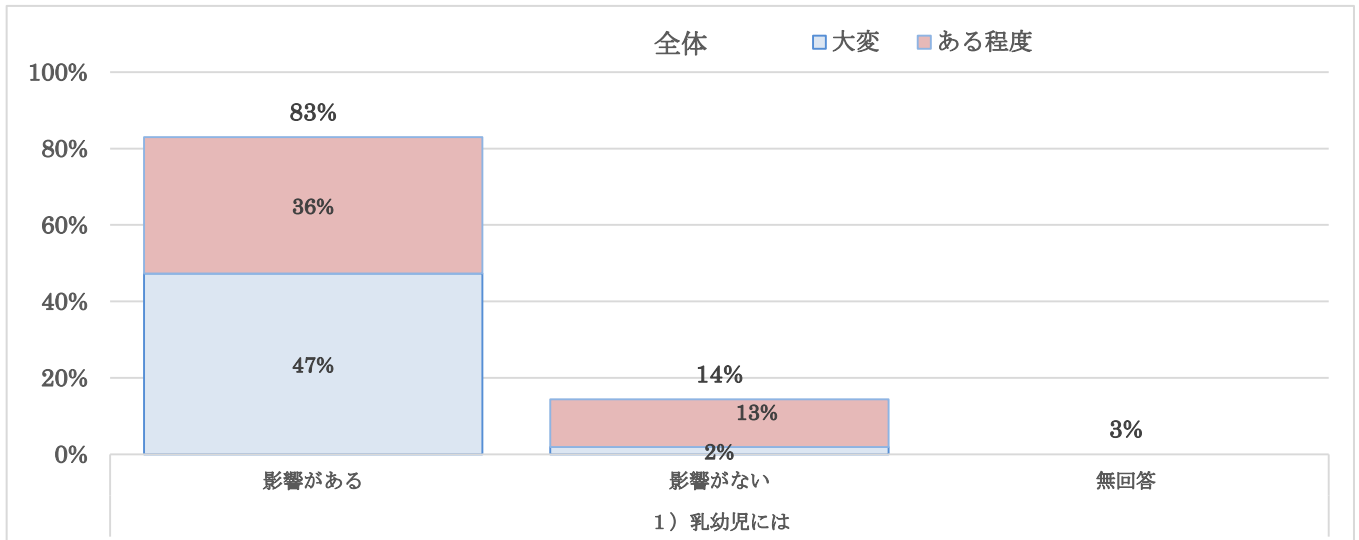


●30m内で28%とそれ以外で26%と成人には影響がないが多い。それ以外で乳幼児に影響がないが18%と多い。

(3) 問4 項目別住民各層への影響度 詳細

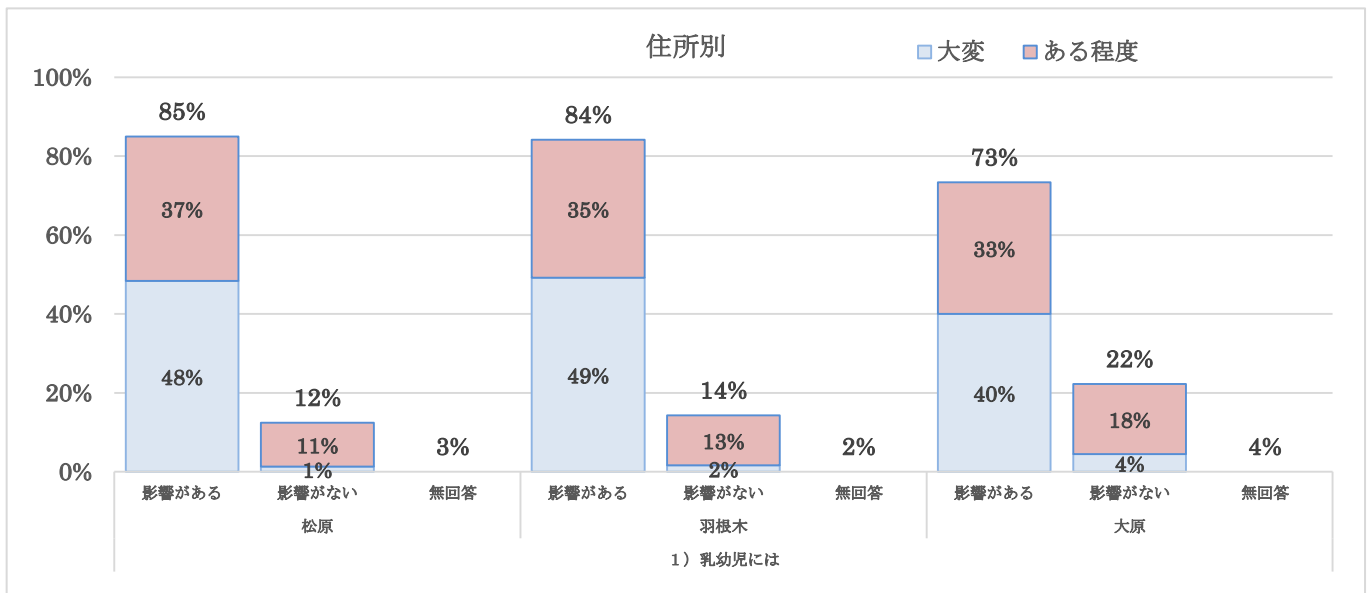
ア 問4 1) 乳幼児には 詳細

(7) 問4 1) 乳幼児には 全体



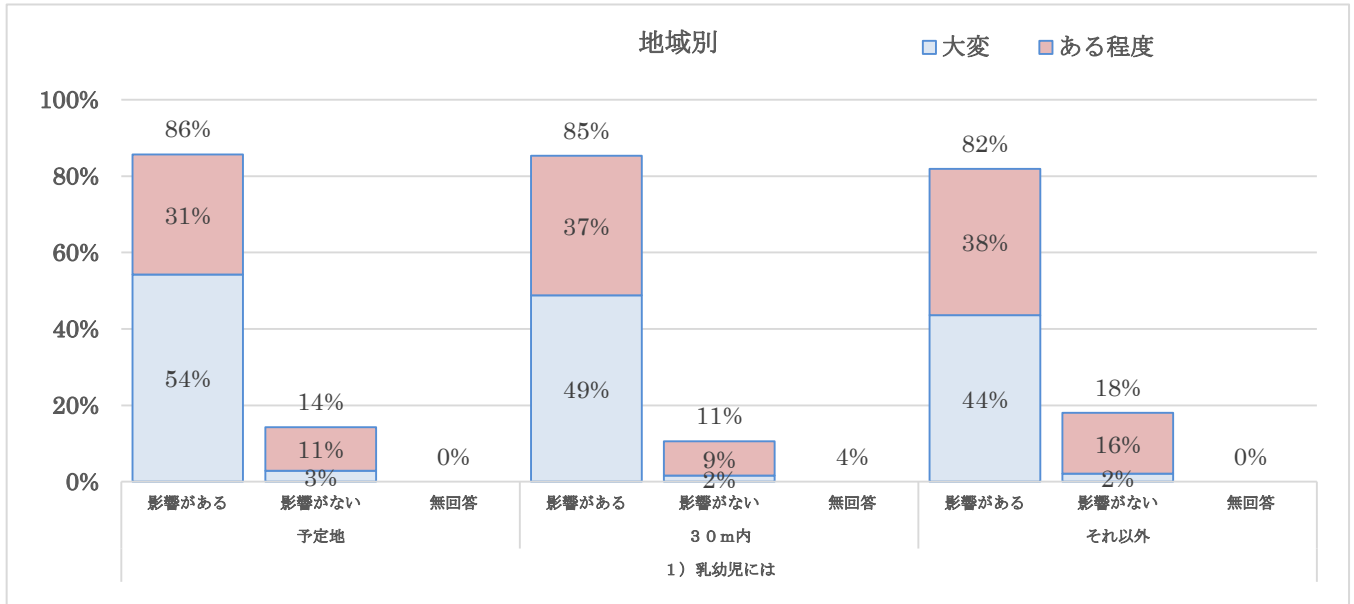
	影響がある			影響がない			無回答	合計	%
	計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	83%	47%	36%	14%	13%	2%	3%	100%	%
	219	125	94	38	33	5	7	264	総数

(イ) 問4 1) 乳幼児には×住所別



住所別		影響がある			影響がない			無回答	合計	%
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
松原		85%	48%	37%	12%	11%	1%	3%	100%	%
		130	74	56	19	17	2	4	153	N
羽根木		84%	49%	35%	14%	13%	2%	2%	100%	%
		53	31	22	9	8	1	1	63	N
大原		73%	40%	33%	22%	18%	4%	4%	100%	%
		33	18	15	10	8	2	2	45	N

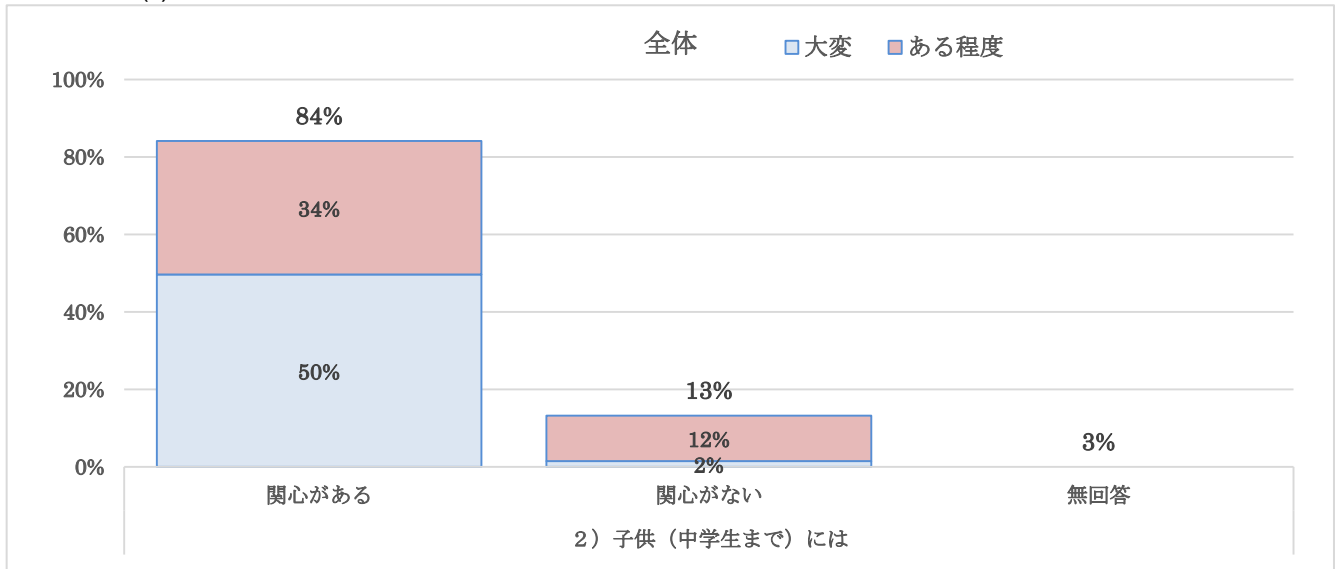
(ウ) 問4 1) 乳幼児には×地域別



地域別	予定地	影響がある			影響がない			無回答	合計	%
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
		86%	54%	31%	14%	11%	3%		100%	%
		30	19	11	5	4	1		35	N
	30m内	85%	49%	37%	11%	9%	2%	4%	100%	%
		105	60	45	13	11	2	5	123	N
	それ以外	82%	44%	38%	18%	16%	2%		100%	%
		77	41	36	17	15	2		94	N

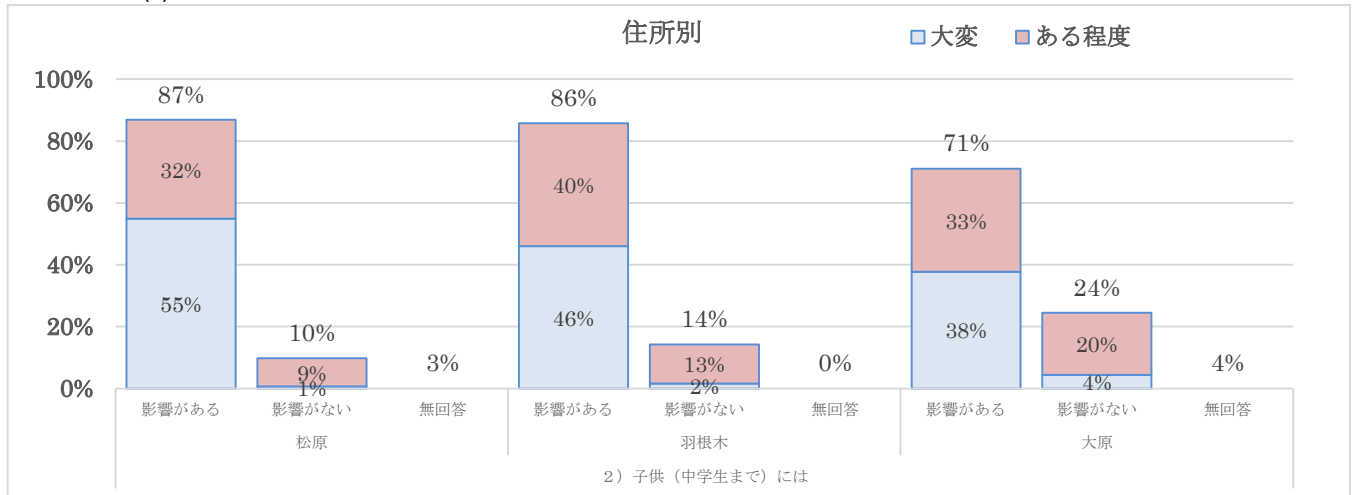
イ 問4 2) 子供(中学生まで)には 詳細

(7) 問4 2) 子供(中学生まで)には 全体



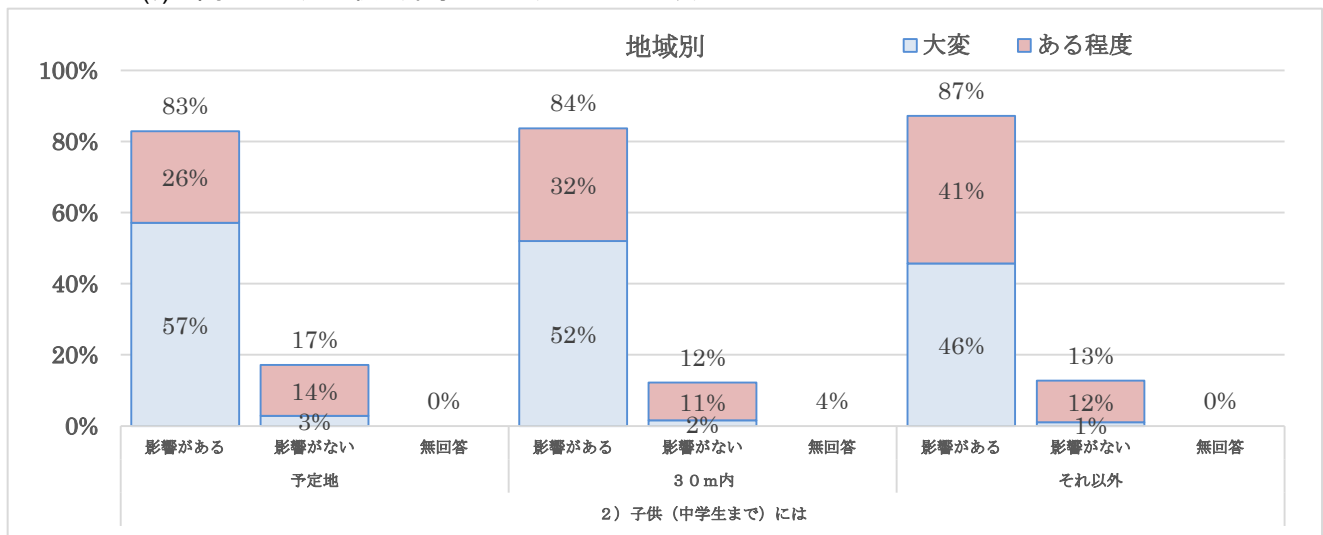
全体	影響がある			影響がない			無回答	合計	%
	計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
	84%	50%	34%	13%	12%	2%	3%	100%	%
	222	131	91	35	31	4	7	264	総数

(イ) 問4 2) 子供（中学生まで）には×住所別



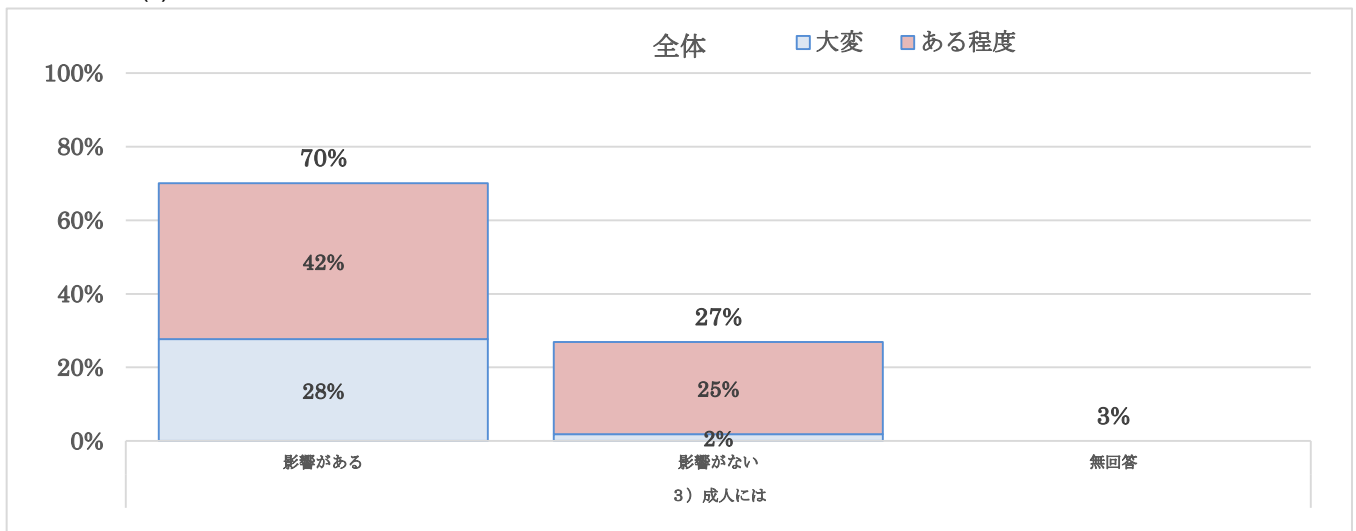
住所別		影響がある			影響がない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
住所別	松原	87%	55%	32%	10%	9%	1%	3%	100%	%
		133	84	49	15	14	1	5	153	N
住所別	羽根木	86%	46%	40%	14%	13%	2%		100%	%
		54	29	25	9	8	1		63	N
住所別	大原	71%	38%	33%	24%	20%	4%	4%	100%	%
		32	17	15	11	9	2	2	45	N

(ウ) 問4 2) 子供（中学生まで）には×地域別



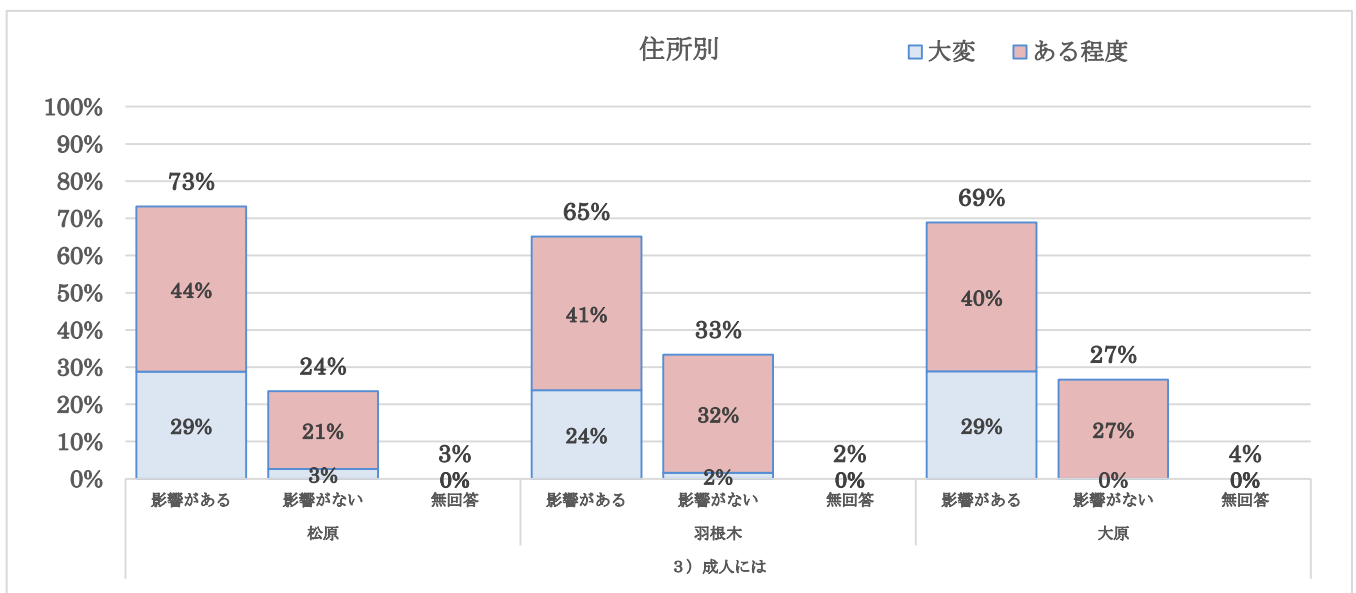
地域別		影響がある			影響がない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
地域別	予定地	83%	57%	26%	17%	14%	3%		100%	%
		29	20	9	6	5	1		35	N
地域別	30m内	84%	52%	32%	12%	11%	2%	4%	100%	%
		103	64	39	15	13	2	5	123	N
地域別	それ以外	87%	46%	41%	13%	12%	1%		100%	%
		82	43	39	12	11	1		94	N

ウ 問4 3) 成人には 詳細  
 (7) 問4 3) 成人には 全体



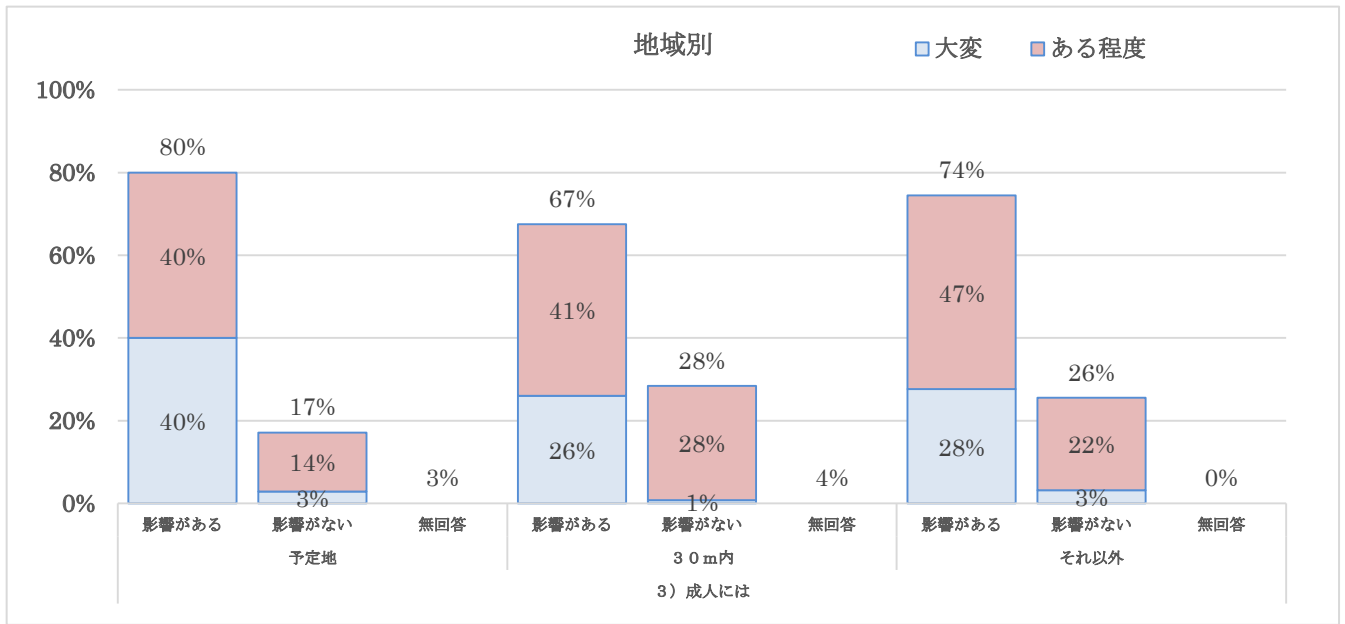
	影響がある			影響がない			無回答	合計	%
	計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	70%	28%	42%	27%	25%	2%	3%	100%	%
	185	73	112	71	66	5	8	264	総数

(イ) 問4 3) 成人には×住所別



住所別		影響がある			影響がない			無回答	合計	%
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
松原		73%	29%	44%	24%	21%	3%	3%	100%	%
		112	44	68	36	32	4	5	153	N
羽根木		65%	24%	41%	33%	32%	2%	2%	100%	%
		41	15	26	21	20	1	1	63	N
大原		69%	29%	40%	27%	27%		4%	100%	%
		31	13	18	12	12		2	45	N

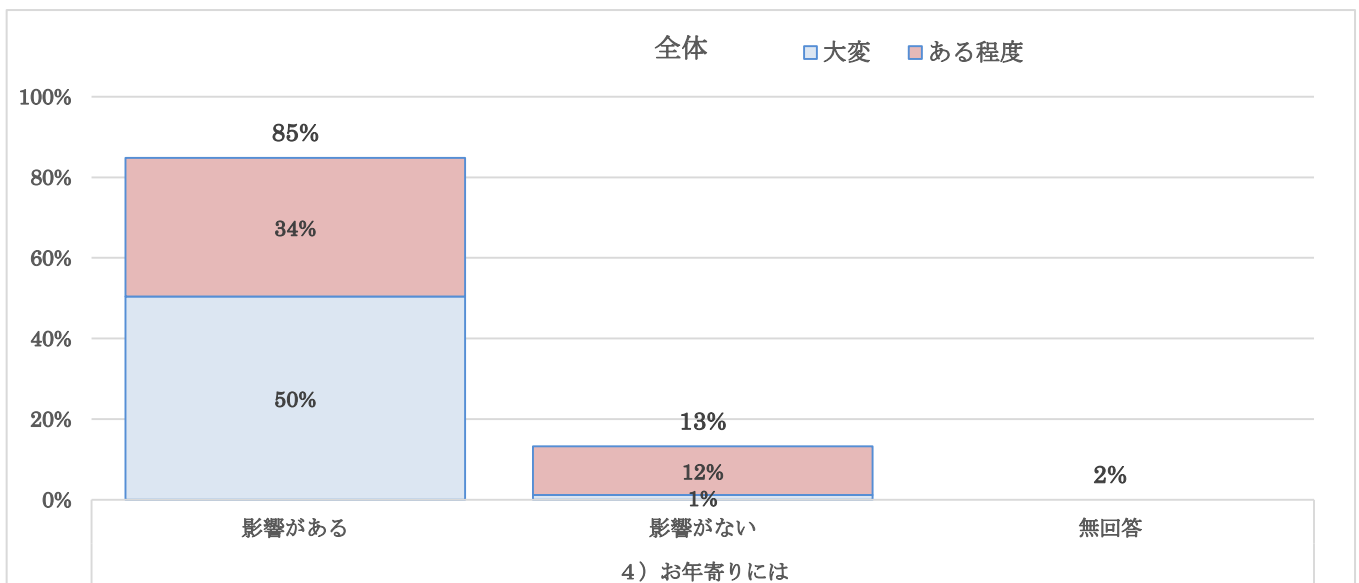
(ウ) 問4 3) 成人には×地域別



地域別	予定地	影響がある			影響がない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
		80%	40%	40%	17%	14%	3%	3%	100%	%
		28	14	14	6	5	1	1	35	N
	30m内	67%	26%	41%	28%	28%	1%	4%	100%	%
		83	32	51	35	34	1	5	123	N
	それ以外	74%	28%	47%	26%	22%	3%		100%	%
		70	26	44	24	21	3		94	N

エ 問4 4) お年寄りには 詳細

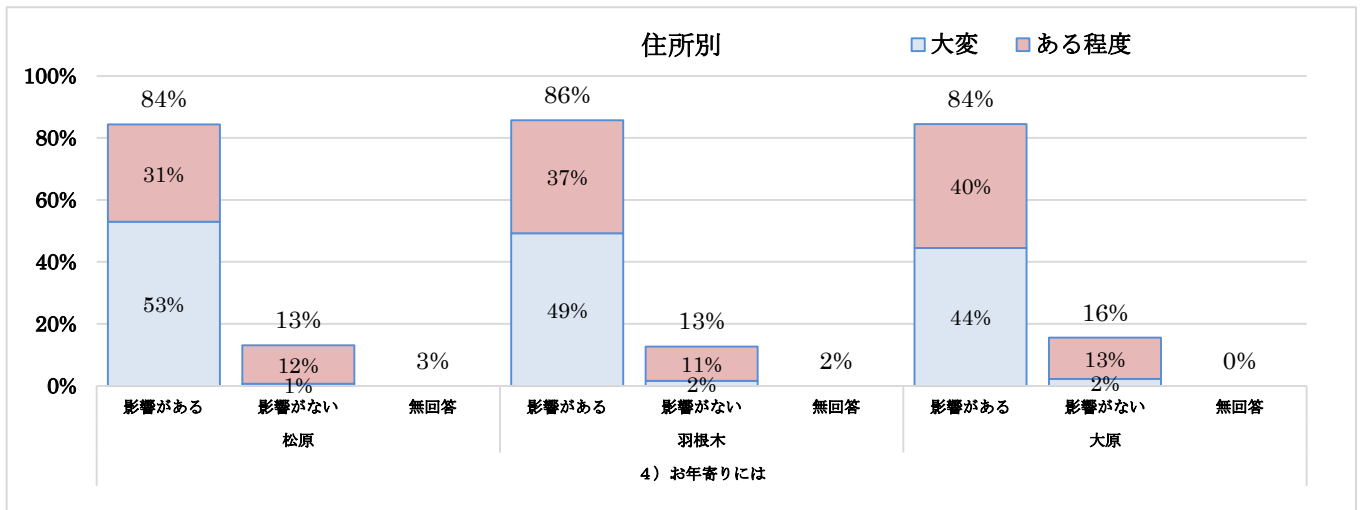
(7) 問4 4) お年寄りには 全体



全体	影響がある			影響がない			無回答	合計	
	計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
	85%	50%	34%	13%	12%	1%	2%	100%	%
	224	133	91	35	32	3	5	264	総数

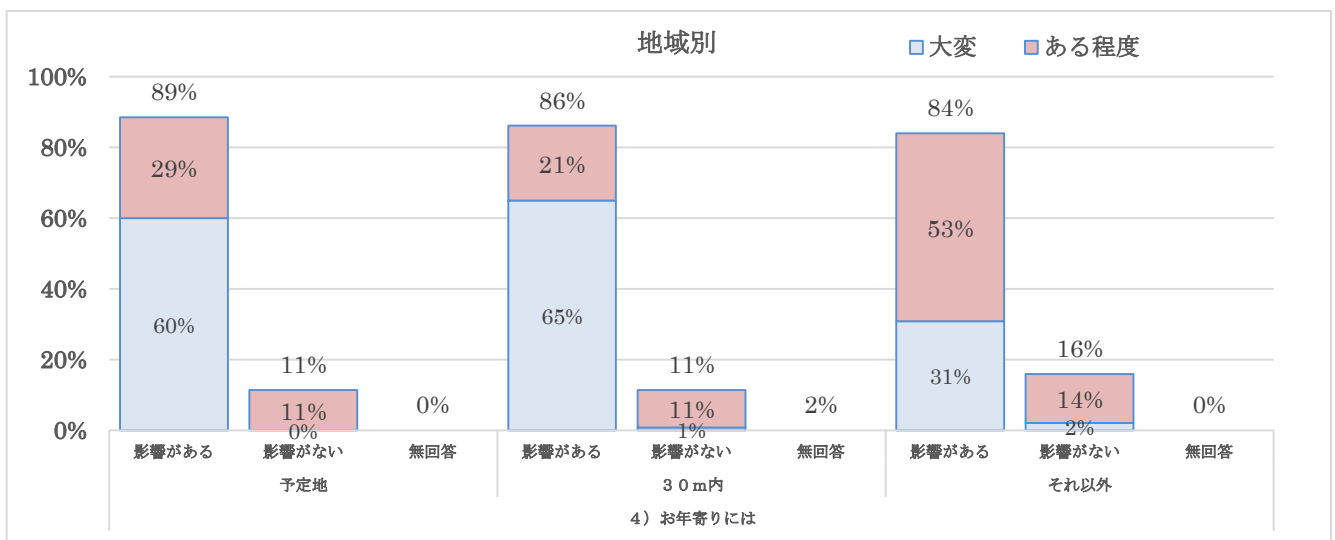


(イ) 問4 4) お年寄りには×住所別



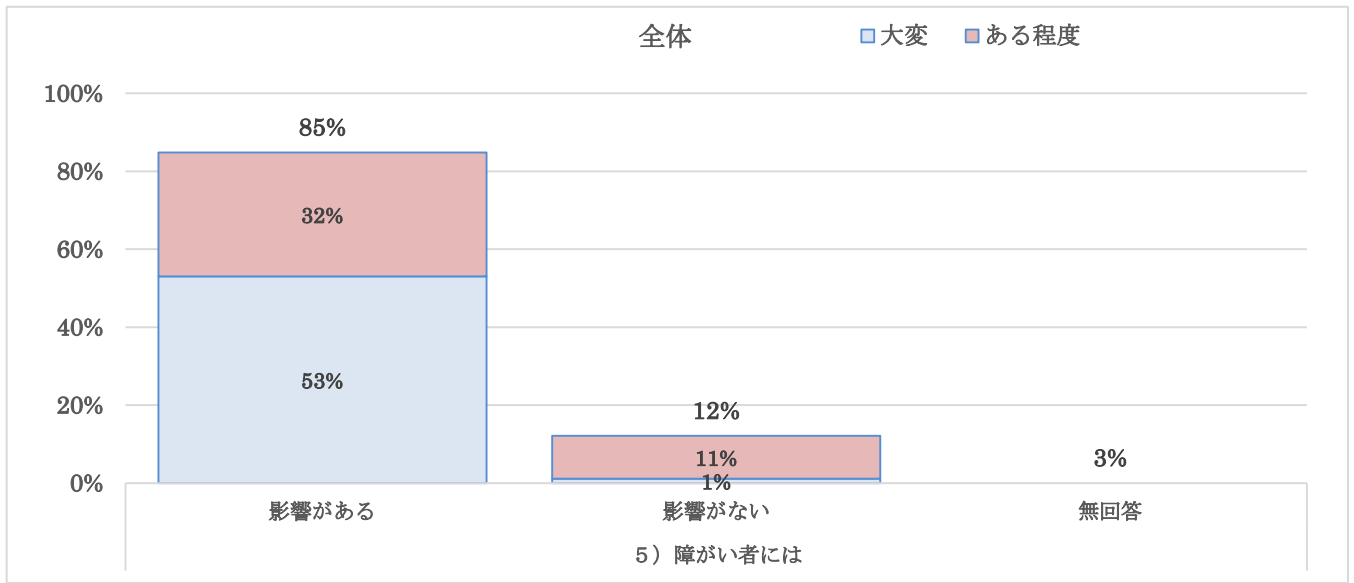
住所別		影響がある			影響がない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
住所別	松原	84%	53%	31%	13%	12%	1%	3%	100%	%
		129	81	48	20	19	1	4	153	N
	羽根木	86%	49%	37%	13%	11%	2%	2%	100%	%
	羽根木	54	31	23	8	7	1	1	63	N
		大原	84%	44%	40%	16%	13%	2%		100%
	大原	38	20	18	7	6	1		45	N

(ウ) 問4 4) お年寄りには×地域別



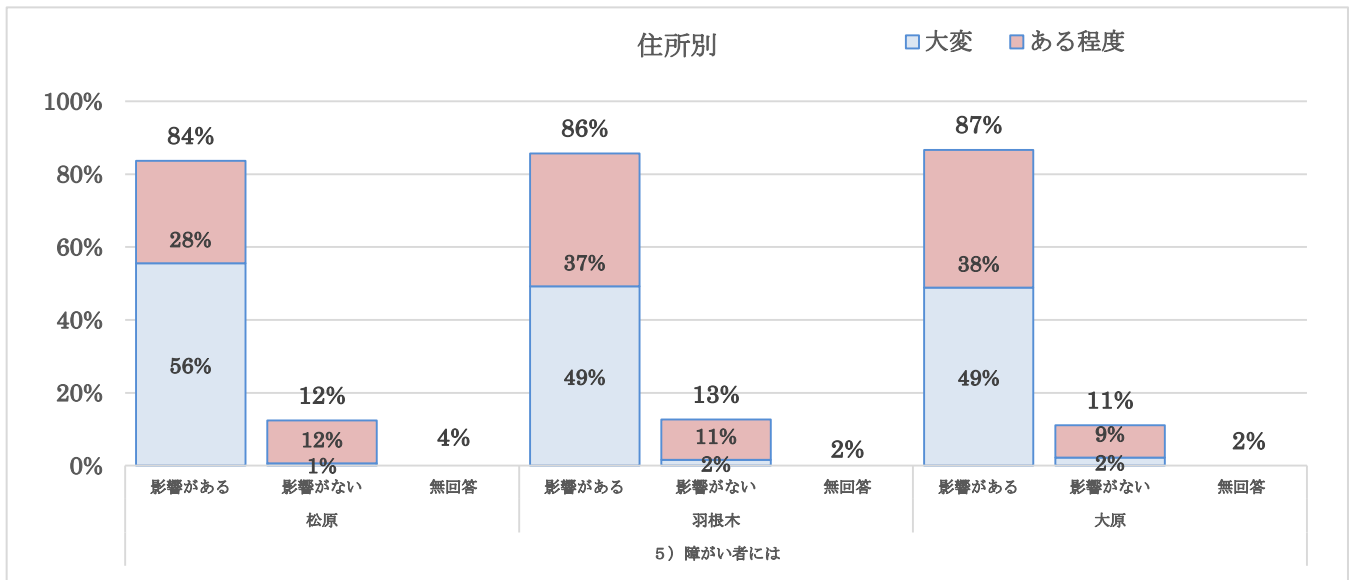
地域別		影響がある			影響がない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
地域別	予定地	89%	60%	29%	11%	11%			100%	%
		31	21	10	4	4			35	N
	30m内	86%	65%	21%	11%	11%	1%	2%	100%	%
		106	80	26	14	13	1	3	123	N
	それ以外	84%	31%	53%	16%	14%	2%		100%	%
		79	29	50	15	13	2		94	N

オ 問4 5) 障がい者には 詳細  
 (7) 問4 5) 障がい者には 全体



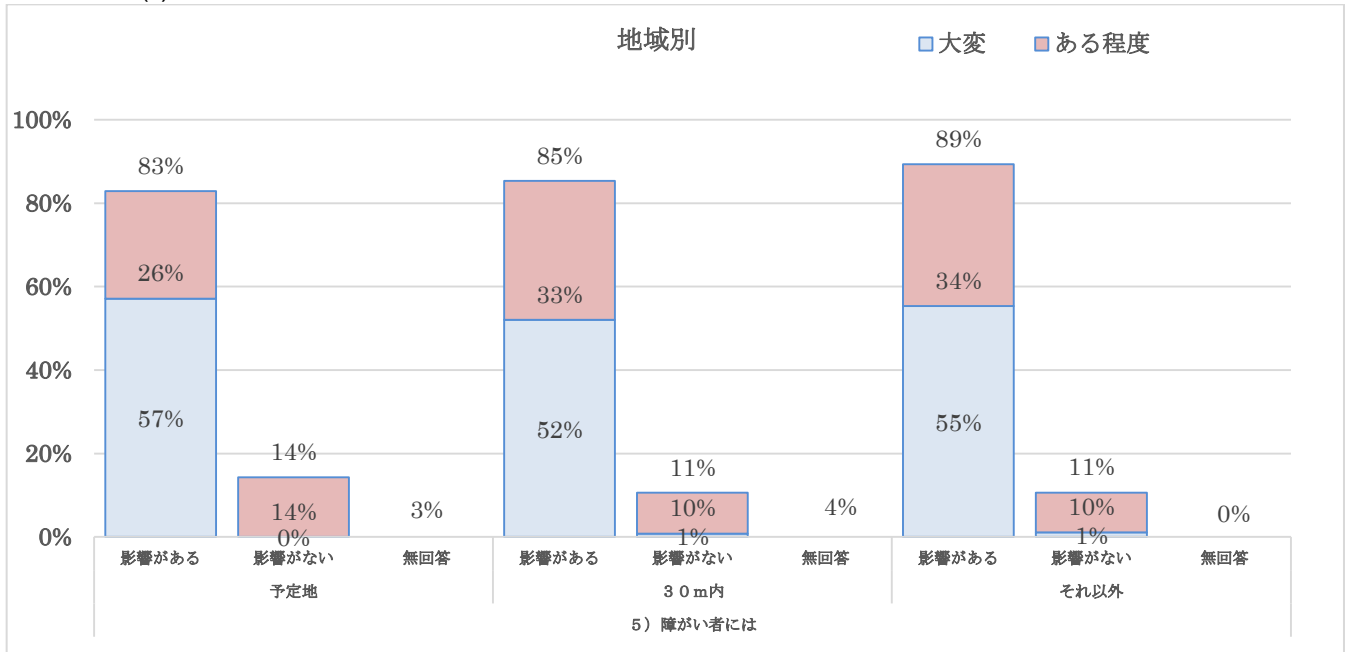
	影響がある			影響がない			無回答	合計	%
	計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	85%	53%	32%	12%	11%	1%	3%	100%	%
	224	140	84	32	29	3	8	264	総数

(イ) 問4 5) 障がい者には×住所別



住所別		影響がある			影響がない			無回答	合計	%
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
松原	84%	56%	28%	12%	12%	1%	4%	100%	%	
	128	85	43	19	18	1	6	153	N	
羽根木	86%	49%	37%	13%	11%	2%	2%	100%	%	
	54	31	23	8	7	1	1	63	N	
大原	87%	49%	38%	11%	9%	2%	2%	100%	%	
	39	22	17	5	4	1	1	45	N	

(ウ) 問4 5) 障がい者には×地域別



地域別		影響がある			影響がない			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	あまり	まったく			
	予定地	83%	57%	26%	14%	14%		3%	100%	%
		29	20	9	5	5		1	35	N
	30m内	85%	52%	33%	11%	10%	1%	4%	100%	%
		105	64	41	13	12	1	5	123	N
	それ以外	89%	55%	34%	11%	10%	1%		100%	%
		84	52	32	10	9	1		94	N

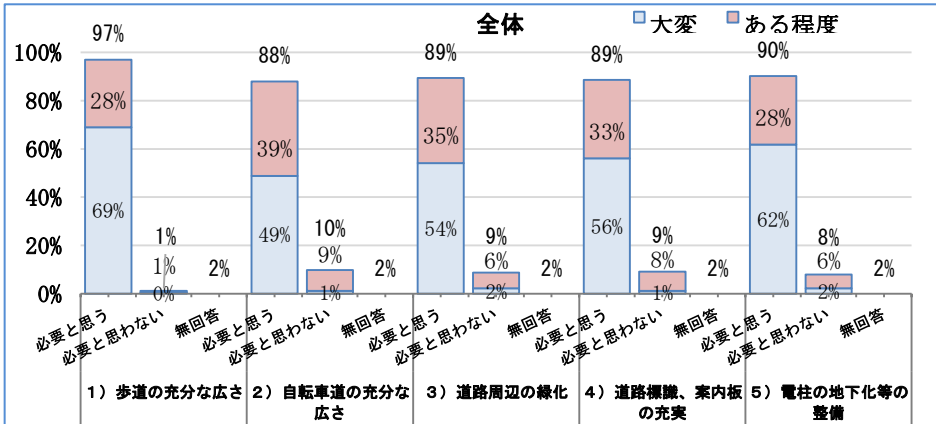
## 6 問5 道路の構造仕様の必要度

【問：同じく、道路の構造や仕様については、どの程度必要だと思いますか？

(1)～(5)のそれぞれの項目についてお答え下さい。(〇は各一つずつ)

- (1) 歩道の十分な広さ
- (2) 自転車道の十分な広さ
- (3) 道路周辺の緑化
- (4) 道路標識や案内板の充実
- (5) 電柱の地下化等の整備

(1) 問5 道路の構造仕様の必要度 全体

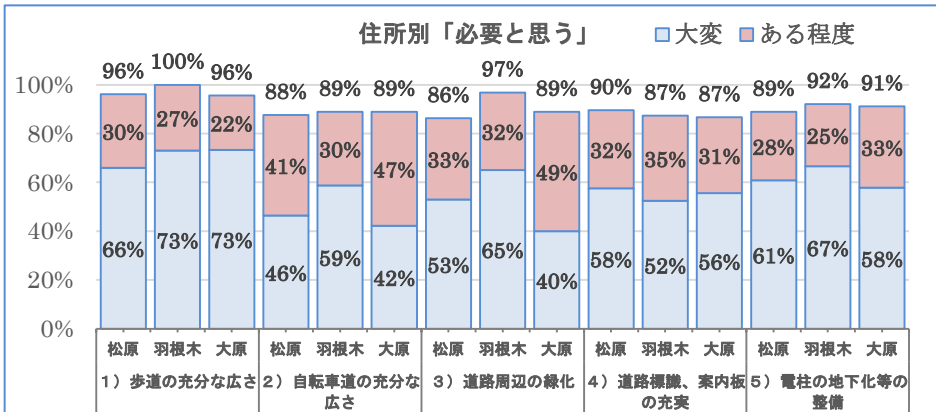


●道路の構造や仕様についての必要度はどの項目も大差ないが、歩道の十分な広さについての関心が97%と高い

(2) 問5 道路の構造仕様の必要度 一覧

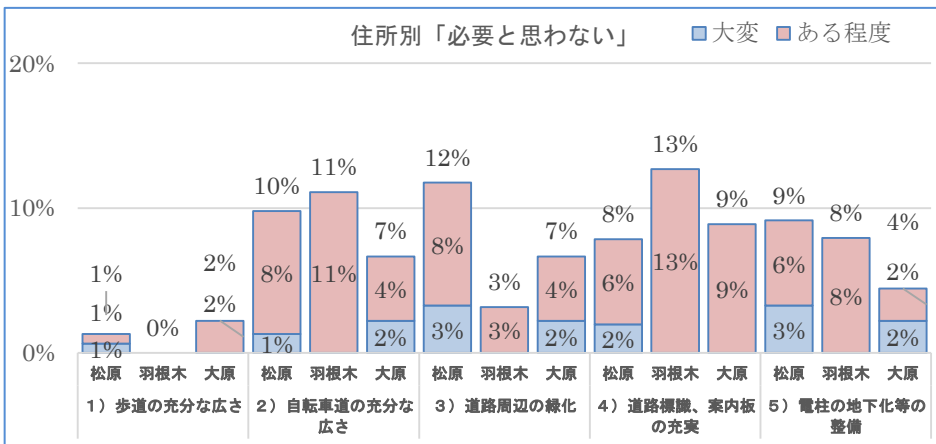
ア 住所別

(7) 必要と思う



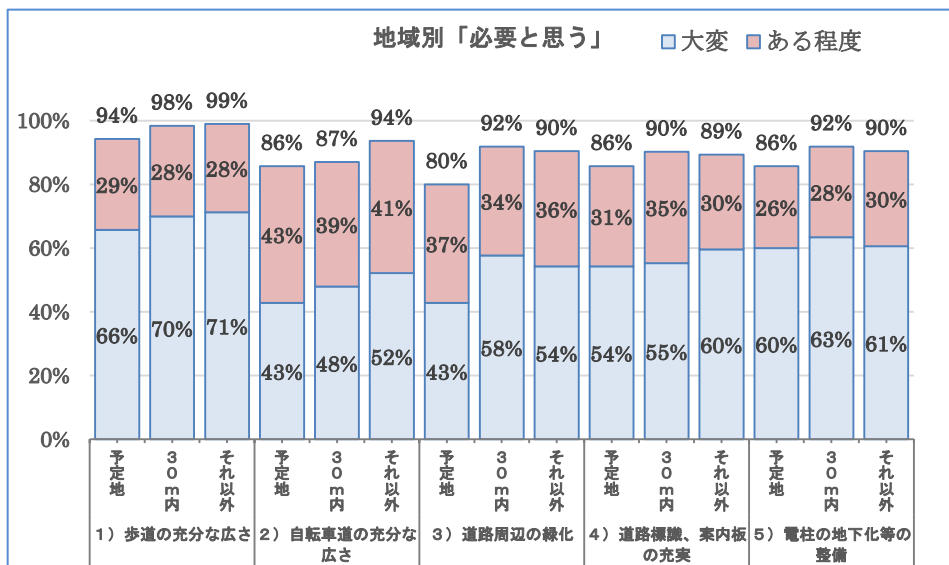
●各区分について住所別では羽根木が歩道の十分な広さで100%、道路周辺の緑化で97%と高い関心を示している

(4) 必要と思わない



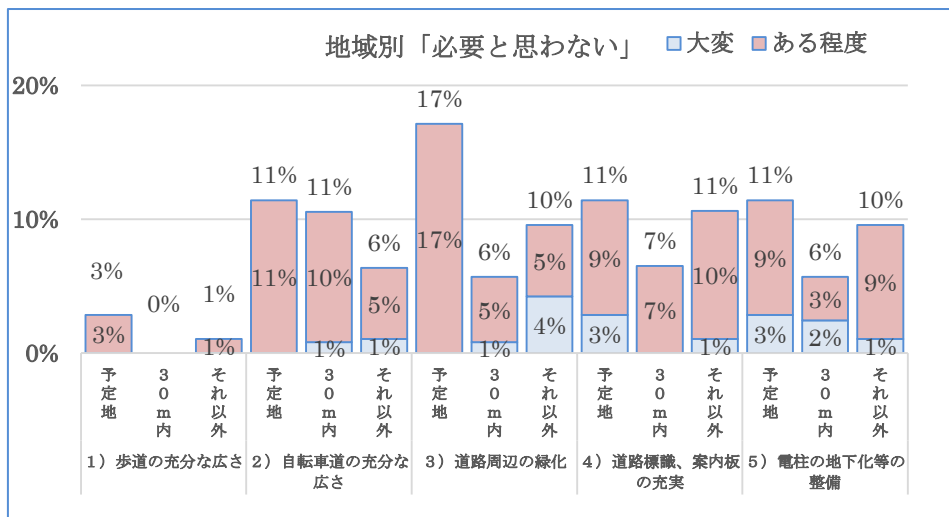
●羽根木で道路標識、案内板の充実が13%、松原で道路周辺の緑化が12%、羽根木で自転車道の十分な広さが11%必要と思わないと多いが、全体的に必要なと思わないは13%以下と少ない

イ 地域別  
(7) 必要と思う



- 各区分について地域別の大きな差異は無い。中では予定地が道路周辺の緑化が80%など各項目で関心が他の地域より低い。
- 「それ以外」が1) 歩道の十分な広さで99%、2) 自転車道の十分な広さで94%とその項目で他の地域と比べ一番関心が高い。
- 「30m内」が3) 道路周辺の緑化で92%、4) 道路標識や案内板の充実で90%、5) 電柱の地下化等の整備で92%と同じくその項目で他地域と比べ一番高い関心を示している。

(イ) 必要と思わない

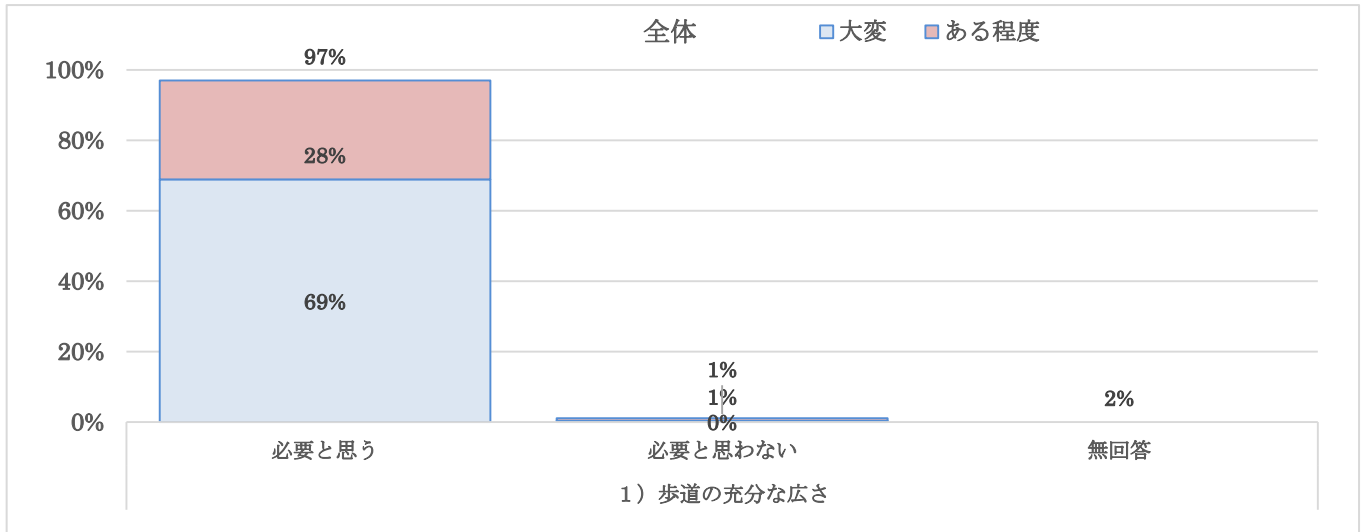


- 予定地で道路周辺の緑化が必要と思わないが17%と多い。

(3) 問5 項目別道路の構造仕様の必要度 詳細

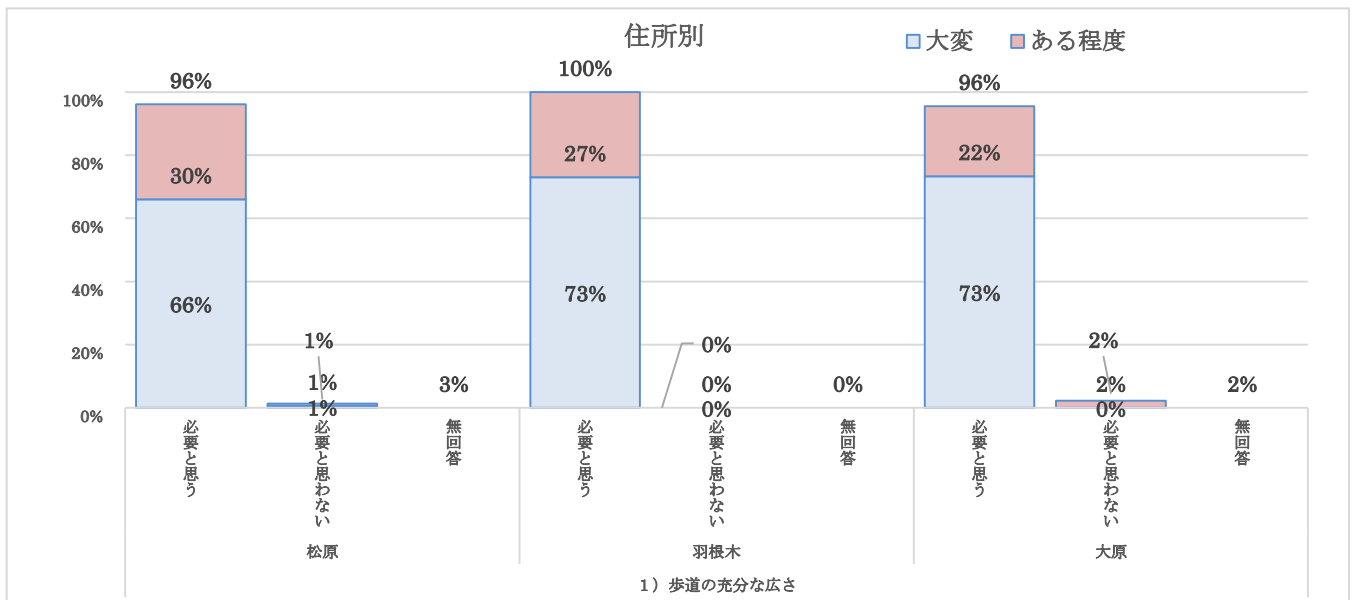
ア 問5 1) 歩道の十分な広さ 詳細

(ア) 問5 1) 歩道の十分な広さ 全体



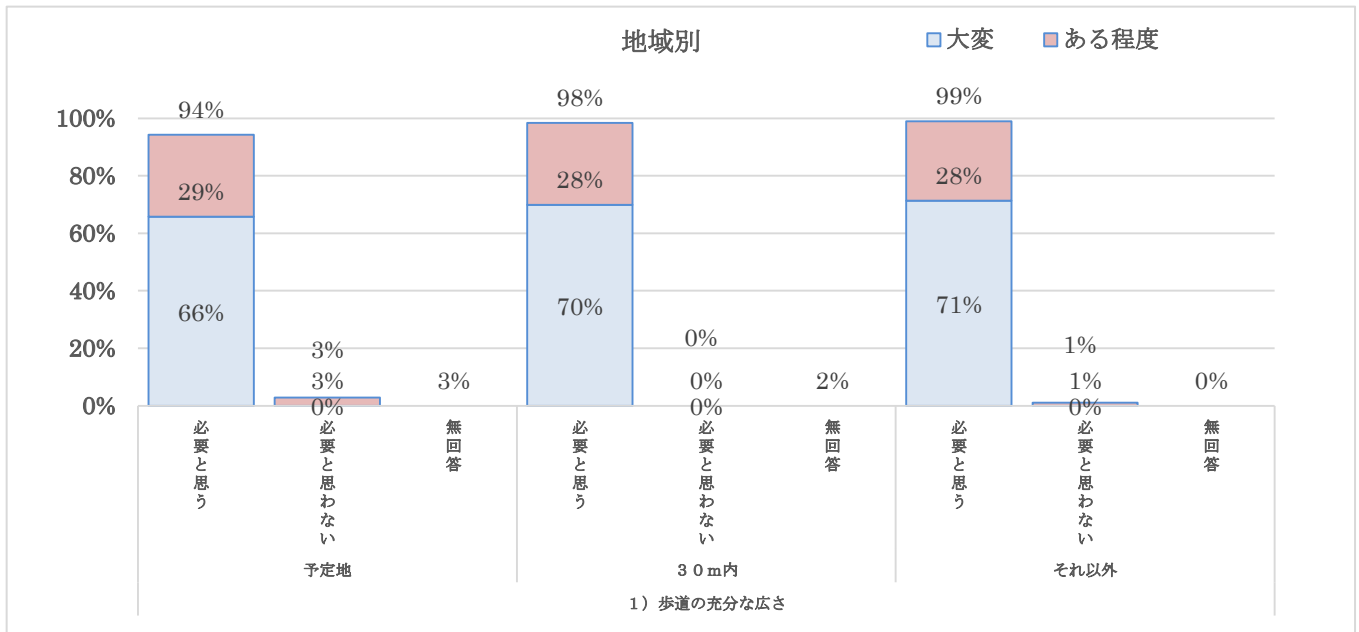
	必要と思う			必要としない			無回答	合計	%
	計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	97%	69%	28%	1%	1%	0%	2%	100%	%
	256	182	74	3	2	1	5	264	総数

(イ) 問5 1) 歩道の十分な広さ×住所別



住所別		必要と思う			必要としない			無回答	合計	%
		計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
住所別	松原	96%	66%	30%	1%	1%	1%	3%	100%	%
		147	101	46	2	1	1	4	153	N
	羽根木	100%	73%	27%					100%	%
	63	46	17					63	N	
大原	96%	73%	22%	2%	2%		2%	100%	%	
	43	33	10	1	1		1	45	N	

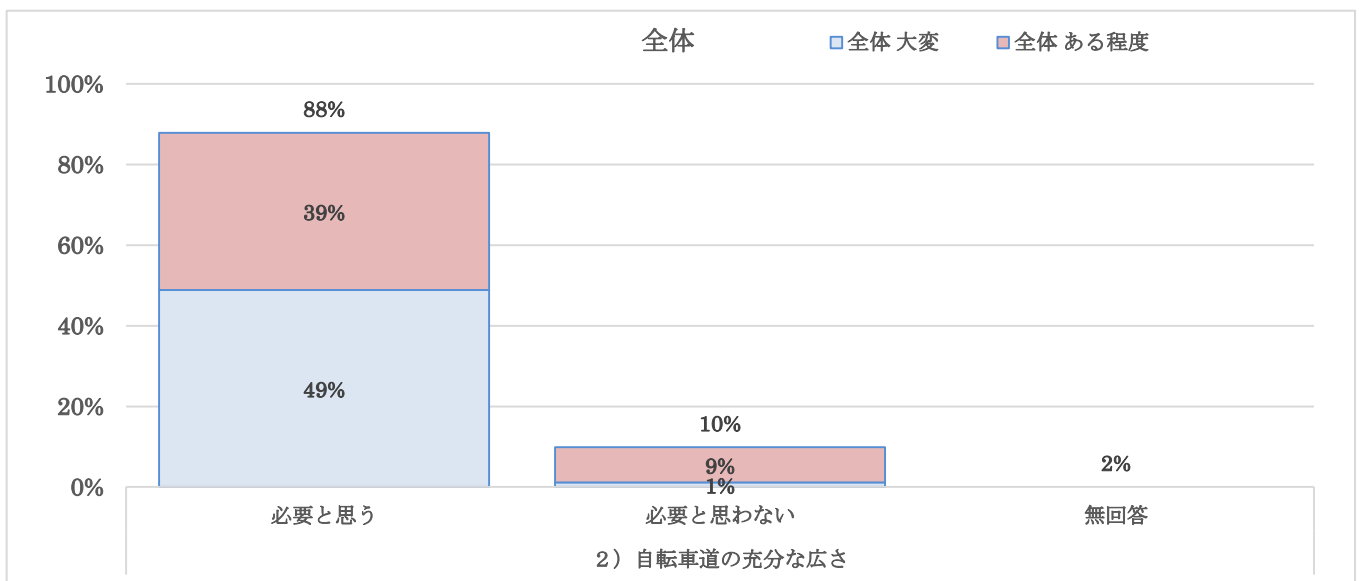
(ウ) 問5 1) 歩道の十分な広さ×地域別



地域別	予定地	必要と思う			必要としない			無回答	合計	
		計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
		94%	66%	29%	3%	3%		3%	100%	%
		33	23	10	1	1		1	35	N
	30m内	98%	70%	28%				2%	100%	%
		121	86	35				2	123	N
	それ以外	99%	71%	28%	1%	1%			100%	%
		93	67	26	1	1			94	N

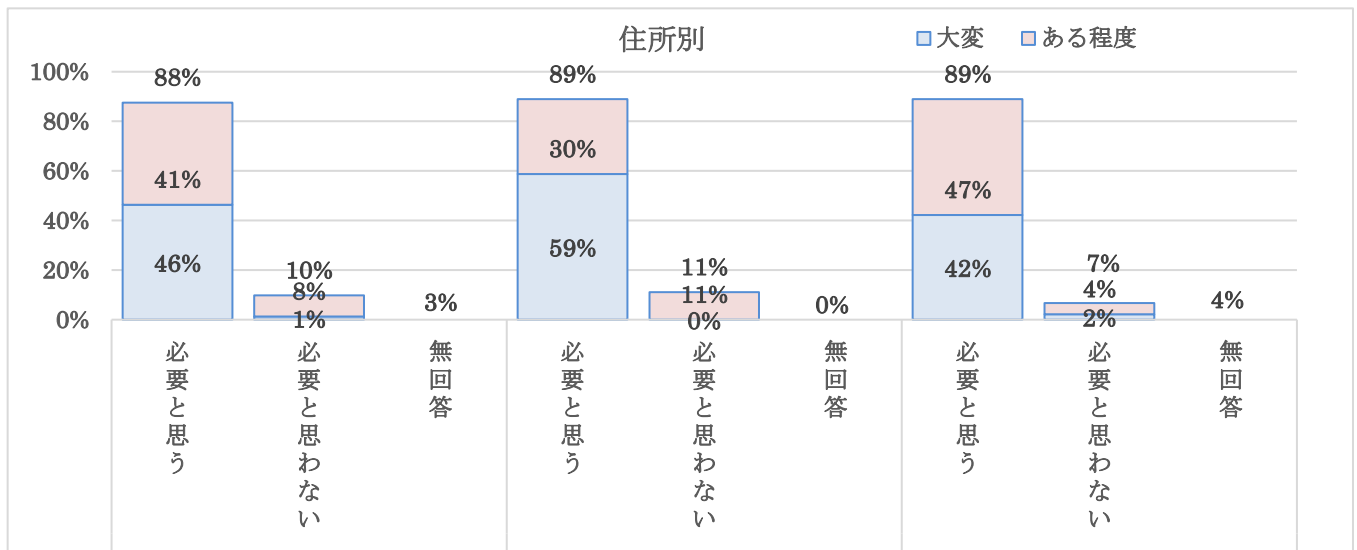
イ 問5 2) 自転車道の十分な広さ 詳細

(7) 問5 2) 自転車道の十分な広さ 全体



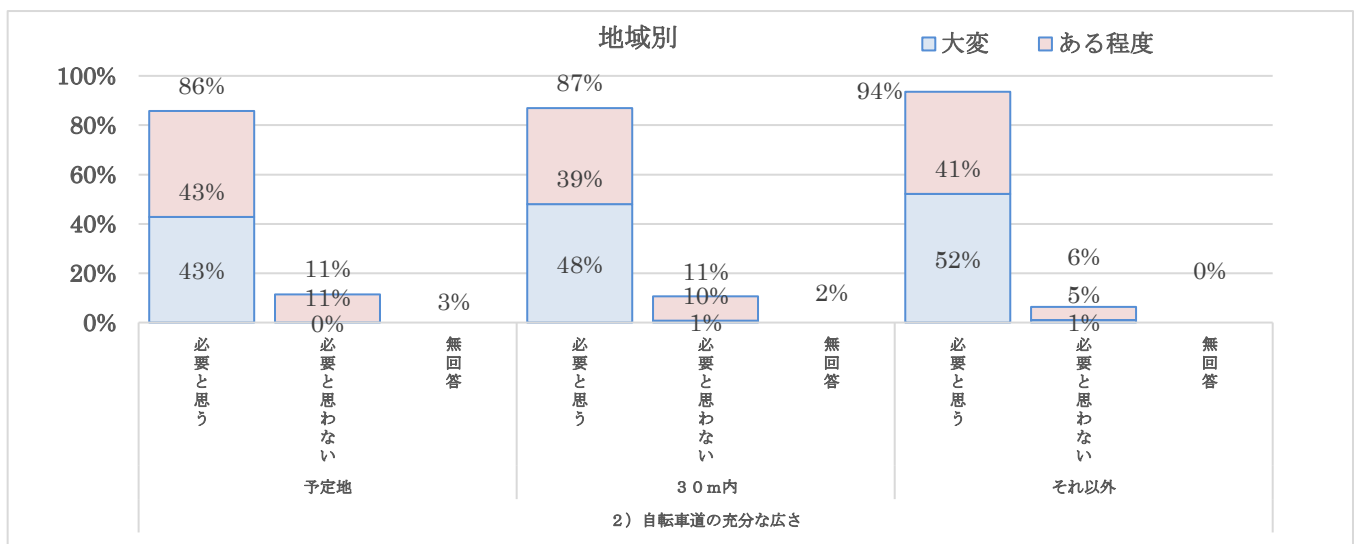
全体	必要と思う			必要としない			無回答	合計	
	計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
	88%	49%	39%	10%	9%	1%	2%	100%	%
	232	129	103	26	23	3	6	264	総数

(イ) 問5 2) 自転車道の十分な広さ×住所別



住所別		必要と思う			必要と思わない			無回答	合計	
		計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
住所別	松原	88%	46%	41%	10%	8%	1%	3%	100%	%
		134	71	63	15	13	2	4	153	N
	羽根木	89%	59%	30%	11%	11%			100%	%
		56	37	19	7	7			63	N
住所別	大原	89%	42%	47%	7%	4%	2%	4%	100%	%
		40	19	21	3	2	1	2	45	N

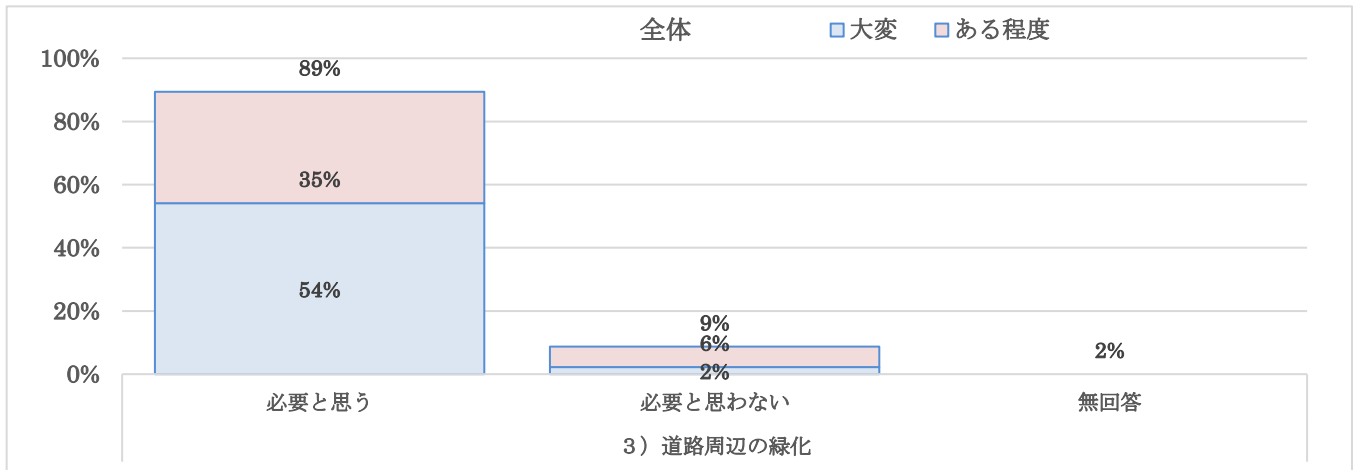
(ウ) 問5 2) 自転車道の十分な広さ×地域別



地域別		必要と思う			必要と思わない			無回答	合計	
		計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
地域別	予定地	86%	43%	43%	11%	11%		3%	100%	%
		30	15	15	4	4		1	35	N
	30m内	87%	48%	39%	11%	10%	1%	2%	100%	%
		107	59	48	13	12	1	3	123	N
地域別	それ以外	94%	52%	41%	6%	5%	1%		100%	%
		88	49	39	6	5	1		94	N

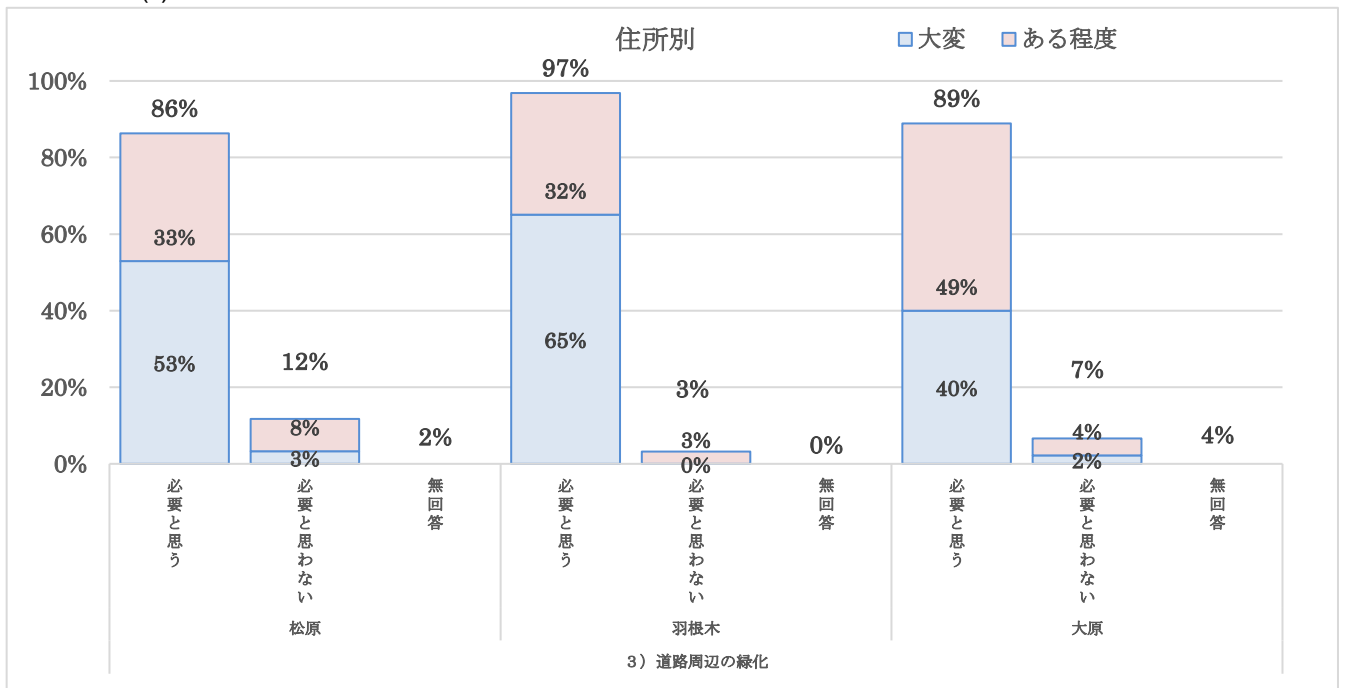


ウ 問5 3) 道路周辺の緑化 詳細  
 (7) 問5 3) 道路周辺の緑化 全体



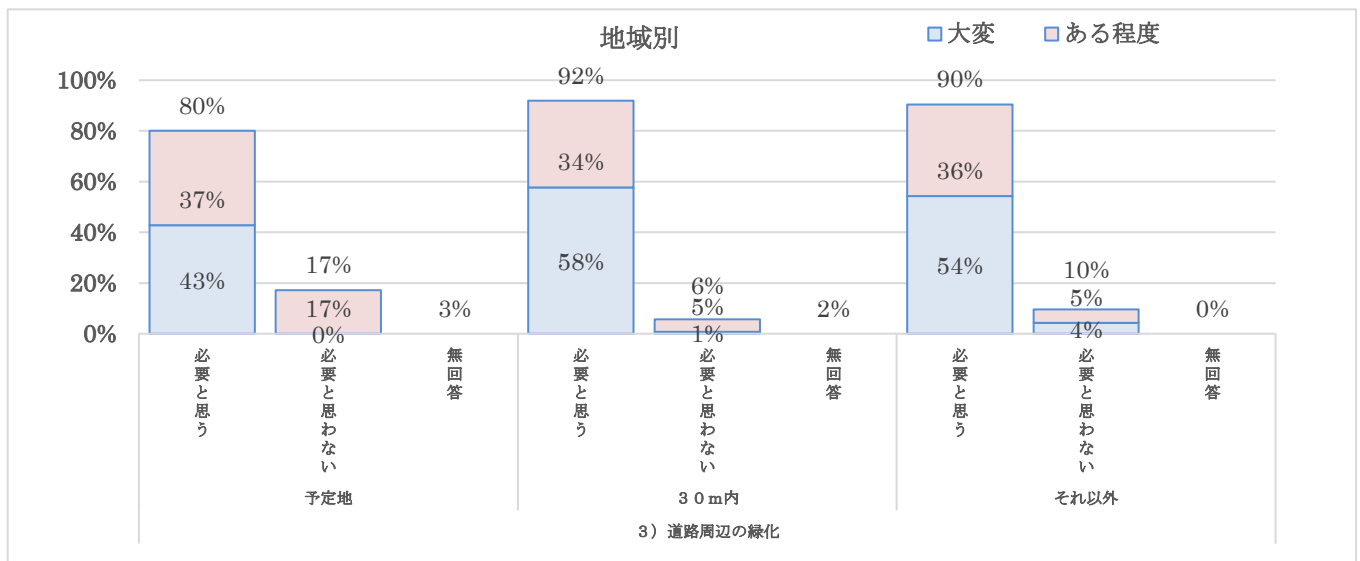
	必要と思う			必要としない			無回答	合計	%
	計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	89%	54%	35%	9%	6%	2%	2%	100%	%
	236	143	93	23	17	6	5	264	総数

(イ) 問5 3) 道路周辺の緑化×住所別



住所別		必要と思う			必要としない			無回答	合計	%
		計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
住所別	松原	86%	53%	33%	12%	8%	3%	2%	100%	%
		132	81	51	18	13	5	3	153	N
	羽根木	97%	65%	32%	3%	3%			100%	%
	61	41	20	2	2			63	N	
大原	89%	40%	49%	7%	4%	2%	4%	100%	%	
	40	18	22	3	2	1	2	45	N	

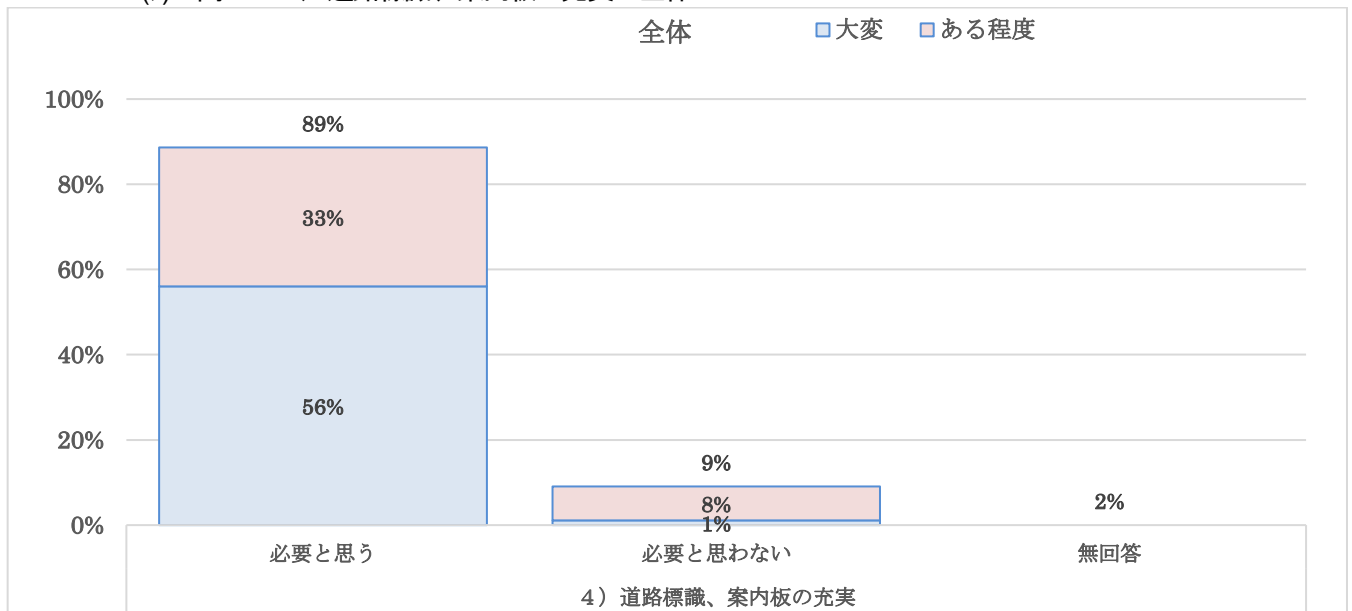
(ウ) 問5 3) 道路周辺の緑化×地域別



地域別	予定地	必要と思う			必要と思わない			無回答	合計	
		計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
		80%	43%	37%	17%	17%		3%	100%	%
		28	15	13	6	6		1	35	N
	30m内	92%	58%	34%	6%	5%	1%	2%	100%	%
		113	71	42	7	6	1	3	123	N
	それ以外	90%	54%	36%	10%	5%	4%		100%	%
		85	51	34	9	5	4		94	N

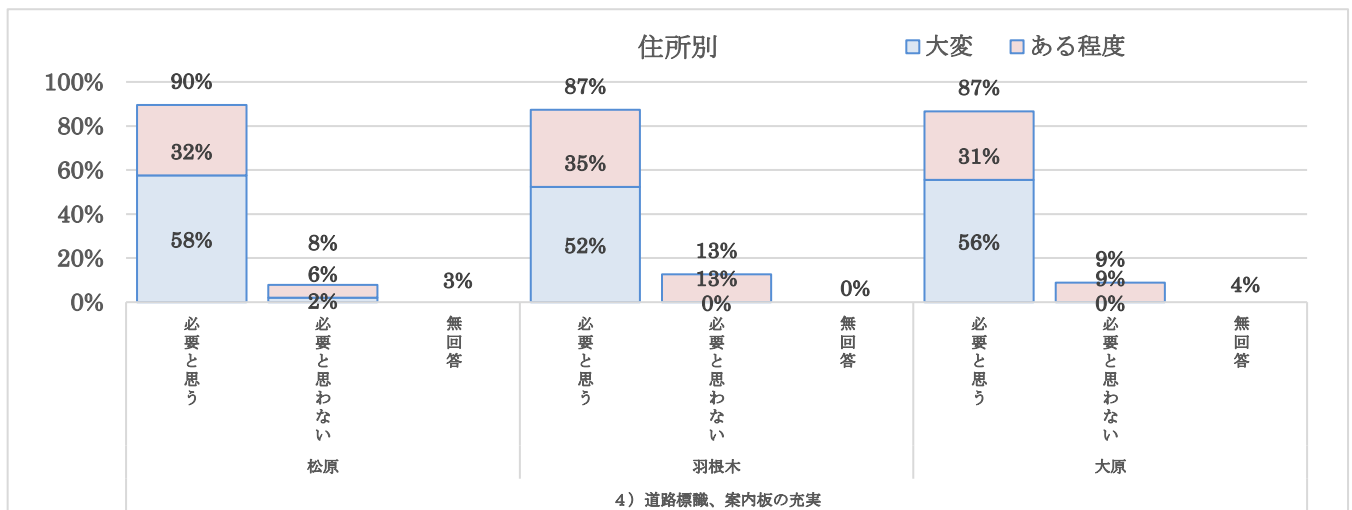
エ 問5 4) 道路標識、案内板の充実 詳細

(7) 問5 4) 道路標識、案内板の充実 全体



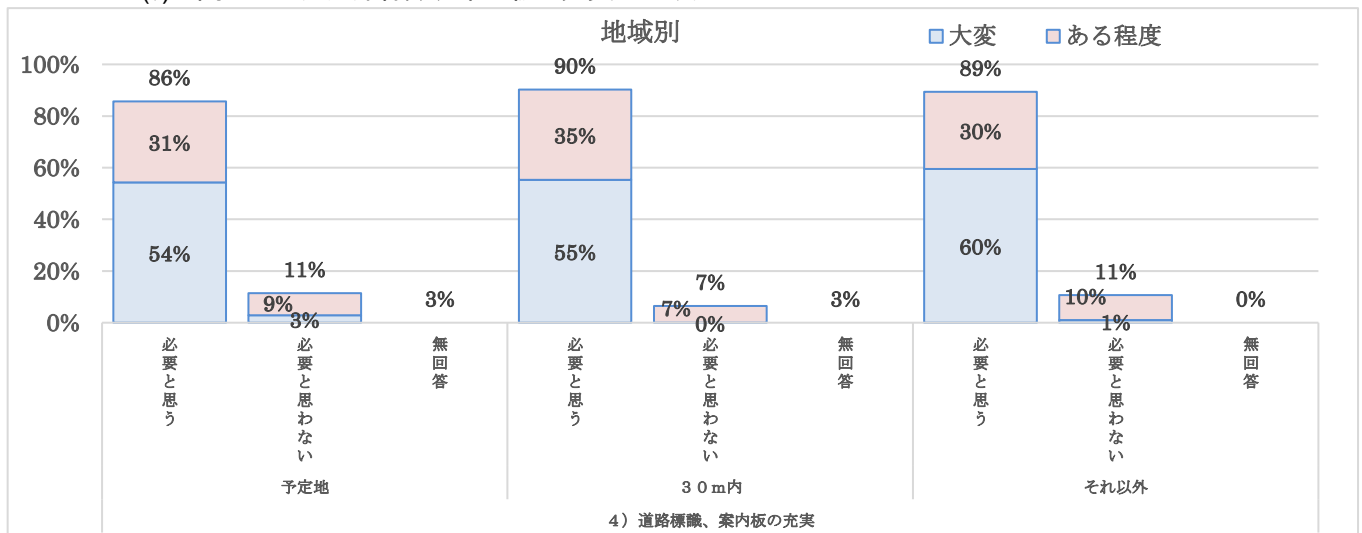
全体	必要と思う			必要と思わない			無回答	合計	
	計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
	89%	56%	33%	9%	8%	1%	2%	100%	%
	234	148	86	24	21	3	6	264	総数

(イ) 問5 4) 道路標識、案内板の充実×住所別



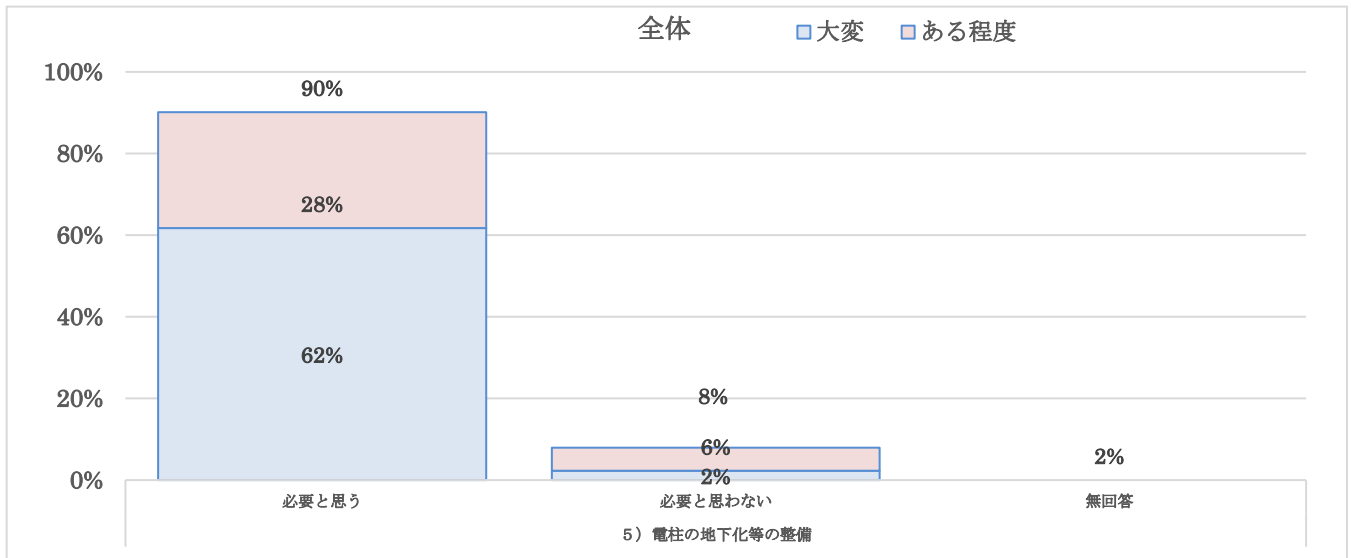
住所別		必要と思う			必要と思わない			無回答	合計	
		計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
住所別	松原	90%	58%	32%	8%	6%	2%	2%	100%	%
		137	88	49	12	9	3	4	153	N
住所別	羽根木	87%	52%	35%	13%	13%			100%	%
		55	33	22	8	8			63	N
住所別	大原	87%	56%	31%	9%	9%		4%	100%	%
		39	25	14	4	4		2	45	N

(ウ) 問5 4) 道路標識、案内板の充実×地域別



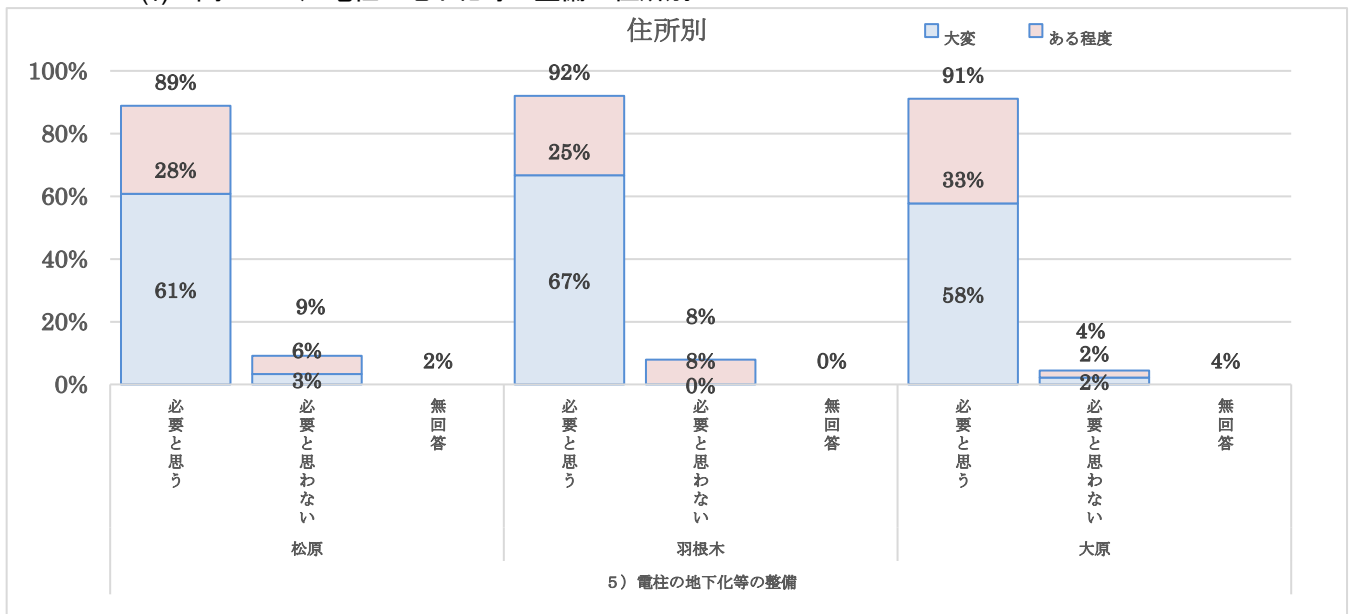
地域別		必要と思う			必要と思わない			無回答	合計	
		計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
地域別	予定地	86%	54%	31%	11%	9%	3%	3%	100%	%
		30	19	11	4	3	1	1	35	N
地域別	30m内	90%	55%	35%	7%	7%		3%	100%	%
		111	68	43	8	8		4	123	N
地域別	それ以外	89%	60%	30%	11%	10%	1%		100%	%
		84	56	28	10	9	1		94	N

オ 問5 5) 電柱の地下化等の整備 詳細  
 (7) 問5 5) 電柱の地下化等の整備 全体



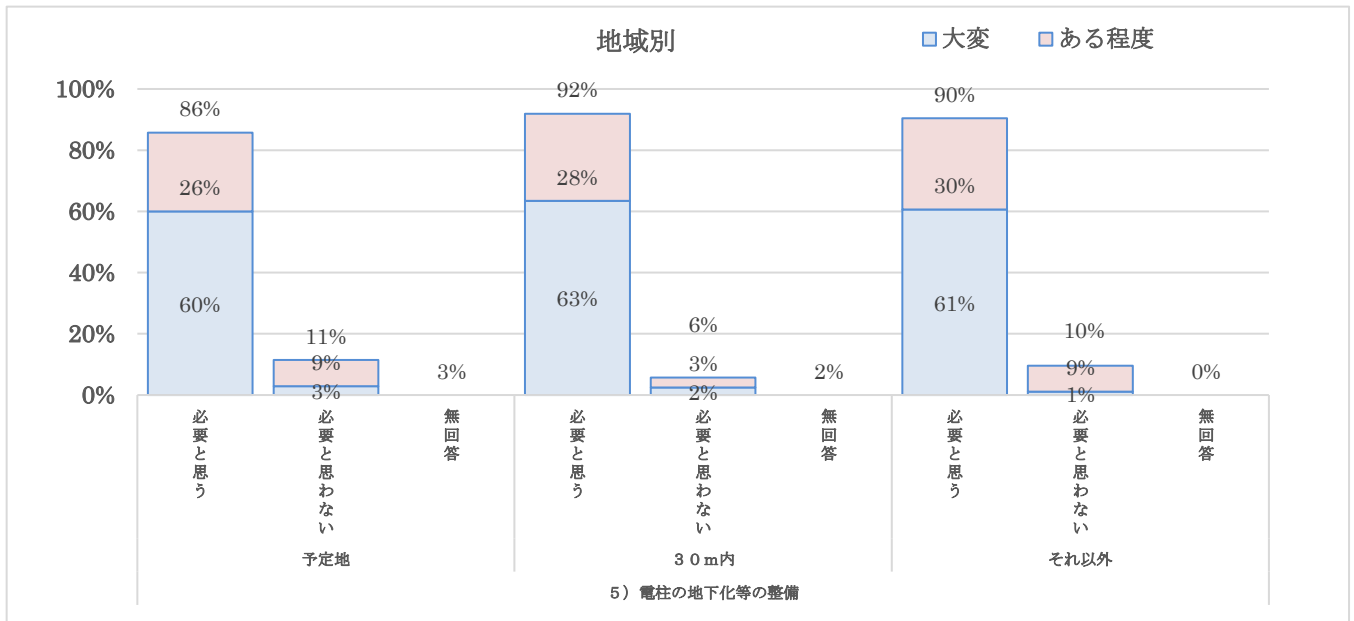
	必要と思う			必要としない			無回答	合計	%
	計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	90%	62%	28%	8%	6%	2%	2%	100%	%
	238	163	75	21	15	6	5	264	総数

(イ) 問5 5) 電柱の地下化等の整備 × 住所別



住所別		必要と思う			必要としない			無回答	合計	%
		計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
住所別	松原	89%	61%	28%	9%	6%	3%	2%	100%	%
		136	93	43	14	9	5	3	153	N
	羽根木	92%	67%	25%	8%	8%			100%	%
	58	42	16	5	5			63	N	
住所別	大原	91%	58%	33%	4%	2%	2%	4%	100%	%
		41	26	15	2	1	1	2	45	N

(ウ) 問5 5) 電柱の地下化等の整備×地域別

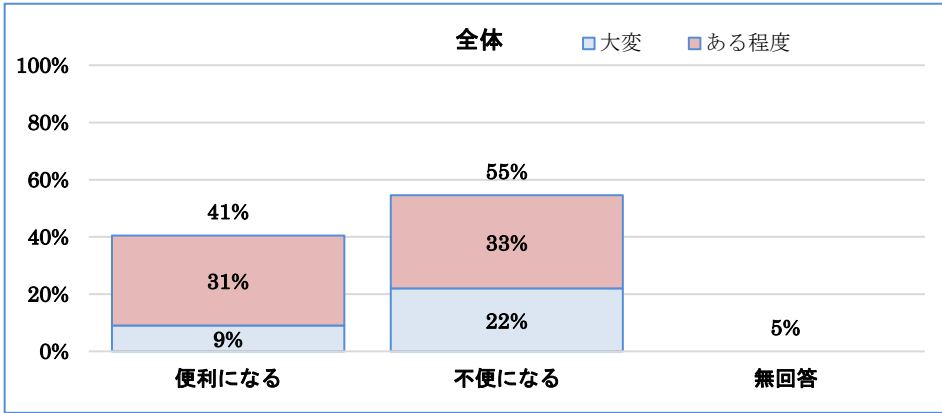


地域別		必要と思う			必要としない			無回答	合計	
		計	絶対	ある程度	計	あまり	まったく			
	予定地	86%	60%	26%	11%	9%	3%	3%	100%	%
		30	21	9	4	3	1	1	35	N
	30m内	92%	63%	28%	6%	3%	2%	2%	100%	%
		113	78	35	7	4	3	3	123	N
	それ以外	90%	61%	30%	10%	9%	1%		100%	%
		85	57	28	9	8	1		94	N

## 7 問6 完成した後の便利度

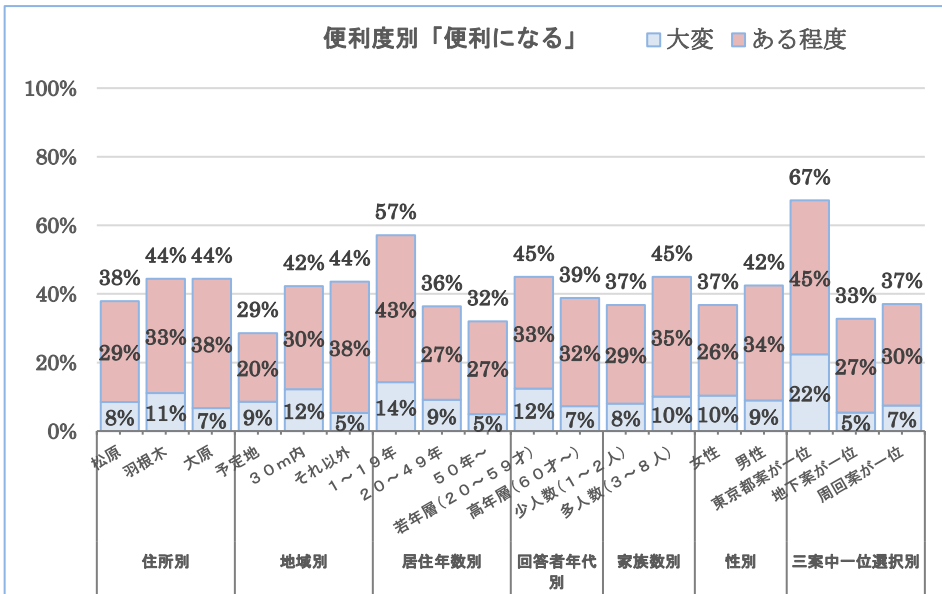
【問：「放射第23号線」が完成した場合、それはあなたにとって便利になりますか？不便になりますか？  
（〇は一つだけ）】

### (1) 問6 完成した後の便利度 全体



●「放射第23号線」完成後の便利度の回答結果は「便利になる41%」より、「不便になる55%」の方が多い

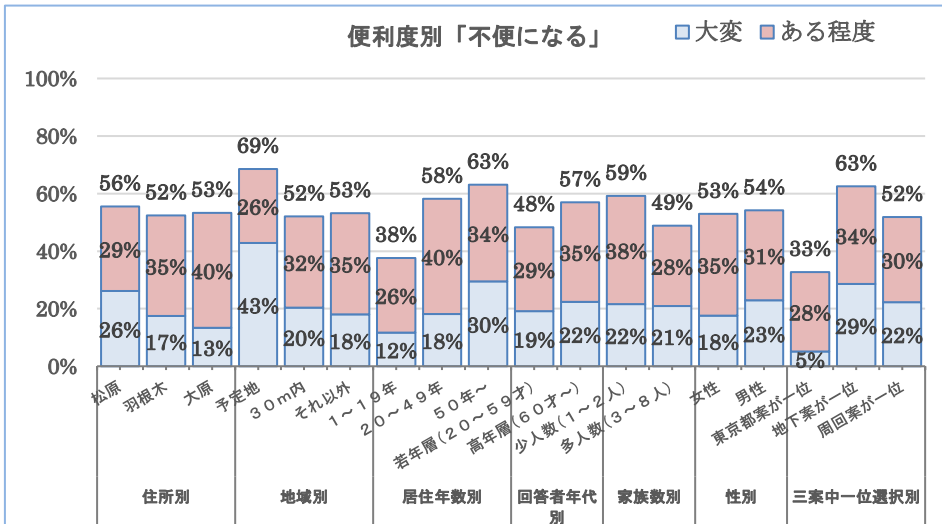
### (2) 問6 完成した後の便利度 一覧 ア 便利になる



●属性別にみると三案中一位選択別で東京都案が一位層の67%が最も高い。

●居住年数別で1～19年の57%がそれに続く

### イ 不便になる

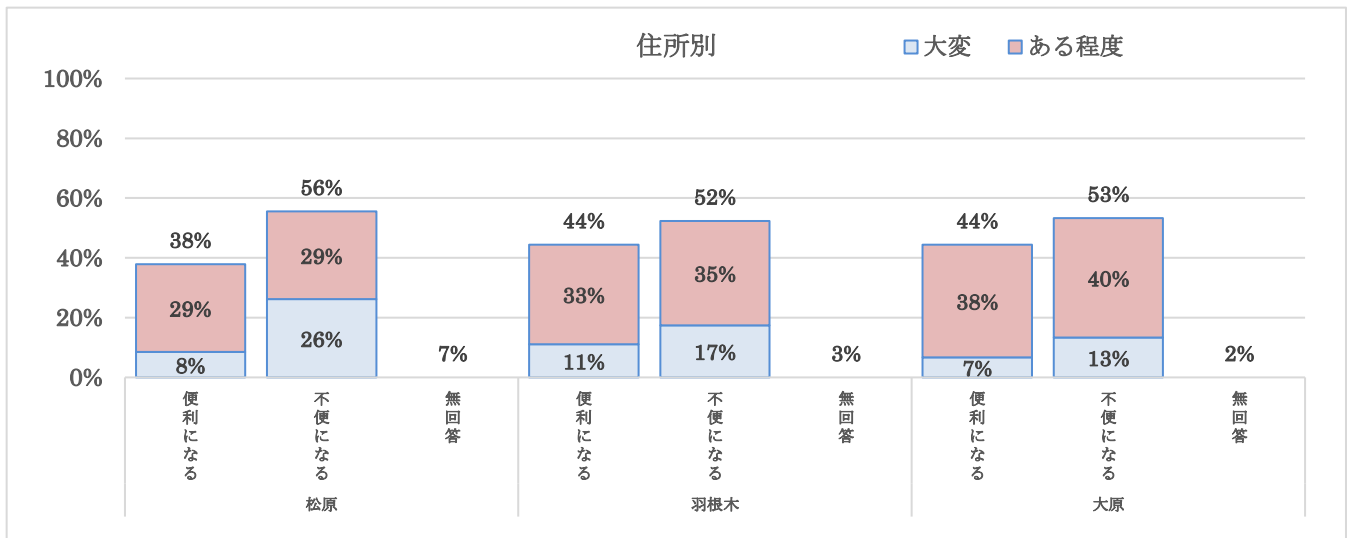


●地域別で「予定地」の69%が不便になると回答。

●次いで居住年数別で「50年以上」が63%、三案中一位選択別で地下案が一位層が同じく63%不便になると回答

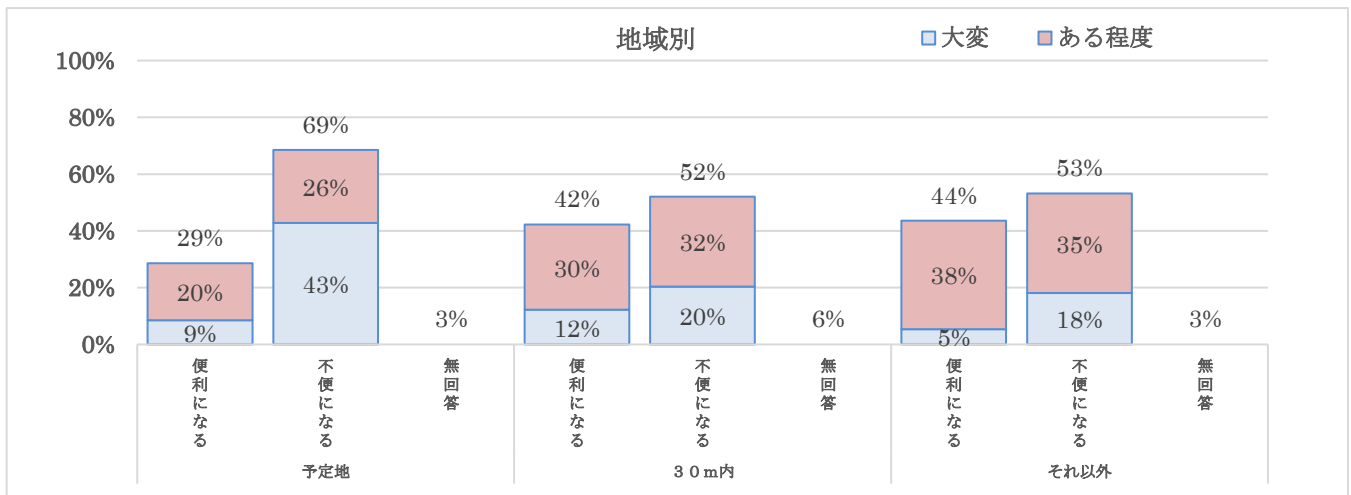
(3) 問6 属性別完成した後の便利度 詳細

ア 問6 完成した後の便利度 詳細×住所別



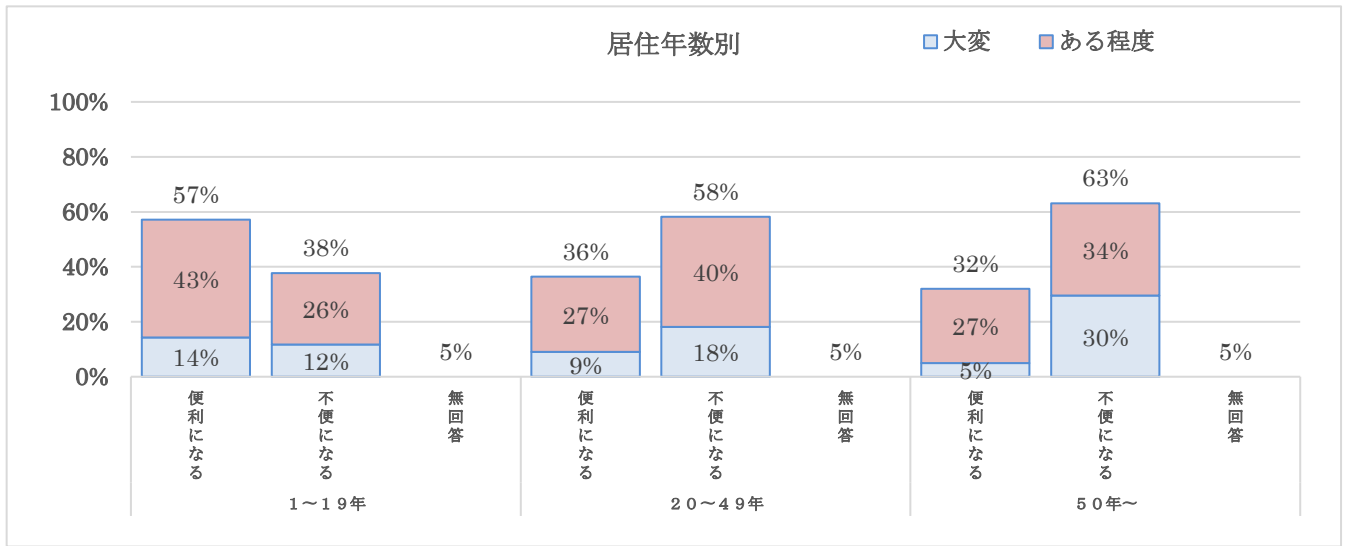
住所別		便利になる			不便になる			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	やや	むしろ			
松原		38%	8%	29%	56%	29%	26%	7%	100%	%
		58	13	45	85	45	40	10	153	N
羽根木		44%	11%	33%	52%	35%	17%	3%	100%	%
		28	7	21	33	22	11	2	63	N
大原		44%	7%	38%	53%	40%	13%	2%	100%	%
		20	3	17	24	18	6	1	45	N

イ 問6 完成した後の便利度 詳細×地域別



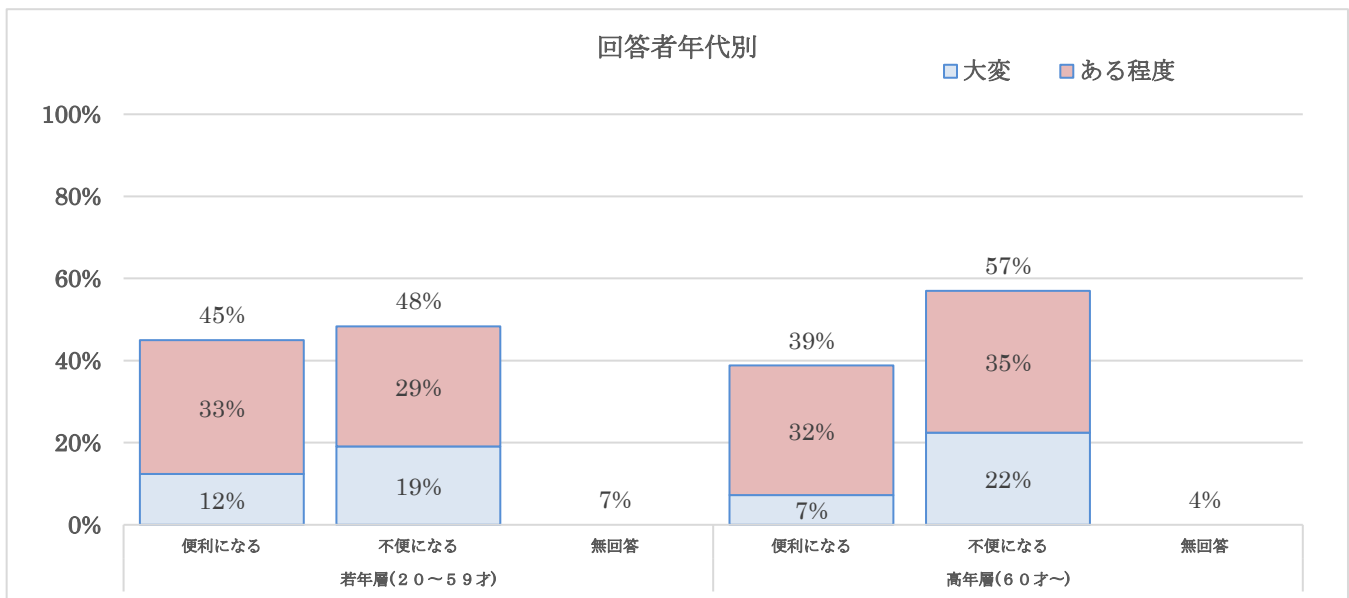
地域別		便利になる			不便になる			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	やや	むしろ			
予定地		29%	9%	20%	69%	26%	43%	3%	100%	%
		10	3	7	24	9	15	1	35	N
30m内		42%	12%	30%	52%	32%	20%	6%	100%	%
		52	15	37	64	39	25	7	123	N
それ以外		44%	5%	38%	53%	35%	18%	3%	100%	%
		41	5	36	50	33	17	3	94	N

ウ 問6 完成した後の便利度 詳細×居住年数別



居住年数別	居住年数	便利になる			不便になる			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	やや	むしろ			
居住年数別	1～19年	57%	14%	43%	38%	26%	12%	5%	100%	%
		44	11	33	29	20	9	4	77	N
	20～49年	36%	9%	27%	58%	40%	18%	5%	100%	%
	20	5	15	32	22	10	3	55	N	
	50年～	32%	5%	27%	63%	34%	30%	5%	100%	%
	39	6	33	77	41	36	6	122	N	

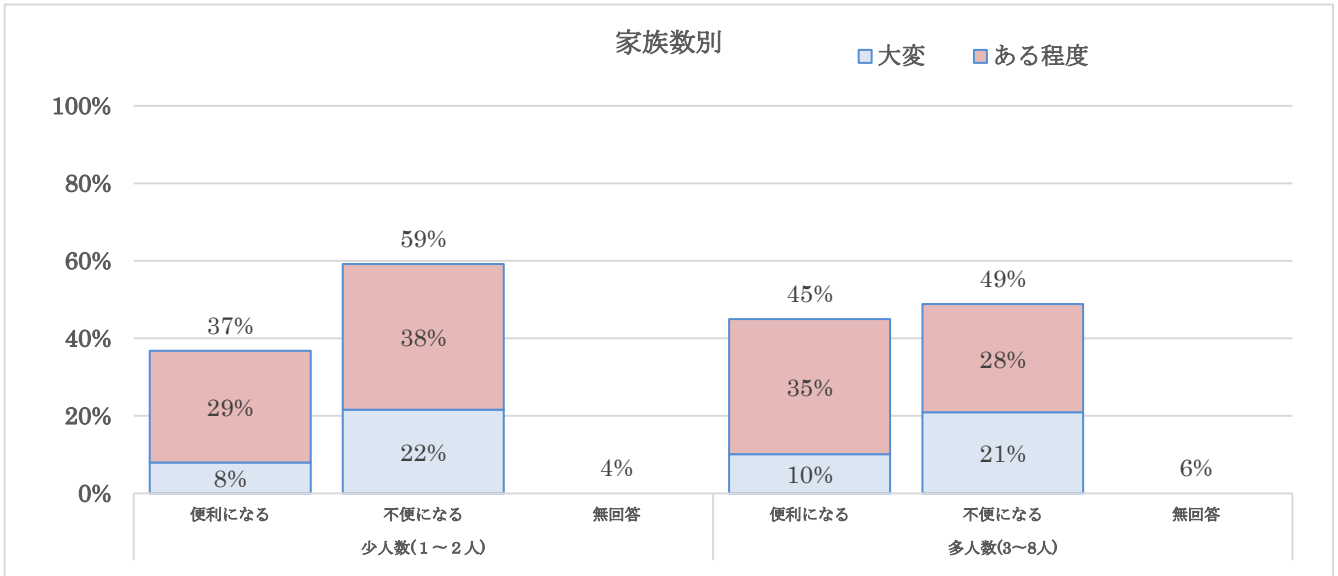
エ 問6 完成した後の便利度 詳細×回答者年代別



回答者年代別	回答者年代	便利になる			不便になる			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	やや	むしろ			
回答者年代別	若年層(20～59才)	45%	12%	33%	48%	29%	19%	7%	100%	%
		40	11	29	43	26	17	6	89	N
	高年層(60才～)	39%	7%	32%	57%	35%	22%	4%	100%	%
	64	12	52	94	57	37	7	165	N	

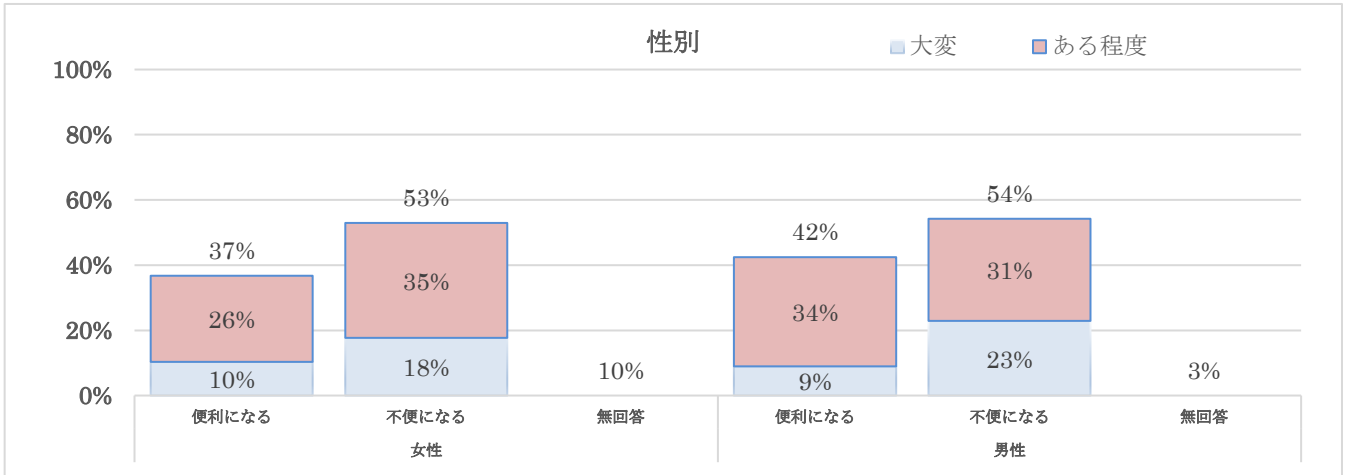


オ 問6 完成した後の便利度 詳細×家族数別



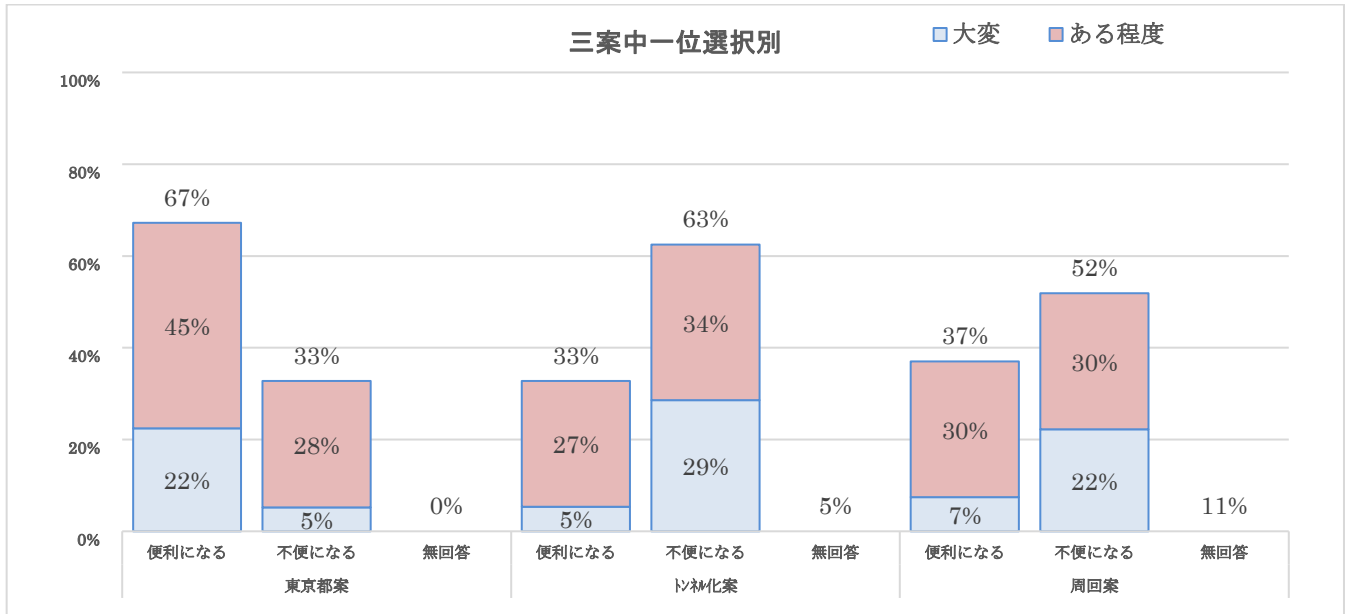
家族数別		便利になる			不便になる			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	やや	むしろ			
少人数 (1~2人)		37%	8%	29%	59%	38%	22%	4%	100%	%
		46	10	36	74	47	27	5	125	N
多人数 (3~8人)		45%	10%	35%	49%	28%	21%	6%	100%	%
		58	13	45	63	36	27	8	129	N

カ 問6 完成した後の便利度 詳細×性別



回答者性別		便利になる			不便になる			無回答	合計	
		計	非常に	ある程度	計	やや	むしろ			
女性		37%	10%	26%	53%	35%	18%	10%	100%	%
		25	7	18	36	24	12	7	68	N
男性		42%	9%	34%	54%	31%	23%	3%	100%	%
		76	16	60	97	56	41	6	179	N

キ 問6 完成した後の便利度 詳細×三案中一位選択別



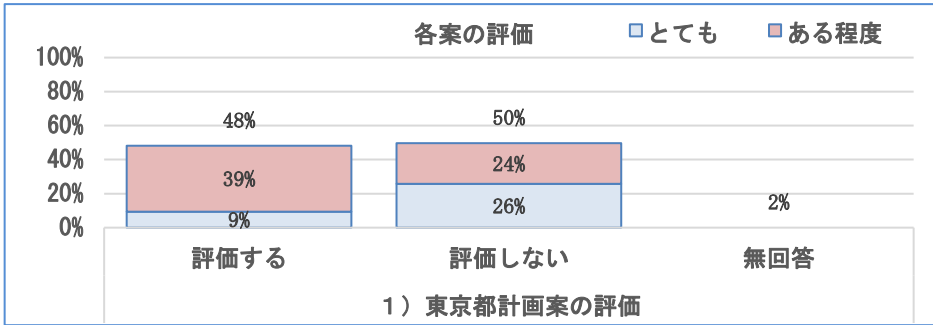
三案比較	案	便利になる			不便になる			無回答	合計	%
		計	非常に	ある程度	計	やや	むしろ			
東京都案	地下案	67%	22%	45%	33%	28%	5%		100%	%
		39	13	26	19	16	3		58	N
	周回案	33%	5%	27%	63%	34%	29%	5%	100%	%
トンネル化案	地下案	33%	5%	27%	63%	34%	29%	5%	100%	%
		55	9	46	105	57	48	8	168	N
周回案	周回案	37%	7%	30%	52%	30%	22%	11%	100%	%
		10	2	8	14	8	6	3	27	N

8 問7 →16、17項にて記述

9 問8 1)東京都計画案の評価

問8 それでは、都道放射第2号線の「東京都計画案」について全体的にみてどう評価しますか？(〇は一つだけ)

(1) 問8 1)東京都計画案の評価 全体

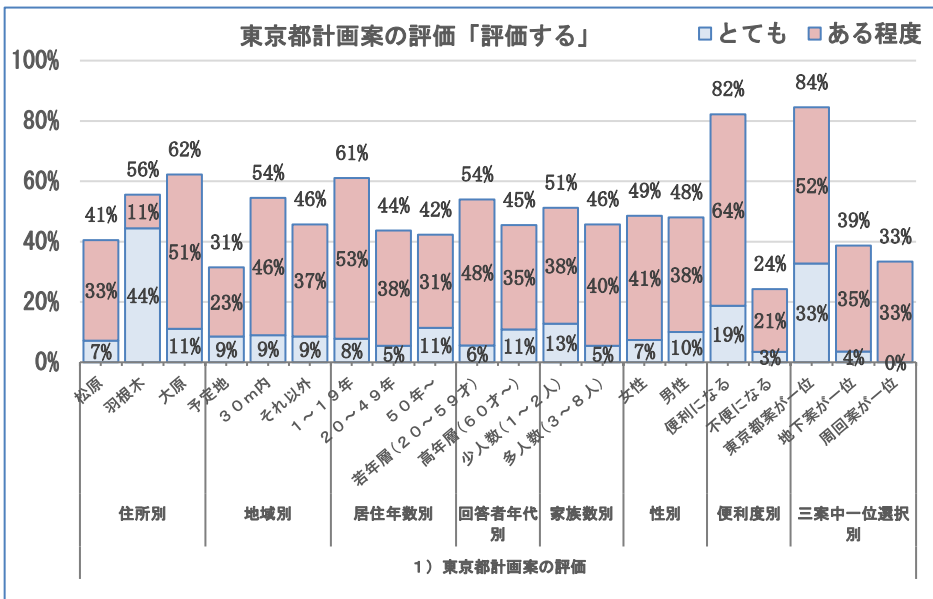


●「評価する」と「評価しない」が48%と50%と拮抗している。  
●内訳をみると「評価する」は「とても評価する」が9%だが、「評価しない」は「まったく評価しない」が26%で「とても評価する」の3倍に達する。

	評価する			評価しない			無回答	合計	%
	計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	48%	9%	39%	50%	24%	26%	2%	100%	
	127	25	102	131	63	68	6	264	総数

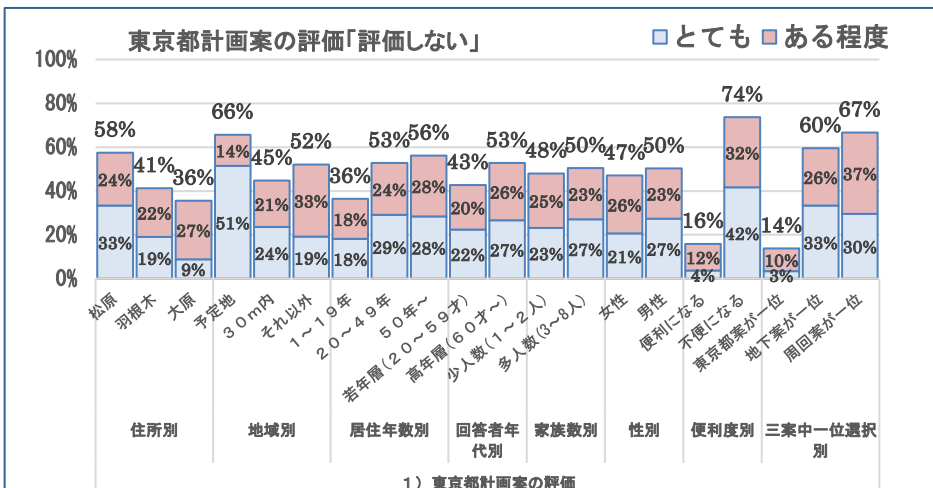
(2) 問8 1)属性別東京都計画案の評価 一覧

ア 評価する



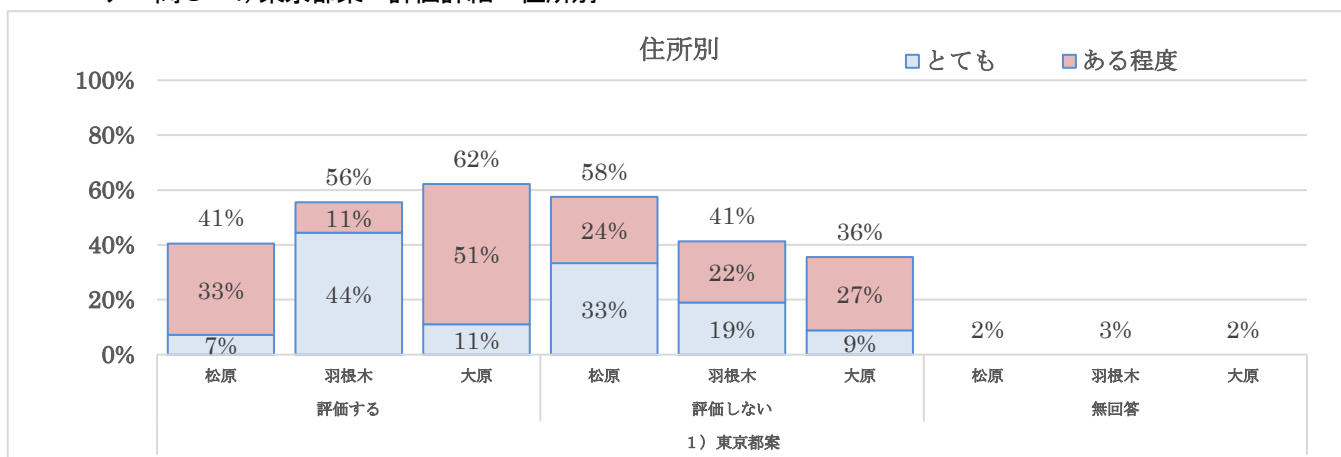
●東京都案を「評価する」で最も多いのは便利度別で「便利になる」の82%である。次いで住所別で大原の62%、居住年数別で1~19年の61%である。  
●残りは住所別の羽根木56%、回答者年代別の若年層54%、家族数別の少人数51%を除き50%以下である。  
●「評価する」の回答が低いのは「不便になる」24%、「予定地」31%、三案中一位選択別で「周回案が一位」の層の33%である。  
●「東京都案が一位」選択層が高い評価をしているのは当然といえる。

イ 評価しない



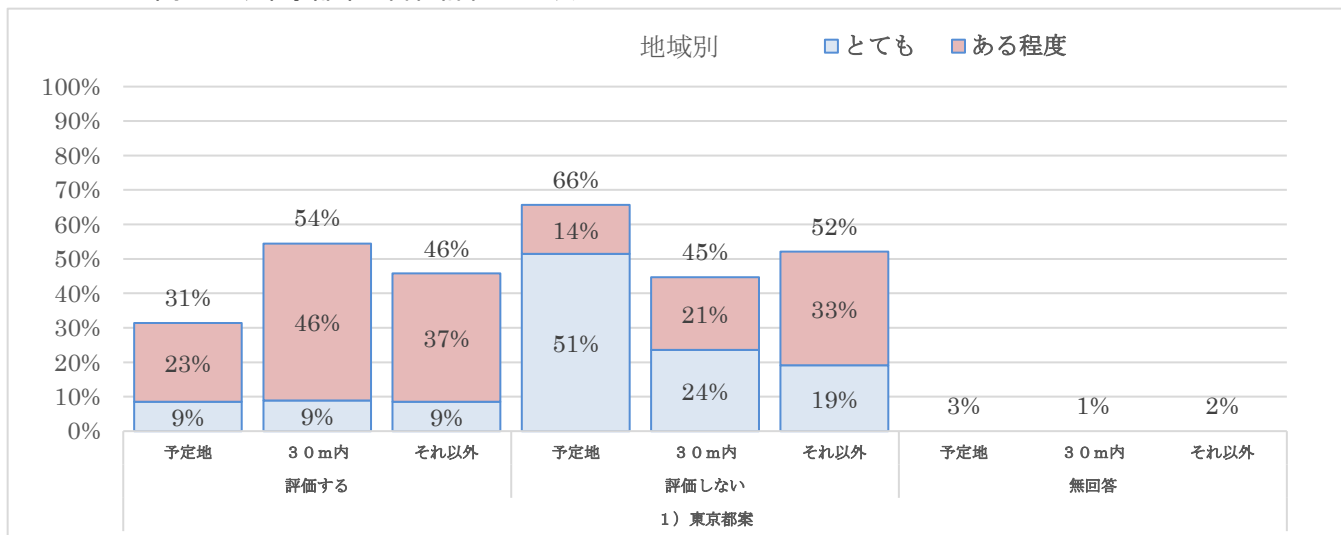
●東京都案を「評価しない」の回答で最も多いのは便利度別で「不便になる」とした層の74%である。  
●次いで三案中一位選択別で「周回案が一位」とした層の67%、地域別で「予定地」の66%、住所別で大原の62%がそれに続く。

(3) 問8 属性別 1)東京都案の評価 詳細  
 ア 問8 1)東京都案 評価詳細×住所別



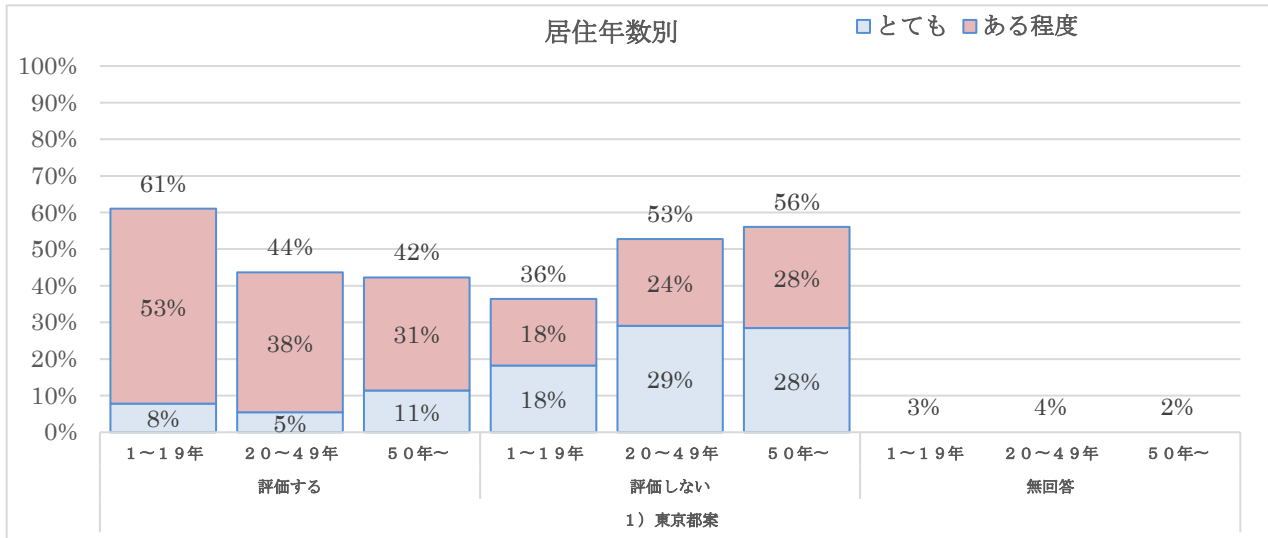
住所別		評価する		評価しない		無回答	合計			
		計	とても	ある程度	計				あまり	まったく
松原		41%	7%	33%	58%	24%	33%	2%	100%	%
		62	11	51	88	37	51	3	153	N
羽根木		56%	11%	44%	41%	22%	19%	3%	100%	%
		35	7	28	26	14	12	2	63	N
大原		62%	11%	51%	36%	27%	9%	2%	100%	%
		28	5	23	16	12	4	1	45	N

イ 問8 1)東京都案 評価詳細×地域別



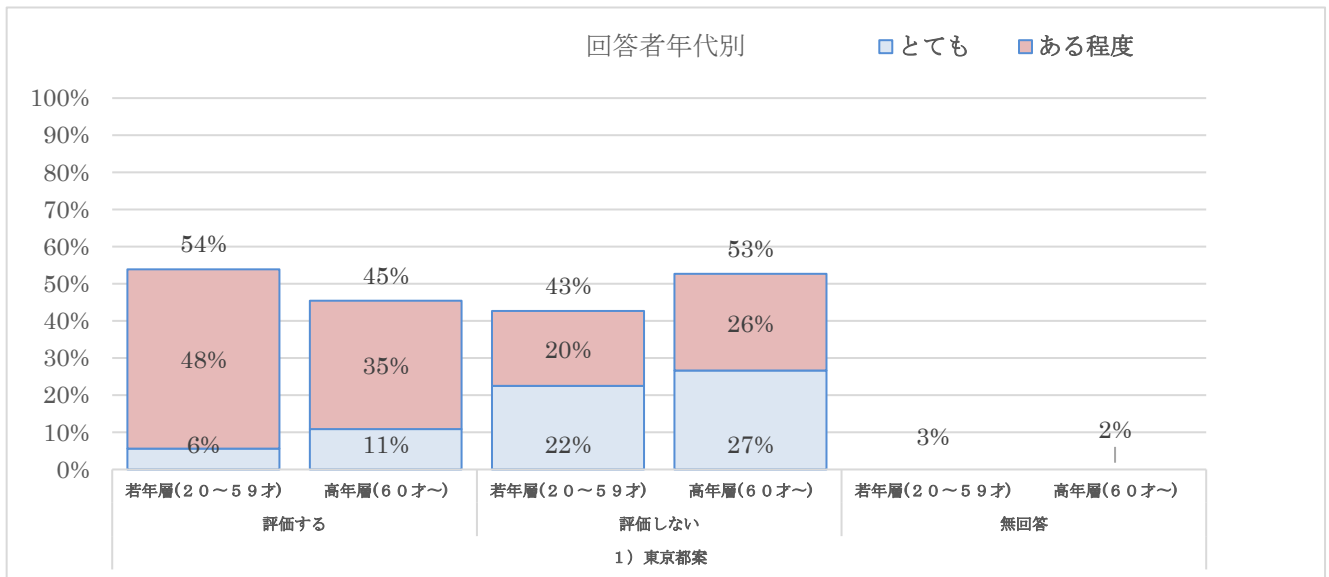
地域別		評価する		評価しない		無回答	合計			
		計	とても	ある程度	計				あまり	まったく
予定地		31%	9%	23%	66%	14%	51%	3%	100%	%
		11	3	8	23	5	18	1	35	N
30m内		54%	9%	46%	45%	21%	24%	1%	100%	%
		67	11	56	55	26	29	1	123	N
それ以外		46%	9%	37%	52%	33%	19%	2%	100%	%
		43	8	35	49	31	18	2	94	N

ウ 問8 1)東京都案 評価詳細×居住年数別



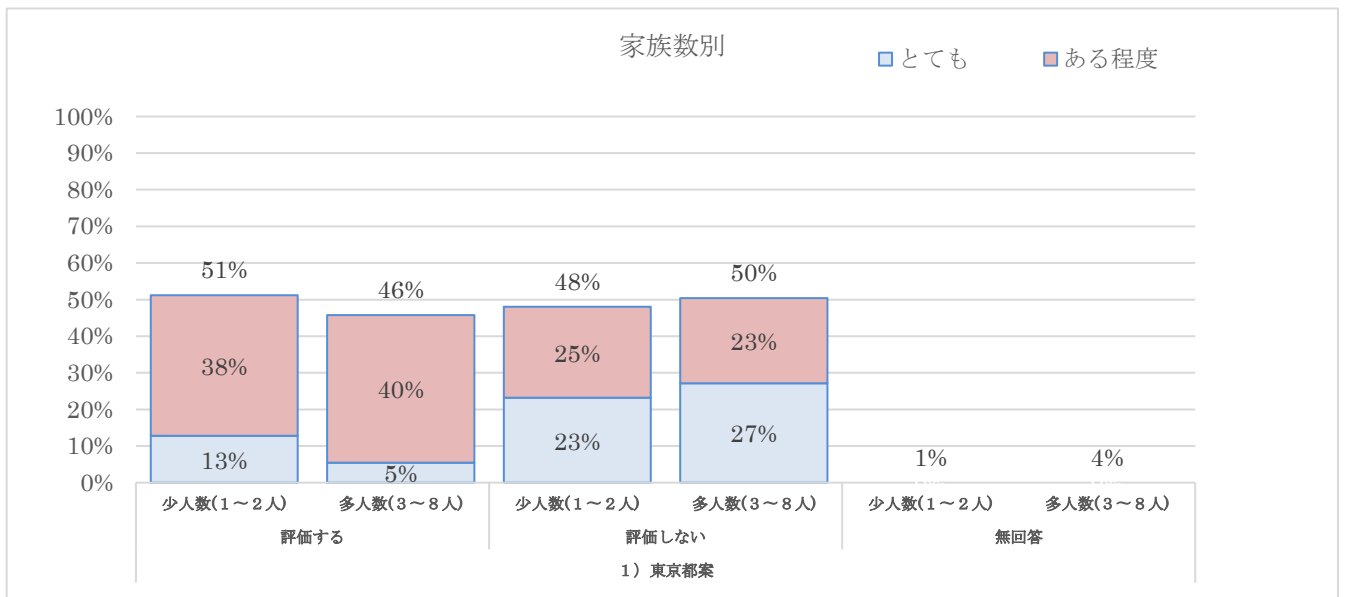
居住年数別	居住年数	評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
評価する	1~19年	61%	8%	53%	36%	18%	18%	3%	100%	%
		47	6	41	28	14	14	2	77	N
	20~49年	44%	5%	38%	53%	24%	29%	4%	100%	%
	24	3	21	29	13	16	2	55	N	
	50年~	42%	11%	31%	56%	28%	28%	2%	100%	%
	52	14	38	69	34	35	2	123	N	

エ 問8 1)東京都案 評価詳細×回答者年代別



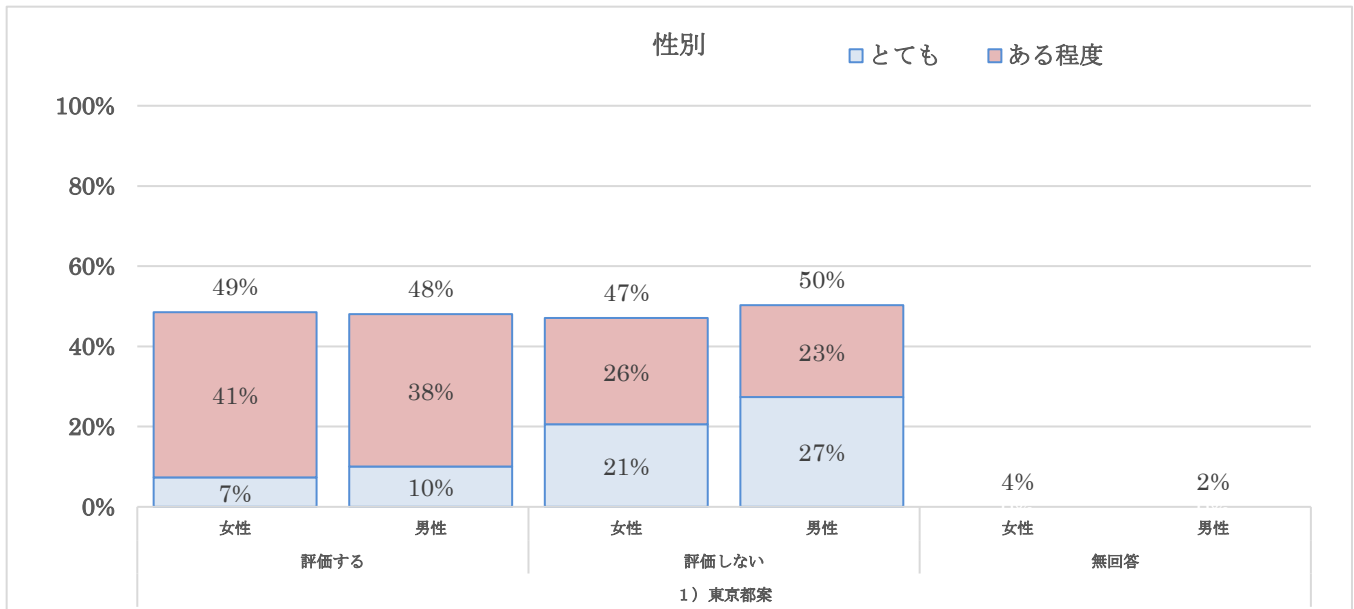
回答者年代別	回答者年代	評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
評価する	若年層(20~59才)	54%	6%	48%	43%	20%	22%	3%	100%	%
		48	5	43	38	18	20	3	89	N
	高年層(60才~)	45%	11%	35%	53%	26%	27%	2%	100%	%
	75	18	57	87	43	44	3	165	N	

才 問8 1)東京都案 評価詳細×家族数別



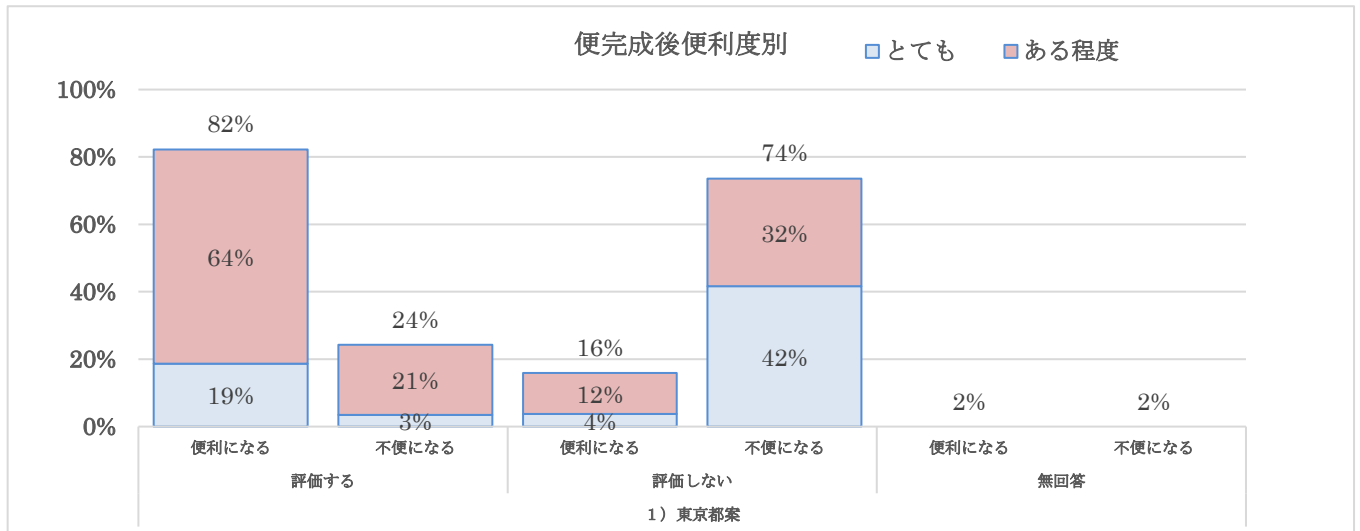
家族数別		評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
家族数別	少人数 (1~2人)	51%	13%	38%	48%	25%	23%	1%	100%	%
		64	16	48	60	31	29	1	125	N
	多人数 (3~8人)	46%	5%	40%	50%	23%	27%	4%	100%	%
		59	7	52	65	30	35	5	129	N

力 問8 1)東京都案 評価詳細×性別



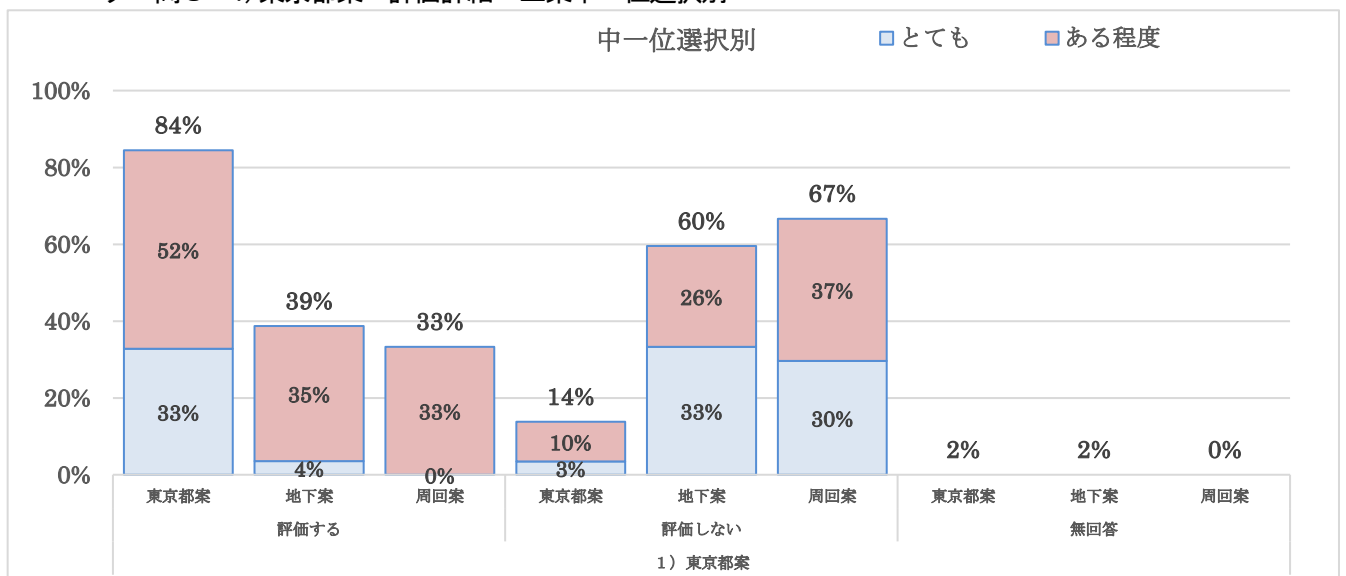
回答者性別		評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
回答者性別	女性	49%	7%	41%	47%	26%	21%	4%	100%	%
		33	5	28	32	18	14	3	68	N
	男性	48%	10%	38%	50%	23%	27%	2%	100%	%
		86	18	68	90	41	49	3	179	N

キ 問8 1) 東京都案 評価詳細×完成後便利度別



		評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
完成すると	便利になる	82%	19%	64%	16%	12%	4%	2%	100%	%
		88	20	68	17	13	4	2	107	N
	不便になる	24%	3%	21%	74%	32%	42%	2%	100%	%
		35	5	30	106	46	60	3	144	N

ク 問8 1) 東京都案 評価詳細×三案中一位選択別

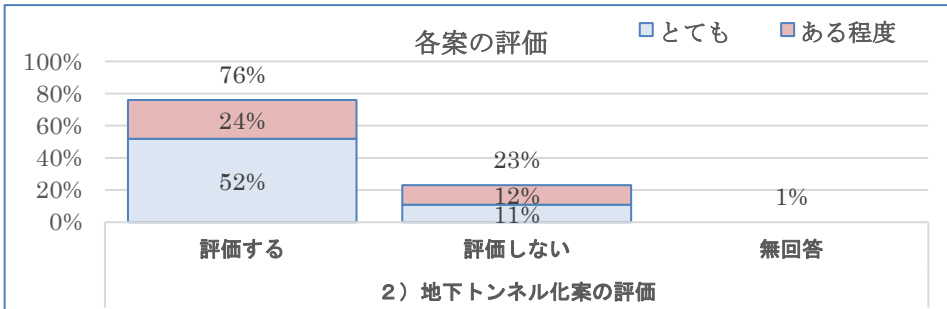


		評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
三案比較	東京都案	84%	33%	52%	14%	10%	3%	2%	100%	%
		49	19	30	8	6	2	1	58	N
	地下案	39%	4%	35%	60%	26%	33%	2%	100%	%
		65	6	59	100	44	56	3	168	N
	周回案	33%	0%	33%	67%	37%	30%		100%	%
		9		9	18	10	8		27	N

10 問9 2)地下トンネル化案の評価

問9では、参考資料の代替案A「地下トンネル化案」についてはどう評価しますか？(〇は一つだけ)

(1) 問9 2)地下トンネル化案の評価 全体

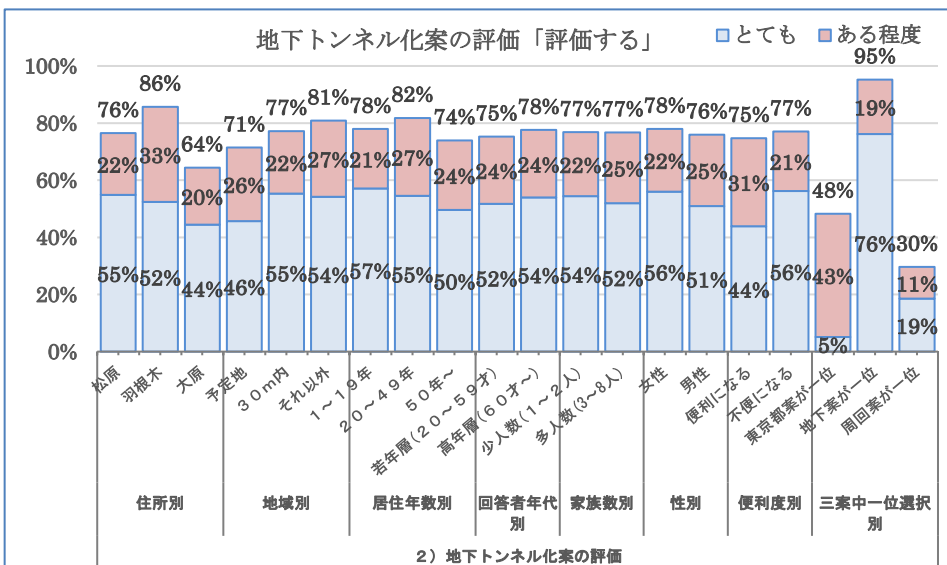


- 「評価する」は76%で「評価しない」23%の3倍以上ある。
- また「とても評価する」52%は「まったく評価しない」11%のほぼ5倍である。

	評価する			評価しない			無回答	合計	%
	計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	76%	52%	24%	23%	12%	11%	1%	100%	%
	200	137	63	60	32	28	4	264	総数

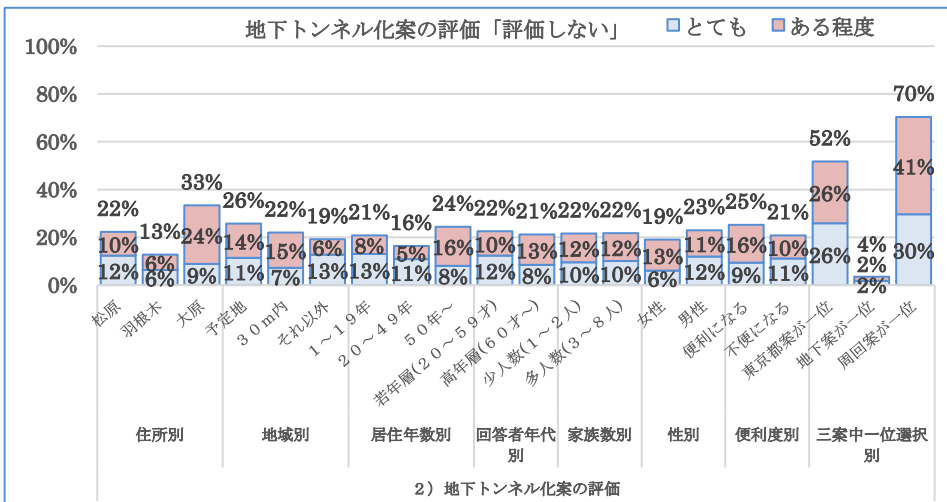
(2) 問9 2)属性別地下トンネル化案の評価 一覧

ア 評価する



- 地下案を「評価する」の回答が最も多いのは住所別で羽根木の86%である。
- 次いで居住年数別で20~49年の82%、地域別で「それ以外」の81%が続く。
- 「評価する」の回答が少ないのは三案中一位選択別で「周回案が一位」とした層の30%、「東京都案が一位」とした層の48%、住所別で大原の64%である。
- 三案中一位選択別で「地下案を一位」とした層が地下案を「評価する」が多いのは当然といえる。

イ 評価しない

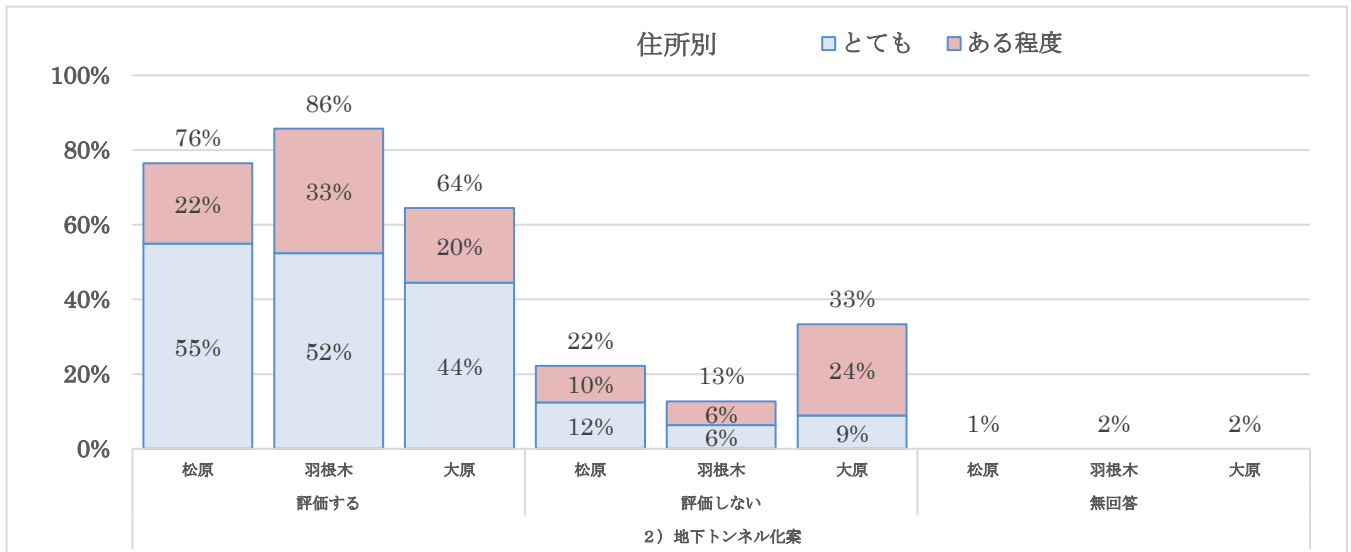


- 地下案を「評価しない」の回答が最も多いのは三案中一位選択別で「周回案が一位」とした層の70%である。
- 次いで同じく「東京都案が一位」とした層の52%、住所別で大原の33%である。



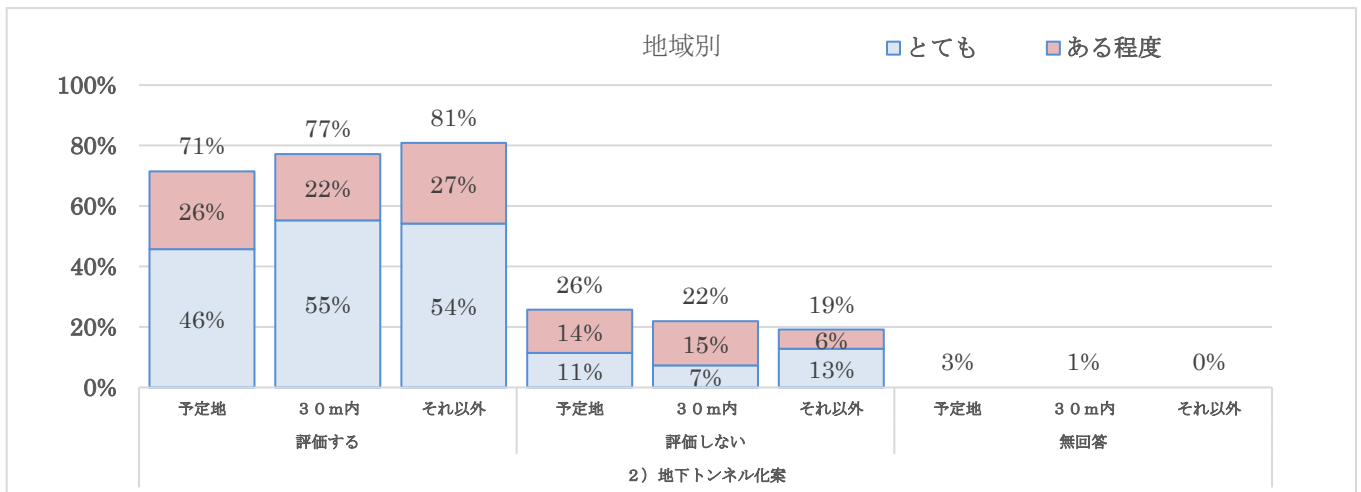
(3) 問9 属性別 2)地下トンネル化案の評価 詳細

ア 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×住所別



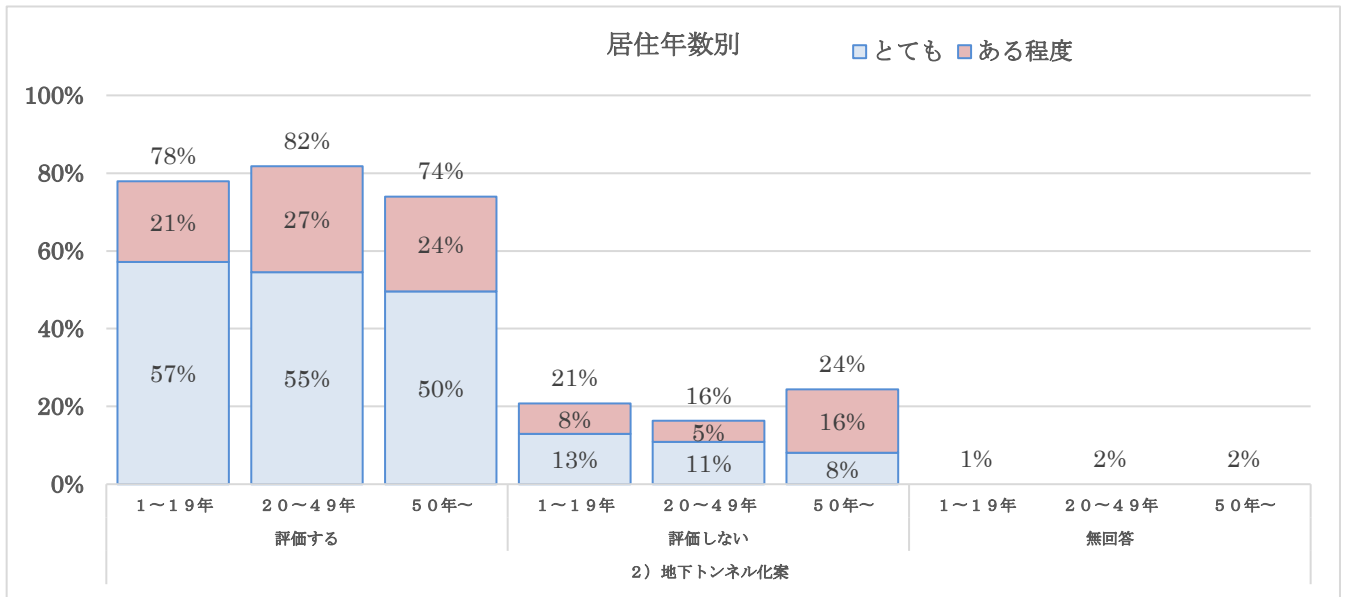
住所別		評価する		評価しない			無回答	合計		
		計	とても	ある程度	計	あまり				まったく
住所別	松原	76%	55%	22%	22%	10%	12%	1%	100%	%
		117	84	33	34	15	19	2	153	N
	羽根木	86%	52%	33%	13%	6%	6%	2%	100%	%
	54	33	21	8	4	4	1	63	N	
	大原	64%	44%	20%	33%	24%	9%	2%	100%	%
	29	20	9	15	11	4	1	45	N	

イ 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×地域別



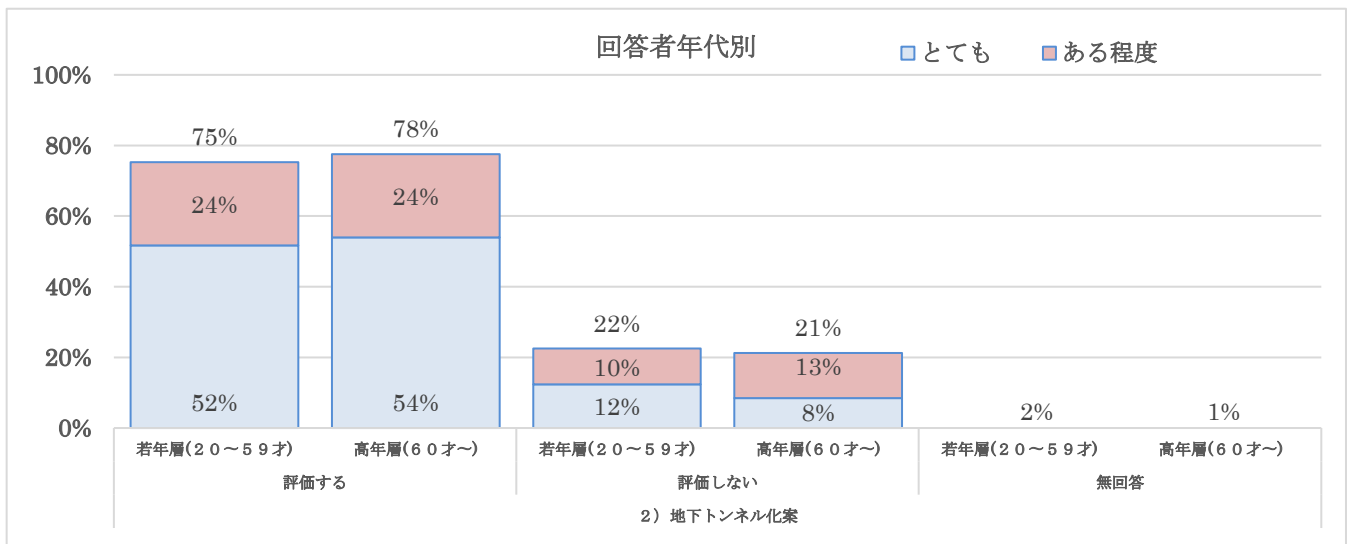
地域別		評価する		評価しない			無回答	合計		
		計	とても	ある程度	計	あまり				まったく
地域別	予定地	71%	46%	26%	26%	14%	11%	3%	100%	%
		25	16	9	9	5	4	1	35	N
	30m内	77%	55%	22%	22%	15%	7%	1%	100%	%
	95	68	27	27	18	9	1	123	N	
	それ以外	81%	54%	27%	19%	6%	13%		100%	%
	76	51	25	18	6	12		94	N	

ウ 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×居住年数別



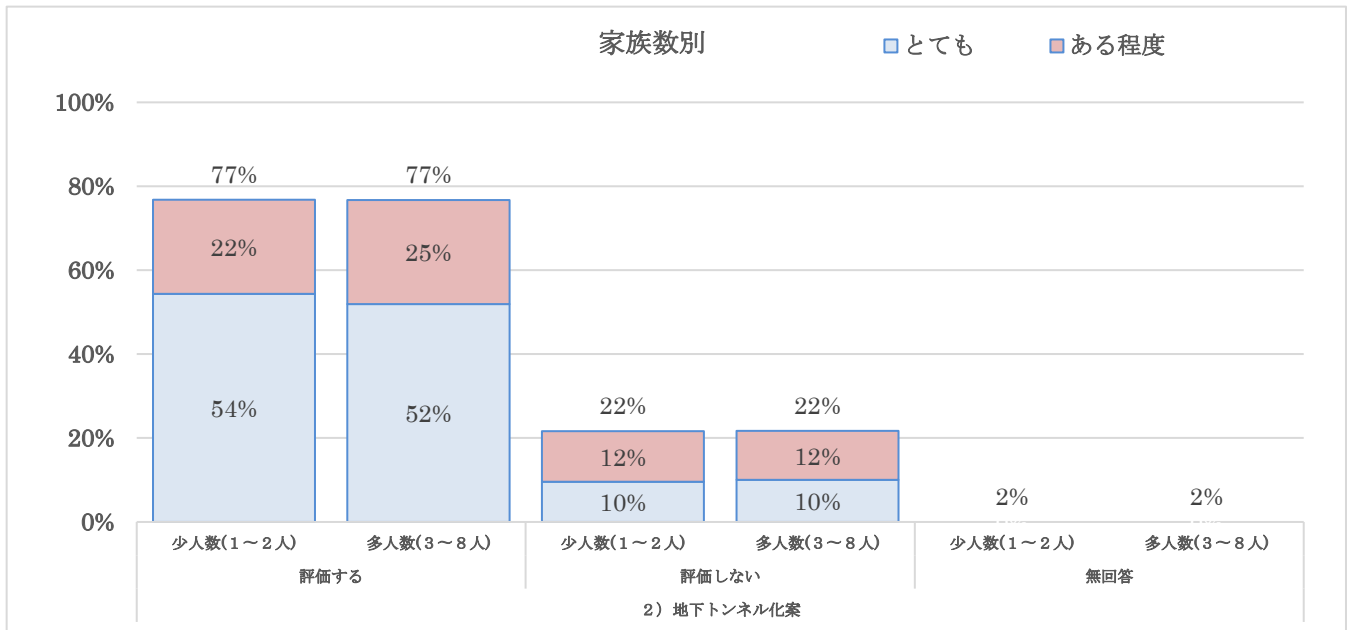
		評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
居住年数別	1~19年	78%	57%	21%	21%	8%	13%	1%	100%	%
		60	44	16	16	6	10	1	77	N
	20~49年	82%	55%	27%	16%	5%	11%	2%	100%	%
	45	30	15	9	3	6	1	55	N	
	50年~	74%	50%	24%	24%	16%	8%	2%	100%	%
	91	61	30	30	20	10	2	123	N	

エ 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×回答者年代別



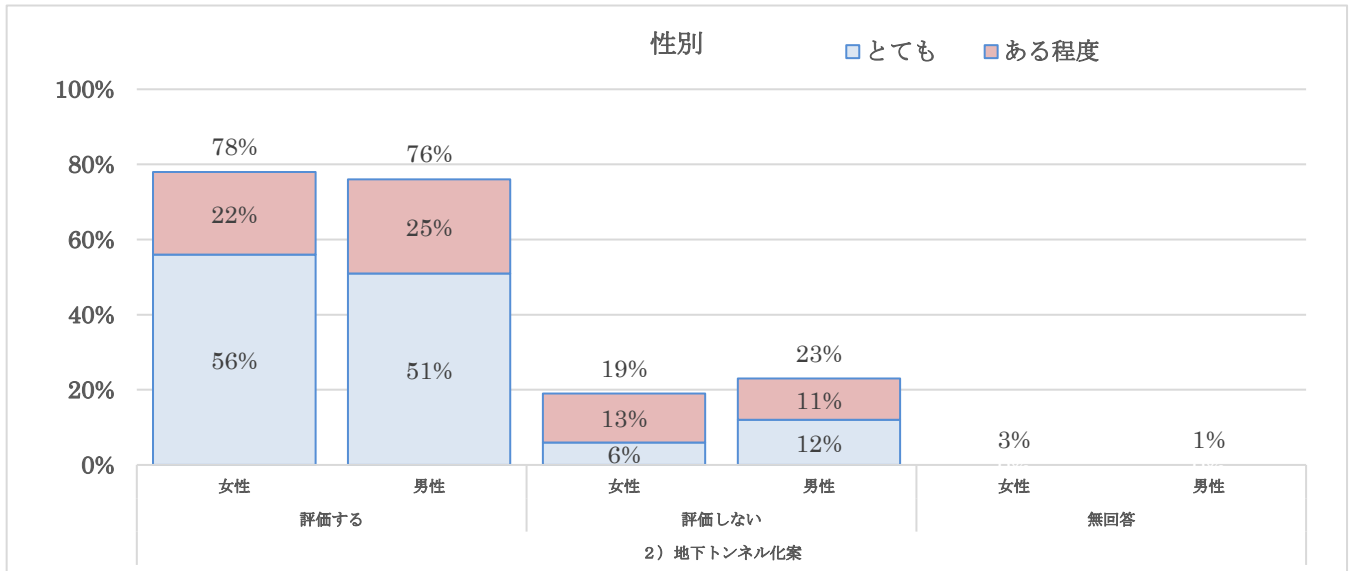
		評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
回答者年代別	若年層(20~59才)	75%	52%	24%	22%	10%	12%	2%	100%	%
		67	46	21	20	9	11	2	89	N
	高年層(60才~)	78%	54%	24%	21%	13%	8%	1%	100%	%
	128	89	39	35	21	14	2	165	N	

オ 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×家族数別



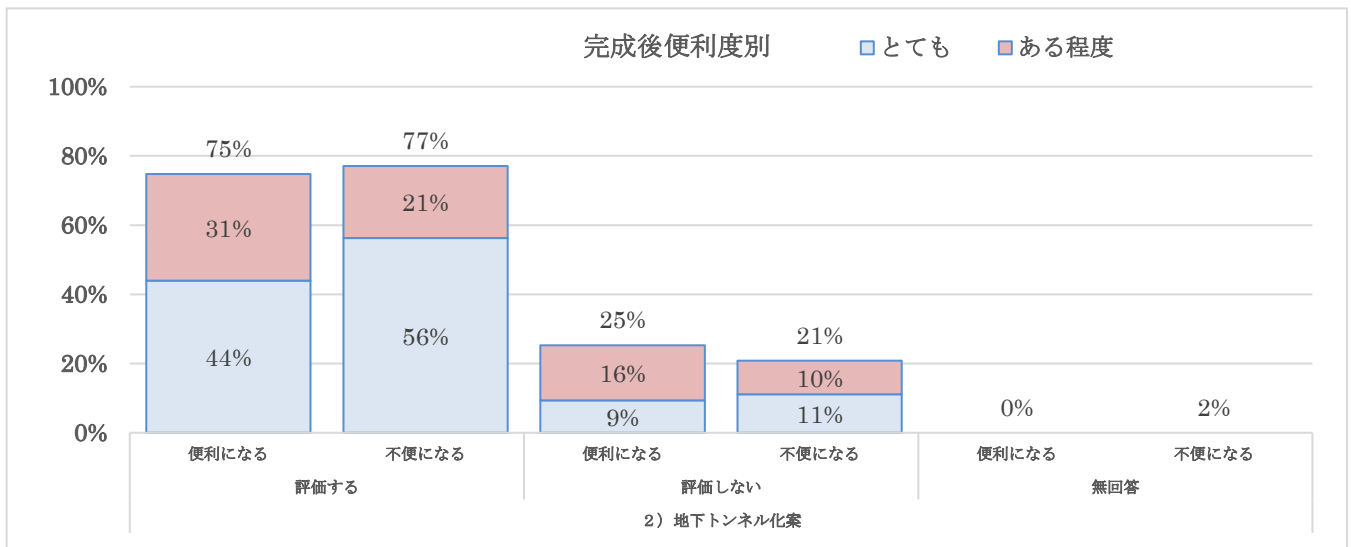
家族数別		評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
少人数 (1~2人)		77%	54%	22%	22%	12%	10%	2%	100%	%
		96	68	28	27	15	12	2	125	N
多人数 (3~8人)		77%	52%	25%	22%	12%	10%	2%	100%	%
		99	67	32	28	15	13	2	129	N

カ 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×性別



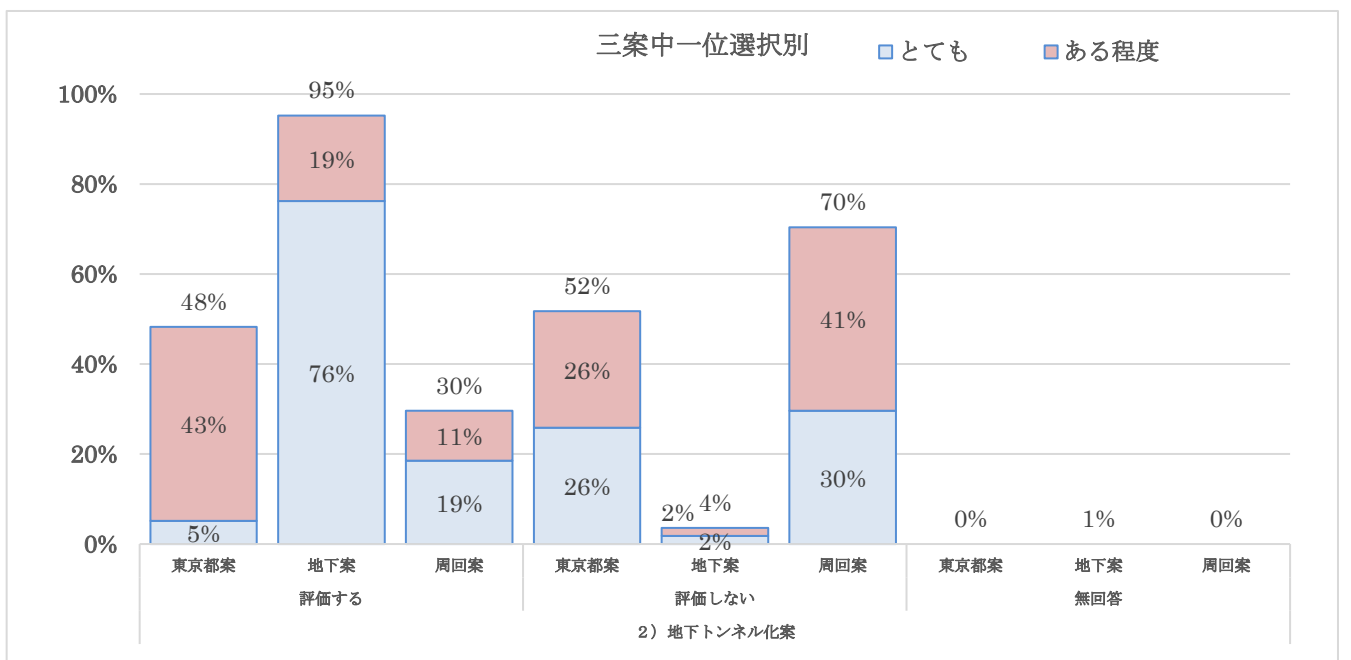
回答者性別		評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
女性		78%	56%	22%	19%	13%	6%	3%	100%	%
		53	38	15	13	9	4	2	68	N
男性		76%	51%	25%	23%	11%	12%	1%	100%	%
		136	92	44	41	20	21	2	179	N

キ 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×完成後便利度別



完成すると	評価する	評価する		評価しない			無回答	合計		
		計	とても	ある程度	計	あまり				まったく
便利になる	75%	80	44%	31%	25%	16%	9%		100%	%
			47	33	27	17	10		107	N
不便になる	77%	111	56%	21%	21%	10%	11%	2%	100%	%
			81	30	30	14	16	3	144	N

ク 問9 2)地下トンネル化案 評価詳細×三案中一位選択別

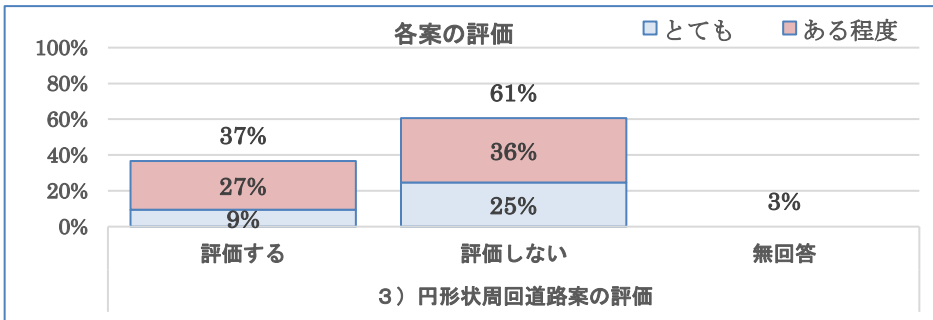


三案比較	東京都案	評価する		評価しない			無回答	合計		
		計	とても	ある程度	計	あまり				まったく
東京都案	48%	28	5%	43%	52%	26%	26%		100%	%
			3	25	30	15	15		58	N
地下案	95%	160	76%	19%	4%	2%	2%	1%	100%	%
			128	32	6	3	3	2	168	N
周回案	30%	8	19%	11%	70%	41%	30%		100%	%
			5	3	19	11	8		27	N

11 問10 3)円形状周回道路案の評価

問10次に、参考資料の代替案B「円形状周回道路案」についてはどう評価しますか？(○は一つだけ)

(1) 問10 3)円形状周回道路案の評価 全体

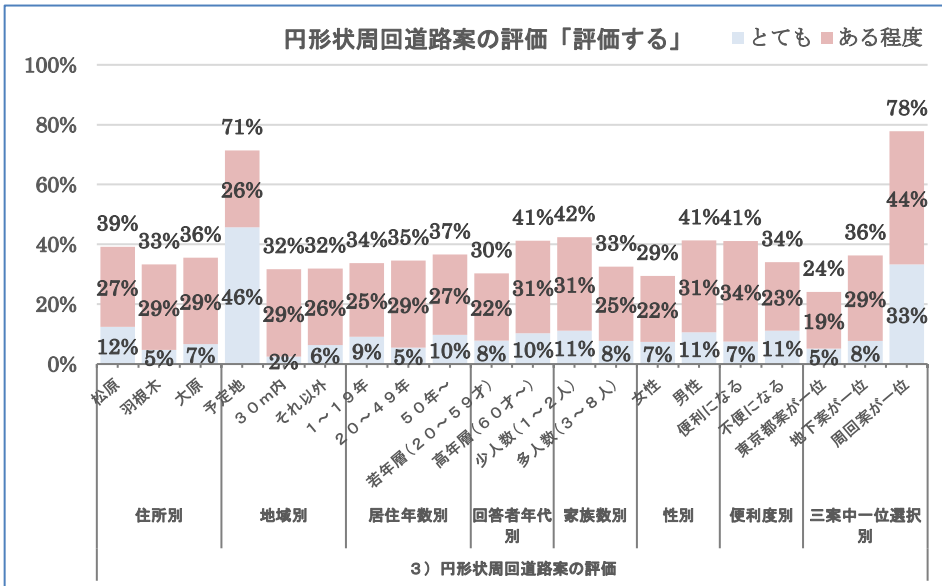


●「評価する」37%を「評価しない」61%が1.5倍以上上回る。

	評価する			評価しない			無回答	合計	%
	計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
全体	37%	9%	27%	61%	36%	25%	3%	100%	%
	97	25	72	160	95	65	7	264	総数

(2) 問10 3)属性別円形状周回道路案の評価 一覧

ア 評価する



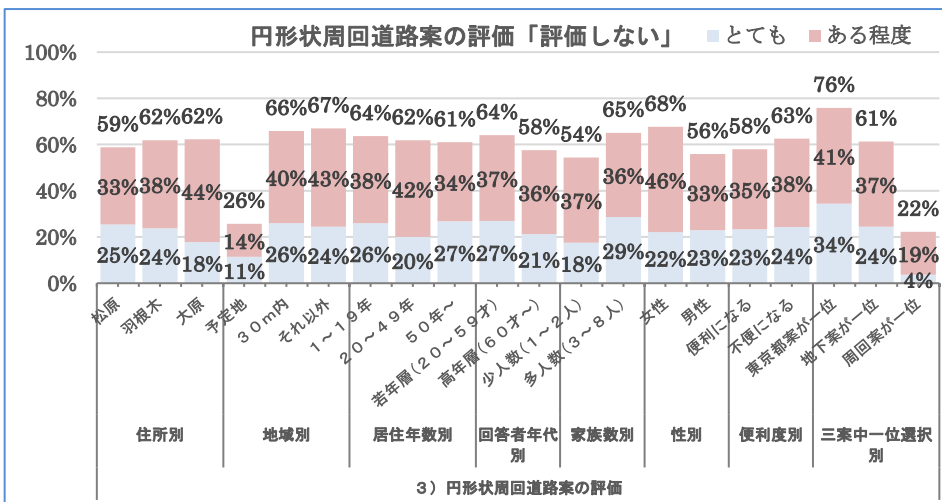
●周回案を「評価する」の回答が最も多いのは、地域別で予定地の71%である。

●次いで多いのは家族数別で「少人数」の42%。回答者年代別で「高年齢」層、性別で男性、道路完成後便利度で「便利になる」層の3属性が41%で続く。

●「評価する」の回答が少ないのは三案中一位選択別で「東京都案が一位」とした層で24%である。

●三案中一位選択別で「周回案が一位」とする層が周回案を「評価する」が多いのは当然といえる。

イ 評価しない

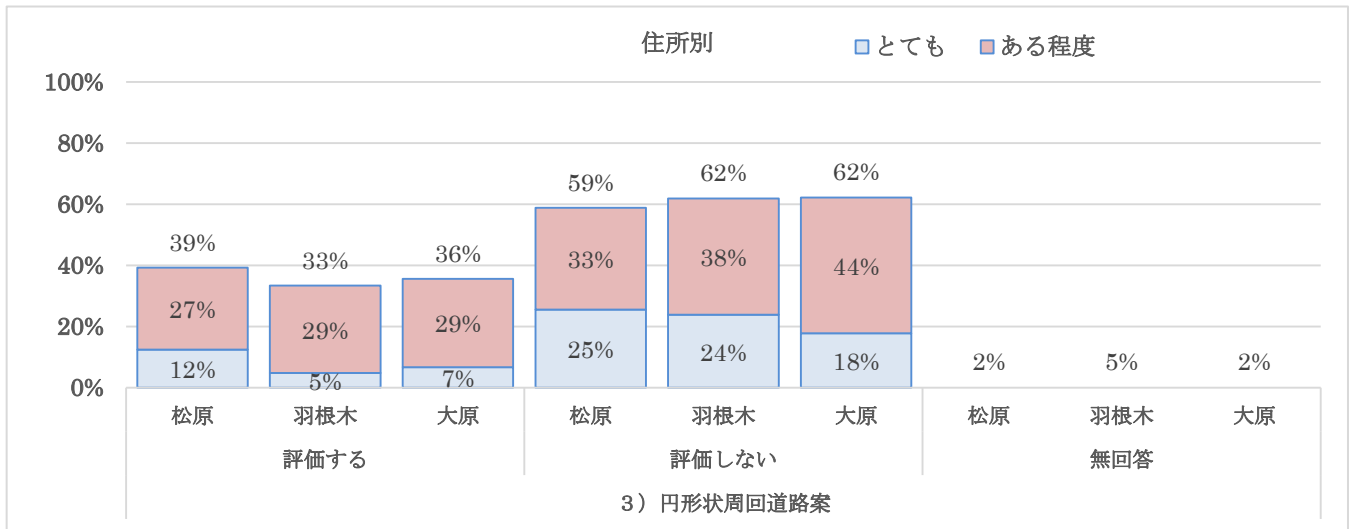


●周回案を「評価しない」の回答で最も多いのは三案中一位選択別で「東京都案が一位」とした層の76%である。

●次いで性別で女性の68%、地域別で「それ以外」の67%である。

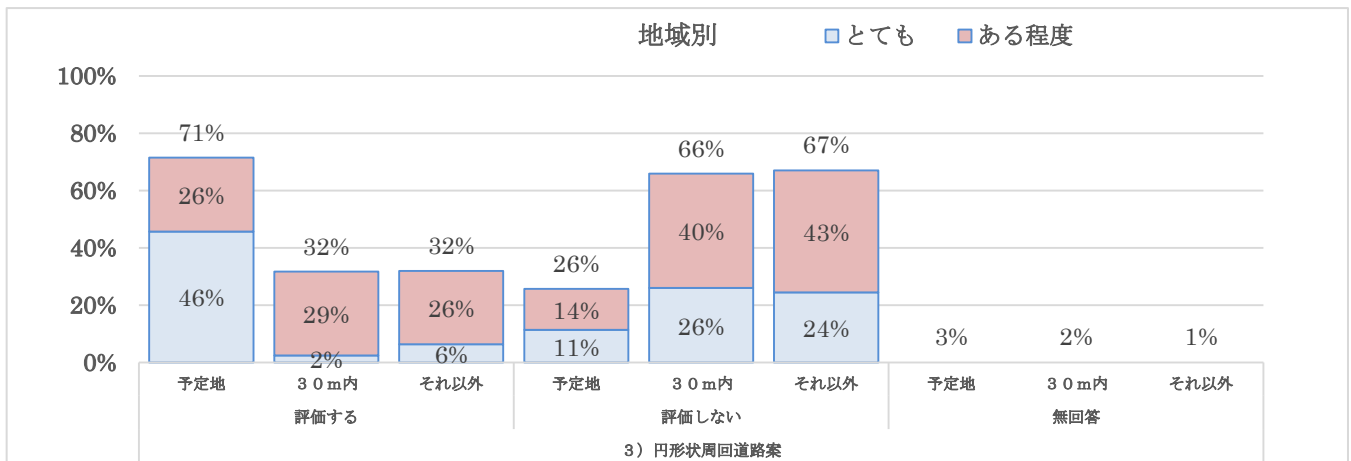
(3) 問10 属性別 3)円形状周回道路案の評価 一覧

ア 問10 3)円形状周回道路案 評価詳細×住所別



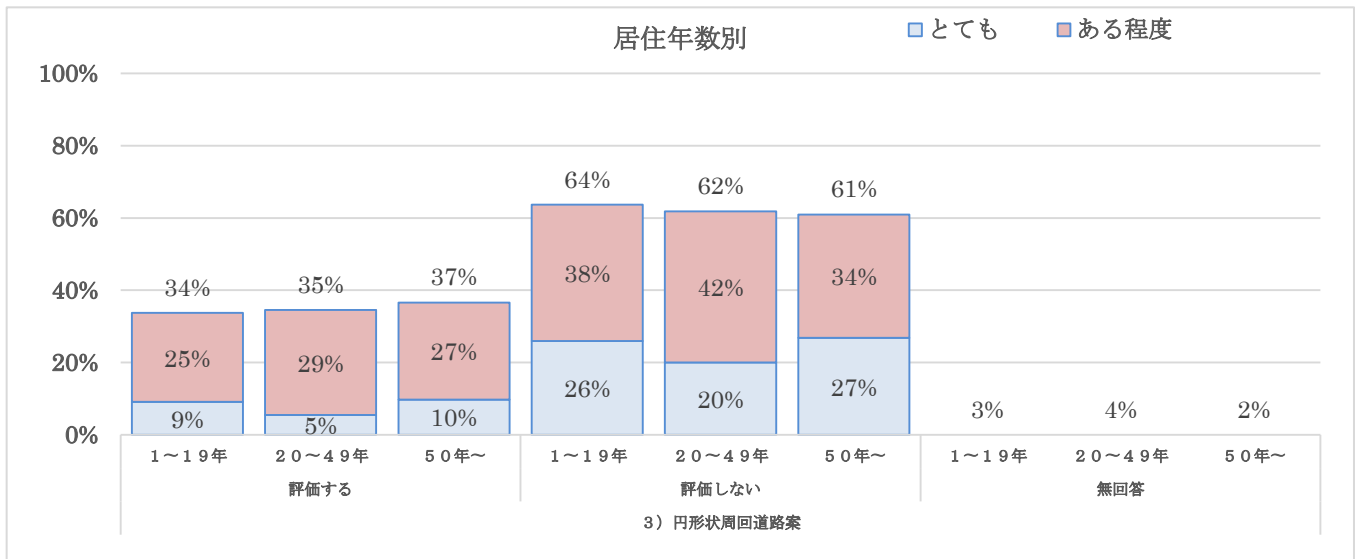
住所別		評価する			評価しない			無回答	合計				
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく						
住所別	松原	39%	12%	27%	90	33%	25%	2%	153	%			
		60	19	41							51	39	3
	羽根木	33%	5%	29%							39	24	15
		21	3	18									
	大原	36%	7%	29%	28	44%	18%	2%	45	%			
		16	3	13							20	8	1

イ 問10 3)円形状周回道路案 評価詳細×地域別



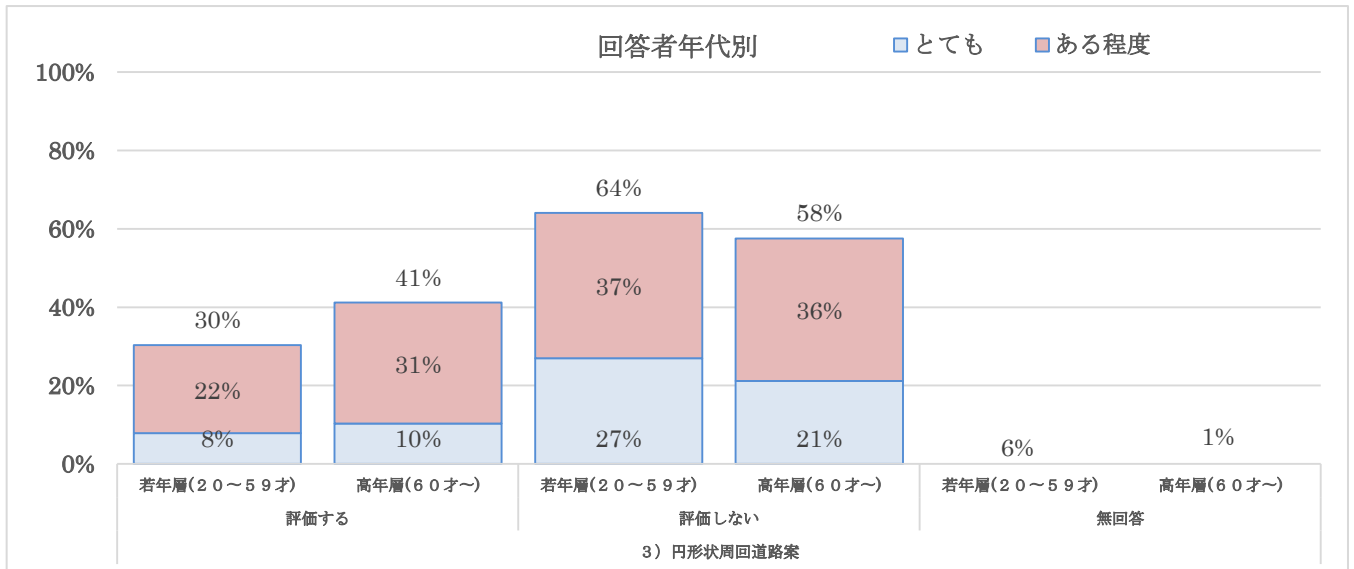
地域別		評価する			評価しない			無回答	合計				
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく						
地域別	予定地	71%	46%	26%	9	14%	11%	3%	35	%			
		25	16	9							5	4	1
	30m内	32%	2%	29%							81	49	32
		39	3	36									
	それ以外	32%	6%	26%	63	43%	24%	1%	94	%			
		30	6	24							40	23	1

ウ 問10 3) 円形状周回道路案 評価詳細×居住年数別



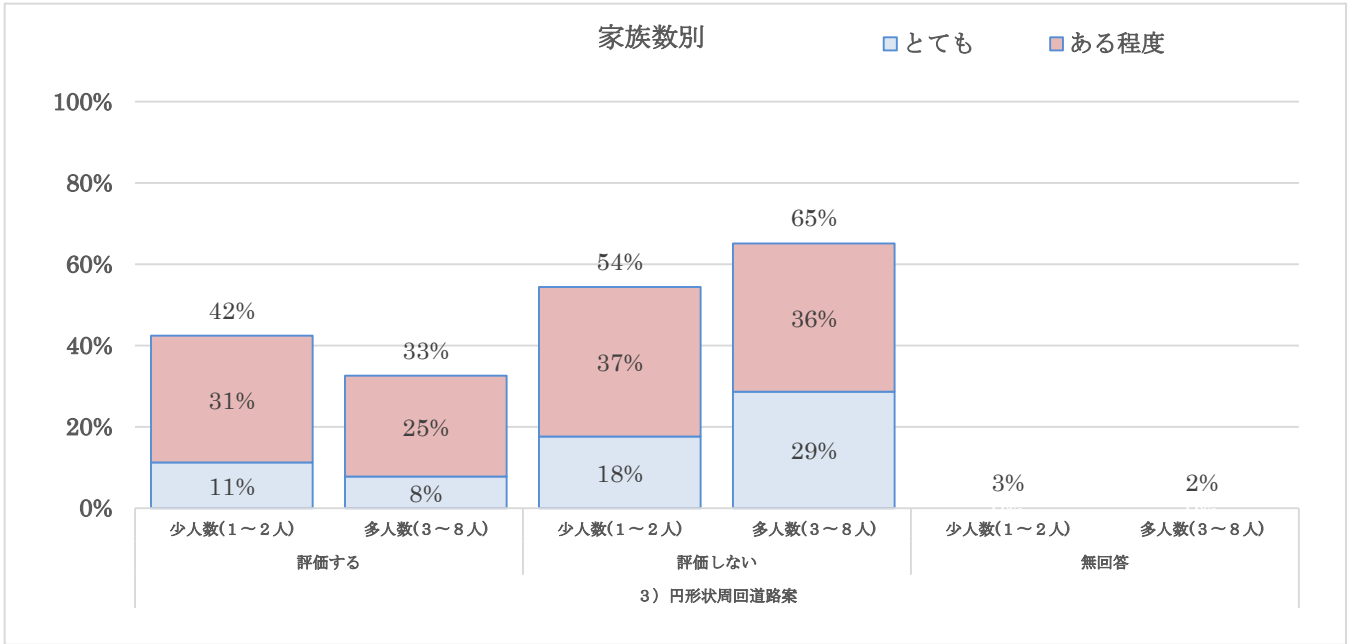
居住年数別	居住年数	評価する		評価しない		無回答	合計	%	
		計	とても	ある程度	計				あまり
評価する	1～19年	34%	9%	25%	64%	38%	26%	3%	100%
		26	7	19	49	29	20	2	77
	20～49年	35%	5%	29%	62%	42%	20%	4%	100%
	19	3	16	34	23	11	2	55	
	50年～	37%	10%	27%	61%	34%	27%	2%	100%
		45	12	33	75	42	33	3	123

エ 問10 3) 円形状周回道路案 評価詳細×回答者年代別



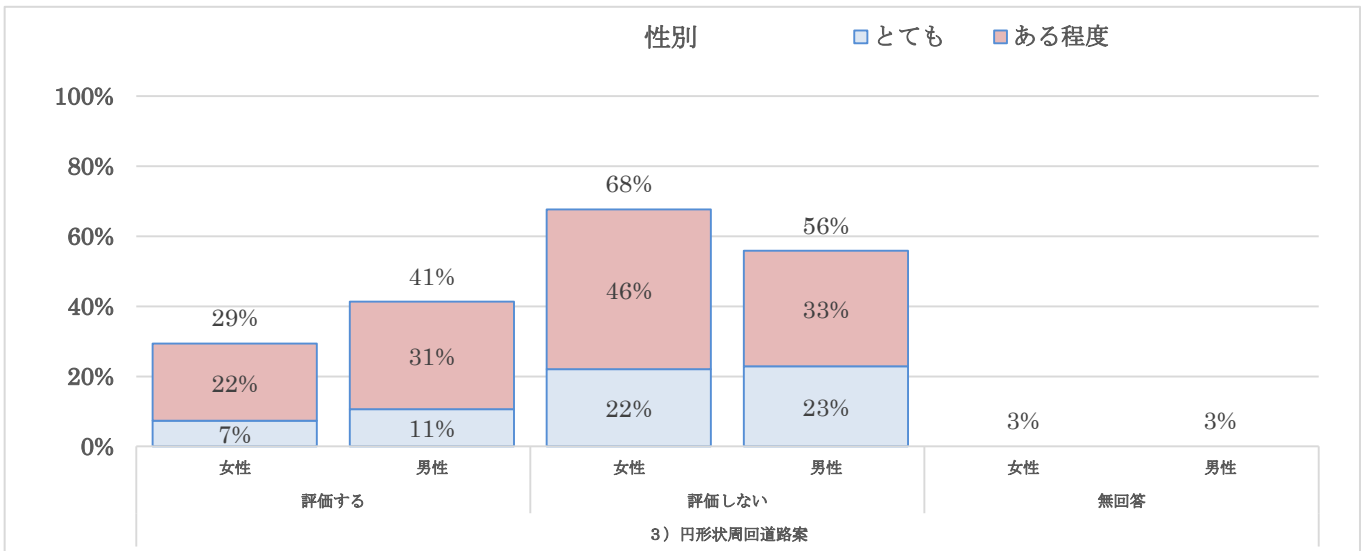
回答者年代別	回答者年代	評価する		評価しない		無回答	合計	%	
		計	とても	ある程度	計				あまり
評価する	若年層(20～59才)	30%	8%	22%	64%	37%	27%	6%	100%
		27	7	20	57	33	24	5	89
	高年層(60才～)	41%	10%	31%	58%	36%	21%	1%	100%
		68	17	51	95	60	35	2	165

オ 問10 3)円形状周回道路案 評価詳細×家族数別



家族数別		評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
少人数 (1~2人)		42%	11%	31%	54%	37%	18%	3%	100%	%
		53	14	39	68	46	22	4	125	N
多人数 (3~8人)		33%	8%	25%	65%	36%	29%	2%	100%	%
		42	10	32	84	47	37	3	129	N

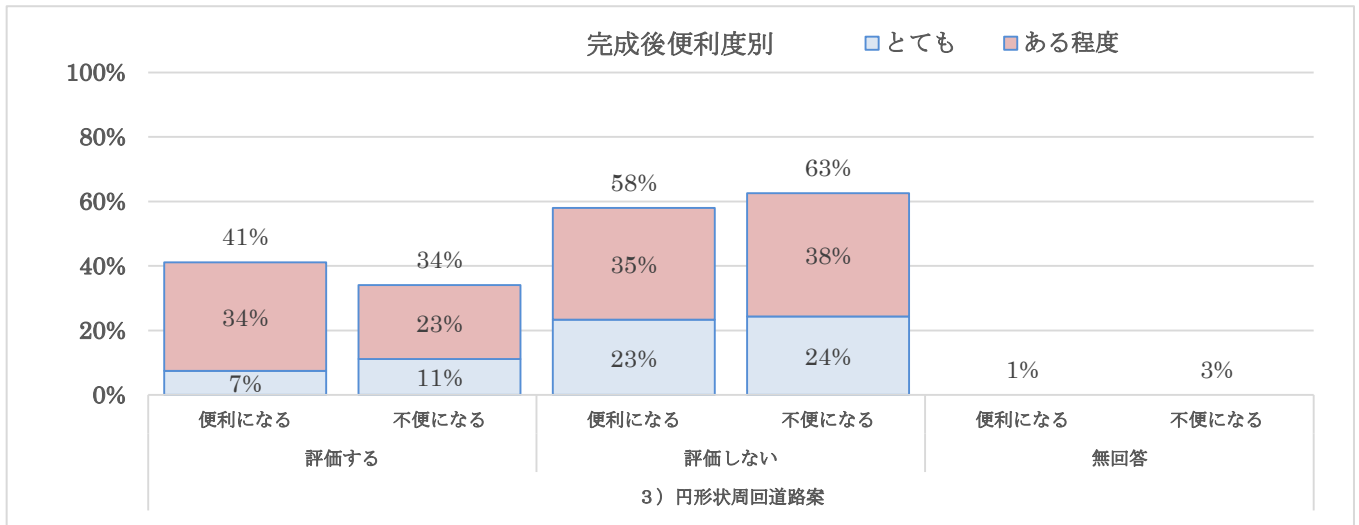
カ 問10 3)円形状周回道路案 評価詳細×性別



回答者性別		評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	とても	ある程度	計	あまり	まったく			
女性		29%	7%	22%	68%	46%	22%	3%	100%	%
		20	5	15	46	31	15	2	68	N
男性		41%	11%	31%	56%	33%	23%	3%	100%	%
		74	19	55	100	59	41	5	179	N

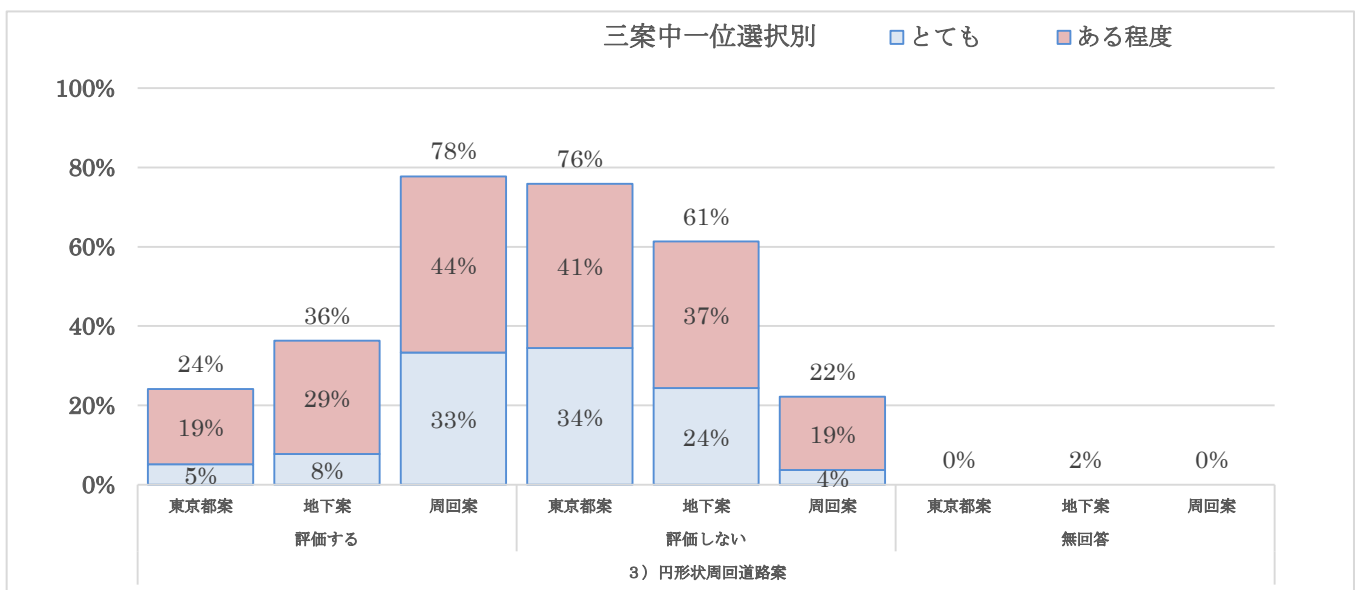


キ 問10 3) 円形状周回道路案 評価詳細×完成後便利度別



		評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	ととも	ある程度	計	あまり	まったく			
完成すると	便利になる	41%	7%	34%	58%	35%	23%	1%	100%	%
		44	8	36	62	37	25	1	107	N
	不便になる	34%	11%	23%	63%	38%	24%	3%	100%	%
		49	16	33	90	55	35	5	144	N

ク 問10 3) 円形状周回道路案 評価詳細×三案中一位選択別



		評価する			評価しない			無回答	合計	
		計	ととも	ある程度	計	あまり	まったく			
三案比較	東京都案	24%	5%	19%	76%	41%	34%		100%	%
		14	3	11	44	24	20		58	N
	地下案	36%	8%	29%	61%	37%	24%	2%	100%	%
		61	13	48	103	62	41	4	168	N
	周回案	78%	33%	44%	22%	19%	4%		100%	%
		21	9	12	6	5	1		27	N

## 12 問8～問10 各案の評価一覧

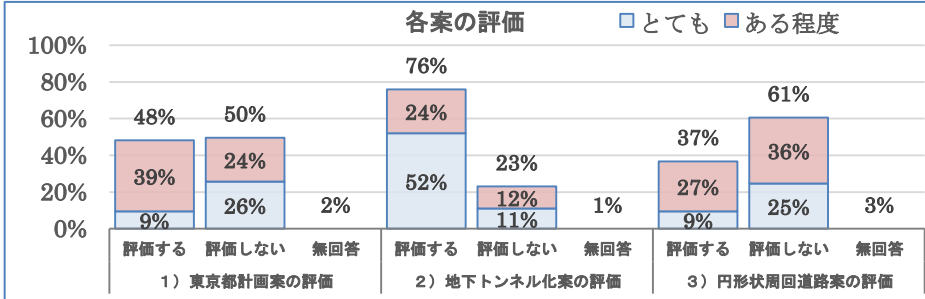
【<再掲> 問：<< 以下は別紙「参考資料」をご覧ください。>>

問8 それでは、都道放射第23号線の「東京都計画案」について全体的にみてどう評価しますか？（○は一つだけ）

問9 では、参考資料の代替案A「地下トンネル化案」についてはどう評価しますか？（○は一つだけ）

問10 次に、参考資料の代替案B「円形状周回路案」についてはどう評価しますか？（○は一つだけ）】

### (1) 問8～問10 各案の評価一覧 全体

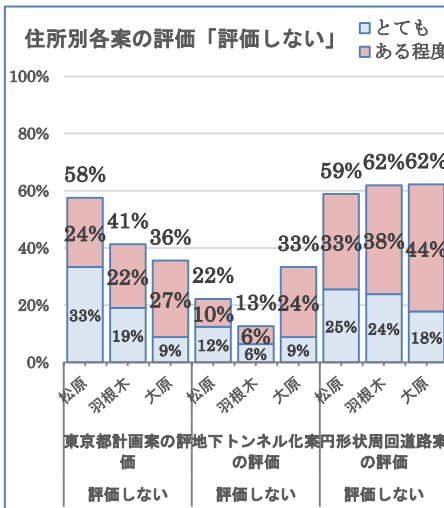
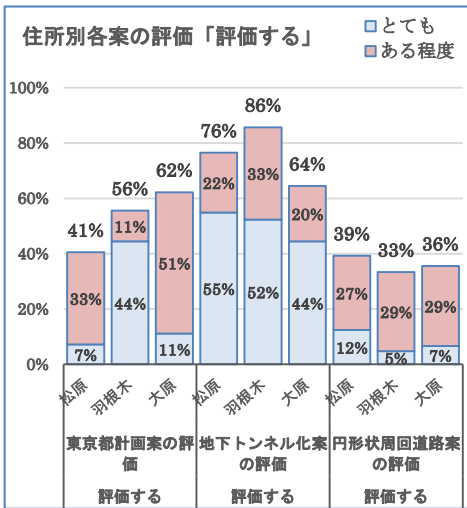


●評価するでは、地下案の評価が76%と高い。次いで東京都案の48%、周回案の37%の順である。

●一方、評価しないでは、周回案が61%、東京都案が50%、地下案が23%の順である。

●東京都案は評価する評価しないが、ほぼ半々である。

### (2) 問8～問10 属性別 各案の評価一覧 ア 問8～問10 住所別 各案の評価一覧

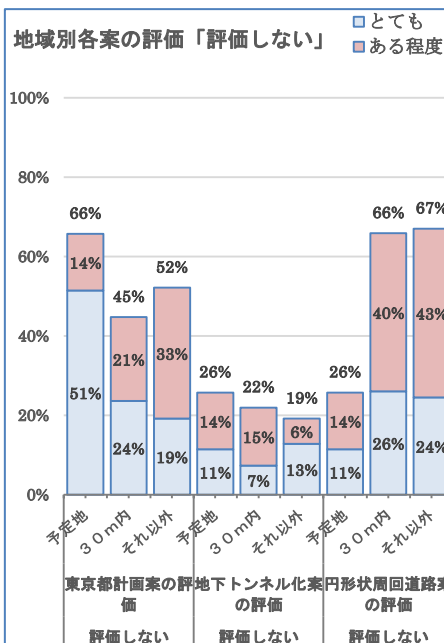
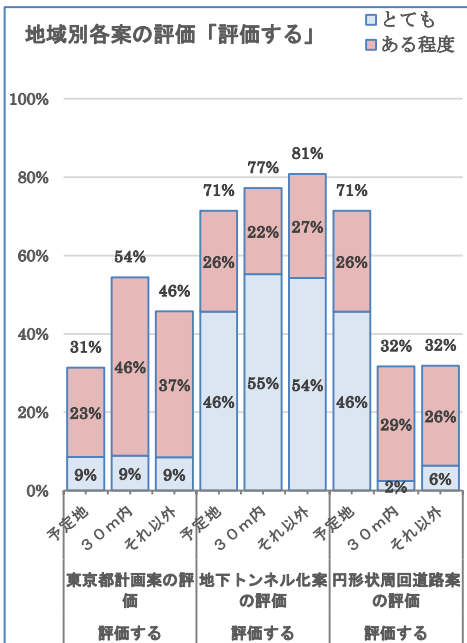


1) 東京都案は大原が62%評価しているのに対し、松原は41%の評価にとどまり、58%が評価しないとして松原だけが評価すると評価しないが逆転している。

2) 地下案の評価は松原、羽根木、大原とも高く中でも羽根木は86%が評価をしている。一方、大原は33%が地下案を評価しないとしている。

3) 周回案は松原59%、羽根木、大原は62%が評価しないとしておりどの住所でも評価しないが評価するを上まわっている。

### イ 問8～問10 地域別 各案の評価一覧

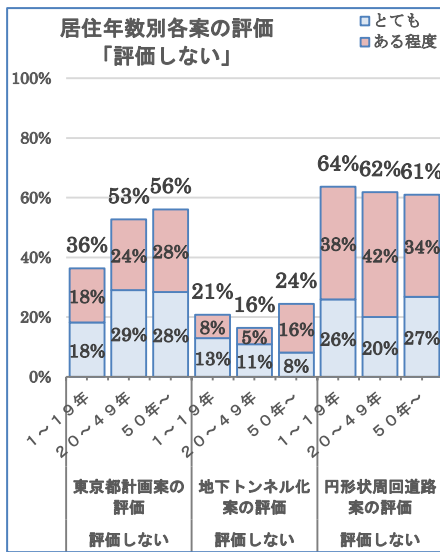
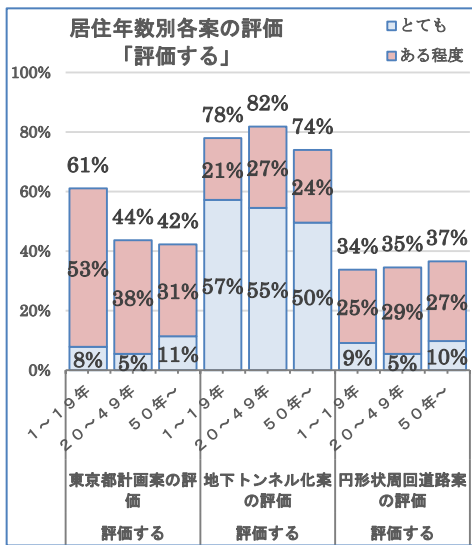


1) 東京都案は「予定地」では「評価する」31%を「評価しない」66%が2倍以上上回る。「それ以外」でも「評価する」46%を「評価しない」52%が上回る。「30m内」では逆に「評価する」54%が「評価しない」45%を上回る。

2) 地下案はどの地域も評価するが71%以上で26%以下の評価しないを大きく上回っている。

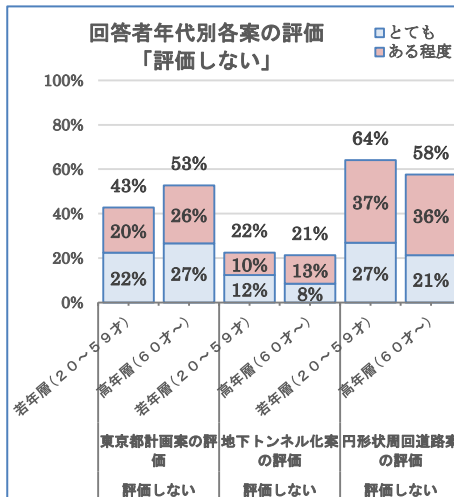
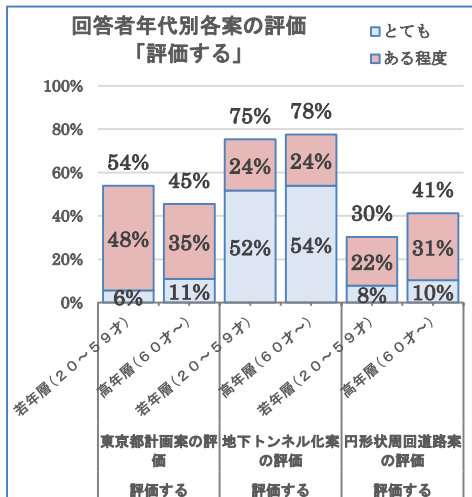
3) 周回案は「予定地」で「評価する」71%が「評価しない」26%を3倍近く上回る。逆に「30m内」では「評価する」32%を「評価しない」66%が、「それ以外」も「評価しない」67%が「評価する」32%を各2倍以上上回る。

ウ 問8～問10 居住年数別 各案の評価一覧



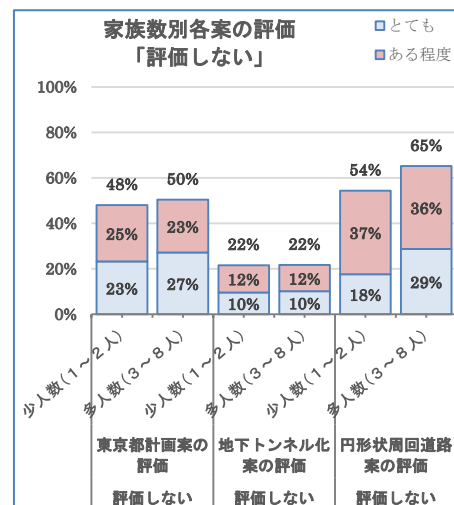
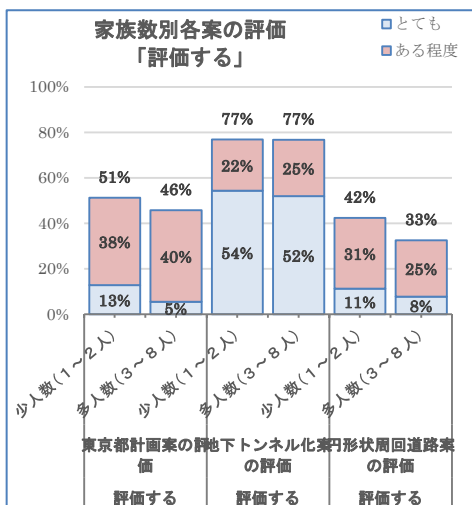
- 1) 東京都案は「1～19年」で「評価する」61%が「評価しない」36%を上回るが、逆に20～49年では「評価する」44%を「評価しない」53%が上回り、同じく50年～でも「評価する」42%を「評価しない」56%が上回る。
- 2) 地下案はどの年代も3倍ほど「評価する」が「評価しない」を上回る。
- 3) 周回案ではどの居住年数でも「評価する」を「評価しない」が2倍ほど上回っている

エ 問8～問10 回答者年代別 各案の評価一覧



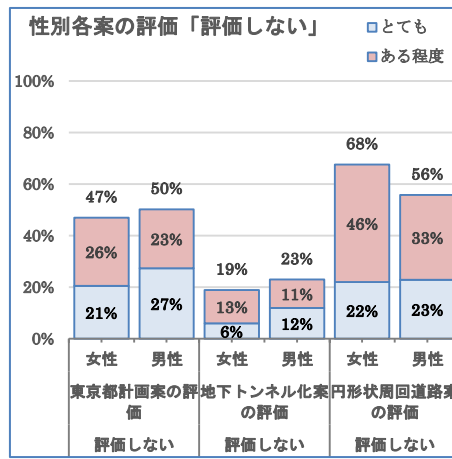
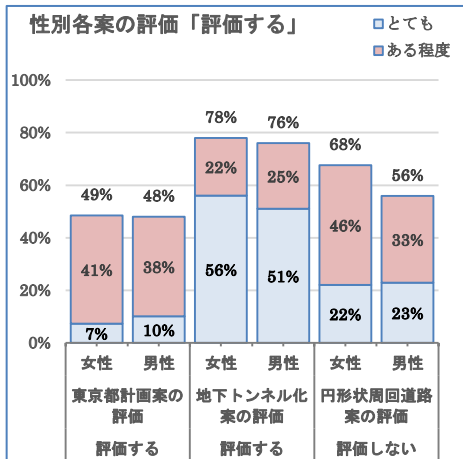
- 1) 東京都案は若年層で「評価する」54%が「評価しない」43%を11%上回るが、逆に高年齢層では「評価する」45%を「評価しない」53%が8%上回る。
- 2) 地下案は若年層、高年齢層とも「評価する」が「評価しない」を3倍以上上回る。
- 3) 周回案は若年層で「評価する」30%を「評価しない」64%が倍以上上回る。同じく高年齢層でも「評価する」41%を「評価しない」58%が17%上回る

オ 問8～問10 家族数別 各案の評価一覧



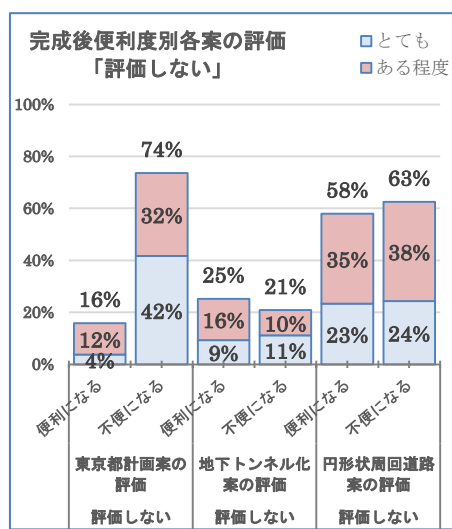
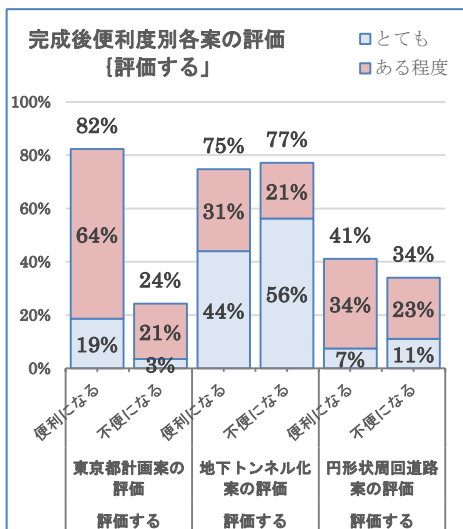
- 1) 東京都案は少人数層で「評価する」51%が「評価しない」48%を3%上回るが、逆に多人数層では「評価する」46%を「評価しない」50%が4%上回る。
- 2) 地下案は少人数層、多人数層とも「評価する」が「評価しない」を3倍以上上回る。
- 3) 周回案は小人数層で「評価する」42%を「評価しない」54%が12%上回り、同じく多人数層でも「評価する」33%を「評価しない」65%がほぼ倍の32%上回る

カ 問8～問10 性別 各案の評価一覧



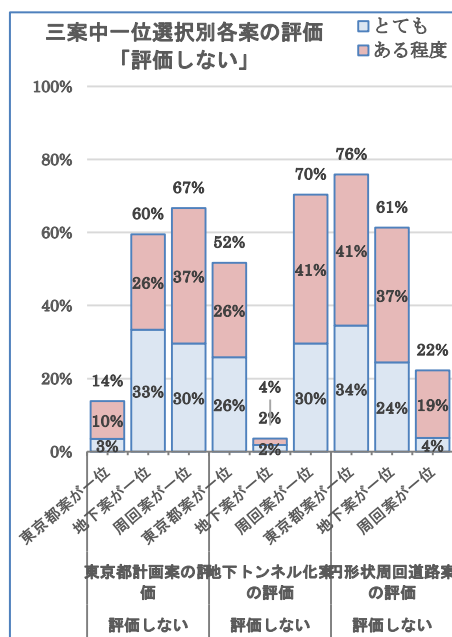
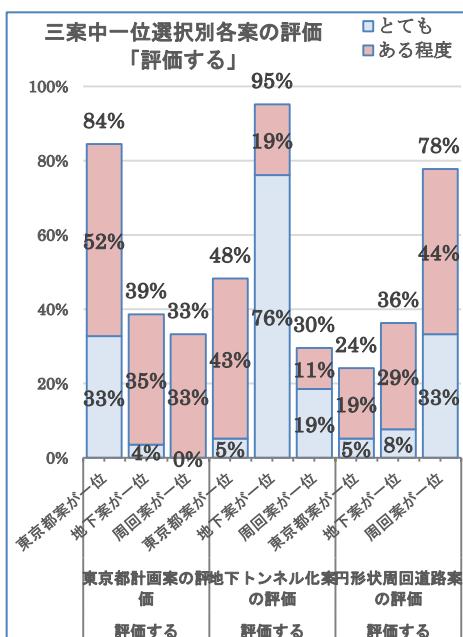
- 1) 東京都案は男女差はなく「評価する」「評価しない」がほぼ同等である。
- 2) 地下案は男女差はなく「評価する」が「評価しない」を3倍以上上回る。
- 3) 周回案では男女とも評価するを評価しないが上回っている

キ 問8～問10 完成後便利度別 各案の評価一覧



- 1) 東京都案は便利になる層で「評価する」82%が「評価しない」16%を5倍以上の66%上回るが、逆に不便になる層では「評価する」24%を「評価しない」74%が約3倍の50%上回る。
- 2) 地下案は便利になる層、不便になる層とも「評価する」が「評価しない」を3倍以上上回る。
- 3) 周回案は便利になる層で「評価する」41%を「評価しない」58%が17%上回り、同じく不便になる層でも「評価する」34%を「評価しない」63%が倍近く29%上回る

ク 問8～問10 三案中一位選択別 各案の評価一覧



- 1) 東京都案は、問11で地下案を一位選択した層の39%、周回案一位選択層の33%が評価している。しかし、地下案一位選択層の60%、周回案一位選択層の67%が評価しない。
- 2) 地下案は東京都案一位選択層の48%、周回案一位選択層の30%が評価している。一方東京都案一位選択層の52%、周回案一位選択層の70%が評価しない。
- 3) 周回案は東京都案一位選択層の24%、地下案一位選択層の36%が評価している。しかし東京都案一位選択層の76%、地下案一位選択層の61%が評価しない。

1.3 問1～問10 住所別及び地域別 回答内容一覧

(1) 問1～問10 住所別質問別 回答「はい」の比率 一覧

ア 23号線との関係から見た住所の特性

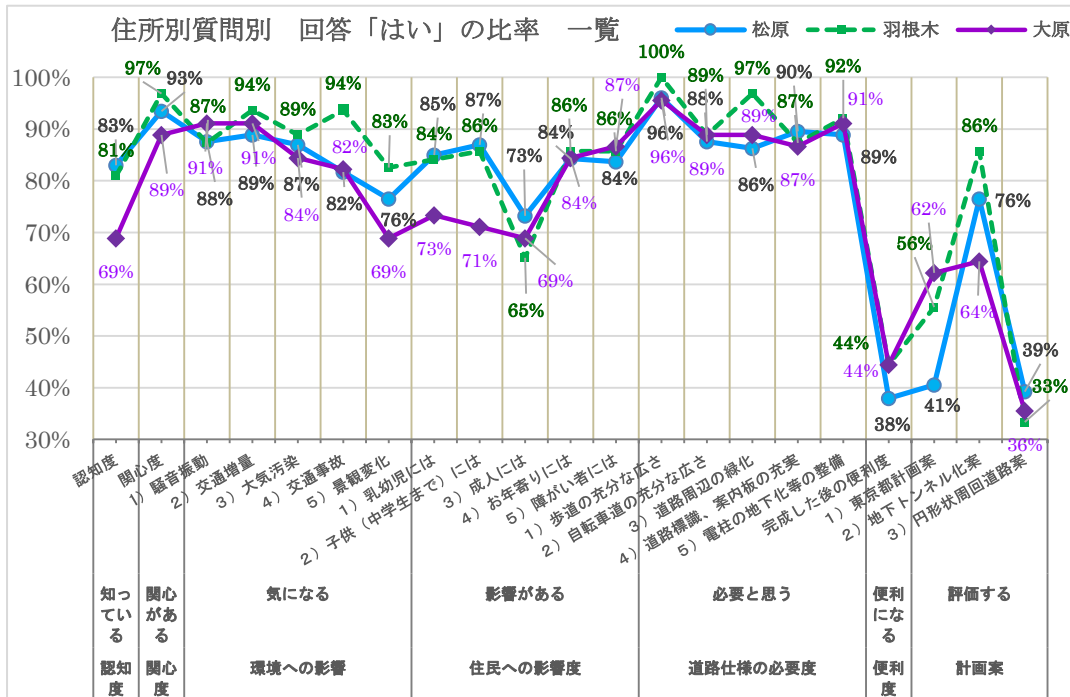


- 松原は23号線が住宅地の真ん中を通り影響を受ける戸数が多い。第1種低層住居専用地域が大半だが北側に京王線が通り、京王線北側に第1種住居地域、さらに北側の甲州街道脇は商業地域である。
- 羽根木は北側大原2丁目に属する和田堀給水所と羽根木の境界を23号線が通るが、23号線は大原2丁目内を通る。羽木神社北側脇に当たる。羽根木の大半は第1種低層住居専用地域であるが東側に第1種住居地域がある。
- 大原は現状の井之頭通りが通り、環七から和田堀給水所までは現在の通りの上に計画道路が計画されている。第1種住居地域や近隣商業地域に属する。北側には京王線代田橋駅があり、そのさらに北側に甲州街道が通る

イ 住所別質問別 回答「はい」の比率 一覧

質問に対する回答「はい」の比率を一覧で示す。「便利度」は「道路完成後便利になると思うか」に対して「はい」の回答比率である。

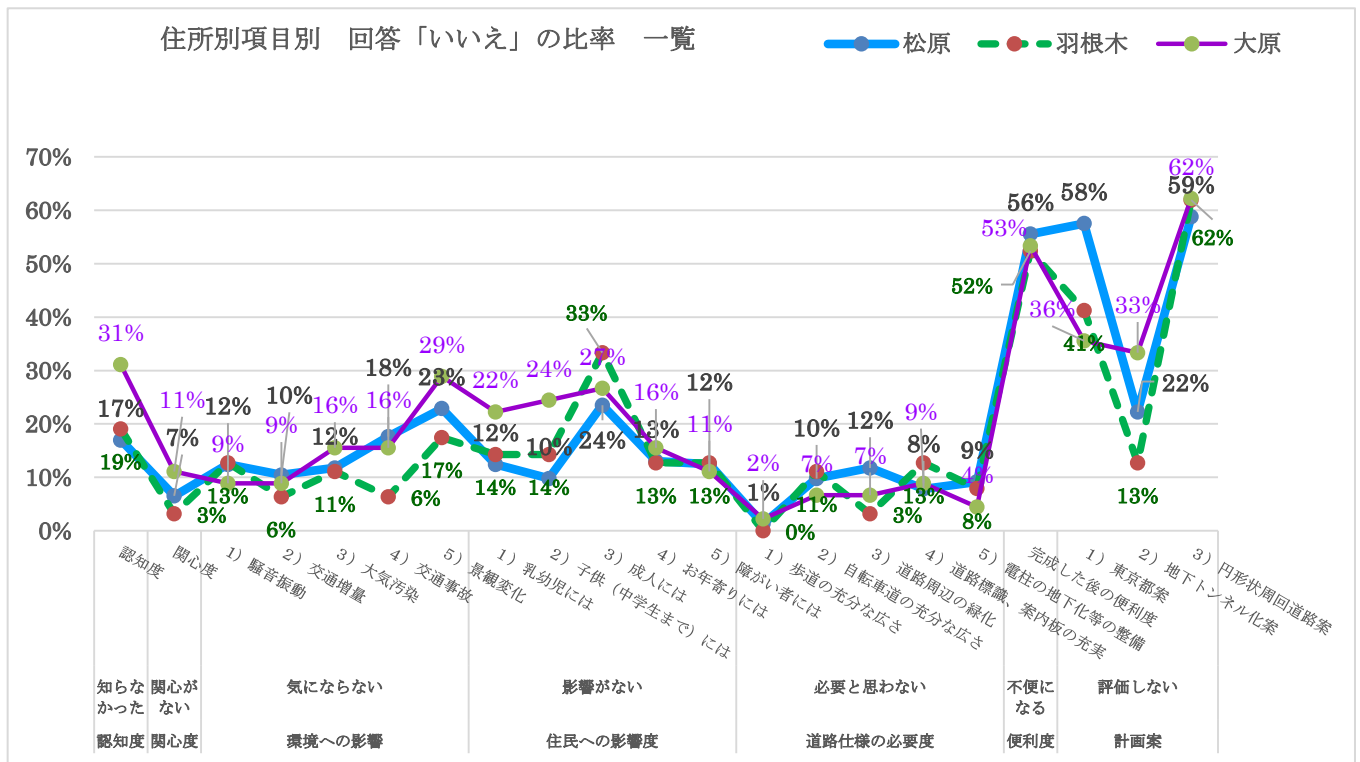
- 松原は羽根木と大原の間の比率が多いが、認知度は83%と他の住所より一番高い。完成した後の便利度の評価はどの住所も低いが中でも38%と一番低い。東京都案の評価も41%と一番低い。逆に周回案は39%と他の住所よりも一番高いものの東京都案の評価41%よりも評価は低い。
- 羽根木は「はい」の回答が松原、大原よりも多い。道路仕様の必要度で「1) 歩道の十分な広さ」100%「3) 道路周辺の緑化」97%と高い。地下案の評価が86%と各住所の中で一番高い。住民への影響度で成人への影響度の「はい」は各住所とも低い、羽根木は65%と一番低い
- 大原は「はい」のものが他の住所より低い項目が多い。認知度、関心度は各住所の中で最も低く、「環境への影響」で「5) 景観変化」が気になるは69%、「住民への影響度」で「1) 乳幼児には」73%、「2) 子供(中学生まで)」には71%が影響があると回答して他の住所と比べて低いのが目につく。「気にならない」「影響がない」と考えている人が3割前後いるともいえる。東京都案の評価が62%、地下案が64%と両案とも評価は60%台でありあまり高くなく、ほぼ同等の評価といえる。



景観変化」が気になるは69%、「住民への影響度」で「1) 乳幼児には」73%、「2) 子供(中学生まで)」には71%が影響があると回答して他の住所と比べて低いのが目につく。「気にならない」「影響がない」と考えている人が3割前後いるともいえる。東京都案の評価が62%、地下案が64%と両案とも評価は60%台でありあまり高くなく、ほぼ同等の評価といえる。

			松原	羽根木	大原
認知度	知っている	認知度	83%	81%	69%
関心度	関心がある	関心度	93%	97%	89%
環境への影響	気になる	1)騒音振動	88%	87%	91%
		2)交通増量	89%	94%	91%
		3)大気汚染	87%	89%	84%
		4)交通事故	82%	94%	82%
		5)景観変化	76%	83%	69%
住民への影響度	影響がある	1)乳幼児には	85%	84%	73%
		2)子供(中学生まで)には	87%	86%	71%
		3)成人には	73%	65%	69%
		4)お年寄りには	84%	86%	84%
		5)障がい者には	84%	86%	87%
道路仕様の必要度	必要と思う	1)歩道の十分な広さ	96%	100%	96%
		2)自転車道の十分な広さ	88%	89%	89%
		3)道路周辺の緑化	86%	97%	89%
		4)道路標識、案内板の充実	90%	87%	87%
		5)電柱の地下化等の整備	89%	92%	91%
便利度	便利になる	完成した後の便利度	38%	44%	44%
計画案	評価する	1)東京都案	41%	56%	62%
		2)地下トンネル化案	76%	86%	64%
		3)円形状周回道路案	39%	33%	36%

ウ 住所別質問別 回答「いいえ」の比率 一覧  
 回答「はい」の比率の裏返しと言える



			松原	羽根木	大原
認知度	知らなかった	認知度	17%	19%	31%
関心度	関心がない	関心度	7%	3%	11%
環境への影響	気にならない	1)騒音振動	12%	13%	9%
		2)交通増量	10%	6%	9%
		3)大気汚染	12%	11%	16%
		4)交通事故	18%	6%	16%
		5)景観変化	23%	17%	29%
住民への影響度	影響がない	1)乳幼児には	12%	14%	22%
		2)子供(中学生まで)には	10%	14%	24%
		3)成人には	24%	33%	27%
		4)お年寄りには	13%	13%	16%
		5)障がい者には	12%	13%	11%
道路仕様の必要度	必要と思わない	1)歩道の十分な広さ	1%	0%	2%
		2)自転車道の十分な広さ	10%	11%	7%
		3)道路周辺の緑化	12%	3%	7%
		4)道路標識、案内板の充実	8%	13%	9%
		5)電柱の地下化等の整備	9%	8%	4%
便利度	不便になる	完成した後の便利度	56%	52%	53%
計画案	評価しない	1)東京都案	58%	41%	36%
		2)地下トンネル化案	22%	13%	33%
		3)円形状周回道路案	59%	62%	62%

(2) 問1～問10 地域別質問別 回答「はい」の比率 一覧

ア 23号線との関係から見た地域の特徴

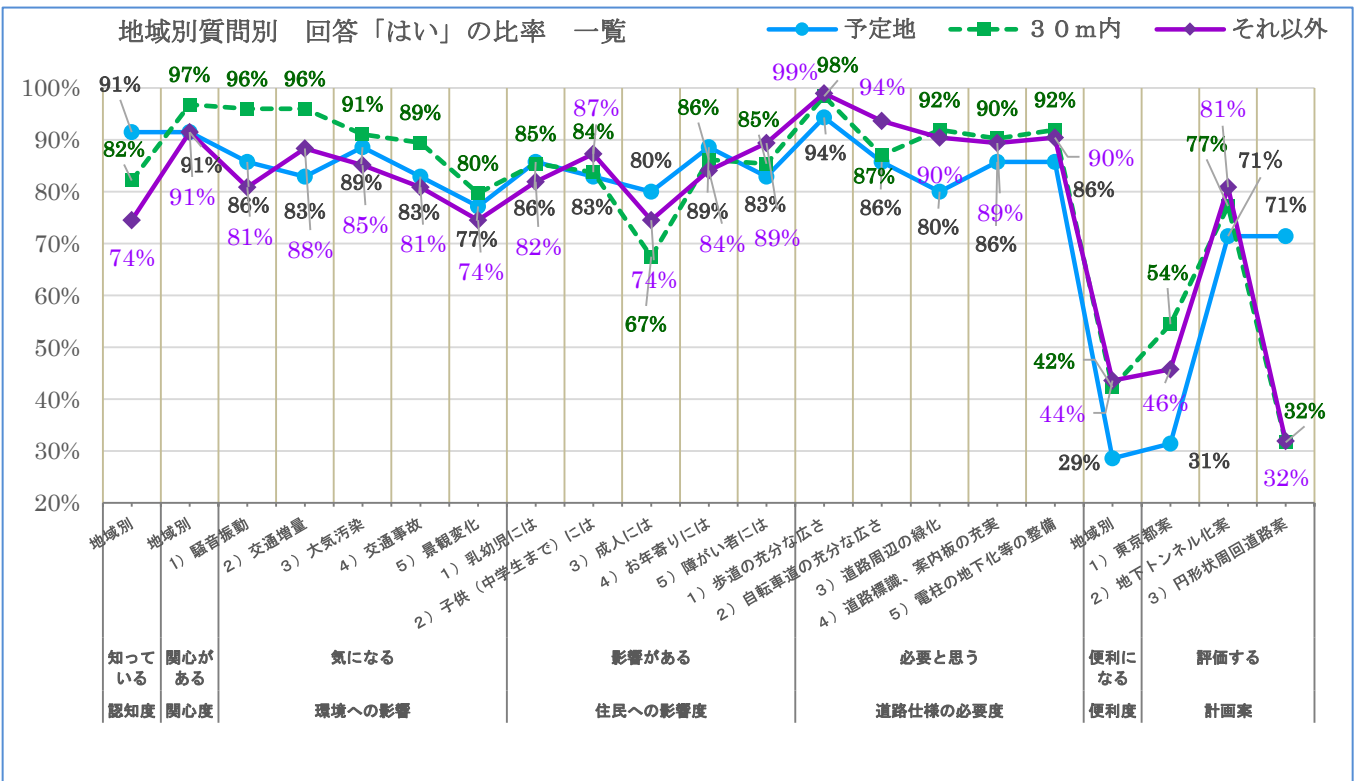
今回アンケート範囲の地域の特徴として

- 「予定地」の地域は東京都案の計画道路のために一部あるいは全部の用地が買収される地域であり、計画道路完成後に残る用地の状態により引越すなり計画道路に接して住むなどになる。
- 「30m以内」の地域は東京都案の計画道路完成後は計画道路に隣接するようになる。
- 「それ以外」の地域は東京都案の計画道路から近いが直接接しない地域である。

イ 地域別質問別 回答「はい」の比率 一覧

質問に対する回答「はい」の比率を一覧で示す。「便利度」は「道路完成後便利になると思うか」に対して「はい」の回答比率である。

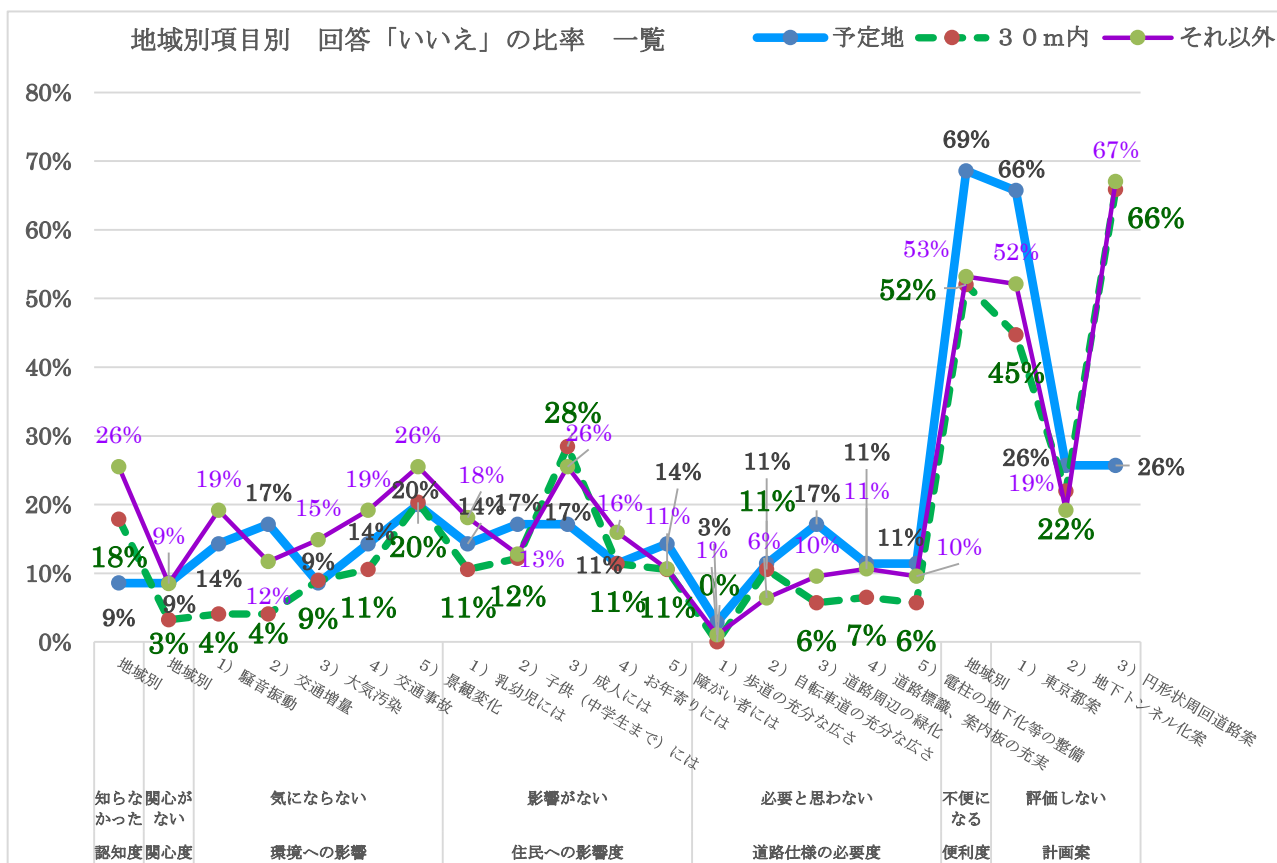
- 「予定地」では認知度は91%と一番高いが、関心度は「30m内」より低く「それ以外」と同じく91%である。「環境への影響度」は「30m内」より低い、「それ以外」と比べると「2) 交通増量」以外の「1) 騒音振動」「3) 大気汚染」「4) 交通事故」「5) 景観変化」4項目で「それ以外」より高い。「住民への影響度」では「1) 乳幼児には」「3) 成人には」「4) お年寄りには」で他の地域と比べて一番影響があると回答している。一方、「2) 子供(中学生まで)には」「5) 障がい者には」では他の地域と比べて一番低い。「道路仕様の必要度」の気になるは3地域の中でどの項目も一番低い。完成後便利になるかの「便利度」も一番低い。東京都案の評価は31%、地下案も71%であるが3地域で最も低い。周回案は71%と3地域中最も高い。
- 「30m以内」は関心度で「関心がある」が97%と一番高い。「環境への影響度」も一番高い。「住民への影響」は予定地とほぼ同じで高いが「3) 成人には」では67%と一番低い回答である。「道路仕様の必要度」は「3) 道路周辺の緑化」92%、「4) 道路標識、案内板の充実」90%、「5) 電柱の地下化等の整備」92%と一番高い。「1) 歩道の十分な広さ」98%、「2) 自転車道の十分な広さ」87%で一番高い「それ以外」に次いで2位である。三案の評価では「1) 東京都案」が54%で他の地域と比べて一番評価が高いのが目を引く。「2) 地下トンネル化案」77%で「それ以外」に次いで2位、「3) 円形状周回道路案」32%は「それ以外」と同率で1位である。
- 「それ以外」の地域は認知度が74%と3地域中一番低い。環境への影響が気になるは「1) 騒音振動」「4) 交通事故」「5) 景観変化」が3地域中1番低く、「2) 交通増量」「3) 大気汚染」は2位である。道路仕様の必要度では1) 歩道の十分な広さ「2) 自転車道の十分な広さ」「3) 道路周辺の緑化」で3地域中一番必要と思うの回答が高い。地下案の評価は3地域中一番高い。





			予定地	30m内	それ以外
認知度	知っている	地域別	91%	82%	74%
関心度	関心がある	地域別	91%	97%	91%
環境への影響	気になる	1)騒音振動	86%	96%	81%
		2)交通増量	83%	96%	88%
		3)大気汚染	89%	91%	85%
		4)交通事故	83%	89%	81%
		5)景観変化	77%	80%	74%
住民への影響度	影響がある	1)乳幼児には	86%	85%	82%
		2)子供(中学生まで)には	83%	84%	87%
		3)成人には	80%	67%	74%
		4)お年寄りには	89%	86%	84%
		5)障がい者には	83%	85%	89%
道路仕様の必要度	必要と思う	1)歩道の十分な広さ	94%	98%	99%
		2)自転車道の十分な広さ	86%	87%	94%
		3)道路周辺の緑化	80%	92%	90%
		4)道路標識、案内板の充実	86%	90%	89%
		5)電柱の地下化等の整備	86%	92%	90%
便利度	便利になる	地域別	29%	42%	44%
計画案	評価する	1)東京都案	31%	54%	46%
		2)地下トンネル化案	71%	77%	81%
		3)円形状周回道路案	71%	32%	32%

ウ 地域別質問別 回答「いいえ」の比率 一覧  
 回答「はい」の比率の裏返しと言える



			予定地	30m内	それ以外
認知度	知らなかった	地域別	9%	18%	26%
関心度	関心がない	地域別	9%	3%	9%
環境への影響	気にならない	1)騒音振動	14%	4%	19%
		2)交通増量	17%	4%	12%
		3)大気汚染	9%	9%	15%
		4)交通事故	14%	11%	19%
		5)景観変化	20%	20%	26%
住民への影響度	影響がない	1)乳幼児には	14%	11%	18%
		2)子供(中学生まで)には	17%	12%	13%
		3)成人には	17%	28%	26%
		4)お年寄りには	11%	11%	16%
		5)障がい者には	14%	11%	11%
道路仕様の必要度	必要と思わない	1)歩道の十分な広さ	3%	0%	1%
		2)自転車道の十分な広さ	11%	11%	6%
		3)道路周辺の緑化	17%	6%	10%
		4)道路標識、案内板の充実	11%	7%	11%
		5)電柱の地下化等の整備	11%	6%	10%
便利度	不便になる	地域別	69%	52%	53%
計画案	評価しない	1)東京都案	66%	45%	52%
		2)地下トンネル化案	26%	22%	19%
		3)円形状周回道路案	26%	66%	67%

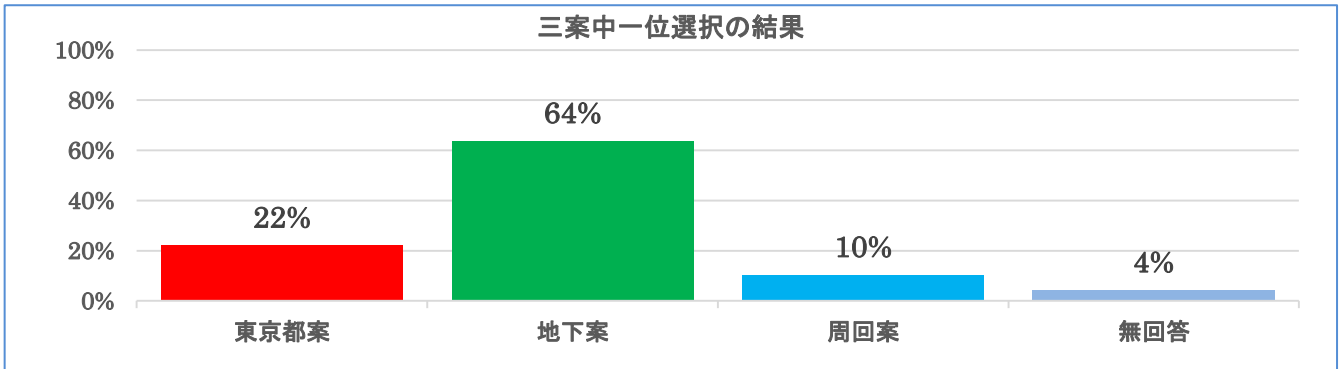
### 1.4 問1.1 三案中一位選択の結果

【問1.1：「東京都計画案」と「地下トンネル化案」と「円形状周回道路案」の3案を比較して、あなたご自身はどの案が最も良いと思いますか？ 二番目に良いと思うのはどれですか？ 三番目だと思えるのはどれですか？ (〇は各一つずつ)

- (1) 最も良いと思う案
- (2) 二番目に良いと思う案
- (3) 三番目だと思える案】

#### (1) 問1.1 三案中一位選択の結果 全体

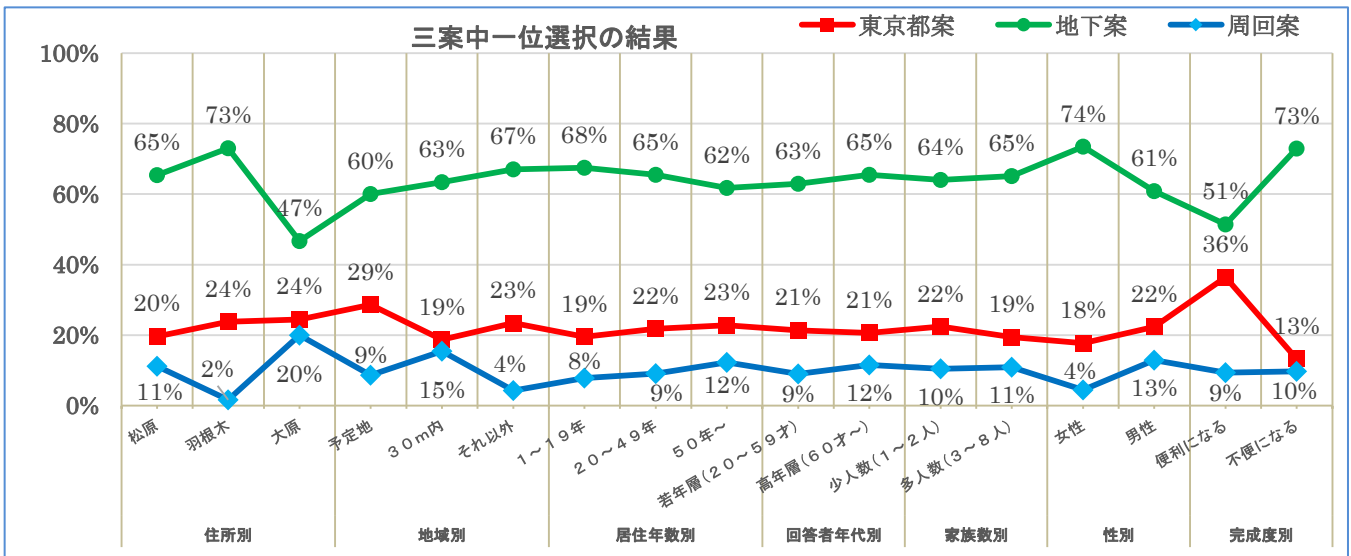
- 全体では回答者の64%が「地下トンネル化案」が「最も良い」として一位選択していることが分かる。次いで、22%が「東京都案」が最も良いと考えている。周回案が最も良いと考えている回答者は10%である。



	都案	地下案	周回案	無回答	計	
全体	22%	64%	10%	4%	100%	%
	58	168	27	11	264	総数

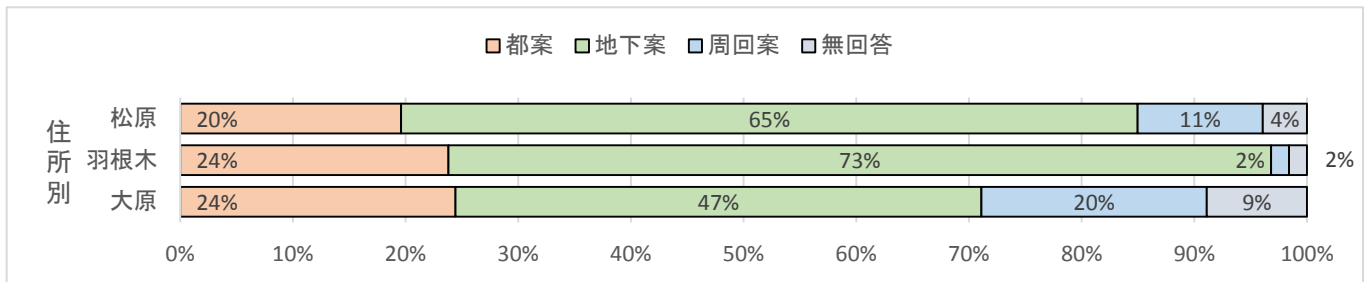
#### (2) 問1.1 三案中一位選択の結果 属性別一覧

- 全体 どの属性でも3案を比較し「もっとも良い(一位選択)」としたのは「地下案」であることが分かる。
- 東京都案 「東京都案」を「もっとも良い(一位選択)」とした回答者で比率が高いのは、便利度別の「完成すると便利になる」の36%である。次いで地域別の「道路予定地」の29%である。
- 地下案 「地下案」を「もっとも良い(一位選択)」とした回答者で比率が高いのは、住所別の羽根木の73%、性別の女性の74%である。また「地下案」を「もっとも良い」とした73%の回答者は便利度で「完成すると不便になる」と考えている事も分かる。
- 周回案 「周回案」を「もっとも良い(一位選択)」とした回答者で比率が高いのは、住所別の「大原」の20%である。次いで地域別の「30m内」の15%である。



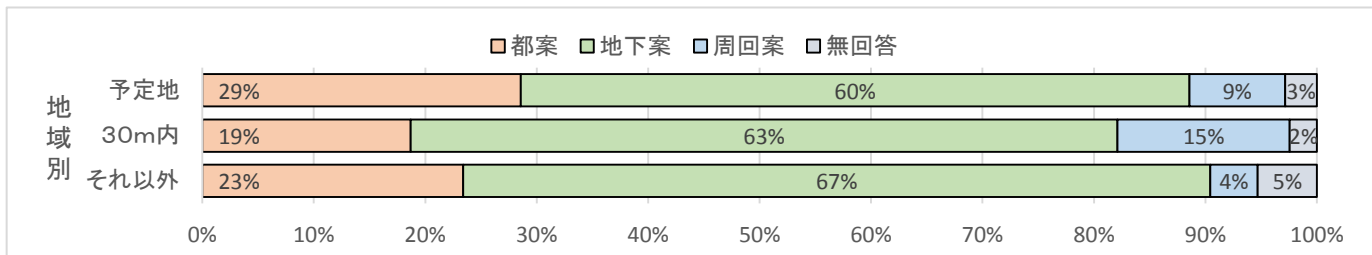
(3) 問11 属性別 三案中一位選択の結果 詳細

ア 問11 三案中一位選択の結果 詳細×住所別



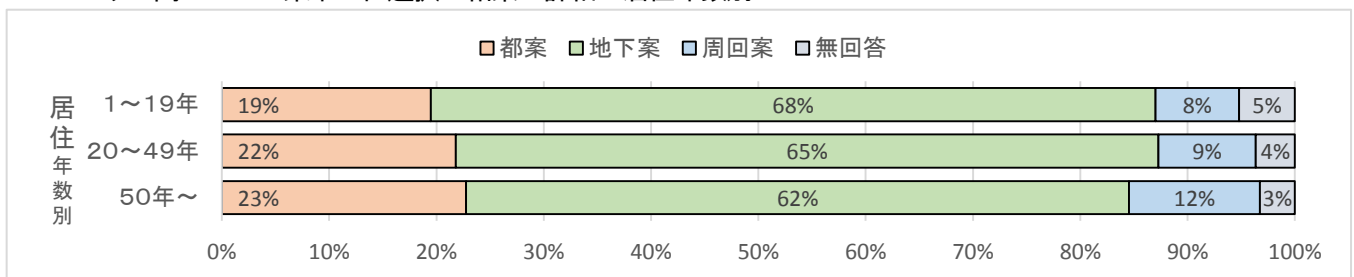
住所別	都案	地下案	周回案	無回答	計	
松原	20%	65%	11%	4%	100%	%
	30	100	17	6	153	N
羽根木	24%	73%	2%	2%	100%	%
	15	46	1	1	63	N
大原	24%	47%	20%	9%	100%	%
	11	21	9	4	45	N

イ 問11 三案中一位選択の結果 詳細×地域別



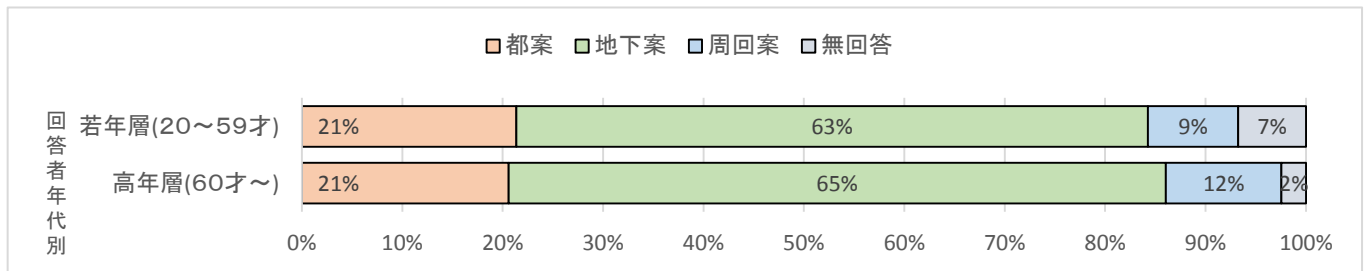
地域別	都案	地下案	周回案	無回答	計	
予定地	29%	60%	9%	3%	100%	%
	10	21	3	1	35	N
30m内	19%	63%	15%	2%	100%	%
	23	78	19	3	123	N
それ以外	23%	67%	4%	5%	100%	%
	22	63	4	5	94	N

ウ 問11 三案中一位選択の結果 詳細×居住年数別



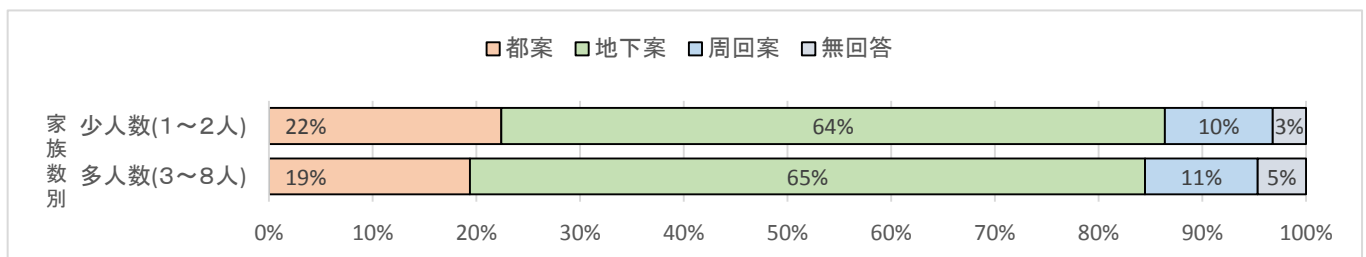
居住年数別	都案	地下案	周回案	無回答	計	
1~19年	19%	68%	8%	5%	100%	%
	15	52	6	4	77	N
20~49年	22%	65%	9%	4%	100%	%
	12	36	5	2	55	N
50年~	23%	62%	12%	3%	100%	%
	28	76	15	4	123	N

エ 問11 三案中一位選択の結果 詳細×回答者年代別



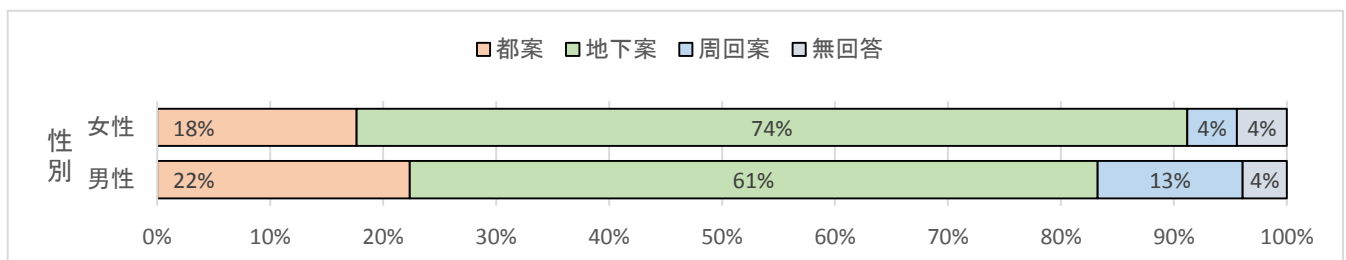
回答者年代別		都案	地下案	周回案	無回答	計	
若年層 (20~59才)		21%	63%	9%	7%	100%	%
		19	56	8	6	89	N
高年層 (60才~)		21%	65%	12%	2%	100%	%
		34	108	19	4	165	N

オ 問11 三案中一位選択の結果 詳細×家族数別



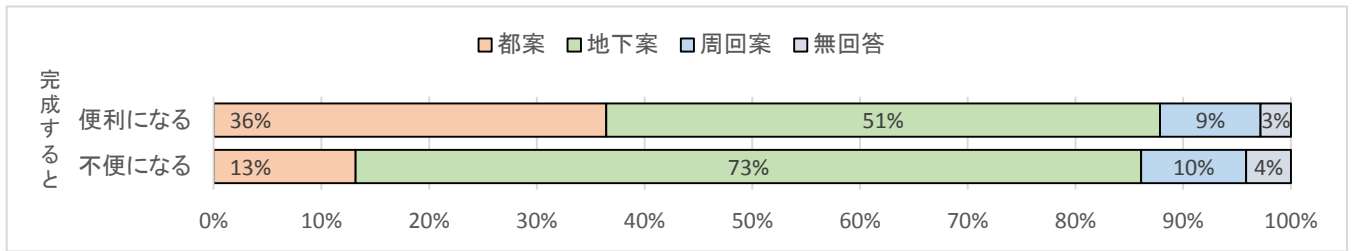
家族数別		都案	地下案	周回案	無回答	計	
少人数 (1~2人)		22%	64%	10%	3%	100%	%
		28	80	13	4	125	N
多人数 (3~8人)		19%	65%	11%	5%	100%	%
		25	84	14	6	129	N

カ 問11 三案中一位選択の結果 詳細×性別



回答者性別		都案	地下案	周回案	無回答	計	
女性		18%	74%	4%	4%	100%	%
		12	50	3	3	68	N
男性		22%	61%	13%	4%	100%	%
		40	109	23	7	179	N

キ 問 1 1 三案中一位選択の結果 詳細×完成後便利度別



		都案	地下案	周回案	無回答	計	
完成すると	便利になる	36%	51%	9%	3%	100%	%
		39	55	10	3	107	N
	不便になる	13%	73%	10%	4%	100%	%
		19	105	14	6	144	N

## 15 問12 三案中一位選択の理由

【問11：では「最も良いと思う案」を選ばれた理由は、次のどちらですか？

(1)～(9)のそれぞれの項目について「はい」「いいえ」でお答え下さい。(○は各一つずつ)

- (1) 完成時期が早い方が良いと思うから
- (2) 住民の立ち退きはやむをえないと思うから
- (3) 周辺生活道への車の進入はやむをえないと思うから
- (4) 高齢者（及び介護者）にとって暮らしにくくなると思うから
- (5) 乳幼児・児童（保護者）にとって暮らしにくくなると思うから
- (6) 住宅地が変化してしまうと思うから
- (7) 総建設費（含む土地収用費）が余り多くならないと思うから
- (8) 沿道地域の開発が必要だと思うから
- (9) 閑静な住宅地を守りたいと思うから】

### (1) 問12 三案中一位選択の理由

#### ア 東京都案

高い順に以下の順になっている。

- 2) 住民の立ち退きはやむをえない 79%
- 1) 完成時期が早い方が良い 71%
- 8) 沿道地域の開発が必要だから 62%
- 7) 総建設費が多くなると困る 59%
- 3) 生活道への車の進入はやむをえない 50%
- 9) 閑静な住宅地を守りたい 50%
- 4) 他案は高齢者・介護者にとって暮らしにくくなる 34%
- 5) 他案は乳幼児・児童にとって暮らしにくくなる 29%
- 6) 住宅地変化が変化してしまうと困る 17%

#### イ 地下案

高い順に以下の順になっている。

- 9) 閑静な住宅地を守りたい 86%
- 6) 住宅地変化が変化してしまうと困る 74%
- 4) 他案は高齢者・介護者にとって暮らしにくくなる 67%
- 5) 他案は乳幼児・児童にとって暮らしにくくなる 65%
- 7) 総建設費が多くなると困る 38%
- 8) 沿道地域の開発が必要だから 33%
- 1) 完成時期が早い方が良い 30%
- 3) 生活道への車の進入はやむをえない 14%
- 2) 住民の立ち退きはやむをえない 11%

#### ウ 周回案

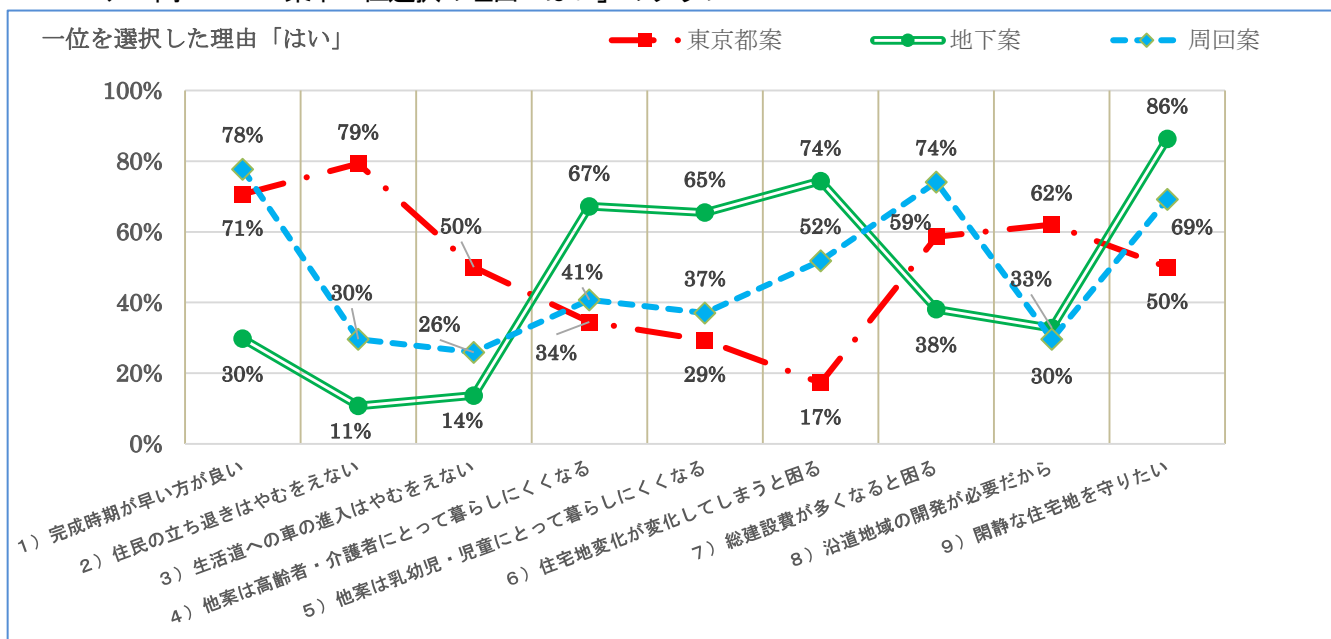
高い順に以下の順になっている。

- 1) 完成時期が早い方が良い 78%
- 7) 総建設費が多くなると困る 74%
- 9) 閑静な住宅地を守りたい 69%
- 6) 住宅地変化が変化してしまうと困る 52%
- 4) 他案は高齢者・介護者にとって暮らしにくくなる 41%
- 5) 他案は乳幼児・児童にとって暮らしにくくなる 37%
- 2) 住民の立ち退きはやむをえない 30%
- 8) 沿道地域の開発が必要だから 30%
- 3) 生活道への車の進入はやむをえない 26%

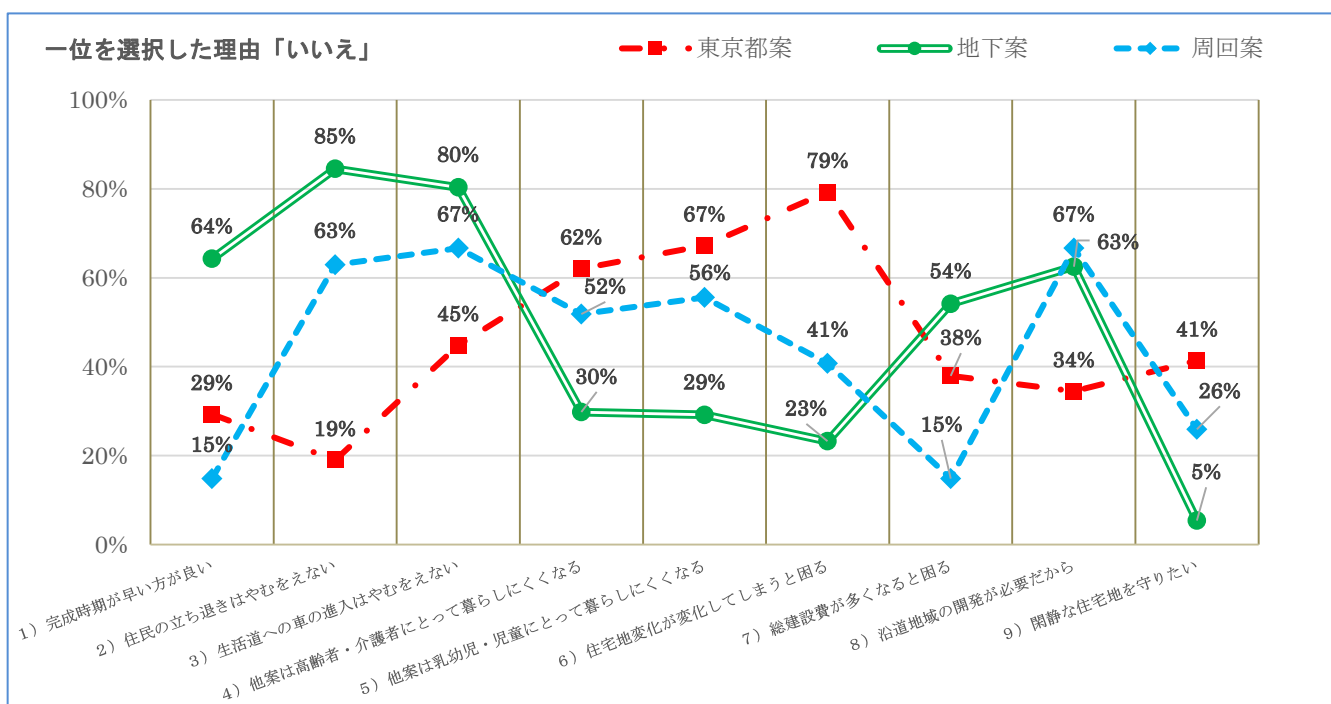
グラフで分かるように、東京都案、地下案の一位選択理由は対照的になっている。  
 周回案を一位に選択した理由はおおむね地下案と東京都案の中間となっている。

(2) 問12 三案中一位選択の理由

ア 問12 三案中一位選択の理由「はい」のグラフ



イ 問12 三案中一位選択の理由「いいえ」のグラフ



なお、1位を選択した理由の「いいえ」は若干注釈が必要といえる。アンケート質問文に「(8) 沿道地域の開発が必要だと思うから」のような肯定的な文と「(6) 住宅地が変化してしまうと思うから」のような否定的な文がある。これらに対する「いいえ」の回答は、①単純に「選択した理由ではない」と解釈するか、②「沿道地域の開発は不要と思うから」「住宅地は変化したほうが良いと思うから」という質問文の反対の意見を積極的に表明したものと解釈するか、解釈が若干難しいところがある。

しかし、質問文回答の「はい」が低い項目は「いいえ」が高くなっていることがグラフから分かるので、ここでは「「はい」の高い比率及び低い比率それぞれが1位を選択した理由である」として上記の分析を行った。各案の特徴とこのアンケート結果を照らし合わせて考えれば以上の解釈は妥当であると言える。



(3) 問12 一位を選択した理由「はい」「いいえ」の表

[ 東京都案 ]

	はい	いいえ	無回答	計	
1)完成時期が早い方が良い	71%	29%	0%	100%	%
	41	17	0	58	N
2)住民の立ち退きはやむをえない	79%	19%	2%	100%	%
	46	11	1	58	N
3)生活道への車の進入はやむをえない	50%	45%	5%	100%	%
	29	26	3	58	N
4)他案は高齢者・介護者にとって暮らしにくくなる	34%	62%	3%	100%	%
	20	36	2	58	N
5)他案は乳幼児・児童にとって暮らしにくくなる	29%	67%	3%	100%	%
	17	39	2	58	N
6)住宅地変化が変化してしまうと困る	17%	79%	3%	100%	%
	10	46	2	58	N
7)総建設費が多くなると困る	59%	38%	3%	100%	%
	34	22	2	58	N
8)沿道地域の開発が必要 だから	62%	34%	3%	100%	%
	36	20	2	58	N
9)閑静な住宅地を守りたい	50%	41%	9%	100%	%
	29	24	5	58	N

10)その他(自由回答)

回答者 17人 <松原 7人、羽根木 6人、大原 4人>

1)トンネル案(コスト高、工期が長い)、周回案(かえって渋滞を生む)より都案の方が良い<6人>

2)井の頭通りの工事は長年延引されてきたので、歩道や車道が安全に整備される都案が最も良い。<3人>

3)結局、他の案を出しても都案になってしまうと思うので都案が早期改善には最も良い<3人>

4)その他(自分に有益な案だから、環境変化が少なくすむ、地域美化に良い案 など)

[ 地下トンネル化案 ]

	はい	いいえ	無回答	計	
1)完成時期が早い方が良い	30%	64%	6%	100%	%
	50	108	10	168	N
2)住民の立ち退きはやむをえない	11%	85%	5%	100%	%
	18	142	8	168	N
3)生活道への車の進入はやむをえない	14%	80%	6%	100%	%
	23	135	10	168	N
4)他案は高齢者・介護者にとって暮らしにくくなる	67%	30%	3%	100%	%
	113	50	5	168	N
5)他案は乳幼児・児童にとって暮らしにくくなる	65%	29%	5%	100%	%
	110	49	9	168	N
6)住宅地変化が変化してしまうと困る	74%	23%	2%	100%	%
	125	39	4	168	N
7)総建設費が多くなると困る	38%	54%	8%	100%	%
	64	91	13	168	N
8)沿道地域の開発が必要 だから	33%	63%	5%	100%	%
	55	105	8	168	N
9)閑静な住宅地を守りたい	86%	5%	8%	100%	%
	145	9	14	168	N

- 10)その他(自由回答) 回答者 65人 <松原 42人、羽根木 19人、大原 4人>
- 1)現状の環境に影響されないので、安全性を考えると最も良い。 <21人>
  - 2)交通渋滞の緩和には最も良い。 <11人>
  - 2)この3案は必要ない。現状のままで良い。 <11人>
  - 4)3案比較では文句なく一番良い。但し最も費用が掛かるようなのが心配だ。 <8人>
  - 5)和田堀給水所(跡地)利用に最も相応しいから。 <5人>
  - 6)大気汚染、排気ガス対応に一番良い案だから。 <4人>
  - 7)地下を通るので交通事故の心配がないから。 <3人>

[ 周回道路案 ]

	はい	いいえ	無回答	計	
1)完成時期が早い方が良い	78%	15%	7%	100%	%
	21	4	2	27	N
2)住民の立ち退きはやむをえない	30%	63%	7%	100%	%
	8	17	2	27	N
3)生活道への車の進入はやむをえない	26%	67%	7%	100%	%
	7	18	2	27	N
4)他案は高齢者・介護者にとって暮らしにくくなる	41%	52%	7%	100%	%
	11	14	2	27	N
5)他案は乳幼児・児童にとって暮らしにくくなる	37%	56%	7%	100%	%
	10	15	2	27	N
6)住宅地変化が変化してしまうと困る	52%	41%	7%	100%	%
	14	11	2	27	N
7)総建設費が多くなると困る	74%	15%	11%	100%	%
	20	4	3	27	N
8)沿道地域の開発が必要 だから	30%	67%	4%	100%	%
	8	18	1	27	N
9)閑静な住宅地を守りたい	69%	27%	7%	100%	%
	18	7	2	27	N

- 10)その他(自由回答) 回答者 6人 <松原 4人、羽根木 0人、大原 2人>
- 1)工期、コスト、住民負担も少なく、現実的で最も良い案だから。 <4人>
  - 2)その他(現状維持が良い、現状を最も活用できる など)

[ 3案を選択しなかった人の自由回答 ]

- 回答者 8人 <松原 3人、羽根木 0人、大原 3人、住所不明 2人>
- 1)現状維持が最も良い。今の道路で充分機能している。 <5人>
  - 2)その他(よく説明をうけていないので答えられない など)

## 16 問7及び問12～問15自由意見の明細

- 本アンケートでは、ほとんどの質問は、あらかじめ選択肢を用意し、そこから回答に○をつけてもらう「選択技法」を用いたが、うち問7、12、13、14、15の5問は回答者の生の声を自由に記述してもらう方式の「自由回答法」によって回答を得た。(問12は「選択技法」と「自由回答法」を併用)
- 「自由回答法」で質問をする目的は、一般的に二つあると思われる。
  - ・第一の目的は、仮に少数意見であっても、キラリとした輝きを持った貴重な意見や、これまで気付かなかった意見が得られるという点である。
  - ・第二の目的は、いろいろな回答が予想され、選択技法ではその全てを網羅できない質問項目に関して、広く意見を求めるという点である。どのような意見がどのくらいあったか、を集計することによってその目的を達成することができる。
- 本16項では、第一の目的のため記入された自由回答を個別に記載する。次の17項では問7、13、14、15の4問について、第二の目的のためどのような意見がどのくらいあったかをグルーピングし集計して示す。16項、17項とも質問文も記す。

### (1) 問7 道路の改修に伴う不安

【問7：将来、道路の改修が行われるとした場合、工事中、あなたはどのような事に不安を感じますか？不安を感じる事がらを、下欄に自由にお書き下さい。】

No.	質問	記述内容
2	問7	騒音、長期間の工事車の出入り。
3	問7	今の場所からの移動に不安がある。
4	問7	工事中の長い期間、騒音・振動・車の出入り等環境悪化が懸念される。
5	問7	工事中の道路渋滞
6	問7	騒音と工事中の防犯、工事中の交通安全など不安だけで、工事をなるべくさせない方向に考えてます
7	問7	工事が長期間になり、その間、騒音、振動や通行の制限等で著しく不利益が発生する事に大変不安を感じる。
8	問7	工事中の作業の全て不安
11	問7	騒音、車の振動、大気汚染。
12	問7	道路工事の音が不安を感じます。
13	問7	長い期間、工事をしていて騒音、空気の汚れ、振動で落ち着かない。
15	問7	工事騒音、交通事情、税金
17	問7	平穏な日常が無くなり、人格的に中に入る対外的な障害
18	問7	工事のトラブルを心配すればキリがない。技術も発達しているし共同体としてある程度のガマンは止むを得ない。
19	問7	立ち退き対象に永年暮らして居るので、旧戦争直後(S21年計画案)の計画をその俣再検討もしないで実施しようとしていることに全く反対である。
22	問7	騒音、振動、出入りの不便さ、周辺道路の閉鎖(さ)
23	問7	環境の変化、道路に面した家は道路との空間がどれだけ取られるか。
24	問7	一番気になるのは工事に伴う騒音、振動、大気汚染です。加えて地面を掘ることにより家の傾きなどがでないかを心配しています。
25	問7	工事騒音、交通障害
26	問7	工事の騒音、振動、工事車両の往来
27	問7	車の運転経路。
28	問7	工事に伴う更なる渋滞。
29	問7	振動、騒音。工事車両の出入りによる子供への危険性。
30	問7	工事中の騒音。
32	問7	今までの23号もあるので車の台数が多くなるのでは。住宅が分散されて歩きにくい。
33	問7	早くしてほしい。
35	問7	・工事中の騒音 ・工事期間長引かないように周りにも充分に気を遣って欲しい。

No.	質問	記述内容
36	問7	工事に伴う騒音、振動
37	問7	交通量が多くなり年寄には危険が多くなる
39	問7	通常の行動に影響する。
40	問7	静かな給水所の中を車が通り家の前を道がふさぐなど考えられなかった。
41	問7	騒音の大型車の通行、土埃。
42	問7	完成するまでどの位年月がかかるのか。電柱が大変じゃまになりますから地下にまとめてうめて欲しい。
43	問7	騒音、景観、迂回
44	問7	既存の道路が分断、破壊されるので交通に支障が生じる。特に松原では人も車も移動が困難となり経済的な損失が大きい。
45	問7	騒音、振動、交通量
46	問7	騒音、振動
47	問7	工事車によって、道路が通りづらくなること。騒音。
48	問7	車の騒音、振動、大気汚染
49	問7	直接、道路の工事に関係した者でなく、その後ろ側の住民がかえってよい状態になる事。これは退去させられた者は気分的にイヤな気がしました。自分が立ちのかされて、後の家が広い道路に面し資産価値が上がる。もともと平等に対処してほしいです。
50	問7	大気汚染
51	問7	騒音、振動、工事車両の近隣出入り。
52	問7	工事の騒音と振動に伴い大気汚染され洗濯ものなど外に出せないのでは不安になり気が滅入る事でしょう。
53	問7	工事による騒音、振動。大型車両の往来。
54	問7	ホコリなどの空気汚染や騒音
55	問7	工事中の騒音、又、自宅前道路の工事車による混雑、交通渋滞。
59	問7	通園、通学、病人や老人の通院等。水道局敷地内植栽や神社、仏閣等に飛来する野鳥が来なくなる。道路近接の居住者の生活変化等。
60	問7	道路拡張にともなう近隣圧力風評被害の方が不安。改修時の騒音公害の不安。
62	問7	松原交差点が大渋滞になる。甲州街道下り方面の右折レーンが短いので直進が進めない。
63	問7	将来的に考えれば早く工事にどりかかるべきで、立退き等で工事が遅れなかなか完成しないのでは？と不安。
64	問7	騒音
65	問7	工事による車のう回が近所で渋滞をひき起こすこと。
66	問7	騒音、振動、工事車両の出入り、作業員の出入、ゴミ類の放置
67	問7	騒音や工事にかかわる車の出入り等。
68	問7	騒音、交通量、大気汚染、交通事故、工事中の騒音。
69	問7	騒音、交通の流れの変化等の不安はあるが、改修工事に伴うものなので、ある程度は仕方がないと思う。
70	問7	(住宅のまん中を通すこのバカげた計画に反対する声が多く)土地の買収に時間がかかり、実現を断念するかも知れない。その間の空家や空地の防犯対策は都がやってくれる訳でもなく不安。
72	問7	工事音や空気の汚れ、また子供に危険がありそうで気になります。
73	問7	騒音、周辺道路の渋滞、周辺道路の交通規制、工事車両の往来それに伴う騒音・渋滞。
75	問7	工事車りょうの増加、うかいする事の増加。
78	問7	騒音
80	問7	景観が違ってしまうのは、淋しい。永く住んでいる程感じると思う。
82	問7	工事車両による交通安全の低下。工事による騒音、粉じん等による環境破壊。安定的な日常生活の劣化。
83	問7	騒音、井の頭通りの混雑。
84	問7	工事が延びて終わらないで何年も経過すること。予定通りに終わるのか、又はどのくらいかかるのか不安。
85	問7	車の騒音・振動

No.	質問	記述内容
86	問7	騒音、振動、自転車での買い物ルートが変わる、車での出入り時、通行止めの道路、散歩のルートが変わる
87	問7	騒音、振動、交通量
88	問7	騒音、大気汚染、振動と住宅環境が全く変わってしまう。
90	問7	工事中で通行の妨げになること
91	問7	工事に伴う騒音
92	問7	騒音、振動の発生
93	問7	自家用車の出入りに不自由が生じるのではと懸念しています。
94	問7	代田橋駅へのアプローチ。井ノ頭道路の通行可否。
95	問7	のり面工事などで手抜きがないようきちんと監とくしてほしい。
96	問7	工事の騒音、通行規制
97	問7	代田橋駅までの移動が不便になる。犬の散歩で使用している道がなくなってしまう。
98	問7	・年寄りであること、・将来同居するので乳幼児が心配。
99	問7	工事中の騒音、振動、大気汚染(布団、洗たくが干せない)。駅から自宅までの間の交通規制によるうかい路の使用により、移動に時間がかかる。コインパーキングの空き減少。
100	問7	トラック・重機の震動
101	問7	老人が居るために車での移動が多く、家まで帰る場合自宅まで遠回りが必要となるかが心配。
102	問7	騒音。立ち退かなければならないかも。交通の便がさまたげられる。
103	問7	工事による渋滞
104	問7	交通渋滞・騒音他いろいろな障害
105	問7	工事車両が多くなるので、交通渋滞を懸念いたします。又騒音も心配です。
106	問7	騒音、において、工事車両の増加による事故の可能性
107	問7	騒音、交通規制、家からの車の出入りが不便にならないか。
108	問7	工事中の振動、騒音対策
109	問7	騒音と交通渋滞
110	問7	工事中の騒音、振動、伴う渋滞
111	問7	通行に時間がかかる事
112	問7	工事をしていない時から渋滞があるのだから、工事を始めればひどくなるであろう事。
113	問7	工事中交通量が増え、環境が悪くなり健康上大きな問題である。工事をしないで地下道を作るか、う回する道を作るか別の方法を考える。費用がかかるなら中止すべきである。何故今道路を作るのかの基本目的がはっきりしていない。住民は望んでいない。
117	問7	工事車両による渋滞、事故
118	問7	周辺道路がせまいので、工事中迂回路をどのように設定するのでしょうか？
119	問7	工事中 車線の規制による渋滞
120	問7	子どもの登下校時の通学路が確保されるのか心配です。工事の方が街に入ること、防犯面も心配です。
123	問7	現在水道局の工事で大型車両に恐怖を感じていて、それが、また長く続くのかが心配です。
124	問7	景観が変わること。
125	問7	代田橋駅から羽根木2丁目間の工事状況による。現在は分かりません。
126	問7	工事中の通行の不便、騒音
127	問7	渋滞。交通事故。
130	問7	工事に当っては十分に調査してのことですので不安は感じません
131	問7	不安なし
132	問7	騒音、通行止め
133	問7	工事音、響き等。家の壁にひび等
134	問7	夜間騒音(日中もですが)困ります

No.	質問	記述内容
137	問7	道路が完成する頃、自分はこの世にいるのか不安。
138	問7	やはり工事中の震動や音は気になります。あと工事中のトラックや重機の移動が通るのに気になります。
139	問7	工事中道路の振動 車の出入り
140	問7	工事車両による渋滞、騒音
142	問7	安全に使えるか
143	問7	工事中の振動及び騒音
144	問7	周辺道路の混雑、交通事故の増加 土地買収による影響
145	問7	振動や粉塵などの環境被害
146	問7	工事中の騒音
147	問7	騒音、建物の振動
148	問7	騒音、振動、空気のごれ
149	問7	工事中の交通量、騒音、振動、大気汚染、工事仕事人の態度、等々です
150	問7	通行の影響(年寄りには特に)
151	問7	騒音、工事期間
152	問7	交通の不便さ、工事車両が入ってくる事
153	問7	道路が広くなるにつれて和田堀給水場の地下に貯留の地下水貯留の上部が緑の広場になる由、地域の人達の慰労の場になる由です
154	問7	近くのコンビニ等道路の向こう側に有るので不便、危険
155	問7	工事期間中、資材や路面上、歩行に充分気を付けなければならぬと、予想されるので、不安を感じます
156	問7	騒音、周辺道路が使えなくなる場合が出てくる。周辺の道路の交通量が増える。
157	問7	振動による建物被害と騒音
158	問7	いまでも便利の良い場所で一年中家の工事をしているので非常に不安である
159	問7	騒音 交通の不便 きげん等を予想します
160	問7	工事に関しては今までも音は聞こえなかったので余り不安には思いません。
161	問7	通学など子供への影響が不安
162	問7	特に不安はない
165	問7	長期間に渡る工事の騒音が心配。
167	問7	工事関係車両などの一般住宅地への迂回侵入。
168	問7	騒音・交通事故。
171	問7	周囲のせまい道路に大型の車が多く入って来るようになり危険。
172	問7	通院・買い物の際に不安を感じます(歩道がせまくなる等)。
173	問7	自動車の渋滞。
176	問7	騒音。
177	問7	・工事期間の長さ(全部完成する迄の期間がどの位か)。・工事期間中の発生(事故の)が心配。・交通量の多さが予想され排気ガスが多くなると心配。
178	問7	工事中の事故及び交通渋滞。
181	問7	特にありませんが工期は短くしてほしい。
182	問7	病院への道路なので不便であり、年齢を考えると足元等不安です。
183	問7	・工事費用(地下トンネル化案)・工事期間(地下トンネル化案)・工事中の警備員の配置・工事の点検・将来への対応(道路の点検修理改修等)・情報の開示(提供)・他の案と比較して(地下トンネル化案の場合)
184	問7	騒音、ほこり、防犯。
186	問7	道路の改修前後も工事中を含め、住宅街に住みながら車の抜け道になってしまい、大変迷惑している。
188	問7	自宅が近いため、工事中の騒音、事故の不安、自宅土地の評価額への影響。
189	問7	工事中の車の騒音、振動、出入りの多さ。

No.	質問	記述内容
190	問7	立ち退き、及び騒音。
191	問7	大型ダンプトラック、パワーシャベル等の出入りによる事故・騒音・粉じん(アスベスト・セシウムも含む)・大気汚染。通常の道がふさがれることによる長期の不便さ、時間のロス。雨風による工事機材の飛散、倒壊事故。振動被害。
192	問7	期間限定の工事だから不安とは感じない。が、安全且つ静かに実施するのはあたり前です。
193	問7	工事の音。
194	問7	内容がわからないため無責任なことは書けない。
195	問7	将来のことはわかりません。なぜならばもう高齢ですから。でも羽根木と松原は近廻りの車が多く恐いです。でも交通整理の人がとても親切で助かります。
196	問7	大型車が交通マナーを守らず、事故が起こることを危惧します。
197	問7	地下化案ならばそれ程心配ない(特定の場所であり工期も早くできそうなので)。他の案は現井の頭通りがまだ完成していないように工事が何十年も長期化することが不安。
198	問7	騒音、交通の不安
199	問7	騒音、大気汚染、工事車両の出入り
200	問7	騒音、埃、排気ガスなど健康被害。
201	問7	車での通勤、外出に不安を感じる。
202	問7	排気ガスの心配あること。通行量が増すことによる騒音。スピードを出せることによる騒音。
203	問7	騒音、ほこり、
205	問7	周辺で計画されている京王線の高架(地下化)との関係がどうなるか？
206	問7	渋滞
207	問7	工事中の通行止、工事期間
208	問7	騒音、塵芥による大気の汚染。工事車両による事故、火災。
209	問7	騒音

(2) 問12 三案中一位選択の理由

【問12 では「最も良いと思う案」を選ばれた理由は、次のどちらですか？

(1)～(9)のそれぞれの項目について「はい」「いいえ」でお答え下さい。

(○は各一つずつ)

- (1) 完成時期が早い方が良いと思うから ……………
- (2) 住民の立ち退きはやむをえないと思うから ……………
- (3) 周辺生活道への車の進入はやむをえないと思うから ……
- (4) 高齢者(及び介護者)にとって暮らしにくくなると思うから …
- (5) 乳幼児・児童(保護者)にとって暮らしにくくなると思うから ……
- (6) 住宅地が変化してしまうと思うから ……………
- (7) 総建設費(含む土地収用費)が余り多くならないと思うから
- (8) 沿道地域の開発が必要だと思うから ……………
- (9) 閑静な住宅地を守りたいと思うから ……………
- (10) その他の良いと思う理由がありましたら、下欄に自由にご記入下さい。】

はい	いいえ
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2
1	2

※質問の右端丸数字は①東京都案、②地下案、③周回案、④そのほかを意味する

No.	質問	記述内容
7	問12①	トンネル案は工事期間が長過ぎるのでは？周回道路案は一方通行終了地点で激しい渋滞が発生すると思われるし事故も増えそう。環境悪化が最もひどいと思うので消去法で東京都計画案がやむを得ない。
18	問12①	道路予定地として長期間延引されて来たため老朽家屋、密集状態が目立ち電柱等も行き当たりバッタリの利用がされて美しい街並みとは言えぬ状況にある。今更計画を全面見直してこの状態を更に数十年引き延ばすことは得策ではない。

No.	質問	記述内容
24	問12①	この地域はくねくねと整っていない細い道が多く、車もとつぜんくるため子供が安心して歩けない。また歩道、自動車道が整うことにより安全性をもとめられる。
43	問12①	代替案を提案しても結局東京都計画案になってしまうと思うから
74	問12①	自身にとって有益だから。
95	問12①	給水所の地下を通すのはナンセンス。構造が不安、費用がかかる。地域工ゴで水道施設に余計な負過をかけるのは結局我々住民のためにならないと思う。
96	問12①	予算と工期が少なくてすむならトンネルの方がよい。
100	問12①	東京都計画案の方が早期改善となると思う。
106	問12①	トンネルは工事費がかかり過ぎる。周回案はせまい道に多数の車が入りこむので生活環境にはむしろ悪い。中途はんばに感じる。それならば渋滞解消のため大きな都市計画道路にしたほうがいい。
111	問12①	現在の井の頭通り(松原交差点～大原2丁目交差点)は狭く、歩道も十分な広さがなく危険だから。
121	問12①	渋滞(既存道路・・・南側(水道局)道路)の解消になる。←井の頭道が込むとう回車輛が朝夕通るので。
127	問12①	総建設費がおさえられる。代替案A案は莫大な建設費がかかるうえに、完成が遅れると思う。
138	問12①	広い道路にした方が震災とかの時に役立つと思うから、歩道緑化もよいと思うから、渋滞もよくなると思うから
143	問12①	地域の美化にもなる。
148	問12①	環境変化が少なくてすむ。
181	問12①	この道をつくっても井の頭通りがスムーズになると思えない。まず先に線路をなんとかして下さいな！
201	問12①	井の頭道路のスムーズな流れを作る為にはこの放射第23線の部分が唯一と残り残されていた部分なので良い案と思う。
203	問12①	トンネルは車のみの利用なので、生活面に安全性が保たれるので。
207	問12①	一方通行は良くない。建設費が多いのは良くない。
209	問12①	電柱が地下に入りきれない街になると思う。
4	問12②	道路交通の面から将来共交通量は現状の2車線で充分であるので住宅の真中に新道を作る必要はない。現在の道路の曲線部を改良(所有地の使用ですむ)すれば充分機能する。
6	問12②	地下をそんなに掘ってどうなのかと思いますが第一種住宅地としての現在を変えてまで道路が必要なのか、免許を取る人が減っている現在、予算のない東京に工事は不要だと思う。
10	問12②	トンネル化した場合の松原交差点の交通のサバキ方を説明してほしい。今まで使っていた地上の道もあるはず。
11	問12②	住民の立ち退きが回避され道路整備もなし、公害もなくなり緑の多い静かな地域となります。
13	問12②	水道局の工事をするという話を聞いた時から、同じ土を掘り返すなら同事に「最も自然な形の道路は水道局を通る道」と言い続けてきましたが「管轄が違う」とか言って取りあってもらえなかった。
17	問12②	現状のままで良い、何故なら交通量・車の量が発案された当初と違っているので何の為に必要なのかが分からない。
19	問12②	人が生活していくのに最高の利便性、快適性にすぐれているから。環境も含めて。
21	問12②	建設費、閑静さを守る為には地化案が最も良いと思う。
23	問12②	環境変化、住民の移転等がない。
25	問12②	現在の井の頭道路の振幅とすべきである。(京王線の地下化による敷地、給水所敷地のCUTによる振幅。)
26	問12②	交通事故も少なくなる。ふみきりや信号も少なく渋滞をまぬがれる(今は小道をぬけ道にされている)。避難も(災害時)しやすい。
36	問12②	現状と変わらないから。事故・騒音が少ないと思うから。
38	問12②	現状が保てて住民も安心して住める。緑化も進められる。地域での車の利便性が高まる。
40	問12②	現在の環境を崩してまで通さなければならぬ道路とは思えない。松原交差点の出る前の踏切りを考えればそれ程の混雑はない。これから車が増えるとも思えない、住んでいる人が優先。
41	問12②	環八の練馬区間のトンネルが良い感じだから。
42	問12②	地下トンネル化にすると道路も歩道も広くとれると思う。
52	問12②	「地下トンネル化案」を希みます。今まで通りの生活が出来るのではないかと思います。



No.	質問	記述内容
62	問12②	松原交差点に負担がかからないから。環七からの車が地上に出ずに永福まで行くことは良い。
66	問12②	現状維持が出来、都内中心部から郊外へのアクセスが可能。(良くなる)
68	問12②	渋滞しても影響がない(地下)
69	問12②	できるだけ住民の生活に悪影響を与えないようにしてもらいたい。
70	問12②	井ノ頭通りが地下でバイパスとなれば、当然松原交差点の混雑も緩和されるし、今まで以上に井ノ頭通りによる人の分断がなくなり行き来がスムーズになる
76	問12②	京王線踏切による渋滞をなくすことが重要。
81	問12②	地下トンネルはよいと思うけど、予算もあるでしょうから、無理と思います。
82	問12②	高齢者、児童等にとり、交通の安全が確保されるから。騒音、廃ガス等が避けられるから。現状、大きな問題がないので、時間がかかってもトンネル案が絶対に良い。
83	問12②	・一番の問題(京王線踏切の待ち時間の軽減)の解決になる。・立退き不要で、かつ給水地跡地の緑化公園化が可能だから。
84	問12②	大原二丁目交差点の渋滞緩和につながるから。
86	問12②	この3案は必要ない。井の頭通りでもこの個所は環七と甲州街道に分散されるので車の交通量は少ない。京王線の踏切がなければなおさらだ。
87	問12②	・最も住民に対して影響が少ないから。・最も今の生活状況と変わらないから。
88	問12②	悪影響をおよぼす部分が、他より少ないと思うから。
91	問12②	地下トンネル化すると工事費がかかるが、騒音等の他、住民の立ち退きのつづきを回避でき、早期に完成できる。
94	問12②	水道局周辺は、散歩、ジョギングコースとして、活用する人が多い。
98	問12②	地下トンネル化案は全然考えたこともなかったが、そうなってほしい。ぜひ！！
99	問12②	今の景観が大きく変わらないと思うから。工事費はかかると思う。
105	問12②	住民の立ち退きもなく、買収費用もなく、結果的にはトンネル化の方が、建設費用は安価なのでは？
110	問12②	京王線の高架と東京都案はセットで考える話で、京王線高架が現実的だと思えない。お金は掛かるが地下案が周辺環境を考えると最も良い。
112	問12②	松原交差点に出ない事で渋滞緩和=(イコール)地域住民の交通がスムーズになる。(他所車は地域に入って来ない。トンネルだから。)
113	問12②	今の現状で良いので余計な費用を使わないで下さい。
116	問12②	Aトンネル案が最高と思う。地下にすると地上はそのまま現状のまま。大原羽根木地区は、大きな井の頭道と環七道に挟まれてしまう。絶対に地下道にすべきだ。
120	問12②	(抜け道に生活道が使われると困るので。
122	問12②	住民の立ち退きがなく、大原原っぱ公園もぜひいかしてほしいから。小さな子供の遊び場がなくなり、近くの保育園児も困るので。
126	問12②	地上の交通量も減るし 騒音も少なくなる。
129	問12②	地下であれば信号も不要となりスムーズに通行可能。
134	問12②	地下化は良い点が多いのですが、費用がかかるのではないかと懸念されます。その点がなければ、良い案だと思います。
140	問12②	踏切りさえなくなれば渋滞はおきない 道路はイジらなくても実は平気。
154	問12②	通過車輛がふえても住民に影響が少ないから
156	問12②	トンネル案は住宅地が変化しない 京王線の開かずの踏切りが解消されるから
160	問12②	和田堀給水所跡地を自由な形に使用できるから
165	問12②	地下トンネルの換気塔を高くすることや除染装置を付けることで、大気汚染を防ぐことができる。
167	問12②	地下化により、現在の住環境を破壊・変更することが避けられる。京王線による高架建設案も、周辺の住環境を大きく悪化させる恐れがあり、ダブルの変更は望んでいない。
170	問12②	地下トンネル以外考えられない。

No.	質問	記述内容
172	問12②	住民の立ち退きが回避されるから。住宅地(現在、大きな道路が通っていない所)の、交通量増加による排気ガスの心配が回避されるから。
180	問12②	地下トンネル化により、排気塔施設場所の問題が発生すると思うが、山手通りの排気塔が参考(特に高さ、デザイン)になると思う。大橋ジャンクションはカーブがきついが、排気ガス、騒音を遮断した方式が非常に良い。地元住民の強いパワーも良い。
183	問12②	・東京オリンピックに向けて環境整備。東京都計画案と地下トンネル化案について費用の比較・工事期間が不明である。一部先行実施か？(住民立ち退き回避・土地収用費縮少？)(東京都水道局の協力？)
184	問12②	工事中の環境が良いと思われる。
186	問12②	この地域はもともと和田堀給水所を除いては、緑の多い公園がなく、ましてや地域の集会所も松一会館というのが50年以上前からありますが余りに古く施設としてまったくひどい建物と思います。車の利便性だけを優先するのではなく、地域住民の生活も重視してほしいと思います。
187	問12②	地図上では2が一番近く自然な線だと思った。でも地下にするのはとても良いが、費用がかかり過ぎないか？自転車や歩道も地下になるのか？
188	問12②	井の頭への抜け道のため今でも交通量が多い時、事故にあわないかと案じられるので、是非トンネル化実現してほしい。
189	問12②	よろしく願いいたします。
191	問12②	最も良いと思う案は「この道路計画はやめる」ことだと思います。地下案にしても、なぜ車のための道路を現道があるのにバク大な税金を使って新たに作るのですか？
196	問12②	この時代に住宅街を破壊して道路を造るなんてまちがっている。京王線が高かになるのに23号は不安、必然性が理解できない。
197	問12②	渋滞緩和。公害や騒音も最新テクノロジーを駆使して早期実現を解決される。地下にすることにより上に緑地をつくることできる。地下にすれば新しい道路によって脇道から新道路へ出ていく時、居住地からは左折のみしかできず右折はできないという大きな不便さがでてくることもない。立ち退き交渉の時間と費用がかからず地下化するメリットが大きい。
199	問12②	地上に車の通り道が多すぎて住宅地や公園が減るので。
200	問12②	クルマ通ったらほんの数10秒にしかならない道路を変える意義が見えない。住民立ち退きまでさせてまっすぐにしなくてもよいし、給水所の上を通すとか影響が少ない方法をとるべき。この意味で地下化がよいと思う。
205	問12②	結局、通過する車のほうが多いと思うから。
15	問12③	できれば、このままがよい。交通量は減るはず。(将来)
22	問12③	完成時期、工事期間も短く、現在の環境を大巾に変えなくてすむ。
44	問12③	既存道路の分断、破壊が少ないルートを取るべきと思うから。東京都計画案は最悪である。地下トンネル案は建設コストの見当がつかない。
49	問12③	京王線が地下なり高架なりになれば、今のままで十分だと思うがそれにともない他の道路(住宅地内の道路を都市計画、道路法、建基法に基づいた道路の整備、住民の意識の変化等)通過道路の事を考えてほしい。新しい道路より、今の道路が十分に機能出来る事の方が先じゃないですか。
61	問12③	計画案は現地の状況を考えない卓上の計画で、代替案Bの方が退ちのき家屋が少なくなり現実的である。
144	問12③	現状とあまり変化がなく、大幅な用地買収を必要とせず、地域住民の感情を大事に交通の利便性をはかれると思うから
146	問12③	現状の最大限の有効活用
67	問12④	京王線の高架化、もしくは地下化を行う事ができれば井の頭通りの渋滞も緩和されるので、この計画自体行う必要がないと考えます。
137	問12④	現状維持で良いと思うのですが。
141	問12④	説明がよくわからない(引越しをして5年しか過ぎていないので)
152	問12④	そもそも工事が必要なのか？それほど交通量が多いと思わない。踏切りがある為ラッシュ時などの問題はあと思うが、環七から甲州街道、井の頭通りへも行けるので広げるのは、お金の無駄遣いでは？

No.	質問	記述内容
185	問12④	地下トンネルも周辺道路もまったく現実的ではないと考える。給水所前後の道路の拡幅を行い、都用地である給水所内を通す案が最良だった。給水所の改築が行われる時に一緒に考えなかったのは行政の不作为。
194	問12④	回答はむづかしい。

(3) 問13 土地の用途地域変更について

【問13：都道放射第23号線の整備にともない、周辺の土地の用途地域が変更される場合があります。

(例えば建物の高さや容積率の制限など) この件につきご意見がありましたら自由にご記入下さい。】

No.	質問	記述内容
4	問13	現状の第一種住居専用地域のままの用途としてほしい。
5	問13	これ以上アパートやマンションは増えてほしくない
7	問13	高さや容積率の変更は極力やめるべき。
8	問13	計画道路、無駄な税金、反対！高齢者に必要か？必要なし！若者が車を購入するか？
11	問13	放射23号線、絶対反対なので、考えられません。
12	問13	容積率の制限が変更され高さも良くなる
17	問13	制限付きでの暮らしは不本意である。
18	問13	余り知識がないため、とくに意見はありません。
22	問13	現在の住宅地としての条件が緩和され、高層マンション、商業施設が可となると地上げが活躍し住民が不安となる。
24	問13	日陰(日照率)に関する心配はありますが、ある程度は仕方ないと考えています。
25	問13	高さ、容積率は現状通りとして欲しい。
26	問13	閑静な住宅街(一軒家が多い)及び緑が多いのに用途が変更されれば雑居ビルやマンションが多くなり治安も不安。
36	問13	一定の制限を設け、あまり高い建物は建たないことが望ましい
38	問13	広い道路になればその様になりますから困ります。
40	問13	給水所だから今の環境がたもたれると思ひ住んだのにこの静寂が保たれなくなる恐怖。明大前の発展にはどうつながるのだろう。
41	問13	日照権が侵害されなければ良い。
42	問13	ある程度は仕方ないと思うが極力おさえて欲しい。
43	問13	建物の高さの制限はしてもらいたい。
44	問13	変更すべきではない。
47	問13	東京都計画案で道路ができた場合、道路周辺の建物の高さ制限は変えないでほしい。
49	問13	それは当り前の事で有り、広い道路は都市防災上でもその目的にそって防火耐火建築で有るべきではないですか？その為に容積率、建ぺい率等の制限は変更される事でしょう。その恩恵を受ける者ただ退去させられ何の恩恵も受けられない者との差を考えてほしい。
51	問13	ある程度、低層を守ってほしい。
53	問13	静かな住宅地から大通り沿いになることで、環境変化が大き過ぎると思う。
58	問13	早く決定して実行に移して頂かないと、こちらは高齢ですので死んでしまいます。又将来の設計が立たないので迷惑しています。
59	問13	用途地域が道路幅が広がるからと言って高さ、容積率を現行法規に沿って変えたら世田谷区の住宅街がこわれ高層ビルやマンション化しそれでは困る。
60	問13	用途地域の緩和を推薦する事
62	問13	連続的に防音壁として高い建物を整備してほしい。甲州街道は建物がバラバラで防音、防火的に機能していない。
66	問13	用途変更については京王線の改修や水道局の改修等周囲の環境の変化もよく見る必要があると思います。

No.	質問	記述内容
70	問13	建物の高さや容積率を変えても防災にはつながらない。区は「防災」という名目で高さや容積率を変えようとしているが、高い建物にははしご車しか届かなくなるし、そのはしご車も区に数台しかなく防災どころか火の粉を撒き散らす様なもの。変えるべきではない。
72	問13	今ある建物の建替えが必要になると困ります。
73	問13	都計画案が実行されれば直接収容の対象となる道路用地のみならず周辺の土地についても大きな影響が出るのであるから、住み換えを行えるよう適切な補償がなされるべきである。
78	問13	住居地域を残すべき
81	問13	容積率が増加すると日照、密接などの心配がある。周辺の道路の狭いところは、きちんとセットバックを守られるように指導してほしい。
82	問13	静かで安定した住宅地において、用途地域が変更になるようなことは、絶対に止めてもらいたい。
83	問13	住宅地のままの制限として貰いたい。
84	問13	変更する場合は変更する前にどのように変更するか事前に報告。変更が決定したら、明確に教えてほしい。
86	問13	先祖代々の容積率の制限は納得できないと思う。周辺の土地の用途が変更される場合は困る。
88	問13	家を新築したばかりだが環境が悪くなることは考えてもいなかった。
94	問13	容積率を上げてほしい。
95	問13	道路整備に伴い用途地域や高さ制限などが変わってくるのは当然のことと思う。周辺地域の不燃化を促進するのならむしろ望ましい。
99	問13	第23号線の周辺に高層ビルが建つのは良くない。
101	問13	高層マンションやオフィスビルが出きることはあまり好ましくない。静かな住宅街を守っていただきたい。
103	問13	高度制限は必要
104	問13	住民に対する意見・報告の周知徹底が必要
105	問13	当然、用途地域が変更されるので、予定道路沿いは高層ビル、マンションとなり、強風、風向き、などの変化が一番、心配されます。
108	問13	道路周辺の建物を高くすることにより防音壁効果を期待したい。
113	問13	整備の必要なし。
120	問13	引越したばかりで、いろいろと条件が変わってしまうと、何の為に引越したのかわかりません。
122	問13	高い建物がたつて日かげができたしまったりすると、価値が下がってしまうので、配慮はしてほしい。
123	問13	大きな変化をうながすような変更は望みません。
128	問13	建物の高さについてはある程度の制限をして欲しい(3階までなど)
129	問13	低層住宅、閑静さを好んで長く住んでいますが、変化してしまうのは不安である。
135	問13	ビルに囲まれビル風をあちこちにて体験、だんだん車社会、これでは人口がどんどん減ります。せめて高さは3階くらいで空が見上げられる人間らしい生活できるように。
137	問13	関心無し
138	問13	広い道路をつくるためには変更はしかたないと思う。火事や地震のためには広い道路は必要だと思う
140	問13	元からあるものには意見を言うのはどうだろうか？ その後に作るものにはいいと思う。
143	問13	建築基準等をゆるめる必要がある。
144	問13	事前のていねいな説明や無理強いされることのない、住民への配りよを大切にしたい進め方が必要と思われる
148	問13	街づくりに必要なものは多少仕方ないと思う。
150	問13	容積率はこれ以上減らさないでほしい
151	問13	大原は密集しており、世田谷区の整備計画の怠慢、これを刺激してくれるかと・・・
154	問13	用途地域の変更は良いと思う。我家は道路に面していないので現状のままでしょう。
156	問13	止めて欲しいです。
159	問13	今以上に高い建物を増やさないで下さい 緑の多い町と道を希望します。
161	問13	どのような変更が想定されるのか不明、説明をしてほしい

No.	質問	記述内容
162	問13	やむなしと思う。利益と不利益のバランスを考慮して代替案Aがベストと考える。
165	問13	道路の騒音や大気汚染による住宅資産価値の低下に対する補償、あるいは防音壁の代用として必要な施策である。
166	問13	ただでさえ少ない公園や広場などの子供の遊び場が、東京都計画案だと2つ無くなってしまおうように見受けられ残念に思う。
173	問13	用途地域の変更はしないようにしたい。
177	問13	建物の高さや容積率の制限が現時点より厳しく(低く)なるのはやめて欲しい。
181	問13	道路ぞいに高いたてももの乱立はかんべんしてほしいので、そのあたりの制限は良いと思う。
183	問13	・建物の高さは4階(建ぺい率の緩和、必要容認)上でも良いと思う(マンション等)住宅(現行通り?)については要検討。住宅地・商業地域。容積率、日照権、法の整備。
184	問13	制限緩和の方向でしようが、住宅地としては住みにくくなると思われる。
185	問13	予定地にかかわらず現在地に住み続ける住民にとっては、住環境が悪化することは明らかである。地価が上昇しても、売らない限り、税金が上がるだけマイナスである。せめて立て替えの時にできるだけ自由度が増すような制限の少ない用途地域への変更を望む。
186	問13	住宅地が減って、マンションや賃貸住宅がふえるような状況は、個人的には好ましくないと考えてます。もともと京王線、井の頭線の乗降で、やたらとアパートがふえ続け横のつながりがなくなってきて、代田橋や明大前の商店は地元民には中途半々な店ばかりで買い物も大変不便です。
187	問13	広い道が出来るのなら、建物は高くても良いのではないか。
191	問13	世田谷区北沢総合支所街づくり課開催の「放射23号線沿道地区街づくり懇談会」第2回(平成27年10月31日(土))においては、集まった区民のほとんどが、「低層住居専用地域」のままがよいと提案しています。東京都と世田谷区は、このような区民の意見を無視できないと思いますが。
192	問13	各土地所有者の区分が比較的小さく、大規模なものは少ないと思います。だから成行にまかせれば、よろしいと思います。
194	問13	住居されている人は影響がない場合。
196	問13	都は住民の声をきく気がまったくない。都の担当セクションの仕事をつくるための道路整備である。そうした利権のために住民が泣く。
199	問13	日照権や景観を悪化させたくない
200	問13	勝手に進めている整備なるもので、閑静な住宅街が全く異なる住環境になるのは納得がいかない。
201	問13	なるべく高い建物・容積率を制限して欲しい(現状の住環境を守りたいから)。道路幅が広くなるのは良いが交通量が増すのはデメリット、しかたがないと思うが。京王線踏切での信号待、渋滞は解消されるのか。
203	問13	住宅地なので高さの変更は止めて欲しい。静かな住宅地希望。
205	問13	地下化で現状を維持したい。
209	問13	建物の高さ等高くなるのは良い。

#### (4) 問14 東京都や区に対する意見

【問14：都道放射第23号線の計画案について、都や区に対してご意見がありましたら自由にご記入下さい。】

No.	質問	記述内容
4	問14	交通量予測でも将来共現状の2車線で充分であるのに閑静な住宅地に新道を作る理由がない。又、住宅密集地域でもなく防災上でも全く必要ない。都の所有地を有効に使えば環境にも良く道路としても使い易い代案があるのにも関わらず検討すらしていない。
5	問14	もっと情報がほしい
6	問14	免許を取る人も車を持つ人も減っている今、そんなに道路整備が必要と思えない。都の予算は保育園と高齢者対策に使うべき。

No.	質問	記述内容
7	問14	もっと具体的なイメージがわかるようなていねいな説明をすべき。まったく具体的な内容が伝わって来ない。これでは判断、意見の出しようがない。
8	問14	とにかく必要なし、京王線の踏切(地下)で解消されると思う！
10	問14	都や区の案をムリヤリ、オシツケてくることはさけてほしい。
11	問14	交通量が減少しているのにも関わらず23号線、昭和20年に計画され現状にそぐわなく急カーブも心配です。よって放射23号線計画は絶対反対です。
13	問14	50年位前の計画を、現在置かれている住環境を省みず実行に移すのは無知のすることと思う。
15	問14	将来、クルマは減るはず。変更不要。
17	問14	地元の反対が大きいのに明確な必要性の回答がされていない。
18	問14	現在の計画で促進すべきだある。現在なしうる最も理想的な街づくりのチャンスとして推進されたい。防災の観点からも猶予は許されない。
19	問14	1回の説明会の開催で糊塗する姿勢、協力を願う訳でもなく強圧で旧官僚の態度を次から改められたい。環七の不整備も併せ検討すべきである。(大原←若林)
22	問14	計画遂行について、住民の意見・要望を「聞きおく」にとどめ、形だけの説明・意見集会には怒りをおぼえる。
24	問14	行くことが決定であれば、じんそくに進めてほしいです。また保障なども明確にしてほしい。
25	問14	無駄な税金を使わず、極力費用を押されるべきである。(例)現状道路の振幅による用地買収費圧縮。
26	問14	高齢化が必ず進むのが分かっているのに何十年も前に計画された車の道路を作るより今の時代にあった道路への変更をすべきだと思います。今ある緑を壊さず人が安心して歩ける道路にすべき。
27	問14	車の量が増え大気汚染がひどくなるのが心配です。
28	問14	とにかく明大から代田橋の間のふみ切り渋滞がひどすぎるので早く着工して欲しいです。
29	問14	道路が広く使いやすくなるのは賛成。この土地を購入する時から計画について知らされていたのでそろそろ動き出しても仕方ないと思っている。
30	問14	立ち退き費用を充分満足する金額の支給。
31	問14	京王線との踏切り問題が不明確！！
34	問14	役所は決定した計画案は肅々と進めて行くのが得意ですがそのような事の無いよう望む。
38	問14	地下トンネル化案が何故か優先されていないのは不思議です。安心・安全面から是非進めて欲しい。
40	問14	一度線引きをすると考え直すことをしないのが腹だたい。
41	問14	押しボタン式信号を設置し、歩行者の横断を確保して欲しい。
42	問14	できるだけ早期に決定して完了させて欲しい。電柱等がない外観も良くすっきりした地下トンネル化になるといいと思う。
43	問14	今のままで良い、ルート変更反対
44	問14	東京都は交通ネットワークの整備の一環として23号線が必要と言うが、それがローカルの既存の交通網を分断、破壊するのであれば本末転倒である。計画案を廃棄しもっとまじな計画を作り直す勇気を持つべきである。
47	問14	住民の立ち退きは絶対反対です。昔から住んでいる方が多いと思うからです。道路ができてしまうことで環境などとても不安です。子供達も道路をわたって登校することになるので心配です。
49	問14	計画が立案されてから長い時間が流れ、その間立ちのきに合い前の所より不便になり住民ともうまいかなくなり年令ばかり取って老い、今さら新しい道路がどうか言われても無だ金ばかり使い、渋滞の元となる部分には何んの問題も考えてないのでは。
52	問14	京王線・代田橋の踏切がなくなれば渋滞が緩和され23号線の計画案を必要ないのでは。
53	問14	長年居住している者にとっては大きく居住環境が変わったり立ち退かなくてはいけない状況になるのは負担が大きいと思う。特に障害のある人や高齢の人にとっては環境が変わることは多くなストレスになるのであるべく変化を少なくできれば良い。
55	問14	放射第23号線がなぜ必要なのか訳かりません。今後車量は減っていくのに。
56	問14	立ち退きに時間をかけずにやって欲しい。

No.	質問	記述内容
58	問14	この計画が立ってから何年経過したでしょうか、わが家の前は「老人通り」と呼ばれているそうです。どちらでもいいですから早く解決して下さい。
59	問14	大災害発生時の救援活動には道路網の整備計画が必要になると思うが自動車数都心乗り入れの制限や温暖化のことも合わせて考えて欲しい。
66	問14	都の道路整備の全体像を知らされる前に、すでに決定した事項であるがごとの説明には正直疑問ありました。
68	問14	そもそも必要な事か？
69	問14	必要性や将来予測などについての具体的な説明を公報などで行ってほしい。
70	問14	昔の都市計画決定(S41)をそのままやろうとするので今の企画に合わず2車線にできず。一車線でスムーズに車を通す為に中央分離帯をつくり横断できなくしている。退ちのきさせられた人の土地をあまりにも無駄にする計画。昔の計画をやるのではなく浄水所中を通す地下にする等再検討すべき。
72	問14	昭和からずっと保留になっていた計画をなぜ今になって実行に移すのか？ずっと保留だったということは必要ないということでは？
73	問14	周辺住民に対する情報公開、説明が不十分。都から全く説明がなく計画等に関する文書も配布されていない。代替案との比較・検討も行ってほしい。
78	問14	道路計画だけでなく緑化計画なども提示すべき
82	問14	人口減少の中で、古い道路計画は見直しをして欲しい。この地域の井の頭通りに、大きな問題はなく、生活環境の変化を伴う工事をするなら、トンネル化案以外に選択肢はない。もし、トンネル化案以外になったら、反対運動を起します！
83	問14	1番の課題は、京王線踏切をどうやって越えるか(地下？高架？) 街の開発は、代田橋は不要。緑を減らさず、住宅としての静けさをかえず、京王線踏切問題を解決するのはトンネルのみ。
84	問14	井の頭通りの北沢あたりは、中途半端な状態のままで何十年も道路が放置されている。それこそ無責任であり、計画が進まないこと自体に、都や区は恥ずかしいと思わないのか。
86	問14	この計画案は何日、だれが決めたのか？古すぎる計画案。23号線は車の通行量も少なく、ムダな金を使わない様にする。
87	問14	和田堀給水場の利用も考慮し 道路、駅前整備、京王線と一体化して計画を進め、決定される前に公開してほしい。他の計画案はないのですか？
88	問14	井の頭通りはいつも利用しているが、不便を感じたことは無い。京王線が高架になれば何の問題もない！！
94	問14	早くつくれ
95	問14	ついでに木密の問題をどうにかしてほしい。
97	問14	現在の道路はカーブが多く非常に危険だと思います。また踏み切り、20号、環7と大きな道路と交差しているため、渋滞が発生しています。早急に対応して致きたいと思います。
100	問14	とにかく井の頭通りの渋滞が早期解決できることで空気や事故防止になると思います。
101	問14	災害時などの為大きな道路を確保するのはやむを得ないと思うが、出来る限り現在の居住者に負担をかけない様お願いしたい。
102	問14	大原二丁目、松原交差点は住民を立ち退かせるほど渋滞がひどいとは感じない。
103	問14	道路周辺の緑化は絶対必要です 樹木等で
104	問14	判断が遅い！
105	問14	計画立案時は、4車線、現在計画は、片側一車線。通行量も、現在も、今後の想定量も減少しているので何も、ルート変更の必要ないです。現状維持でお願いします。
106	問14	自宅の裏の道が井の頭通りのぬけ道になっているので、完成したら地元以外の車が入らないようにしてほしい。
108	問14	・高架化の検討はできないか。・防音、振動対策の十分な配慮を希望する。
111	問14	工事開始がいつなのか、ネットではほとんど情報がなく、早く開示してほしい。
112	問14	先が短いので早くやって欲しい。
113	問14	計画案に反対する。
120	問14	全く情報が伝わってきません。

No.	質問	記述内容
122	問14	大原原っぱ公園をなくさないでほしい。
123	問14	長年、渋滞等の問題や、井の頭道路のせまい歩行者帯など悩まされてきました。工期を早く、安全な、安心して住める環境を作ってもらいたい。
127	問14	十分な話し合いが必要。
128	問14	どの案になるにしても代田橋駅周辺の再開発とセットで考えて欲しい
129	問14	道路については不便を感じていない。(京王線の踏切での渋滞は不便ですがこれは別の話だと思いますので)それよりも歩行者の通行しやすさ、駅の手よせ(おとしよりや不自由な方に必要)、通路のバリアフリー化、緑化、緑を感じてやすめる公園や通路の整備にコスト、リソースをかけてほしいです。
133	問14	代田橋駅近くに住んでいて知らなかった。情報周知をお願いしたい。
135	問14	いつまでも住み続けられる様 将来を考えてやってほしい
136	問14	立体交差が多い環7京王線甲州街道 地下トンネルなら最良です
137	問14	やるなら早くしてほしい。一体、いつまでかかるのか。
138	問14	やはり広い道路は火事や地震のために必要です。渋滞がなく救急車や消防車がすぐ動ける道路は必要です。
140	問14	必要以上に整備しなくてもいいと思う 一部やたら狭い所などがあるが、それがスピード超過や路駐を減らしている。踏切りさえなくなれば渋滞はなくなる。
142	問14	なるべく住民立ち退きや、町の形を変えないでほしい
143	問14	計画案に賛成する。
144	問14	正式な説明を受けた覚えがないままに井の頭通りの大原交差点付近は開発が進んでいます。子どもの通学路の安全や工事内容に周知をしっかりと行ったうえで進めてほしいと思います
145	問14	早く実現化される様に努力してほしい
146	問14	コストを最小限に抑えて欲しい。
148	問14	騒音、振動を最小限におさえられるようにしてほしい。
151	問14	和田堀は災害時の避難スペースとしてしっかり確保してほしい
154	問14	トンネル化案にてお願いします。
156	問14	現在の案はとんでもない 絶対やめて欲しいです
159	問14	車の渋滞をみていると計画案は是と思いますが 人間より車にとって便利になるなら(この予想が私には出来ないので是としましたが)絶対反対です
161	問14	公園などを整備してほしい
162	問14	住民の立ち退きは理解を得られないと思う。
163	問14	踏切近くの渋滞を回避できるから。
164	問14	都は計画案の内容について地域への情報開示を適切に行うべきである。区は都に対し街づくりについて住民の声をしっかり伝えて欲しい。
165	問14	道路沿線の住宅への防音工事の助成や、沿道の合理的な土地利用計画の策定・実施をし、住民に犠牲を強いることのないようお願いする。一方で公害対策の費用や補償、土地買収の負担、道路跡地の売却も検討し、財政負担を軽減してほしい。
169	問14	今のままでよいのではと思います。
173	問14	信号を完備するように。現在は少ない。
174	問14	早期に完工して欲しい。歩道を広く、駐車可能部分を必ず設置の事。自転車道を完備。
175	問14	車がこの先、今迄のようなペースで増えていくのかを視野に入れ、最小限の拡充にとどめ、既存の設備・標識の整備点検に力を注いで頂きたい。いずれにしろ排気ガスでこれ以上空気が汚染されるのはゴメンです。
177	問14	今後人口が少なくなること及び車両の使用量(台数)が少なくなると推測されるので道路と交通機関(京王線)との関連で計画変更が望ましい。
178	問14	京王線の立体交差化が実現すればそもそも都道放射第23号線の建設は必要ないのではと思います。



No.	質問	記述内容
179	問14	移転対象となる住民について、どのように対応されるのか。京王線高架化と合せて考えると、地下化(23号線を)にする方法が良いように思える。
180	問14	代替案Aにより、23号線松原(交)渋滞緩和のみならず、20号松原(交)も渋滞緩和が期待される。高速永福利用車、下高井戸方面の渋滞は残るが、交通量調査で対策は練っていると思う。
181	問14	早期実現をのぞんでいます。
183	問14	・警備員の充実 ・情報の開示(提供) ・交通の流れ変化への対応は? ・住民の立ち退きについての説明 ・信号の設置場所は? ・電線電柱の地下化計画→具体化 ※京王線と交差の問題(開かずの踏切解消)(京王電鉄との関係)
184	問14	数10年前の計画を現状に合った計画に見直すことが必要ではないか。建設制限などの保障も必要でしょうがもっといい方法があるのではないかと。
185	問14	都が、給水所の改良計画と23号線を合わせて考えなかったことは大いに批判されるべきだと考える。給水所の土地を有効利用すれば、用地買収も少なく、環境もより守られる形にできたはずである。今から計画の大幅変更はむずかしいが、これから細部に対しては住民の意見を聞くべき。
186	問14	甲州街道、環七と大変交通量の多い道路をまたいでさらに住宅地の中に道路(交通量の多い)を作るのは大反対です。運転離れの若者が増え、少子化になる時代にむけて住民を犠牲にする道路が必要なのではないでしょうか。
187	問14	これからは低公害車が増えるでしょうから、排気ガス問題はしかたがないと思う。広い道を渡るのに老人や子供は大変かも。事故のない様にしてほしい。
188	問14	京王電鉄の高架化もであるが、大災害時のことも考え、周辺住民の安全環境に配慮した計画に練り直してほしい。
190	問14	計画案自体必要性を感じない。
191	問14	この道路の中心部は300mに渡って続く急カーブ道路(半径250m)です。ドライバーにとっても、歩行者にとっても沿道住宅にとっても危険がいっぱいの道路です。憲法に保障された「居住の自由」を奪うに足るこの道路の公共性、公益性は果たしてあるのでしょうか?
192	問14	50年以上前の道路計画をそのまま採用するのではなく、都と区は垣根を取り払い協力して、時代に合った住民の為になる最良の和田堀給水場と第23号線をつくるべきだったが、何も行われず、チャンスを失った。これからでも遅くはない!! 都と区は、住民を守る機能を取り戻して、住民の為になる第23号線を作ってほしい。
193	問14	地下トンネル案の採用を望む。
194	問14	末端の方の意見を聞いて下さい。
195	問14	道路について一言。昔はアスファルトでなめらかだったのですが最近の道路は荒いそれもつぎはぎでシルバーカーで歩くのにきれいな道を選びます。予算の都合もありますが…。
196	問14	何十年前の計画、見直しすべきだ。必要性を科学的に説明できないのは行政の暴力だ。都職員はもっとじゅうなんに仕事をしてほしい。
197	問14	地下化することにより、本来のまっすぐな道をつくることできる。電線・電柱を早期に地下化し、高齢者も子供も安心して歩くことできる美化された景観も緑地化による豊かな生活も早期に実現。
198	問14	早く着工してほしい
199	問14	やみくもに道路をつくるのではなく、時間帯やナンバーで制限して交通量を調整すればよいのでは。車通りの少ない時間帯もあるので多い時にあわせていたらいくら道路があっても足りない。
200	問14	縦横に幹線道路や高速道路が張り巡らされている東京でさらにこんな短い距離部分まで無理な変更を行う必要があるのか甚だ疑問に感じるし、立ち退きや住環境の破壊、健康被害などあまり価値を感じないもののため多大な犠牲を強いられるのはおかしい。
201	問14	一部立体化案はあるのか。世田谷区は細い道が多いので整備して欲しい。
203	問14	トンネル希望。
204	問14	必要でないと思うので計画を見直してほしい。
205	問14	早く進めてほしい。

No.	質問	記述内容
208	問14	そもそも何十年も前の計画をいまごろになって実行しようとする意味がわからない。この地域に暮らす者として新たな道路が必要とも思えない。渋滞しているのもごく限られた時間であり巨額の費用をかけて解消する価値もない。整備しても他ルートを使っていたクルマが押し寄せむしろ悪化する懸念がある。
209	問14	道路周辺の緑化には充分配慮して頂きたい。

(5) 問15 街づくりのあり方をめぐる意見

【問15：「松原・羽根木・大原」地域の今後の街づくりについて、ご意見がありましたら自由にお書き下さい。】

No.	質問	記述内容
1	問15	地下トンネルにして、緑道にし、子供達が安心して遊ぶ場所を設けて頂きたい。
2	問15	静かな住宅街であってほしい、交通量は少なく。
4	問15	仮に新道路ができてても現在の閑静な住宅環境は守ってほしい。
5	問15	大きなお屋敷があつと言う間に切り売りされ5戸～6戸の建売りにされ環境が益々悪くなる。町会には不参加、ゴミ出しなどずさん、挨拶もしない、街づくりになっていない
6	問15	都心に近い割に緑の残されているお宅も多く、古い街並を新しいものの方が良くなるという考えを改めて欲しい。
8	問15	京王線の踏切除去である程度解消されると思う。高齢社会に車、道路計画は必要か？反対！税金の無駄としか思えない！
9	問15	すでに計画が進行しており今の時点でのアンケートは無意味！！
10	問15	松原は住宅地であって商店街ではない、これからも。
11	問15	地下に道路を通し緑の多い環境に良い街づくりを希望します。和田堀給水所のさくら、つつじの開放を楽しみにしていましたのに両方とも見れなくなりとても残念です。
12	問15	町の中が不便になる
14	問15	松原1丁目の活動場所つき公園をなくさないで欲しいです。他に広い土地がないので、なくなれば何の活動も出来なくなります。そうなればますます隣同志のコミュニケーションが出来なくなり助け合いの生活が出来なくなると心配しています。
15	問15	このままでよい。
16	問15	地域にまとまりがほしい
17	問15	地域のまとまりがなく、下高井戸・笹塚に比べて町自体が立ち遅れていて、特に明大前・代田橋の繁栄のできなさに絶望する。
18	問15	この地域が世田谷区の外縁にあるためか街並みの整備や区の運動施設などの設置が遅れている様に思われる。この機会に住民に対して提供される公共的なサービスの向上も約束されてみるべきではないか。
19	問15	安全で静謐な住環境の維持を最優先にすべきだ。貴重な高台を市街化すべきではない。川を暗渠にした反省は全くしないのが官僚の害であった。
20	問15	道路の幅が狭すぎて通行(歩行・自転車)にとっても不便、自動車と人との通行を不安のない道路に改善して欲しい。
22	問15	代替案A・Bはグッドアイデアと思う。もう少し詳細にメリ・デメ等説明を聞きたい。
24	問15	道路の整った緑の多い安全な住みやすい街にしてほしい。
25	問15	給水所用地の公園、緑地化。
26	問15	昔から緑の多い街なのどそれを生かした街づくりをしてほしい。交通の便が良いわりに静かさが保たれている街でいてほしい。
28	問15	明大・代田橋駅付近には大型スーパーがないので(京王ストアは魚等の食品少なく物価も高い)、今後検討して頂きたいです。
29	問15	今のように住みやすく安全な街であることは前提にさらに便利になるとありがたいです。
30	問15	世田谷区は特に道路事情が悪い(道が細く一方通行が多い)ので、計画的な(将来)道路の整備が必要。
32	問15	明大前駅前にバスを入れなくてほしい。

No.	質問	記述内容
37	問15	せまい道路に車が入って来て毎日の生活に非常に不安を感じている。
38	問15	公園が少ないので(1丁目ではこの道路ができたら全くなくなる)困る。町会が分断される恐れがあるので困る。
40	問15	生きていないのでイメージが湧きません。道路で分断された家から代田橋までどうやって行くのだろうかの次元です。
41	問15	代田橋、明大前の駅前整備・スーパーやバスターミナル。明大前駅は駅ビルや東口設置。
42	問15	樹木や草花等絶やさないように欲しい。
44	問15	穏やかな住宅地を守るために街づくりについてもっと交流するべきと思う。
49	問15	この地域だけでなく日本の都市の道路の有り方について、ただ一言、公共の安全のため(一部の人々の利益のためでなく)個人の財産権とか自由権とかは認めるべきではない様に思う。世田谷の住宅地の道路を調べて下さい。せっかくセットバックした所に行政がなにもしないので、広く使えない所ばかりではないですか？
51	問15	明大前駅をはじめ鉄道駅の周辺が狭くて汚ないので整備してほしい。
52	問15	コミュニティバスを走らせてほしい。三軒茶屋、区役所、下北沢など。
53	問15	以前よりアパートなどが増え、緑も少なくなり、夜中の騒音など静かな住宅地が変化してきたと感じます。また空家なども多くなってきました。都心にありながらとても環境のよい住宅地という街になると良いと思う。
57	問15	松原1丁目が分割してしまう心配があります。
58	問15	もっと緑化して緑を多くしていただきたい。
59	問15	大型店舗、チェーン店の進出がすすみ地元個人商店が閉店に追い込まれ、大手企業、不動産業の利益だけに耳をかたむける傾向が多い。
62	問15	今後京王線の踏切がなくなると(地下化でも高架でも)環七の抜け道となって多くの車両が入って来る(生活道路に)この対策をどうするのか？
67	問15	子供達のあそび場を多くつくってほしいです。特に球技のできるような広いグラウンド等。
68	問15	このまま静かな街であってほしい
69	問15	良好な住宅地として維持してもらいたい。
70	問15	松原、羽根木、大原で集まって話し合う街づくりが必要(懇談会という狭い範囲ではなく)。松原、羽根木は特に緑の多い静かな街なので、ずっと静かな街であってほしい。
71	問15	この道路により、現・井の頭通りはどのようになるか、このまま道路でなく住宅地等への変更を行う必要がある。現在より住宅地を減少することへの対策は・・・。
73	問15	住宅地域について特別な街づくりが必要とは思われない。現状で十分である。防災の観点から各戸のセットバック、隅切りが法令通りきちんと行なわれるようにしてほしい。
77	問15	古き良き昔の景観を残したい。あまり色々変化させたいとは思っていません。
78	問15	住宅地として保養を望みます
79	問15	渋谷区笹塚区域と異なって、和田堀浄水場のおかげで静かな町並みを数十年維持することが出来たが大きく変化することになり反対です。
81	問15	桜やいちょうが伐採されて残念です。樹木の多い街になればうれしいです。路地を整備して緊急車両が通れるようになれば安心です。
82	問15	現在の静かで、まとまりのある街を、大切に残して行きましょう。もし、トンネル化案以外になったら、住民全員が連携し、大反対運動を実行しましょう。
83	問15	静かで以前通り(和田堀給水場)の緑を維持して貰えば一番よい。
84	問15	「松原・羽根木・大原」の街づくりは新井の頭通りの成功にかかっている。また、代田橋駅周辺も同時に開発・整備できれば良いと思う。
85	問15	羽根木地区に大型スーパーがほしい。
86	問15	車よりも人に優しい街づくりにする地域にすべし！！保育園や老人ホームを増やすべし！！
87	問15	・ゴミの集配について各家庭の玄関前に出す家もあります。指定集配所の整備が必要ではないですか？
88	問15	都道放射23号線(東京都計画)が実施されたら静かな町が台無しになる。
89	問15	緑のもっと多い街にしたい。6、7年前は鶯の鳴き声がきけたのに、今は全然聞くことが出来ません。ふえ続けている空き家の持ち主に積極的に連絡をして、改善の方法等相談にのって欲しいです。

No.	質問	記述内容
90	問15	せまい道路に電柱がたくさん立っており、この機に地中化してほしい。
93	問15	住宅地としての適地を残して欲しい。
94	問15	年寄りばかりを重視したらダメ。どうせ10年すれば、別の地域の老人ホームに行く。
97	問15	緑が多い木がとても気に入っています。なるべく今の自然、景観を壊さないようにして下さい。
99	問15	可能な限り閑静な住宅街を守りたいが、空き家が増えるのは良くない。
100	問15	子供達、老人の方、又、自転車通りを作ることでお互いにスムーズに使用できるので整備してほしい。又、子供達が遊べる公園、芝生のあるところがほしい！
102	問15	今のままがよい。羽根木神社を残してほしい。
104	問15	現状をなるべく維持してほしい。
105	問15	駅周辺の活性化がもっと必要ではないですか。永く住んでいますが、昔と全く、かわっていません。駅前周辺の商店オーナーさんの発想転換すべしです。
111	問15	できるだけ緑を残してほしい。
112	問15	緑と公園(小さくても)は残して欲しい。
113	問15	街中に道路を通す事、環七・甲州街道からのう回車の乗り入れ禁止し、住民保護を優先すべきである。乗り入れ車は水道局の一部を駐車場にしてそこから街内に入る方法がある。
114	問15	給水場は桜の名所でした。ぜひ復活をのぞみます。
115	問15	代田橋駅周辺のまちづくり、活気のある町にしてほしい。浄水場を緑のある公園にしてほしい。
116	問15	新宿に近い閑静な住宅街を守りたい。
117	問15	道路の整備計画から実行までの期間が長すぎる。モヤモヤした気持ちが続くのもっとときばき出来ないものか。住みやすさを一番に考えた街づくりをしてほしい。
119	問15	歩道、自転車道が確保された道路整備
120	問15	今のままで充分だと思えます。大型の箱モノではなく、小ちんまりした今の街が好きです。ただ防災対策だけはしっかりしてほしいと思えます。
122	問15	小さな家が密集し、道路も狭いにもかかわらず、車(トラック)が結構なスピードで走っているので、もう少し車と歩行者が安心して通れる道が増えてほしい。
124	問15	静かな住宅が変わってほしくないです。
125	問15	緑が多い街を希望します。
126	問15	京王線代田橋駅も高架が検討され、周辺も変わっていくと思いますが、赤ちゃんからお年寄り迄暮らしやすい町になって欲しい。
127	問15	和田堀給水場がデンと居座っているため代田橋駅周辺の開発は他と較べて非常に遅れている。給水場敷地は最小限にコンパクトにして便利な開発を計ってほしい。
129	問15	もっと緑化や公園というか緑のある道、ランニングのできる道に力をいれていただきたいです。井の頭通りも上原へ向かうとケヤキ?の街路樹が印象的で緑が多い印象ですが世田谷は少なくさみしいいつも思っています。
133	問15	代田橋駅近くに広場がほしい。
135	問15	道路が広くなると住人の過疎化、車の往来がはげしくなります。それによりビル化が進みます。むこう3軒両隣りのおつき合い、生け垣の四季の樹木ある地域に。
136	問15	地下トンネルなら最良ですね
137	問15	地域の輪の確立。年寄りだけの町内会は無意味。この工事、税金が使われているんですね。私達の血税が・・・馬鹿馬鹿しい限り。一体いつ完成するのか、それが一番知りたい。
138	問15	羽根木通りは一方通行にしてからさびれたと思う。電柱や電線は地下にうめて、火事や地震の時逃げられるよう整備した方がよいと思う
140	問15	あまりイジリまわさなくても住めば都。環七が渋滞するからそれを回避する車が住宅街を爆走します。環七を三車線にし大原交差点の右左折を円滑にすればおのずと井の頭もよくなります。
143	問15	地域の美化になれば良いと考える。

No.	質問	記述内容
144	問15	これまで、とくに不便を感じたことがなく井の頭通りの渋滞は仕方のないことと理解していたので、どうしても開発が必要なことなのか誰のための変更であるのかよく考えてほしいです
145	問15	駅前の開発(代田橋駅) 片寄った店しかなく、不便である
147	問15	老人家庭なのでなるべく早く工事を希望します。
148	問15	歩道の十分な確保、緑化、騒音振動のない街づくり
149	問15	とにかく緑を多くしたい。緑地帯を多くつくってほしいです。
152	問15	商店が寂れている。
153	問15	2拾年前に京王線代田橋驛前を広げて驛前広場を作る由でしたが一部に小地主が反対しまして出来なかったのが残念です
154	問15	幅の広い道路が出来ると一つの町が分断されるので出来るだけ多くの道路を越える方策が必要
156	問15	緑を減らさないで欲しい。せり沢さん宅の樹木をたくさん切っしまい、開発してしまった事は誠に残念。世田谷の宝であったのに！
157	問15	住民が気軽に集まれる施設があればと思います。
158	問15	これ以上開発の必要ない
159	問15	ごちゃごちゃと小さな昔っまいよい町と思って住んでいますので、かきまわさないで下さい。車の量が少なくなれば今のままでなんの不自由もない故にこの計画をいらないのにおもいました。
160	問15	給水所跡地を利用し、中高年の人々を集めて体操、ストレッチ、筋力トレーニングを行ない高齢化対策に役立て、デイサービス、地域の小中高生や人々が気軽に集まれる場所にして個立化を防ぐなどして 地域の心や体の健康を考える街づくりを目指してほしい。
161	問15	公園が少ないので、緑を多くしてほしい
162	問15	とにかく買い物不便。深夜までやっているドラッグストアや良質のスーパーが欲しい。あと大原2丁目付近の公園がやたら汚い。ホームレスもいる。どうにかしてほしい。図書館ももう少しほしい。
164	問15	各地域の特性を生かした現況をふまえた街づくりを地域住民と一体になってやるべきである。
165	問15	商業地を増やしてほしい。
173	問15	住宅地域として、環境を維持するように。23号の両側に並木を作るように。
175	問15	道巾の狭い所が多いが、全てを車に便利にする必要はない。曲がりつつ歩く楽しみも人間には必要である。車が入ってこられない道があるからこそ年寄りにも安心して楽しんで歩け、子供とも手をつないでゆっくり歩けると思う。先の見えない道、発見など、期待やワクワク感を子供達に味合わせてやりたい。
177	問15	東京都、世田谷区及び国(一部?)等の税金が他に使用されることが望ましい。もっと幼児子供等に必要な施設及び資金に使うべきと考える。将来の日本国民の為に是非とも思う!!
179	問15	今日まで静かな(副都心に近い割には)地域であったが、時代の流れとは言うものの、若干のさびしさを感じる。
183	問15	・電線、電柱の地下化 ・緑化の推進 ・公園の整備 ・情報の提供
184	問15	自転車・歩行者保護を十分にしてほしい。歩道や信号設置、カーブでの速度制限など。
185	問15	住民の中で意見が異なるのはある意味しかたがないが、対立が起きないことを望む。直接の利害関係がないにもかかわらず、反対意見を声高に言う、ごく一部の人をにがにがしく思っている。
186	問15	街づくりは住民の考えや意見を尊重してこそ住みやすい。いい街づくりができると思いますので、今回の道路計画をきっかけに世田谷区も一層お力をいただきたいとします。又、今回街づくりに取りこんで下さるスタッフの皆様に大変感謝して下さり、期待して下さるので宜しくお願いします。
187	問15	明大前の駅前だけ賑やかなので、井の頭通りに面した場所に便利なお店がふえてほしい。
188	問15	明るく治安の良い街づくり(アパートが増え、人通りも少ない住宅地のため治安悪化が案じられる。)
191	問15	松原・羽根木・大原の区民のほとんどは、広域避難場所が甲州街道を渡った明治大学付近です。この地域に足りないのは道路より広場や公園です。将来、和田堀給水場の一部が避難所になるかもという話がありますが、そうだとしたら、敷地内の道路面積がなければ、もっと区民の命が守られるでしょう。
192	問15	人口密度を適当に保つために狭小なアパートや住宅を制限する。近くに大きなスーパーなどがあるので、この地域の発展を急ぐ必要はない。現在程度で充分であるとする。

No.	質問	記述内容
193	問15	これ迄の良い環境を維持してほしい。
194	問15	松原ですので影響はないと思っている。
196	問15	道路ができると都が何と言おうと住環境が破壊されコミュニティーもだめになる。この時代にそうしたことがおきることは悪夢だ。
197	問15	道が細いのに電柱がじゃまをし、高齢者の多い街なのに介護者(家族)と手をつなぎ横に並んで歩くことができない大変危険な街です。救急車・消防車が電柱がじゃまで入れない。明大前駅は井の頭線と京王線が交差する重要地点ですがロータリーも中途半ばにしかできておらず、良質なスーパーもない。タバコのポイ捨てが多いので街全体でキャンペーンをやってほしい。車の一方通行に対し自転車がスピードを出して逆走してくるのでケン(自転車のマナー違反)。
198	問15	木がほしい(緑)
199	問15	車優先で歩道が突然なくなったりするところがあるので、人優先で考えてほしい。
200	問15	これ以上、緑や人間が居心地よと感じる環境をなくさないでほしい。
201	問15	京王線の踏切をぬける(通過する)のが現在一番の問題、不安点である。道路拡張して欲しいので計画は賛成。
203	問15	人口減となるので、なるべく道路は現状維持で最近の若者の車離れもあり拡張は不必要。
205	問15	通過する車は地下へ、周辺地域は狭い道が多いので一方通行を取り入れたい。
208	問15	和田堀給水所があることで中途半端に開発されず閑静であることがこの地域の一番のよさ。新宿等の繁華街も近くこれ以上便利になる必要も感じない。防災上の不安はあるが道路整備より老朽化した住宅を耐震、耐火建築に建て替える支援に税金を使うべき。

## 17 問7及び問13～問15自由意見の分類と集計

「自由回答法」によって回答を得た問7、13、14、15の4問については、どのような意見がどのくらいあったかも集計した（前16項参照）。方法としては、まず、すべての回答をカードに書き出した。次にそのカードを読みながら、内容が似たカードを集めてグルーピングし分類した。最後にカードの集合体であるグループ（「島」）をラベル化し、その島に含まれるカード数はそうした意見を書いた者の人数になるのでそれを集計した。本項ではその結果を示す。

### （1）問7 道路の改修に伴う不安

【問7：将来、道路の改修が行われるとした場合、工事中、あなたはどのような事に不安を感じますか？不安を感じる事がらを、下欄に自由にお書き下さい。】

#### ア 日常生活が侵されるのが心配

- ・工事中の騒音が日常生活を侵す<85人>
- ・工事中生ずる振動が心配<35人>
- ・大気汚染や工事中の粉塵等、環境破壊が心配<28人>
- ・工期が長期化するのが心配<17人>
- ・工事中の防犯対策に不安<7人>
- ・工事で生ずる事故が心配<6人>
- ・平穏な日常生活が道路改修で分断されるのが悲しい<4人>

#### イ 交通事故が心配

- ・道路の混雑と交通渋滞が困る<25人>
- ・高齢者や子供等への交通事故が激増するのではないかとこの心配<17人>
- ・工事車両により、車の出入りが不便になる<17人>

#### ウ 道路計画は再検討すべき

- ・道路の改修でかえって不都合が生じ不便になる。個々の住民の立場に立って対策を考えるべき<27人>
- ・工事中も又、完成後も交通量が多くなり移動に困難をきたす<14人>

#### エ 統括的な対策が必要

- ・土地を取り上げられた者、道路ができて得をする者等あまりの不平等に矛盾を感じる。皆、平等になるように税対策なども考えるべき<7人>

#### オ 道路計画には強く反対

- ・住宅の真ん中を通すこのバカげた計画には反対の声も多く、現実には実現が難しいのではないかと<5人>
- ・街の景観が変わってしまうので困る<3人>
- ・立ち退きを強制される事には断固反対<3人>

#### カ とくに不安は感じない

- ・工事は十分検討して行われるはずなのでとくに不安は感じないし、仕方がない<8人>
- ・手抜き工事が心配なので、キチンと監督して欲しい<3人>
- ・不安については情報もなく何とも言えない<3人>

#### キ その他

- ・周辺で計画されている京王線の高架化との関係をもっと検討すべき
- ・情報が開示されないのが不安「新しい道路では電柱の地下化を図るべき
- ・道路拡張に伴う風評被害が心配」「道路の点検修理も含め検討すべき等の意見がみられた。

### (2) 問13 土地の用途地域変更について

【問13：都道放射第23号線の整備にともない、周辺の土地の用途地域が変更される場合があります。

(例えば建物の高さや容積率の制限など) この件につきご意見がありましたら自由にご記入下さい。】

- ・用途変更には反対であり、今のまま現状維持で良いと思う<46人>
- ・どのように用途変更がなされるのか分からなく判断できないが、悪くならないことを望む<19人>
- ・条件が良くなるのならば用途変更があっても良い<19人>

### (3) 問14 東京都や区に対する意見

【問14：都道放射第23号線の計画案について、都や区に対してご意見がありましたら自由にご記入下さい。】

#### ア 計画案そのものに問題があり反対

- ・交通状況は変化しているのに昔作成した計画案で進める事に行政の怠慢を感じる。計画案は絶対、再検討すべき<43人>
- ・そもそも計画案そのものが間違っており反対<11人>
- ・放射第23号線計画は京王線立体化と完全に連動する。それとの関係の中で検討が進められるべきで、独自に実行されるのはおかしい<7人>
- ・居住環境が変わったり、立ち退きを要求される事は我慢できない。街を変えないで欲しい。<3人>

#### イ 計画案の練り直しをして欲しい

- ・住民への十分な説明もなく、情報公開も不備。住民の意見もただ聞き置くだけ。地元の声にもっと耳を傾けるべき<19人>
- ・地下トンネル化案が最良の方法であり、再検討して欲しい<12人>

#### ウ さまざまな条件に配慮して進めて欲しい

- ・放射第23号線の計画案には賛成だし、できるだけ早く進めて欲しい<19人>
- ・環境問題に十分、配慮して計画を進めて欲しい<10人>
- ・コストを削減し財政負担を少なくすべき<3人>
- ・立ち退き料は十分保障すべき<1人>

### (4) 問15 街づくりのあり方をめぐる意見

【問15：「松原・羽根木・大原」地域の今後の街づくりについて、ご意見がありましたら自由にお書き下さい。】

#### ア 現状の街で十分満足

- ・現状の静かでまとまりのある街を維持し、大切に残していきたい<30人>

#### イ 街づくりを進めるなら環境の優れた街にして欲しい

- ・公園を整備したり並木道を作ったり緑豊かな街をつくって欲しい<31人>
- ・駅前の商店街の再開発、保育園・老人施設、図書館・避難所等の公共施設を充実して欲しい<20人>
- ・防災や治安に力を入れた街にして欲しい<12人>
- ・地化トンネル化等、予想される大量の車をスムーズに流せるような案を検討して欲しい<5人>

#### ウ 住んでいる人中心の街づくりが必要

- ・地域住人の人間関係を重視したコミュニティづくりを中心にした街づくりが必要<14人>
- ・歩道と車道、自転車道の区分など道路の整備が必要<12人>
- ・車より人にやさしい街づくりを望む<7人>



- ・住民主体・住民参加の街づくり運動が必要< 5人>

エ その他

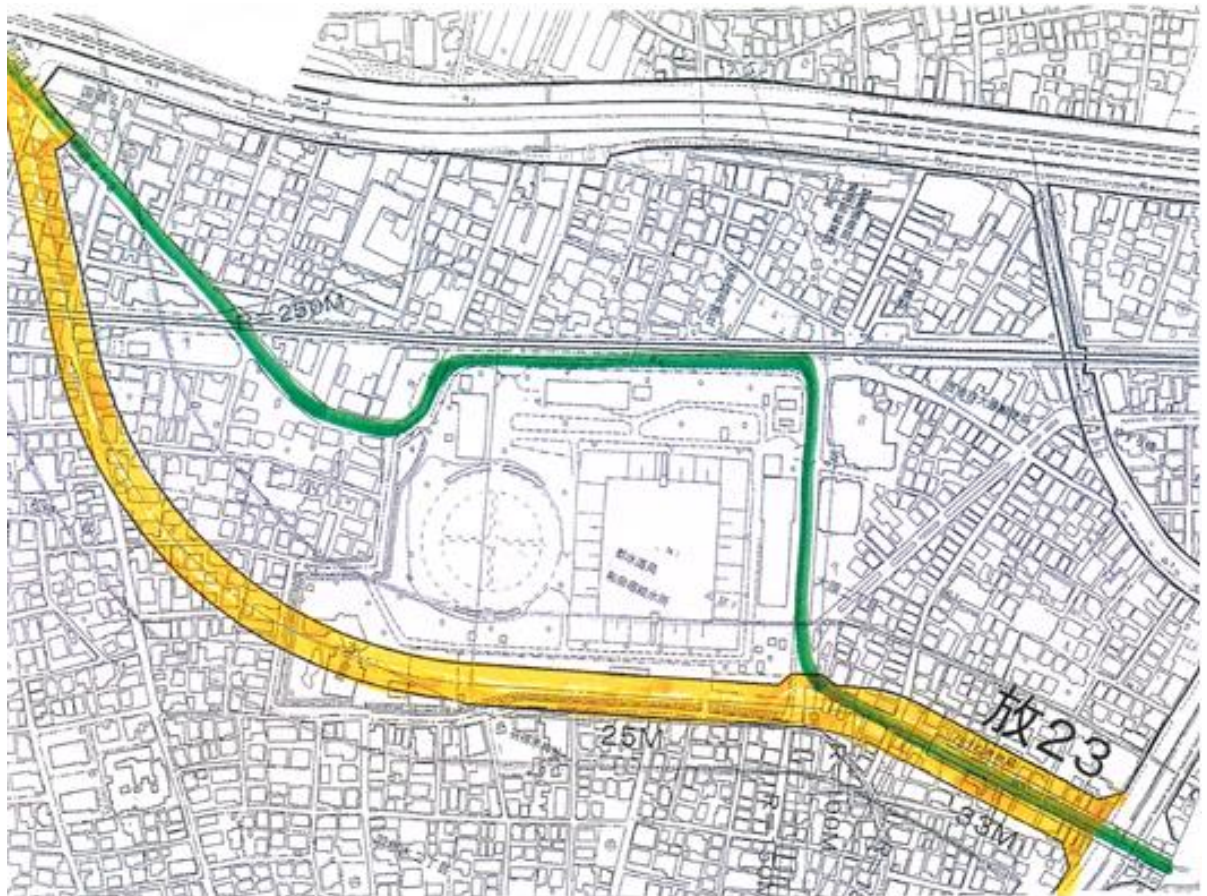
- ・大型店舗・チェーン店の進出が進み、地元商店の衰退が心配。大手企業や不動産業の利益が優先するのは困る
- ・開発も良いが、それで土地の評価額が上がり税金が高くなるという難点もある等の意見もみられた

参考資料

1 アンケート参考資料

# 参考資料 (1)

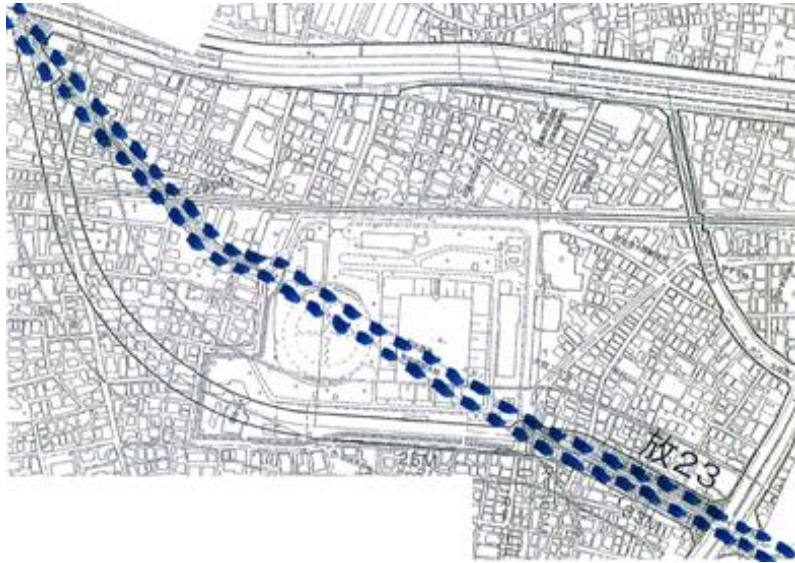
## 【 都道放射第23号線 ・ 東京都計画案 】



1. 起点は大原二丁目交差点(環状七号線)、終点は松原交差点(甲州街道)です。
2. 道路の幅員は25メートル(一部33メートルの箇所があります。)
3. 構造は「自動車道、自転車道、歩道」で中央分離帯もあり、また、歩道緑化および電線、電柱の地中化計画もあります。
4. 自動車道の車線は停車帯を設けた片側1車線、両側2車線です。
5. 住民の立ち退きが必要となります。
6. 道路整備により、交通の流れが大きく変化して周辺住民の方の生活に影響すると予想されます。

## 参考資料（2）

### 【 代替案A・地下トンネル化案 】



1. 和田堀給水所の南東端から北西端に向かう一直線の地下トンネル化する案です。
2. トンネル入り口を環状七号線東側、出口を甲州街道先の永福町辺にして、大原二丁目及び松原交差点の渋滞が緩和されます。
3. 住民立ち退きが回避されます。
4. 和田堀給水所の地下を利用するため東京都水道局の協力が必要です。
5. 建物の用途や容積率を規制する用途地域の変更に限定的になると予想されます。
6. 道路整備が必要ないので、周辺住民の方の生活に影響しません。

### 【 代替案B・円形状周回道路案 】



1. 和田堀給水所を取り囲む道路を円形状に整備して、一方通行の周回道路にする案です。
2. 松原交差点から大原二丁目交差点へ向かう車道(2車線)は現・井の頭道路を一方通行道路として使用し大原二丁目交差点からは給水所南側・西側の境界線に沿って2車線の一方通行道路を新たにつくります。
3. 住民の立ち退きは少数におさえられます。
4. 和田堀給水所の敷地の一部を利用するため東京都水道局の協力が必要です。
5. 一方通行にすることにより、交通の流れが変わって周辺住民の方の生活に影響すると予想されます。

# 《 新井の頭通り(都道放射第23号線)についてのアンケート 》

- このたび、明大前駅周辺地区街づくり協議会では、地元住民の方々のご意見をお聞きして、今後の地域街づくりのための基礎資料にするため、アンケート調査をおこなうことになりました。  
東京都が計画しています、井の頭通りをルート変更する都道放射第23号線の道路建設計画について周辺地域にお住まいの方々から率直なご意見をうかがい、今後東京都や世田谷区に住民の意見として提案する資料の一つといたします。
- アンケートは無記名でご記入いただき、内容はアンケートの集計分析のみに使用し、統計資料は本来の目的以外には一切使用いたしません。結果の公表時などにおいても回答者個人が特定されることはございませんので、是非ともご協力下さいますようお願い申し上げます。
- 回答は番号に○印をつけるものと、自由にお書きいただくものがあります。各質問の順番に従ってお答え下さい。尚、ご記入は黒のボールペン、サインペン、万年筆等をお使い下さい。回答いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒(料金不要)に入れて、郵便ポストにご投函下さいますよう、お願いいたします。
- 本アンケートの企画、配布範囲、方法、設問内容の責任は明大前周辺地区街づくり協議会にあります。
- 本アンケートの配布と回収は国土館大学理工学部・寺内義典研究室にお願いし実施いたします。またアンケートの返送先は国土館大学とし、回答済みアンケート用紙は厳重に管理いたします。  
返信先は同封封筒に記入済です：国土館大学理工学部・寺内義典研究室 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1

<b>アンケート企画</b>	<b>明大前駅周辺地区街づくり協議会</b> 〒156-0043 東京都世田谷区松原1-1-15 甲斐健二郎(会長) <a href="http://www.meidaimaemachizukuri.org/">http://www.meidaimaemachizukuri.org/</a>
本件問合せ連絡先：03-3321-0467 甲斐(かい) 気付 折り返しアンケート担当者よりご連絡いたします	

※本活動は「公益信託 世田谷まちづくりファンド」の助成を受けています。

問1 あなたは、都市計画道路「放射第23号線」(井の頭通り)の計画案をご存じでしたか？  
一番近い回答を選んで、あてはまる番号に○印をつけて下さい。(○は一つだけ)

よく知っていた	ある程度知っていた	あまりよく知らなかった	まったく知らなかった
1	2	3	4

問2 では、「放射第23号線」の計画案について、どの程度関心がありますか？(○は一つだけ)

非常に関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない
1	2	3	4

問3 「放射第23号線」が完成した場合、道路周辺の環境に関してどの程度、気になりますか？  
(1)～(5)のそれぞれの項目についてお答え下さい。(○は各一つずつ)

	非常に気になる	ある程度気になる	あまり気にならない	まったく気にならない
(1) 車の騒音・振動については・・・	1	2	3	4
(2) 交通量が増えることについては・・・	1	2	3	4
(3) 車による大気汚染については・・・	1	2	3	4
(4) 交通事故の不安については・・・	1	2	3	4
(5) 景観が変わることについては・・・	1	2	3	4

問4 道路が完成すると住民の各層にどの程度、影響があるとお考えになりますか？  
 (1)～(5)のそれぞれの項目についてお答え下さい。(○は各一つずつ)

	非常に 影響がある	ある程度 影響がある	あまり 影響がない	まったく 影響がない
(1) 乳幼児には、	1	2	3	4
(2) 子供(中学生まで)には、	1	2	3	4
(3) 成人には、	1	2	3	4
(4) お年寄りには、	1	2	3	4
(5) 障がい者には、	1	2	3	4

問5 同じく、道路の構造や仕様は、どの程度必要だと思いますか？  
 (1)～(5)のそれぞれの項目についてお答え下さい。(○は各一つずつ)

	絶対 必要だと思う	ある程度 必要だと思う	あまり必要だと 思わない	まったく必要だと 思わない
(1) 歩道の十分な広さ	1	2	3	4
(2) 自転車道の十分な広さ	1	2	3	4
(3) 道路周辺の緑化	1	2	3	4
(4) 道路標識や案内板の充実	1	2	3	4
(5) 電柱の地下化等の整備	1	2	3	4

問6 「放射第23号線」が完成した場合、それはあなたにとって便利になりますか？不便になりますか？  
 (○は一つだけ)

非常に 便利になる	ある程度 便利になる	あまり便利に ならない	むしろ 不便になる
1	2	3	4

問7 将来、道路の改修が行われるとした場合、工事中、あなたはどのような事に不安を感じますか？  
 不安を感じる事がらを、下欄に自由にお書き下さい。

問8 ≪ 以下は別紙「参考資料」をご覧になってお答えください。≫  
 それでは、都道放射第23号線の「東京都計画案」について全体的にみてどう評価しますか？  
 (○は一つだけ)

とても 評価する	ある程度 評価する	あまり 評価しない	まったく 評価しない
1	2	3	4

問9 では、参考資料の代替案A「地下トンネル化案」についてはどう評価しますか？  
 (○は一つだけ)

とても 評価する	ある程度 評価する	あまり 評価しない	まったく 評価しない
1	2	3	4

問10 次に、参考資料の代替案B「円形状周回道路案」についてはどう評価しますか？  
 (○は一つだけ)

とても 評価する	ある程度 評価する	あまり 評価しない	まったく 評価しない
1	2	3	4

問11 「東京都計画案」と「地下トンネル化案」と「円形状周回道路案」の3案を比較して、あなたご自身はどの案が最も良いと思いますか？ 二番目に良いと思うのはどれですか？ 三番目だと思うのはどれですか？（○は各一つずつ）

東京都 計画案	地下 トンネル化案	円形状 周回道路案
1	2	3
1	2	3
1	2	3

- (1) 最も良いと思う案 .....  
 (2) 二番目に良いと思う案 .....  
 (3) 三番目だと思う案 .....

問12 では「最も良いと思う案」を選ばれた理由は、次のどちらですか？

(1)～(9)のそれぞれの項目について「はい」「いいえ」でお答え下さい。  
 (○は各一つずつ)

	はい	いいえ
(1) 完成時期が早い方が良いと思うから .....	1	2
(2) 住民の立ち退きはやむをえないと思うから .....	1	2
(3) 周辺生活道への車の進入はやむをえないと思うから .....	1	2
(4) 高齢者(及び介護者)にとって暮らしにくくなると思うから ..	1	2
(5) 乳幼児・児童(保護者)にとって暮らしにくくなると思うから .....	1	2
(6) 住宅地が変化してしまうと思うから .....	1	2
(7) 総建設費(含む土地収用費)が余り多くならないと思うから	1	2
(8) 沿道地域の開発が必要だと思うから .....	1	2
(9) 閑静な住宅地を守りたいと思うから .....	1	2

- (1) 完成時期が早い方が良いと思うから .....
- (2) 住民の立ち退きはやむをえないと思うから .....
- (3) 周辺生活道への車の進入はやむをえないと思うから .....
- (4) 高齢者(及び介護者)にとって暮らしにくくなると思うから ..
- (5) 乳幼児・児童(保護者)にとって暮らしにくくなると思うから .....
- (6) 住宅地が変化してしまうと思うから .....
- (7) 総建設費(含む土地収用費)が余り多くならないと思うから
- (8) 沿道地域の開発が必要だと思うから .....
- (9) 閑静な住宅地を守りたいと思うから .....
- (10) その他の良いと思う理由がありましたら、下欄に自由にご記入下さい。

問13 都道放射第23号線の整備こともない、周辺の土地の用途地域が変更される場合があります。(例えば建物の高さや容積率の制限など) この件につきご意見がありましたら自由にご記入下さい。

問14 都道放射第23号線の計画案について、都や区に対してご意見がありましたら自由にご記入下さい。

問15 「松原・羽根木・大原」地域の今後の街づくりについて、ご意見がありましたら自由にお書き下さい。

問16 最後に、アンケートの統計分析のために、以下の項目にお答え下さい。

(1) あなたはどちらにお住まいですか？

松原1丁目	羽根木2丁目	大原2丁目
1	2	3

(2) あなたは次のどの地域にお住まいですか？

23号線の 予定地域	23号線沿道の 30m内地域	それ以外
1	2	3

(3) お宅の住居形態は？

一戸建て住宅	集合住宅
1	2

(4) お宅の土地は？

土地保有	借地
1	2

(5) お宅の建物は？

持ち家	借家
1	2

(6) 何年前からこちらにお住まいですか？

	年くらい前から
--	---------

(7) ご家族(同居人)全員の方の、性別と年齢を下欄にお書き下さい。

なお、このアンケートをご記入いただいた方は、世帯主・同居者欄に○印をつけて下さい。

	性別	年齢
世帯	1)男 2)女	1) 0～5歳 2) 6～19歳 3) 20～39歳 4) 40～59歳 5) 60～79歳 6) 80歳以上
同居	1)男 2)女	1) 0～5歳 2) 6～19歳 3) 20～39歳 4) 40～59歳 5) 60～79歳 6) 80歳以上
同居	1)男 2)女	1) 0～5歳 2) 6～19歳 3) 20～39歳 4) 40～59歳 5) 60～79歳 6) 80歳以上
同居	1)男 2)女	1) 0～5歳 2) 6～19歳 3) 20～39歳 4) 40～59歳 5) 60～79歳 6) 80歳以上
同居	1)男 2)女	1) 0～5歳 2) 6～19歳 3) 20～39歳 4) 40～59歳 5) 60～79歳 6) 80歳以上
同居	1)男 2)女	1) 0～5歳 2) 6～19歳 3) 20～39歳 4) 40～59歳 5) 60～79歳 6) 80歳以上
同居	1)男 2)女	1) 0～5歳 2) 6～19歳 3) 20～39歳 4) 40～59歳 5) 60～79歳 6) 80歳以上
同居	1)男 2)女	1) 0～5歳 2) 6～19歳 3) 20～39歳 4) 40～59歳 5) 60～79歳 6) 80歳以上

(8) あなたご自身はこの一か月位の間に、以下の乗り物をお使いになりましたか？(○はい/×でも)

その中で、最も多くお使いになった乗り物を、一つだけ選んでお答え下さい。(○は一つだけ)

	自転車	バイク、二輪	自動車	電車	バス	タクシー
一か	1	2	3	4	5	6
最も	1	2	3	4	5	6

◎ アンケート調査にご協力頂き、有難うございました。 ご回答を確認してから同封の返信封筒に入れて 12月20日頃までに、郵便ポストに投函して下さい。(料金は不要)

2016年3月 作成：明大前駅周辺地区街づくり協議会